

て、立ち上がりは不明瞭である。粗粒の砂、細礫、黄褐色粒を含む濁った灰褐色土で埋没し、その上層に黄褐色粒子を多量に含む黒褐色土が載る。その上位は、砂質の、圃場整備以前の耕作土となる。

**3号溝** 2号溝と接するように、平行して走る。北西端は5号溝に切られ、この部分では、深さ10cm、幅50cm程しかない。5号溝との接点のすぐ東部分から、底部に細長い落ち込みが重なり合う状況が見られ、深くなると共に、急に幅を増し、南東部の、谷状地形への落ち込み部では、幅3m、深さも部分的に40cm近くになる。この落ち込み部には、流路をふさぐように河原石が置かれる。比較的大きなもので、南側の大きな石は最大長1mを越えている。また、谷地形の中にも礫の列が、3号溝の流路を延長したように延びている。2号溝との間隔は0.8～1mほどで、2号溝とともに、道の側溝的な機能を有するものと考えられる。

**4号溝** 北東から南西方向への走行を有する。北東部は谷地形に切られ、南東部は調査区外に延びる。幅1.5～2mで、深さ20cm弱の規模である。3号溝との切り合いは明瞭でないが、谷状地形との接点部では、3号溝の礫に流路が遮られることになり、3号溝より古い時期のものと考えられることができよう。方向や規模の点から、1号溝の延長に当たるものとも考えられるが、埋没土についての記録を欠く。

**5号溝** 北から南へ延びる。北部は調査区外に延び、幅1.2m、深さ10cm弱、南端は不定形に広がって終端を形成する。終端部は深さ30cm弱あるが、砂で埋没し、砂質の、圃場整備以前の耕作土がその上に載る。3号溝を切る。人工的な溝ではなく、洪水に伴う流水の痕跡と考えられよう。

**6・7号溝** 2区東端にある。6号溝の南終端と7号溝の北終端が接するように検出されている。6号溝は最大幅2m、深さ20cm、7号溝は最大幅2m、深さ10cmほどであるが、ともに明確な壁を持たず、形状も明確に捉えられない。5号溝と同じく、人工的な溝ではなく、洪水に伴う流水の痕跡と考えられよう。

### 3 3区の調査

**概要** 3区では4面にわたる調査を行った。3区は、中世、青柳屋敷が所在した場所として知られており、発掘調査も、これにかかる遺構の検出に留意し、耕作土直下を第1面として調査を行った。しかし、館の存在を示す遺構は認められていない。また、耕作具痕によると考えられる堆積土の乱れが、この面から既に認められ、第2面のAs-B下面で、この耕作具痕を明確に検出している。第3面の水田、第4面の畠は共に、FP泥流中の遺構面という予想外の調査となった。

#### (1) 第1面・2面の調査

**概要** 第1面は、耕作土を除去した面に当たる。地山は、標準土層2層の、As-Bを混入する暗褐色土である。直接的に、この面の時期を示す鍵層はないが、As-Aを含まないこと、内耳鍋破片等が出土していること等を加味すると、中世を中心とする時期に帰属する面として捉えられよう。第2面はAs-B下面である。調査区西端部の敷条を除いて、下芝天神遺跡においても広範囲に認められた耕作具痕が、As-B除去後の第2面

において明確に検出されている。この部分は、第1面調査時に、土壤攪乱が激しいとして記録された範囲に一致した。従って、耕作具痕は、第1面、あるいはその上位の土層から加えられた人為の結果であることが把握された。なお、As-B下では、水田・畠の痕跡は認められない。

### 耕作具痕

耕作具痕は3区の東部で検出された。第1面においてすでに、乱された状態のAs-Bが広がりを持って検出され、耕作具痕の存在が予想された。それぞれの耕作具痕は、As-Bを除去した、第2面で明瞭に捉えられた。直線的に耕作具に切られた部分を弦部、崩れた部分を弧とする、半円形から三日月形を呈する。弦部の長さ11~18cmほど、As-B下面からの深度5~9cmほどの大きさである。耕作具の刃先のみが5層の上面に当たったものと思われる、紡錘形を呈する痕跡も多い。

耕作具痕は、西部で北東—南西方向に直線的な区画をなして集中し、ここから南東にむけて、徐々に密度を減じて散在状態となり、再びやや密度が上がり、再び散在する分布状態を示す。2条の帯状の密集があり、その東南側にそれぞれ散在的な分布が見られることになる。西側帯状部の、特に西側部分では、半円形を呈する耕作具痕の弦部が、北東を向いて並ぶ傾向が強い。大まかには、等高線に沿うような形での行動の痕跡であることが想定される。西端部が直線的にそろることから、ここで何らかの境界があり、これに行動が規制されたものとも考えることもできる。第1面では、西端部のラインに沿うように、溝状の窪みがあり、これが何らかの境界線を成していた可能性もあろう。

弦部が北東を向く耕作具痕は、西端部から幅1.5mほどの範囲を占め、北方では密度がやや粗となり、調査区南壁近くでは西へやや広がって、L字形の帯状分布を示す。このL字に囲まれるように、弦部が東を向く一群が認められる。この東に、密度のごく低い部分を挟んで再び、弦部を北東に向けた耕作具痕の、帯状分布が認められる。西側の帯状分布域との間は6mほどある。この東では、耕作具痕の密度はごく低くなり、弦部方向もばらつきが大きくなっている。

ここでは、As-KKの堆積が確認できないが、As-B混土の厚さは10cm程ある。近接地点において、As-BとAs-KKには、ほとんど間層がないことを考えれば、耕作具痕の所属時期は、As-KK降下時より相当下のものと考えられる。

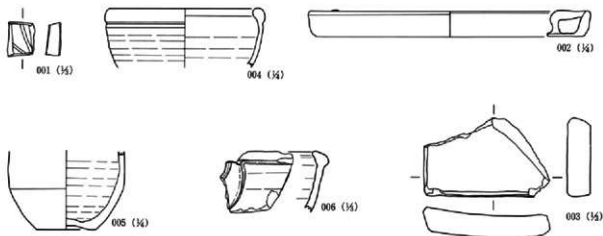


図232 3区の遺物

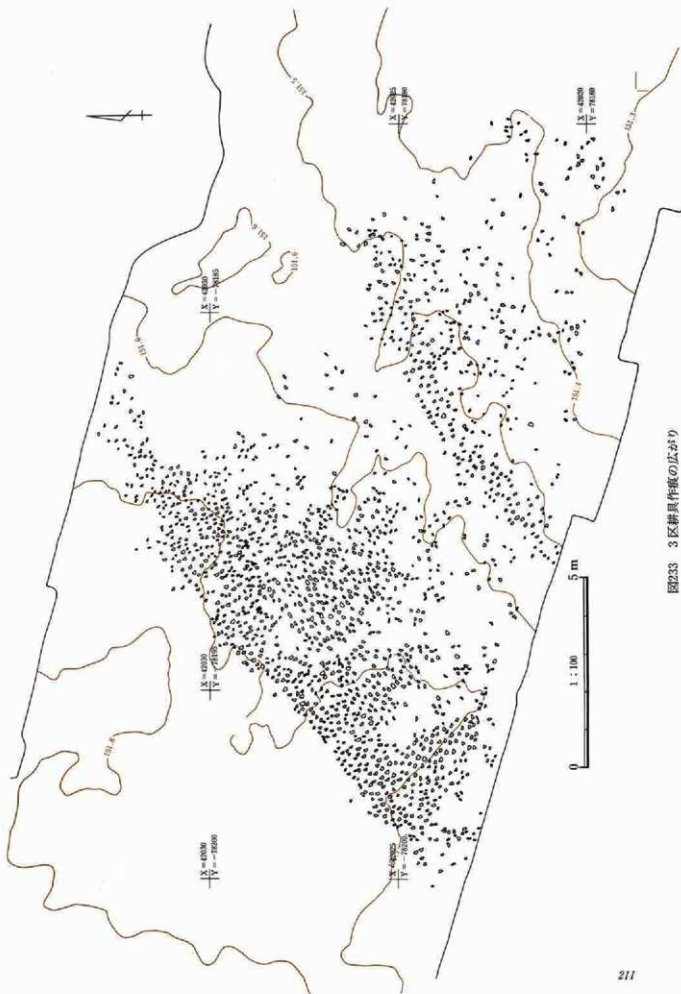


図233 3区新具作痕の広がり

## 溝

第1面・第2面共に、溝状、ピット状の窪みが多数検出されている。深さ10cm以下の浅く、立ち上がりも明瞭でないものがほとんどで、平面形も確実に捉えられるものではない。明確な埋土を持たず、As-Bが攪乱された状態で認められ、繰り返された洪水の際の、流水の痕跡が主体を占めるものと考えられる。このなかで、調査区西部では、比較的直線性が強く、人工の溝としてとらえて良いと思われるものがある。

**1号溝** 調査区の西端近くにある。ほぼ南北に走行する。北部は調査区内でとぎれるが、南部は調査区外に延びる。調査長は13mある。幅は50cmほどであるが、南端ではやや細くなり、20cmほどの幅となる。

**2号溝** 東西方向にのび、1号溝と直交する。1号溝との切り合いは不明確で、同時存在である可能性がある。検出長5.5mで、西は調査区外に延びる。幅30～50cm。

**3号溝** 2号溝と平行して東西方向にのび、1号溝と直交する。西は調査区外に延び、東は1号溝で止まる。幅0.9～1m、調査長2m。2号溝との間隔は30cmほどと狭い。これも1号溝との切り合いは不明確で、同時存在である可能性が高い。

**4号溝** 南部は1号溝と平行するように南北方向にのび、北端からほぼ直角に、西へ屈曲する。南は調査区外に延びる。幅は25～30cm、南北方向部分の調査長9m、東西方向は屈曲部から西へ2.5mほどとぎれる。1号溝との間隔は22.5mある。

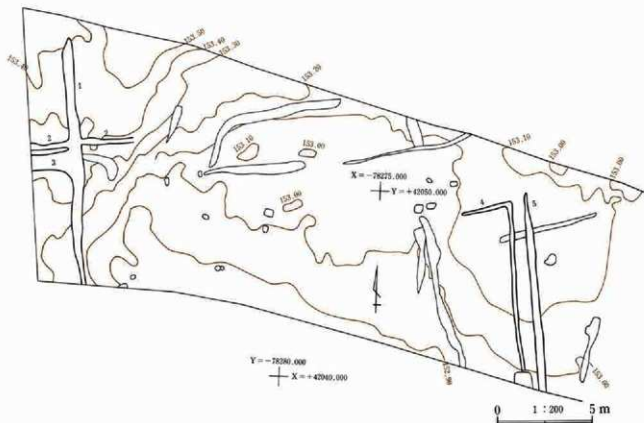


図234 3区溝群



5号溝 南北方向に延びる。1・4溝の南北走行部分と平行する。幅35~40cmで、南部は調査区外に延びる。調査長10.4mで、北端は細くなりながら、4号溝の屈曲部近くでとぎれる。4号溝との間隔は70cmほどである。

## (2) 第3面の調査

### 水田

第3面は、標準土層7層上面に当たる。As-B層下にはHr-FPの噴火起源と考えられる軽石を多く含む砂礫層がある。FP泥流の最上位に当たる土層で、この下にシルト質砂層が5~10cmの厚さで堆積する。水田は、3区西寄りで検出され、このシルト質砂層に覆われた暗褐色土上の、畦畔及び段で区画された平坦面として認められる。耕土となる暗褐色土の層厚は10~15cmほどである。この部分の全体的な地形は、緩やかに西から東へ下っており、この傾斜に沿って棚田状に水田が作られている。水田の東端は谷状の地形に切られるようにとぎれる。水田の西端は段差をなし、北壁部ではこれからやや離れて畦畔の末端部及び小さな段差が認められる。西端の段差部から東の谷状地までの間は44mほどある。南北方向はともに、路線外に広がる。

西端南壁部のごく一部が検出されたものも含めて、田面23枚分が検出されたが、1枚の田面全体を把握できるものは、No3・6・9・12・15の5枚のみである。全体の傾向としては、北東-南西方向に長い長方形を意識した区画と考えられる。これは、東西両側部で顕著で、中央部のNo15・17~19では原地形に制約されたものか、形態が崩れる。また、西部では区画が小さく、中央部では大きくなり、東部で再びやや小型化する傾向も認められる。

西端部のNo1・3・4、北部のNo8・11・14、南部のNo16、東のNo23は畦を持たず、高さ10cmほどの段差によって田面が区画されている。No1・4はごく部分的な検出で、No1では南側を区画する構造も認められないが、東側のNo2との境界は畦で区画される。No3は、西側が不規則に入り組んだ状態を呈しており、形態的には他の田面とかなり異なり、他と同列の水田として扱うにはややためらわれる。No5・6との境界にも畦はなく、田面の比高は20cmほどあって、他の田面間の比高よりかなり大きい。No9の北西隅部では、No8の南側にごくわずかに畦が延びる様子が認められる。No23-24間にも途中でとぎれる畦があり、段差で区画される田面にも、本来的には畦が存在したのではないかと考えられる。

畦は、幅40~60cmほどで、高さは10cm内外である。各畦共に大きな規模差はない。西側水田の東側壁に水口が設けられるが、No6ではこれが見られない。水口の把握できるものから、水回しの順を推すと、No5-9-12-15-17-18、No20-21となる。No5・12・17では畦の3カ所が切れる。No9からNo12にかけては、水口と水口とを繋ぐように、田面を大きく挟る窪みが見られる。No19では、南側畦に沿って、溝状の窪みが認め

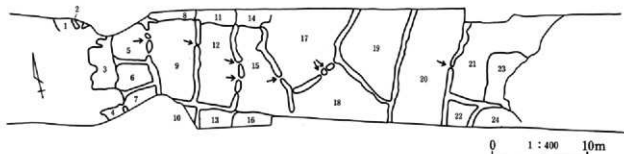
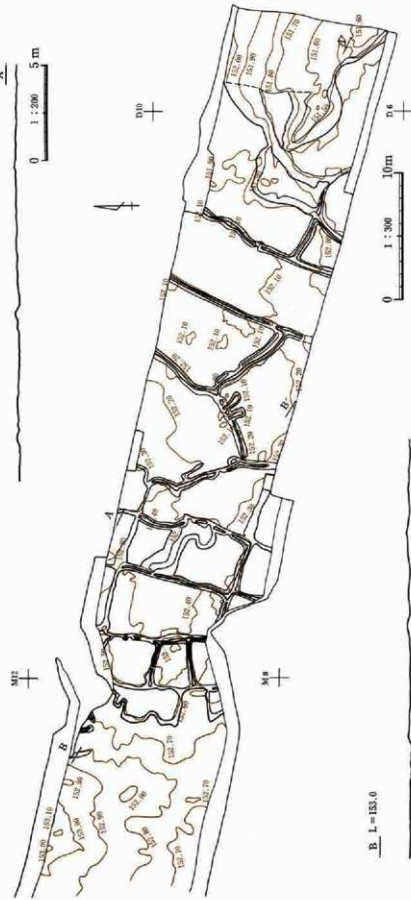


図235 3区水田模式図

A. L. = 132.6



B. L. = 133.0

0 1:200 5 m

B'

图236 3区 水田

められた。Na 9 西側の畦はほぼ南北方向を示し、東側の畦はN-19°-Eを示す。徐々に東を向く傾向が見られ、中間部では畦方向が不規則となるがNa20東側ではN-25°-Eとなっている。

植物珪酸体分析結果によれば、ヨシ属が卓越することから、比較的湿潤な環境が想定される。少量ながらイネのプラントオパールが析出されている。

### (3) 第4面の調査

#### 畝

第4面は、標準土層9層上面に当たる。前項で述べた水田の耕土に当たる暗褐色土下には、40~50cmほどの厚さで、再び砂礫層の堆積が見られる。水田の下位に当たる部分では、特に鉄分の沈着が顕著である。シルト、砂の堆積部分も認められる。この層下に、ごく薄い、厚さ5mmほどの黒色土の堆積がある。畝の畝は、この面における微弱な起伏列として捉えられる。耕作土となるのは黒灰褐色のシルト質壤土で、10~15cmほどの厚さがある。

この面の基本的な地形は、西から東、北から南へごく緩やかに下る。調査区の南壁に沿って、浅い谷状地が入り、これが調査区東端部では緩やかにカーブして北東方向へ向かう。調査区の西部では、これに向かつて、北から南に下る浅い谷が2条認められる。

畝は、北東から南西方向へ延びる、部分的に10~20cmほどの高さで畝、畝間溝が検出されるが、多くはごく低平な起伏が連続するもので、確実な畝・畝間溝の形態・形状は捉えがたい。

西部の2条の浅い谷地を境界として、3つの部分に分けられる。西から1~3群とする。

1群では畝間溝に当たる窪地13条が検出された。畝12条分に当たる。西側及び南側では起伏が捉えられなくなり、範囲の確定ができない。北は調査区外に延びる。東は浅い谷状地に切られる。2群では6条の畝間溝が認められる。2条の谷地形に東西を挟まれ、調査区外に延びる。南はトレンチにかかって、終端が不明であるが、南側の谷で区切られるものと思われる。1・2群は、走行が北西-南東方向(N-25~30°-E)にそろい、本来は一連の群であった可能性が高い。3群では畝間溝76条分が検出された。北は調査区外に延びるが、他の3方は谷地に切られている。走行はN-8~15°-Eで、1・2群とは走行方向を違えていて、別個の区画をなしていた可能性が高い。南壁際における、この区画の東西幅は56mほどもあり、一つの畝区画としてはかなり大きなものである。

植物珪酸体分析の結果からは、ヨシ属が卓越する比較的湿潤な環境が想定される。栽培植物由来するプラントオパールは検出されていない。



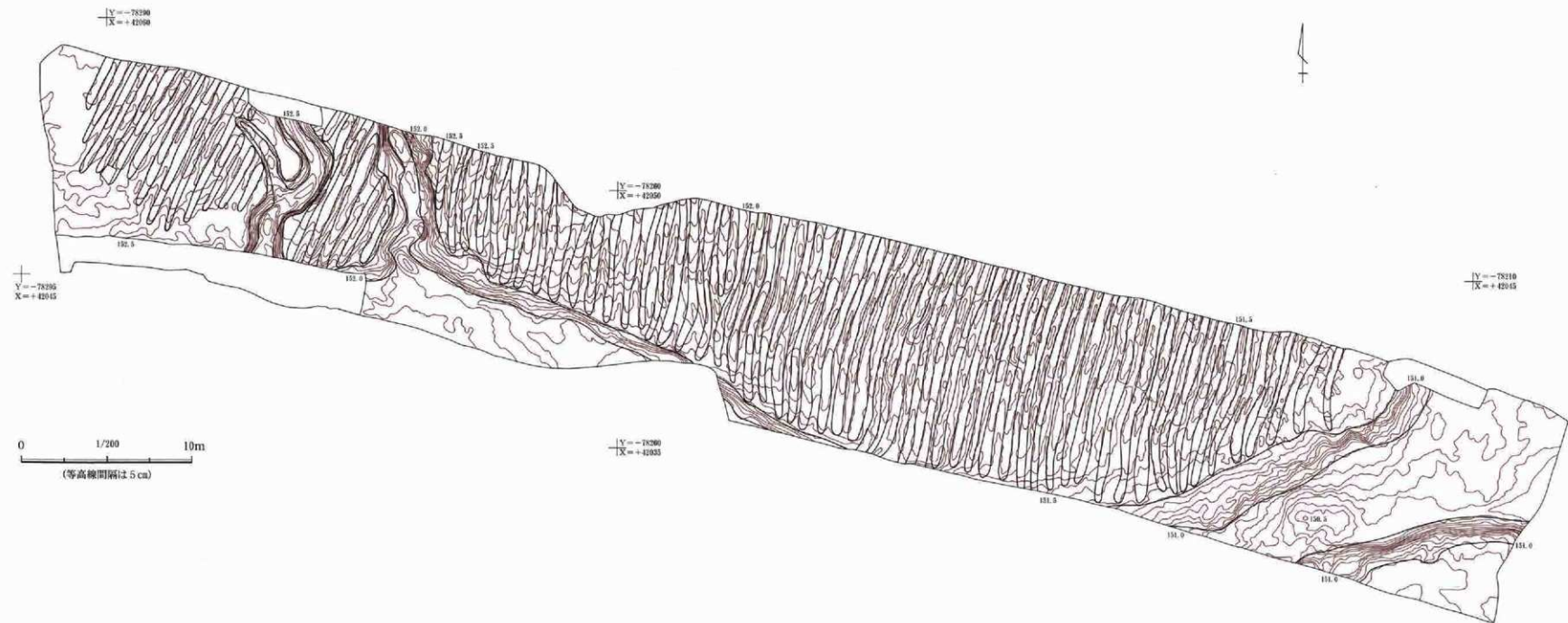


图237 3区 地



## IV 遺物観察表

### 1区Aa-B下水田耕土

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
1	須恵器環	3.6	13		密、灰白色 轆轤成形 回転糸切り	15	15
2	須恵器環	3	13.2		密、灰色 轆轤成形 右回り回転糸切り	15	
3	須恵器環	3.6	14		密、灰色 轆轤成形 左回り回転糸切り	15	
4	須恵器環	3.4	13.4		密、黄灰色 轆轤成形 右回り回転糸切り	15	
5	須恵器環	3.6	12.5		密、黄灰色 轆轤成形 左回り回転糸切り	15	
6	須恵器環	3.5	12.6		密、黄灰色 轆轤成形	15	
7	須恵器環	1.9			密、灰白色 轆轤成形 回転糸切り	15	
8	須恵器環	1.7			密、灰黄色 轆轤成形 回転糸切り	15	
9	須恵器環	1.3			密、灰白色 轆轤成形 回転糸切り	15	
10	須恵器高台付埴	6.5	16		密、砂粒少ない 灰色 轆轤成形 回転糸切り 付高台	15	15
11	須恵器高台付埴	5.3	14.6		密、灰色 轆轤成形 回転糸切り 付高台	15	15
12	須恵器高台付埴	6	16.4		密、灰白色 轆轤成形 回転糸切り 付高台	15	15
13	須恵器高台付埴	4.9	7.3		密、灰白色 轆轤成形 回転糸切り 付高台	15	15
14	土師質高台付埴	5.3	13.9		密、灰白色 轆轤成形 回転糸切り 付高台 墨書あり	15	
15	須恵器高台付埴	5.5	14.8		密、灰色 轆轤成形 回転糸切り 付高台	15	15
16	須恵器高台付埴	2.3			密、灰色 轆轤成形 回転糸切り 付高台	15	
17	灰釉高台付埴	2.7			密、灰白色 釉オリーブ灰 焼境内部破片 重ね焼き痕有り	15	
18	土師質台付壺	5.3			密、砂粒少ない におい黄褐色 巻き上げ後轆轤成形 付高台	15	15
19	土師器壺	7.6			密、砂粒少ない におい黄褐色 付高台 下部彫削り右	16	15
20	須恵器壺	3.4	22.8		密、灰色 轆轤成形	16	
21	須恵器壺	2.8	23		密、灰色 轆轤成形	16	
22	石棒	3.8	11.3		緑泥片岩	16	15

### 1区グリッド

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
1	須恵器環	3.6	12.1		密、砂粒少ない 灰色 轆轤成形 左回り回転糸切り	17	15
2	土師質環	1.7			密、砂粒少ない 灰白色 回転糸切り	17	
3	土師質環	3.4	11.6		密、砂粒少ない におい黄褐色 轆轤成形 左回り回転糸切り	17	15
4	土師質環	3.4	11		密、砂粒少ない におい黄褐色 轆轤成形 左回り回転糸切り	17	15
5	土師質高台付埴	5	12.2		密、砂粒少ない 浅黄褐色 付高台	17	15
6	土師質高台付埴	1.9			密、砂粒少ない におい褐色 内黒 付高台	17	
7	土師質高台付埴	4			密、浅黄色 轆轤成形 左回り回転糸切り 付高台	17	16
8	灰釉耳皿	2.2			密、灰白色 轆轤成形 回転糸切り	17	
9	灰釉高台付埴	3	13.5		密、灰白色 釉浅黄色 光が丘～大塚	17	
10	灰釉高台付埴	3.4	14.7		密、灰白色 釉白色及び浅黄色 大塚	17	
11	灰釉高台付埴	2.3			密、灰白色 釉白色 付高台 光が丘～大塚	17	
12	灰釉高台付埴	1.3			密、灰白色 釉浅黄色 付高台 光が丘～大塚	17	

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
13	灰軸高台付埴	1.7			密、灰白色 軸白色 虎頭山または丸石 付高台	17	
14	灰軸高台付埴	1.5			密、灰白色 付高台 大原	17	
15	灰軸高台付埴	2			密、灰白色 軸白色 付高台 大原	17	
16	灰軸高台付埴	1.6			密、灰白色 軸浅黄色 付高台 重ね焼き有り 大原	17	
17	灰軸高台付埴	1.4			密、灰白色 付高台 黒笹14または光が丘	17	
18	須恵器高台付壺	1.6			密、砂粒少ない 灰色 付高台	17	
19	須恵器壺	6.1	25		密、褐色 縦縞成形	17	16
20	須恵器羽釜	25.5	18.8		粗、砂粒少ない 暗灰黄色 体部上位横溝で 下位寛削り	17	16
21	土師質羽釜	6.7	18		粗、砂粒少ない におい褐色	17	16
22	土師質羽釜	8.4	18.7		粗、砂粒少ない におい褐色	17	
23	土師質壺	5.4			粗、砂粒やや多い 褐色	17	
24	土師質壺	5.1			密、砂粒少ない 灰白色	17	
25	土師質壺	5.5	38		粗、砂粒少ない 浅黄褐色 口縁縦削り	17	

### 3区As-B下層

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
1	須恵器环	4	12		密、灰白色 軟質 回転糸切り	19	
2	須恵器高台付埴	5.7	13.6		密、灰白色 軟質 付高台	19	16
3	須恵器埴	3.2	13.7		密、灰白色 軟質	19	16
4	須恵器高台付埴	2.1			やや粗、灰白色 縦縞成形 右回り回転糸切り 付高台 軟質	19	
5	須恵器羽釜	4.8	21.6		やや粗、砂粒少ない 灰白色	19	
6	土師器壺	2.8	15.6		密、砂粒少ない 明赤褐色	19	
7	灰軸長頸壺	21.2		18	密、灰色 軸オリブ灰色	19	

### 5区溝

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
1	須恵器高台付埴	1.6			密、砂粒少ない 灰白色 縦縞成形 回転糸切り 付高台	22	
2	須恵器埴	2.3			密、砂粒少ない におい褐色 縦縞成形 回転糸切り	22	

### 6区1号住居

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
1	須恵器蓋	4	16.8		密、灰白色 縦縞成形 右回り回転糸切り 輪状つまみ貼り付け	26	16
2	須恵器高台付埴	5.1	13.3		密、砂粒少ない 灰色 縦縞成形 左回り回転糸切り 付高台	26	16
3	須恵器高台付埴	6.3	14.3		密、砂粒少ない 黄灰色 縦縞成形 左回り回転糸切り 付高台	26	16
4	土師器环	3.2	11.8		密、砂粒少ない におい褐色	26	16
5	土師器环	3.9	13.4		密、砂粒少ない におい褐色 内面「×」字状・放射状及び縦状 凹紋 外面指頭痕顕著	26	16
6	土師器壺	5.9	22		密、砂粒少ない におい赤褐色 コの字口縁	26	16
7	土師器壺	5.5			密、砂粒少ない 褐色	26	16
8	石					26	
9	石					26	

### 6区2号住居

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
1	土師器环	3.7	12.4		粗、砂粒多い におい赤褐色 砂底 体部指頭痕多い	27	
2	土師器壺	28.5	18		粗、砂粒多い におい赤褐色 頸部横・体部縦削り 内面刷毛調整	27	17

### 6区3号住居

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
1	土師質埴	3.4	11.6		密、砂粒少ない 灰白色 縦縞左回り回転糸切り	29	17
2	土師質高台付埴	5.3	14.3		やや粗、砂粒・バミスやや多い におい黄褐色 縦縞左回り回転糸切り 付高台	29	17
3	土師質高台付埴	4.8	13.4		密、砂粒少ない におい褐色 縦縞左回り回転糸切り 付高台	29	17
4	須恵器高台付埴	4.7	14.4		粗、砂粒多い 灰色 縦縞左回り回転糸切り 付高台	29	
5	土師質高台付埴	4.7	14.6		密、砂粒少ない におい黄褐色 回転糸切り 高台部剥離	29	
6	須恵器高台付埴	4.7	12.8		粗、砂粒多い 灰白色 回転糸切り 付高台	29	
7	須恵器高台付埴	4.7			粗、砂粒多い 小石入る 灰色 回転糸切り 付高台	29	
8	土師質高台付埴	2.5			粗、砂粒多い におい黄褐色 回転糸切り 付高台	29	
9	土師質羽釜	5.7	21.6		密、砂粒少ない におい黄褐色	29	
10	土師質羽釜	5.7	22		密、砂粒少ない 黒褐色	29	
11	土師器壺	5.3	13.6		密、砂粒少ない 褐色 体部上位横削り	29	
12	土師器壺	2.5			密、砂粒少ない におい黄褐色	29	
13	土師器台付壺	4.9			密、褐色 上部剥離 縦削り	29	



番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
14	石						29
15	軟質陶器壺	6			密、褐色		29

#### 6区1号土坑

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1	灰釉高台付埴	2.2			密、褐灰色 付高台		34
2	土師器壺	3	22		粗、砂粒少ない 明赤褐色 コの字口縁		34

#### 6区3号土坑

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
3	土師質杯	4.6	10.6		粗、砂粒少ない におい黄色 轆轤成形		34
4	土師質高台付埴	2.4			粗、砂粒少ない 褐灰色 轆轤成形 回転糸切り 付高台		34
5	土師質高台付埴	4			密、砂粒少ない におい黄褐色 轆轤成形 右回り回転糸切り 付高台		34

#### 6区グリッド

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
6	灰釉高台付埴?	2.7	12.8		密、灰オリーブ色		34
7	須恵器高台付埴	3.3			密、黄灰色 轆轤成形 回転糸切り 付高台		34 17
8	須恵器高台付埴	4			密、黄灰色 轆轤成形 付高台		34 17
9	土師器壺	5.7	18		密、明赤褐色 コの字口縁		34
10	土師器壺	5.7	14.6		密、赤褐色 顔部外面横溝削り 内面横刷毛調整		34
11	土師器壺	5.5	17		密、赤褐色 コの字口縁		34
12	土師質羽釜	4.5	20		密、におい褐色		34
13	土師質羽釜	4.1	17		密、灰色		34
14	須恵器羽釜	9.2	28		密、におい黄褐色		34 17

#### 6区Aa-B下層

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
15	土師質杯	3.5	13		密、砂粒少ない 灰黄色 轆轤成形左回り 回転糸切り		34 17
16	須恵器杯	3.3	13.4		密、砂粒少ない 灰白色 轆轤成形左回り 回転糸切り		34 17
17	須恵器高台付埴	6	13		密、灰色 轆轤成形左回り 付高台		34

#### 3区表面採集資料

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1	土師器壺または埴	4.7	11.7		密、砂粒少ない 褐色 棒状工具による放射状瓦研磨 掘削排土中		35
2	土師器高杯	3.1			密、砂粒少ない 褐色 掘削排土中		35
3	灰釉高台付埴	1.4			密、灰白色 付高台		35

#### 6区表面採集資料

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
4	須恵器杯	4.8	12.8		密、灰色 轆轤成形左回り 回転糸切り		35 17
5	須恵器杯	3.5	11.8		密、褐灰色 轆轤成形左回り 回転糸切り		35
6	須恵器杯	3	12.2		密、灰色 轆轤成形		35
7	土師質杯	4	12		密、灰白色 轆轤成形左回り 回転糸切り		35 17
8	須恵器壺	16.4	18.6		密、砂粒少ない 褐灰色 内面当て目		35 17
9	陶器長頸壺	6.3			密、灰褐色 轆轤調整		35 17
10	土師器壺	4	24		粗、砂粒少ない におい赤褐色 コの字口縁		35 17

#### 泥流下面 雨曇

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1	土師器杯A	6	10.5	11.6	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		61 31
2	土師器杯B	5.4	13.7		密、赤色粘土粒やが多い 褐色 外面指押さえ痕顯著 内面左上がり放射状瓦研磨		61 31
3	土師器杯B	5.3	13.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		61 31
4	土師器杯B	4.7	14.6		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 口唇部におい		61 31
5	土師器壺	14.5	29.5		密 砂粒・パミス少量含む 褐色 外面横溝で・縦溝削り 内面横刷毛研磨		61 31
6	石製模造品				滑石 穿孔のある破片 刺形か		61 31

#### 泥流下面 FA曇

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
7	土師器壺	3.1	16		粗、砂粒少ない におい赤褐色 口縁外面横溝で 須部縦刷毛調整 内面左上がり放射状瓦研磨		61 31
8	土師器壺	3.2	11.4		粗、砂粒多い におい黄褐色 外面縦刷毛調整後溝で 内面横刷毛調整後溝で・一部位研磨		61 31

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
9	臼玉				滑石	61	31
10	円筒埴輪	7			粗、砂粒多い 橙色 外面刷毛調整・撫で 内面斜刷毛調整・撫で	61	31

#### 泥流下面 北島

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
11	土師器坏B	7.6	16		密、砂粒少ない 橙色 外面指押さへ痕顯著 内面左上がり放射状磨削 内黒	61	31

#### 泥流下面 道 側溝部

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
12	土師器埴	7	14		粗、砂粒多い におい橙色 口縁横撫で 内外面刷毛調整後磨削	61	31
13	土師器埴	6.4	8.6		密、赤色粘土粒少量含む 橙色 外面一帯環状 外面横撫で・刷毛磨削 内面左上がり放射状磨削	61	31

#### 泥流下面 西部ビッド群

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
14	土師器壺	22.6	17.5	25.7	密、砂粒少ない におい黄褐色 外面横刷毛後刷毛調整 口縁内面横刷毛調整 胴部磨削	61	31

#### 泥流下面 D16グリッド

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
15	土師器瓶	11.2	24.7		やや粗、砂粒・赤色粘土粒やや多い 橙色 外面縦刷毛 内面縦磨削	61	31
16	土師器壺	9.4	20.6		やや粗、砂粒少ない におい橙色 内外面横状 外面縦刷毛 胴部内面横磨削	61	31
17	土師器坏D	5.3	15.6		やや粗、砂粒やや多い 橙色 底部手持り痕有り 内面磨削	61	31

#### 泥流下面 E15グリッド

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
18	土師器坏B	5.1	13.8		密、バミス少量含む 橙色 内面左上がり放射状磨削	61	31

#### 泥流下面 F16グリッド

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
19	土師器坏A	6.1	12.4	13.1	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状磨削	62	31
20	土師器瓶	23.5	23.7		やや粗、バミス・赤色粘土粒やや多い 橙色 外面縦刷毛 内面縦磨削 底部磨削	62	31
21	土師器壺	9.3	18.3		粗、砂粒多い 橙色 口縁横撫で 外面縦刷毛 内面横磨削	62	31
22	土師器壺	13.5			やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 外面縦刷毛 内面横刷毛 底部磨削	62	32

#### 泥流下面 G/H17グリッド

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
23	土師器台付壺	22.6	25.8	27.2	やや粗、砂粒・片岩粒やや多い 橙色 外面上位・内面横刷毛調整 下位外面横刷毛調整	62	
24	土師器台付壺	11.8	15.6		やや粗、砂粒やや多い 浅黄褐色 外面縦刷毛調整 口縁内面横刷毛調整	62	32
25	土師器台付壺	6.7			台座破片 密 浅黄色 底部内面・胴部内外面とも刷毛調整	62	32

#### 泥流下面 北西端部

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
26	土師器壺	5.2	9.8		密、砂粒少ない 浅黄褐色 外面刷毛調整後縦刷毛 内面横刷毛調整 底部以下横磨削	62	32

#### 泥流下面 1号溝

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
27	土師器壺	14.7	12.5	14.9	密、砂粒やや多い におい橙色 外面縦刷毛後縦刷毛調整	62	32

#### 4区泥流下 試験坑内

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1	土師器坏B	5.4	13.7		密、砂粒少ない におい赤褐色 内面右上がり放射状磨削	63	32
2	土師器坏B	4.8	13		密、橙色 内面右上がり放射状磨削	63	32
3	土師器坏B	7.4	11.6		密、バミス少量含む におい橙色 内面左上がり放射状磨削	63	32
4	土師器高坏	13.2			密、砂粒少ない におい赤褐色 坏部外面磨削・刷毛調整後縦磨削 坏部内面右上がり放射状磨削 胴部外面横磨削	63	32
5	須形器壺	8.4	20		粗、砂粒少ない におい黄褐色	63	32
6	土師器埴	10.1		14.2	密、砂粒少ない 赤褐色 外面指押さへ・下位縦刷毛	63	32
7	土師器壺	12.6	18		密、砂粒少ない 赤褐色 外面縦刷毛後磨削 内面磨削で 刺磨顯著	63	32

## 3区1号住居

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1	土師器環A	4.4	8.8		密、砂粒少ない 明赤褐色	67	32
2	土師器環A	5.5	11.5		やや粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	67	32
3	土師器環A	5.3	14.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	67	32
4	土師器環A	4.1	13	13.3	密、砂粒少ない 明褐色	67	
5	土師器環A	5	11.8	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内裏	67	
6	土師器環B	5	13.8		密、砂粒少ない 明褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	67	32
7	土師器環B	5.8	13.7		密、砂粒少ない 淡赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	67	32
8	土師器環B	6.5	14.9		密、砂粒少ない 褐色 内外面瓦研磨	67	32
9	土師器環B	7.5	15.1		粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	67	33
10	土師器環B	5.6	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 壺内	67	
11	土師器環B	4.1	14	14.4	密、砂粒少ない 白色粒・黒色粒混入 赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	67	
12	土師器環B	5.5	14		密、砂粒少ない 赤褐色 整形不明 壺内	67	
13	土師器高环	11.3	15		やや粗、砂粒やが多い ぶい褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	67	33
14	土師器高环	5.8	17		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 外部内面左上がり 内面放射状瓦研磨	67	
15	土師器高环	5.4			やや粗、砂粒多い 褐色	67	33
16	土師器小型環	6.9	9.8		やや粗、砂粒少ない 褐色 口縁内斜 鉢か	67	33
17	土師器瓶	23.7	29		やや粗、砂粒・パミス・赤色粘土粒少量含む 褐色 外面瓦削り後縦瓦蓋で	67	33
18	土師器壺	33.4	18	26	やや密、砂粒やが多い 褐色 外面縦瓦削り後斜毛調整 内面横刷毛調整	67	33
19	土師器壺	9.5			密、砂粒少ない ぶい赤褐色 壺内	67	33
20	土師器壺	16.5			密、砂粒少ない 赤褐色 壺内	67	33
21	土師器壺	5.6			粗、砂粒多い 白色粒・黒色粒混入 ぶい赤褐色	67	
22	土師器壺	10.2	18		粗、砂粒多い 白色粒・黒色粒混入 褐色	67	33
23	土師器壺	4	15		密、砂粒少ない 暗褐色	67	
24	土師器壺	5.7	17.9		密、砂粒少ない ぶい赤褐色	67	33
25	石製模造品				磨石破片 形状不明	67	

## 3区2号住居

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1	土師器環A	5.2	14.3		やや粗、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	72	33
2	土師器環A	4.5	13.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	72	33
3	土師器環B	7.2	17.1		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	72	33
4	土師器環B	7	16.2		粗、砂粒少ない ぶい褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	72	33
5	土師器環B	5.4	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	72	33
6	土師器環B	4.7	14.6		やや粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	72	
7	土師器環E	5.6	12.3		密、砂粒・パミスやが多い 褐色	72	33
8	土師器高环	9			密、砂粒少ない 褐色 外部内面左上がり放射状瓦研磨	72	33
9	土師器壺	14.3	15.3		粗、砂粒多い 褐色 外面縦瓦削り 内面横瓦削り	72	33
10	土師器壺	17.5	15.3		密、砂粒多い 褐色 外面縦瓦削り 内面横瓦削り	72	33
11	土師器壺	8.5	13.8		密、砂粒やが多い 褐色 外面縦瓦削り 内面横瓦削り	72	34
12	土師器壺	12.1	15		粗、砂粒やが多い 褐色 外面縦瓦削り 内面横瓦削り	72	34
13	石製模造品				磨石破片 形状不明	72	
14	土師器壺	30.9	15	18.5	粗、砂粒多い 淡黄褐色 下部2次加熱による赤化 外面縦瓦削り 内面横瓦削り	73	34
15	土師器壺	12.5	16.2		密、砂粒少ない 褐色 外面横瓦削り 内面横瓦削り	73	34
16	土師器壺	34.6	17	23.4	粗、砂粒やが多い ぶい褐色 外面縦瓦削り 内面横瓦削り	73	34
17	土師器壺	4.4			粗、砂粒多い ぶい褐色 内面底部中央吸込 外面縦瓦削り 内面横瓦削り	73	
18	土師器壺	24.4	20.6		やや粗、砂粒・パミスやが多い 外面一部保付着 外面縦瓦削り 内面横瓦削り	73	34
19	土師器壺	6.1	10.6		粗、砂粒少ない ぶい褐色 外面縦瓦削り 内面横瓦削り	73	
20	土師器壺	4.1	19		密、砂粒少ない 褐色 内外面横磨	73	34
21	土師器壺	2	18		密、砂粒少ない ぶい黄褐色 S字状口縁	73	
22	土師器手捏ね	3.4	5.2		密、砂粒少ない 赤褐色 器形不詳	73	

## 3区3号住居

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1	土師器環B	5.5	13.6		密、砂粒やが多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	75	34
2	土師器環B	6	14.2		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	75	34

番号	名 称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国版	P.L
3	土師器高环D	13.6	17.3		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面右上がり放射状瓦研磨 脚部外面縦瓦研磨	75	34
4	土師器袋	20.5	15		密、砂粒多い におい赤褐色 外面下位横瓦削り 内面横瓦削で	75	34
5	土師器袋	25	16.3		粗、砂粒多い 明赤褐色	75	34
6	土師器瓶	23.5	24.1	22.3	密、砂粒・パミス少量含む 褐色 外面刷毛調整 内面横刷毛調整	75	34
7	土師器壺	27.2	16.3		密、砂粒・パミスやや多い 褐色 胴外面加熱により赤化 外面縦瓦削り 内面横瓦削で	75	35
8	土師器壺	18.7	15	22.8	粗、砂粒・パミス多い 褐色	75	35
9	土師器袋	6			密、砂粒やや多い 褐色 外面縦瓦削り 内面横瓦削で	75	35
10	土師器袋	6.7	23	22.8	密、砂粒少ない 褐色	75	35
11	土師器壺	25.4	17	22.3	密、砂粒・パミス少量含む 明赤褐色 外面縦瓦削り 内面横瓦削で	75	35
12	土師器壺	16.3	12.7		密、砂粒少ない 褐色 外面横～斜瓦削り 内面横瓦削で	75	35
13	土師器壺	8.6	14.7		粗、砂粒・パミスやや多い におい褐色 外面横瓦削り 内面横瓦削で	75	35
14	土師器壺	18.4	14.4		やや粗、砂粒少ない におい褐色 外面赤彩か	75	35
15	石製模造品				滑石断片 形状不明 刺形か	75	35

### 3区4号住居

番号	名 称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国版	P.L
1	土師器环B	5.3	13.8		密、砂粒・パミス・赤色粘土粒や多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	76	35
2	土師器环B	4.5	11.6		やや粗、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	76	35
3	土師器环B	3.8	15.8		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	76	35
4	土師器环A	3.7	12.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	76	35
5	土師器环A	3.3	12.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 外面一部瓦研磨	76	35
6	土師器高环B	9.4	12.7		やや粗、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	76	35
7	土師器高环	3.3	13.8		やや粗、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	76	35
8	土師器高环	4.5			やや粗、砂粒少ない 明赤褐色	76	35
9	土師器高环	3.3			密、砂粒少ない 明赤褐色 胴内面黒色	76	35
10	土師器高环	5.5			やや粗、砂粒多い 明赤褐色	76	35
11	土師器壺	11.2	15.6		粗、砂粒多い 明褐色 外面縦瓦削り 内面横瓦削で	76	35
12	土師器壺	6	20.5		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面器壁荒れる	76	35
13	土師器壺	5.6	16.2		粗、砂粒やや多い 明赤褐色	76	35
14	土師器壺	4.9	14.3		やや粗 明赤褐色	76	35
15	土師器壺	5.6			粗、砂粒多い におい赤茶色 底部木重痕	76	35
16	土師器壺	2.8			密、砂粒少ない 明赤褐色	76	35
17	土師器壺	1.8			密、砂粒少ない 明赤褐色	76	35
18	石製模造品				滑石破片 形状不明	76	35
19	ナリ石	8.6	11.9			76	35
20	ナリ石	8.4	7.8			76	35

### 3区5号住居

番号	名 称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国版	P.L
1	土師器环A	5.9	12.5		密、砂粒・パミスやや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	79	35
2	土師器环B	3.8	13.7		密 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内外面黒色処理	79	35
3	土師器片口	4.6	10.8		やや粗、砂粒やや多い におい褐色 内面一部瓦研磨	79	35
4	土師器器台	4	8.4		やや粗、砂粒やや多い 灰白色 3孔か	79	35
5	土師器器台	2.8	8.7		やや粗、砂粒やや多い 浅黄褐色 内外面瓦研磨	79	35
6	土師器器台	3.9			密、砂粒少ない 褐色 外面一部瓦研磨	79	35
7	土師器器台	3.8			やや粗、砂粒やや多い におい褐色 外面縦瓦研磨	79	35
8	土師器高环	4.1	21.5		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内外面縦瓦研磨	79	35
9	土師器壺?	3.8	11.7		やや粗、砂粒多い 浅黄褐色 内外面瓦研磨	79	35
10	土師器壺?	1.4			密、砂粒少ない 浅黄褐色 内外面瓦研磨	79	35
11	土師器壺	8.7			密、砂粒少ない 浅黄褐色 内外面刷毛調整後瓦研磨 内面黒色処理	79	35
12	土師器台付壺	4.3	15.7		やや粗、砂粒・パミスやや多い におい褐色 S字状口縁	79	35
13	土師器台付壺	9.4			密、砂粒やや多い におい褐色 S字状口縁	79	35
14	土師器壺	34.3	39		密、砂粒少ない におい赤褐色 内外面瓦研磨	79	35
15	土師器壺	64.5	48.6		密、砂粒少ない におい褐色 外面刷毛調整後瓦研磨	79	35
16	土師器壺	2.7			やや粗、砂粒やや多い 外面刷毛調整後瓦研磨	79	35

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
17	土師器甕	3.3			やや粗、砂粒やや多い 外面荒研磨	79	
18	土師器手捏わね	4.3	7.2		密、砂粒少ない 内ぶい赤褐色	79	35
19	土師器小形甕	5.4	5.6	5.7	密、砂粒少ない 内ぶい褐色 胴部外面横荒研磨	79	35

#### 黒橋遺構 1群出土土器

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1	土師器環A	5.8	11.2	12.7	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨 内黒 磨耗顯著	117	
2	土師器環A	5.3	11.6	12.5	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨 内黒	117	45
3	土師器環A	6.2	11	12.3	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨 内黒	117	45
4	土師器環A	6.5	11.5	12.7	密、砂粒少ない 内ぶい褐色 内面左上がり放射状荒研磨 内黒	117	45
5	土師器環A	6	10.8	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
6	土師器環A	5.4	10.5	11.7	密、砂粒少ない 内ぶい赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
7	土師器環A	5.9	11.6	12.6	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
8	土師器環A	4.5	9.3	10.25	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
9	土師器環A	5.5	11	11.9	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
10	土師器環A	5.5	11.1	12.25	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
11	土師器環A	6	12.4	13.45	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
12	土師器環A	4.9	10.7	11.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
13	土師器環A	5.1	11.1	12	密、砂粒少ない 内ぶい赤褐色 内面褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
14	土師器環A	5.1	11.2	11.9	密、砂粒少ない 暗赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
15	土師器環A	5.8	12.7	13.2	粗、砂粒多い 内ぶい褐色 内面左上がり放射状荒研磨 磨耗顯著	117	45
16	土師器環A	4.7	10.8	11.4	密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
17	土師器環A	5.2	11.5	12.1	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
18	土師器環A	5.15	11.5	12.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
19	土師器環A	5.2	11.8	12.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
20	土師器環A	5.2	11.8	12.7	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨 磨耗顯著	117	45
21	土師器環A	5.6	12.8	13.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
22	土師器環A	4.9	11.7	12.35	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
23	土師器環A	5	11.7	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	117	45
24	土師器環A	5	11.8	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨 内黒	117	45
25	土師器環A	6	9.6	10.95	密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状荒研磨	117	46
26	土師器環A	5.7	11.8	12.5	密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状荒研磨	117	46
27	土師器環A	5.8	12.5	13.2	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面右上がり放射状荒研磨	117	46
28	土師器環A	5.6	10.6	11.25	密、砂粒少ない 明赤褐色 内黒	117	46
29	土師器環A	4.7	9.8	10.2	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面磨耗顯著	117	46
30	土師器環A	5	11.4	11.9	密、砂粒少ない 褐色 外面底部強く焼化変色	117	46
31	土師器環A	6.4	11	11.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
32	土師器環A	6.8	11.6	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
33	土師器環A	4.9	9.3	10.2	やや粗、砂粒少ない 外面明赤褐色 内面褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
34	土師器環A	5.9	11	11.8	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
35	土師器環A	6.3	11.95	12.65	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨 磨耗顯著	118	46
36	土師器環A	6	11.8	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
37	土師器環A	5.2	10.7	11.2	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
38	土師器環A	5.5	11	11.6	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨 磨耗顯著	118	46
39	土師器環A	5.4	11.2	11.8	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨 内面黒褐色の皮膜状付着物顯著	118	46
40	土師器環A	5.9	12.1	12.6	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
41	土師器環A	5.4	11.65	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
42	土師器環A	5.4	11.8	12.5	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨 内黒	118	46
43	土師器環A	5.5	12	12.65	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
44	土師器環A	5.6	12	12.8	密、砂粒少ない 内ぶい褐色 内面左上がり放射状荒研磨 内黒	118	46
45	土師器環A	5.2	11.5	12.3	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
46	土師器環A	5.2	11.5	12.1	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
47	土師器環A	5.2	11.65	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	46
48	土師器環A	5.3	11.8	12.45	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	47
49	土師器環A	5.5	12.2	12.8	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	47
50	土師器環A	5.2	12.1	12.5	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨	118	47
51	土師器環A	4.7	11.7	12.4	密、砂粒少ない 内ぶい赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨 内黒	118	47

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国産	P.L
52	土師器 環A	4.9	11.9	12.5	粗、砂粒多い 赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		118
53	土師器 環A	5	12	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		118 47
54	土師器 環A	5.7	10.8	12	やや粗、砂粒多い 赤褐色 磨耗顯著		118 47
55	土師器 環A	5.8	11.6	12.1	密、砂粒少ない 褐色 内黒 磨耗顯著		118 47
56	土師器 環A	5.5	11.3	11.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 磨耗顯著		118
57	土師器 環A	5.5	11.75	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		118 47
58	土師器 環A	4.9	11.15	11.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		118 47
59	土師器 環A	5.1	11.5	12.2	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨 外面粘土付着 内面黒褐色の皮膜状付着物		118 47
60	土師器 環A	5.2	11.6	12.5	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		118 47
61	土師器 環A	5.3	11.7	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 47
62	土師器 環A	4.7	11.8	12.35	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 47
63	土師器 環A	5.4	13	13.4	密、砂粒やや多い 赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨		119 47
64	土師器 環A	5.6	12.9	13.4	やや粗、砂粒多い にぶい褐色 内面莖研磨		119 47
65	土師器 環A	5.6	10.2	11.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 47
66	土師器 環A	5.5	11.3	12.1	密、砂粒やや多い 赤色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒 内外面皮膜状付着物有り		119 47
67	土師器 環A	5.4	11.65	12.35	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 47
68	土師器 環A	5	11	11.8	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119
69	土師器 環A	5.2	12	12.5	粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状莖研磨 磨耗顯著		119 47
70	土師器 環A	5.6	11.4	12.7	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面平直莖研磨		119 47
71	土師器 環A	5.7	12	12.9	密、砂粒やや多い 褐色 内面磨耗顯著		119 47
72	土師器 環A	5.5	12	12.8	密、砂粒やや多い 褐色 内面磨耗顯著		119 47
73	土師器 環A	5	11.1	11.7	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 47
74	土師器 環A	4.2	12	13.45	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
75	土師器 環A	9	10	13.7	密、砂粒少ない 暗赤褐色 大壺		119 48
76	土師器 環B	5.1	12.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
77	土師器 環B	5.1	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
78	土師器 環B	5	13.8		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
79	土師器 環B	5	12.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
80	土師器 環B	4.9	12.5		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
81	土師器 環B	4.5	12.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒		119
82	土師器 環B	4.6	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
83	土師器 環B	4.2	13.2		やや粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
84	土師器 環B	5.1	13.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
85	土師器 環B	4.8	13.4		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒		119 48
86	土師器 環B	5.1	13.4		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
87	土師器 環B	5.2	13.4		やや粗、砂粒多い 赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
88	土師器 環B	5.6	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
89	土師器 環B	5	13.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
90	土師器 環B	5.3	13.7		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		119 48
91	土師器 環B	4.6	13.35		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状莖研磨		120 48
92	土師器 環B	5.5	14.4		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨		120 48
93	土師器 環B	5	12.8		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面莖研磨		120 48
94	土師器 環B	4.85	13.15		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 48
95	土師器 環B	5.4	13.5		密、砂粒やや多い 褐色		120 48
96	土師器 環B	4.85	13.9		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
97	土師器 環B	4.9	13.1		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
98	土師器 環B	4.8	13.2		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
99	土師器 環B	4.5	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
100	土師器 環B	4.9	13.5		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
101	土師器 環B	5.15	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
102	土師器 環B	5.3	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
103	土師器 環B	5.1	14.3		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
104	土師器 環B	4	14.6		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120
105	土師器 環B	4.3	14.8		密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
106	土師器 環B	4.4	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 器壁厚く重い		120 49
107	土師器 環B	5.2	13.9		やや粗、砂粒多い 褐色		120 49
108	土師器 環B	4.9	12.95		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨		120 49
109	土師器 環B	4.8	12.35		やや粗、砂粒多い 褐色 白玉Na1		120 49
110	土師器 環B	4.9	12.7		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨		120 49

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
111	土師器環B	4.7	12.8		密、砂粒やや多い ぶい褐色 内面右上がり放射状肌研磨	120	49
112	土師器環B	4.8	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	120	49
113	土師器環B	5.1	13.4		密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	120	49
114	土師器環B	4.95	12.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	120	49
115	土師器環B	5.1	12.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	120	49
116	土師器環B	4.9	12.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	120	49
117	土師器環B	4.9	12.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	120	49
118	土師器環B	5.4	13.2		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	120	50
119	土師器環B	4.8	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	120	50
120	土師器環B	5.4	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	120	50
121	土師器環B	4.9	13.6		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
122	土師器環B	5	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
123	土師器環B	5.1	13.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
124	土師器環B	5.1	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	121	50
125	土師器環B	5.1	13.85		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	121	50
126	土師器環B	5.3	13.95		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
127	土師器環B	5.5	14		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
128	土師器環B	5.4	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内黒	121	50
129	土師器環B	5.7	13.9		粗、砂粒多い 褐色 内黒 軟質	121	50
130	土師器環B	4.8	12.7		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	
131	土師器環B	4.1	12.9		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
132	土師器環B	5.2	13		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
133	土師器環B	4.7	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
134	土師器環B	5.2	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
135	土師器環B	5	13.45		密、砂粒やや少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
136	土師器環B	5.1	14		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
137	土師器環B	5	14.1		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	50
138	土師器環B	4.9	14		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	121	50
139	土師器環B	5	13.1		密、砂粒やや多い 明赤褐色	121	50
140	土師器環B	5.1	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色	121	51
141	土師器環B	5.5	12.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
142	土師器環B	5.6	12.75		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
143	土師器環B	4	12.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
144	土師器環B	4.9	13		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
145	土師器環B	4.7	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
146	土師器環B	5.5	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
147	土師器環B	4.6	13.35		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
148	土師器環B	4.7	13.4		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
149	土師器環B	5	13.4		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
150	土師器環B	5.1	13.55		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	121	51
151	土師器環B	4.8	13.6		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	51
152	土師器環B	5.1	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	51
153	土師器環B	4.8	13.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	51
154	土師器環B	4.8	13.9		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	51
155	土師器環B	4.8	14.2		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	51
156	土師器環B	4.5	13.4		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	122	51
157	土師器環B	5.2	12.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面肌研磨	122	51
158	土師器環B	4.6	12.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面肌研磨 「×」字状肌研磨痕有り	122	51
159	土師器環B	5.3	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面平行肌研磨	122	51
160	土師器環B	5.3	12.2		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 肌研磨不明瞭	122	51
161	土師器環B	5	13		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	52
162	土師器環B	6.2	15.5		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	52
163	土師器環B	6.4	15.8		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面肌研磨	122	52
164	土師器環B	6.3	14.2		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	52
165	土師器環B	6.5	14.75		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	52
166	土師器環B	6.85	15.7		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	52
167	土師器環B	7.2	14.85		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	52
168	土師器環B	6.4	15.4		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	52
169	土師器環B	4.65	11.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	52
170	土師器環B	5.4	11		密、砂粒少ない 明褐色	122	
171	土師器環B	5.4	12.5		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	122	52

番号	名称	高さ	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
172	土師器環B	7.9	13	13.3	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	122	52
173	土師器環B	7.4	13.6		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	122	52
174	土師器環B	7.8	15.4		密、砂粒少ない 赤褐色 内面肌研磨	122	52
175	土師器環C	5.7	11.1		密、砂粒少ない 褐色	122	52
176	土師器環D	5	11.8		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	122	52
177	土師器環D	5.7	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	122	52
178	土師器環D	4.65	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面肌研磨	122	52
179	土師器環D	4.7	14.6		密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	122	52
180	土師器環E	5.6	12.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	122	52
181	土師器環E	5.4	11.9	12.3	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 軟質 内面上がり放射状肌研磨 A類か?	123	52
182	土師器高環A	11.3	13.4	13.95	密、砂粒やや多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨	123	53
183	土師器高環A	8.2	14.8		密、砂粒少ない 褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 内黒	123	53
184	土師器高環B	9.5	14.35		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨	123	53
185	土師器高環B	10	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨	123	53
186	土師器高環B	9.3	13.4		密、砂粒やや多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 内黒	123	53
187	土師器高環B	8.7	13.45		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 内黒	123	53
188	土師器高環B	8.7	13.5		密、砂粒少ない 赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨	123	53
189	土師器高環B	9.6	14.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面平行肌研磨 内黒	123	53
190	土師器高環B	9.3	12.9		密、砂粒少ない 褐色 内黒 肌研磨不明瞭	123	53
191	土師器高環B	9.9	13.7		密、砂粒やや多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 内黒	123	53
192	土師器高環B	9.1	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨	123	53
193	土師器高環D	11.75	15.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面平行肌研磨 内黒 刺摩顕著	123	53
194	土師器高環D	10.45	14.2		密、砂粒少ない 褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 内黒	123	53
195	土師器高環D	10.9	14.1		密、砂粒やや多い 褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 内黒	123	53
196	土師器高環D	9.4	14.8		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 内黒	123	53
197	土師器高環D	9.7	14.5		やや粗、砂粒多い 濃い赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 内黒	123	53
198	土師器高環D	10.65	14.55		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨	123	53
199	土師器高環D	10.1	14.5		密、砂粒やや多い 褐色	123	53
200	土師器高環D	9.45	14.9		やや粗、砂粒多い 褐色 環部内面上がり放射状肌研磨	123	53
201	土師器高環D	9.6	14.1		密、砂粒少ない 褐色 環部内面平行肌研磨 内黒	123	53
202	土師器高環D	9.95	14.4		やや粗、砂粒やや多い 褐色 環部内面上がり放射状肌研磨	123	53
203	土師器高環D	9.3	14.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 摩滅	123	54
204	土師器高環D	9.1	13.8		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状肌研磨 内面刺摩	123	54
205	土師器高環	6.3			密、砂粒少ない 明赤褐色 内面肌研磨	124	
206	土師器高環	6			粗、砂粒多い 明赤褐色 肌研磨不明瞭	124	
207	土師器壺	30.7	19.8	30.3	粗、砂粒多い 褐色 有段	124	54
208	土師器壺	30.2	17.3	29	密、1~2%の赤色粘土・パミスや多い 褐色	124	54
209	土師器壺	30.2	16	29.9	やや粗、砂粒少ない 褐色	124	54
210	土師器壺	28.6	15.4	29.9	粗、砂粒少ない 明赤褐色 口縁直立	124	54
211	土師器壺	18.2	13.3	18	密、砂粒少ない 褐色 外面肌研磨	124	54
212	土師器壺	20.2	14	20	密、砂粒少ない 褐色 内外面肌研磨	124	54
213	土師器壺	19.7	12.3	19.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面肌研磨	124	54
214	土師器壺	14.6		18.2	密、砂粒やや多い 明赤褐色	124	54
215	土師器甗	16.2	9.7	14.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面肌研磨	124	54
216	土師器甗	16.6	8.9	14.45	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面肌研磨	124	54
217	土師器甗	17	10.7	15.3	密、砂粒少ない 明赤褐色	124	54
218	土師器甗	16.6	11.2	15.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面肌研磨	124	54
219	土師器甗	16.8	12	15.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面肌研磨	124	54
220	土師器甗	16.7	10.7	14.6	やや粗、砂粒少ない 褐色 肩部肌研磨 口縁に段あり	125	54
221	土師器甗	30.9	20.5	28.3	粗、砂粒多い 大きめの白色粒目立つ 赤褐色	125	54
222	土師器甗	30.9		28.8	粗、砂粒多い 大きめの白色粒含む 赤褐色	125	54
223	土師器甗	31.1	15.8	25.1	密、砂粒やや多い 明赤褐色	125	55
224	土師器甗	32.5	16.5	25.4	粗、砂粒多い 濃い黄褐色	125	55
225	土師器甗	30	17.3	22.8	密、砂粒少ない 明赤褐色	125	55
226	土師器甗	16.6	12.3	16.6	密、砂粒少ない 褐色	125	55



番号	名 称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
227	土師器甕	15.6	13.4	14	密、砂粒少ない 明赤褐色	125	55
228	土師器甕	21	20	25.4	やや粗、砂粒多い 赤褐色 広口	125	55
229	土師器甕	17.1	15.4	17	密、砂粒少ない 褐色	125	55
230	土師器甕	17.3	15.6	18.45	粗、砂粒多い 褐色	125	55
231	土師器甕	13.3	12.7	13.25	やや粗、砂粒多い 褐色 瓦割	125	55
232	土師器甕	8.3	10.1		やや粗、砂粒やや多い 褐色 広口	125	55
233	土師器甕	8.6	13.4	14	やや粗、砂粒やや多い 褐色 広口	125	55
234	土師器鉢	17.8	21.8		密、砂粒少ない 赤褐色 内面荒研磨	125	55
235	土師器鉢	15	19.9		やや粗、砂粒少ない 赤色	125	55
236	土師器鉢	13.2	28.2		密、砂粒少ない 赤褐色	126	55
237	土師器鉢	6.85	9.45	11	密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	55
238	土師器鉢	8.35	13.9	14.2	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	55
239	土師器鉢	9.1	14.5	15	密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	55
240	土師器脚鉢	11.3	11.9		密、砂粒少ない 褐色 杯部内面上がり放射状肌研磨 内黒	126	55
241	土師器鉢	10.4	11.45	11.95	やや粗、砂粒多い 明赤褐色	126	55
242	土師器甕	9.1			密、砂粒含む 褐色 底形破片	126	
243	土師器蓋	4.6	10.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	55
244	土師器蓋	3.9	9.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	56
245	土師器蓋	4.6	11		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	56
246	土師器合付杯	5.2	11.3		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	56
247	土師器胡瓶環	6.4	9.1	9.65	密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	56
248	土師器小壺環	5.1	8.5		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	56
249	土師器小壺環	3.5	8.2	8.45	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状肌研磨	126	56
250	土師器小壺環A	4.9	6.3	7.6	密、砂粒少ない 褐色	126	56
251	土師器小壺環B	5.4	9.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 鏡研磨不明瞭	126	56
252	土師器小壺環	7.4	7.3		密、砂粒少ない 褐色 杯部内面上がり放射状肌研磨	126	56
253	土師器小壺高環	6.8	8.5	9	密、砂粒少ない 褐色 杯部内面上がり放射状肌研磨	126	56
254	土師器小壺高環	6.9	9		密、砂粒少ない 褐色 杯部内面上がり放射状肌研磨 内黒	126	56
255	土師器小壺高環	7.2	9	9.4	密、砂粒少ない 褐色 杯部A 底部内面に不規則な肌研磨	126	56
256	土師器小壺環	7.1	6.1	8.9	密、砂粒少ない 褐色	126	56
257	土師器手捏ね	5.5	7.5		密、砂粒少ない 明赤褐色	126	56

#### 集積遺構? 群出土器

番号	名 称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
258	土師器環A	6.1	8.75	10.45	密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり研磨	127	56
259	土師器環A	5.9	12.5		密、砂粒・バミスやや多い 褐色 内面上がり研磨	79	
259	土師器環A	5.4	8.8	9.9	やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状肌研磨 磨耗顯著	127	56
260	土師器環A	5.7	9.5	11.1	粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状肌研磨 磨耗顯著	127	56
261	土師器環A	6	9.7	11.7	密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	56
262	土師器環A	5.5	9.7	11.2	やや粗、砂粒少ない におい赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	56
263	土師器環A	6.1	10.2	12	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	56
264	土師器環A	6.1	10.4	11.8	やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	56
265	土師器環A	5.1	10.7	11.65	密、砂粒やや少ない 赤褐色 内面上がり放射状肌研磨 内黒	127	57
266	土師器環A	5.8	11	12.2	やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
267	土師器環A	5.3	11.2	12.3	密、砂粒少ない 赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
268	土師器環A	5.1	11.2	12.1	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
269	土師器環A	5.9	11.3	12.3	密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
270	土師器環A	5.9	11.7	12.7	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
271	土師器環A	5.6	12.1	13.2	密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
272	土師器環A	5.9	9.8	11.3	密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状肌研磨 内黒	127	57
273	土師器環A	5.8	10.1	11.5	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
274	土師器環A	6.3	10.4	11.6	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
275	土師器環A	6.2	10.5	11.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
276	土師器環A	5.8	10.8	12.4	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
277	土師器環A	5.8	10.9	12.2	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面上がり放射状肌研磨	127	57
278	土師器環A	6.3	10	11.75	密、砂粒少ない 褐色 内面平行肌研磨	127	57
279	土師器環A	6.6	9.3	11.2	密、砂粒やや少ない 明赤褐色	127	57
280	土師器環A	6.5	9.6	11.6	密、砂粒少ない 赤褐色 底部磨削り粗い 内側平坦化変色皮膜状付着物	127	57
281	土師器環A	5.8	10	12.15	密、砂粒やや多い におい赤褐色 口縁歪み有り	127	57
282	土師器環A	6.1	11.9	13	密、砂粒少ない 赤褐色 口縁下端で接合痕顯著	127	57
283	土師器環A	5.3	10.7	12.4	密、砂粒やや多い 赤褐色	127	57

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
284	土師器環A	5.8	11.6	12.4	密、砂粒少ない 赤褐色		127 57
285	土師器環A	5.8	11.8	12.8	密、砂粒やや多い 褐色		127 57
286	土師器環A	5.35	12.5	13.8	やや粗、砂粒多い 赤褐色 中に土有り		127 58
287	土師器環A	6.8	11	11.9	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		127 58
288	土師器環A	6.9	11.3	13.2	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
289	土師器環A	5.3	9.2	10.2	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
290	土師器環A	5.7	10.2	11.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 底面磨削り強い		128 58
291	土師器環A	5.6	10.1	11.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
292	土師器環A	5.4	10.2	11.4	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
293	土師器環A	5.9	10.8	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
294	土師器環A	5.9	11.1	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
295	土師器環A	6	11.2	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
296	土師器環A	6.1	11.2	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
297	土師器環A	6	11.2	12.25	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
298	土師器環A	6.2	11.3	11.9	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
299	土師器環A	6.2	11.4	12.1	密、砂粒少ない 褐色 赤み強い 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
300	土師器環A	6.2	11.6	12.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
301	土師器環A	4.85	9.4	10.3	密、砂粒少ない 淡赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
302	土師器環A	4.8	9.5	10.4	密、砂粒やや少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		128 58
303	土師器環A	5.5	10.6	11.4	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		128 58
304	土師器環A	5.5	10.7	11.6	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
305	土師器環A	5.7	11	12	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 58
306	土師器環A	5.8	11.1	12	密、砂粒少ない 外面明赤褐色 内面いり褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 石製模造品No.6		128 58
307	土師器環A	5.7	11.15	12.35	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		128 59
308	土師器環A	5.7	11.3	12.2	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 59
309	土師器環A	6	11.4	12.2	密、砂粒少ない 褐色 放射状瓦研磨 内黒		128 59
310	土師器環A	5.4	10.8	11.5	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 59
311	土師器環A	5.3	11	12.1	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 59
312	土師器環A	5.5	11.1	12.3	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 器壁薄いつれ成甘い		128 59
313	土師器環A	5.3	11.1	12.3	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 59
314	土師器環A	5.5	11.1	11.9	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 「×」字状瓦研磨痕有り		128 59
315	土師器環A	5.5	11.2	12.6	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		128 59
316	土師器環A	5.5	11.2	11.8	密、砂粒少ない におい褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		128 59
317	土師器環A	5.5	11.2	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 中に土有り		128 59
318	土師器環A	5.6	11.2	12	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 59
319	土師器環A	5.45	11.2	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		129 59
320	土師器環A	5.5	11.2	12	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 59
321	土師器環A	5.5	11.3	12.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 59
322	土師器環A	5.65	11.35	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 59
323	土師器環A	5.7	11.4	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 59
324	土師器環A	5.5	11.4	12.1	やや粗、砂粒多い におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 59
325	土師器環A	5.6	11.4	12.3	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 59
326	土師器環A	5.5	11.4	12.2	密、砂粒少ない におい褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 59
327	土師器環A	5.6	11.5	12.3	密、砂粒やや多い におい褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 59
328	土師器環A	5.7	11.5	12.45	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 底面磨削り強い		129 60
329	土師器環A	5.6	11.6	12.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60
330	土師器環A	5.8	11.7	12.6	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60
331	土師器環A	5.6	11.7	12.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60
332	土師器環A	5.7	11.7	12.5	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60
333	土師器環A	5.9	11.8	12.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60
334	土師器環A	5.7	11.8	12.6	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60
335	土師器環A	5.7	11.9	12.4	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60
336	土師器環A	5.7	11.9	12.9	やや粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60
337	土師器環A	5.8	12	12.6	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60
338	土師器環A	5.2	11.2	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 中に土有り		129 60
339	土師器環A	5.25	11.3	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		129 60

番号	名称	高さ	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
340	土師器環A	5.4	11.6	12.4	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	129	60
341	土師器環A	5.5	11.6	12.2	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	129	60
342	土師器環A	5.4	11.6	12.35	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	129	60
343	土師器環A	5.4	11.6	12.6	粗、砂粒多い におい赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	129	60
344	土師器環A	5.5	11.6	12	粗、砂粒多い 赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	129	60
345	土師器環A	5.4	11.7	12.7	やや粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	129	60
346	土師器環A	5.4	11.7	12.6	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨 外面内形の新痕	129	60
347	土師器環A	5.5	11.8	12.8	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	130	60
348	土師器環A	5.6	11.8	12.6	密、砂粒やや多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	130	60
349	土師器環A	5.4	11.8	12.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	60
350	土師器環A	5.6	11.8	12.8	やや粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	60
351	土師器環A	5.6	11.8	12.5	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
352	土師器環A	5.5	11.95	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨 中に土有り	130	61
353	土師器環A	5.7	12	12.9	やや粗、砂粒やや多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
354	土師器環A	5.6	12	12.7	密、砂粒やや少ない におい橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
355	土師器環A	5.7	12.2	13	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
356	土師器環A	5.8	12.2	13.1	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨 底部削り深く粗い	130	61
357	土師器環A	5.8	12.7	13.2	やや粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
358	土師器環A	4.9	10.9	11.5	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
359	土師器環A	5	11	11.8	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
360	土師器環A	5	11.1	11.7	密、砂粒少ない 明赤褐色、赤み強い 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
361	土師器環A	5.1	11.6	12.3	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
362	土師器環A	5.3	11.7	12.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
363	土師器環A	5.2	11.9	12.9	密、砂粒やや少ない 赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
364	土師器環A	5.3	12	13.1	密、砂粒少ない 暗赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
365	土師器環A	5.4	12.1	12.85	密、砂粒やや多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨 磨耗顯著	130	61
366	土師器環A	5.4	12.3	12.75	粗、砂粒多い におい赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
367	土師器環A	5.65	12.7	13.3	やや粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
368	土師器環A	5.7	12.8	13.9	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
369	土師器環A	4.8	11.1	11.7	密、砂粒やや少ない 橙色 放射状寛研磨	130	61
370	土師器環A	5	11.5	12.5	やや粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨 磨耗顯著	130	61
371	土師器環A	4.9	11.5	12.3	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
372	土師器環A	5.1	11.8	12.4	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	62
373	土師器環A	5.1	11.9	12.4	粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	130	61
374	土師器環A	5.1	11.9	12.45	やや粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	130	62
375	土師器環A	5.1	12.1	12.6	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	62
376	土師器環A	5.1	12.1	12.75	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	62
377	土師器環A	5.2	12.2	12.9	密、砂粒少ない 暗赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	130	62
378	土師器環A	5.3	12.5	13.2	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
379	土師器環A	5.3	12.5	13.15	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
380	土師器環A	5.4	12.6	13.2	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
381	土師器環A	5.4	12.6	13.3	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
382	土師器環A	4.5	11	11.55	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
383	土師器環A	4.8	11.75	12.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
384	土師器環A	4.8	11.8	12.4	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	131	62
385	土師器環A	5	12	12.65	密、砂粒やや少ない 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
386	土師器環A	4.9	12	12.8	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
387	土師器環A	5	12.2	12.8	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
388	土師器環A	5.1	12.6	13.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨 白玉%6	131	62
389	土師器環A	5.1	12.6	13	密、砂粒やや多い におい赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
390	土師器環A	5	12.9	13.7	やや粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状寛研磨	131	62
391	土師器環A	4.5	11.7	12.6	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	131	62
392	土師器環A	4.6	12	12.35	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 磨耗顯著 ゆがむ 焼成甘い	131	62
393	土師器環A	6	11	12.55	密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状寛研磨 中に土有り	131	62
394	土師器環A	6.1	11	12.1	やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状寛研磨	131	62
395	土師器環A	6.1	11.1	12.5	密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状寛研磨 内黒	131	62
396	土師器環A	6	11.1	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状寛研磨	131	63

番号	名称	器高	口径	最大径	粘土・色調・特徴等	図版	PL
397	土師器環A	6.4	11.8	12.6	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
398	土師器環A	5.5	10.9	12	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
399	土師器環A	6.1	12	12.8	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
400	土師器環A	6.3	12.2	13.05	密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
401	土師器環A	5.3	11.1	12.2	粗、砂粒多い 濃い赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
402	土師器環A	5.4	11.2	11.9	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
403	土師器環A	5.7	11.4	12.1	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
404	土師器環A	5.7	11.7	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
405	土師器環A	5.8	12	12.8	密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
406	土師器環A	4.6	9.7	10.1	密、砂粒少ない 濃い赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
407	土師器環A	5.1	11.1	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	131	63
408	土師器環A	5.3	11.2	11.9	密、砂粒少ない 濃い赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	63
409	土師器環A	5.4	11.4	12.4	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	63
410	土師器環A	5.3	11.4	12.5	やや粗、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著 磨盤薄	132	63
411	土師器環A	5.4	11.5	12.4	やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	63
412	土師器環A	5.5	11.6	12.5	やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著	132	63
413	土師器環A	5.3	11.6	12.3	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	63
414	土師器環A	5.4	11.6	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著	132	63
415	土師器環A	5.5	11.6	12.7	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 外面底面酸化変色	132	63
416	土師器環A	5.5	11.7	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	63
417	土師器環A	5.4	11.8	12.8	やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
418	土師器環A	5.5	12	12.8	密、砂粒少ない 濃い赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
419	土師器環A	5.7	12.1	12.8	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
420	土師器環A	5.9	12.4	13	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
421	土師器環A	4.45	10.2	11.15	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
422	土師器環A	5.1	11.3	12.1	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
423	土師器環A	5.25	11.6	12.4	密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
424	土師器環A	5.3	12	12.65	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
425	土師器環A	5.4	12.2	13	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
426	土師器環A	5.1	11.8	12.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
427	土師器環A	5.2	12.2	12.9	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
428	土師器環A	5.4	13.1	13.7	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	132	64
429	土師器環A	5.6	11.4	12.3	密、砂粒やや多い 褐色 内面平行瓦研磨	132	64
430	土師器環A	5.2	11.4	12.1	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面平行瓦研磨 内黒 磨耗顯著	132	64
431	土師器環A	5.45	11.6	12.2	密、砂粒少ない 褐色 内面瓦研磨	132	64
432	土師器環A	5.3	12	12.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 内黒	132	64
433	土師器環A	5.2	12	12.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面平行瓦研磨 黒色土中 白土% <sub>39-44</sub>	132	64
434	土師器環A	5.2	9.1	10.2	密、砂粒少ない 褐色 底面強く滑る	132	64
435	土師器環A	6.1	11	12.2	密、砂粒少ない 褐色	132	64
436	土師器環A	6.3	11.9	12.9	密、砂粒少ない 明赤褐色	132	64
437	土師器環A	5.8	11.4	12.3	密、砂粒少ない 褐色	132	64
438	土師器環A	6	11.6	12.5	密、砂粒少ない 赤褐色	133	65
439	土師器環A	5	10.2	11	密、砂粒少ない 赤褐色 磨耗顯著	133	65
440	土師器環A	5.1	10.4	11.2	密、砂粒少ない 濃い褐色 口唇にひがみ	133	65
441	土師器環A	5.5	11	11.6	密、砂粒少ない 褐色	133	65
442	土師器環A	5.3	11.1	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 磨盤薄く軽い	133	65
443	土師器環A	6	12	13	密、砂粒少ない 明赤褐色	133	65
444	土師器環A	5.2	11.2	12	密、砂粒少ない 褐色	133	65
445	土師器環A	5.4	11.6	12.4	密、砂粒少ない 濃い褐色 白土%72	133	65
446	土師器環A	5.4	11.7	12.5	密、砂粒少ない 赤褐色	133	65
447	土師器環A	5.7	12.3	13	密、砂粒少ない 赤褐色	133	65
448	土師器環A	5	11.1	12.2	密、砂粒少ない 褐色	133	65
449	土師器環A	5.2	11.5	12.3	粗、砂粒多い 濃い赤褐色 白土%93-96	133	65
450	土師器環A	4.9	11.6	12.2	密、砂粒少ない 濃い赤褐色 磨盤厚	133	65
451	土師器環A	4.5	11	11.6	密、砂粒少ない 明赤褐色	133	65
452	土師器環A	4.7	11.6	12.4	密、砂粒少ない 赤褐色	133	65
453	土師器環A	5	11.1	11.6	密、砂粒少ない 褐色 内黒 内面皮膜状付着物顯著	133	65
454	土師器環A	5.1	12.4	13.3	やや粗、砂粒多い 褐色 磨耗顯著	133	65
455	土師器環A	5.8	10.2	11.2	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	133	65

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.I.
456	土師器環A	6.6	11.7	12.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	65
457	土師器環A	5.8	10.6	11.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	65
458	土師器環A	5.7	10.8	11.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	133	65
459	土師器環A	6.3	11.8	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	66
460	土師器環A	4.65	9.2	9.4	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	66
461	土師器環A	5.7	11	11.8	やや粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	66
462	土師器環A	5.7	11.1	11.9	密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	66
463	土師器環A	5.9	11.5	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	66
464	土師器環A	6	11.6	12.7	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	66
465	土師器環A	6	11.6	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	66
466	土師器環A	5.9	11.6	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	66
467	土師器環A	6	11.9	12.7	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	133	66
468	土師器環A	5.1	10.6	11.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
469	土師器環A	5.4	11.1	12	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
470	土師器環A	5.3	11.1	12.1	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
471	土師器環A	5.4	11.2	12.3	密、砂粒少ない 内面明赤褐色 外面にぶい赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
472	土師器環A	5.6	11.25	12.05	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
473	土師器環A	5.5	11.3	11.9	粗、砂粒多い 暗褐色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	134	66
474	土師器環A	5.7	11.4	12.2	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
475	土師器環A	5.6	11.5	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
476	土師器環A	5.6	11.55	12.2	やや粗、砂粒多い にぶい赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
477	土師器環A	5.6	11.6	12.2	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
478	土師器環A	5.8	11.6	12.6	密、砂粒少ない にぶい褐色 内面左上がり放射状寛研磨 白玉No11	134	66
479	土師器環A	5.6	11.6	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	66
480	土師器環A	5.7	11.6	12.4	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
481	土師器環A	5.6	11.65	12.3	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
482	土師器環A	5.9	11.8	12.6	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
483	土師器環A	6	12	12.75	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	134	67
484	土師器環A	5.8	12	12.6	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	134	67
485	土師器環A	5.8	12.1	12.6	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 磨耗顯著中に土有り	134	67
486	土師器環A	5.8	12.1	12.55	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
487	土師器環A	6.4	12.8	13.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
488	土師器環A	5.1	11	12	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	134	67
489	土師器環A	5.1	11.2	11.9	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 内黒	134	67
490	土師器環A	5.1	11.2	12.2	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
491	土師器環A	5.4	11.4	12.15	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 磨耗顯著	134	67
492	土師器環A	5.3	11.4	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
493	土師器環A	5.3	11.4	12.2	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
494	土師器環A	5.4	11.4	12.1	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
495	土師器環A	5.2	11.4	12	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 磨耗顯著	134	67
496	土師器環A	5.3	11.5	12.2	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
497	土師器環A	5.4	11.5	12.2	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	134	67
498	土師器環A	5.4	11.6	12.3	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	67
499	土師器環A	5.4	11.6	12.8	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	67
500	土師器環A	5.3	11.6	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	67
501	土師器環A	5.4	11.7	12.3	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
502	土師器環A	5.4	11.8	12.7	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
503	土師器環A	5.5	11.8	12.5	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状寛研磨 焼成甘い	135	68
504	土師器環A	5.6	11.8	12.45	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
505	土師器環A	5.6	12	12.7	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
506	土師器環A	5.6	12.3	12.75	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
507	土師器環A	5.8	12.5	13.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
508	土師器環A	4.4	9.9	10.5	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
509	土師器環A	5	12.2	12.8	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
510	土師器環A	5.2	11.5	12.2	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨 黒色土入る	135	68
511	土師器環A	5.2	11.5	12.2	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
512	土師器環A	5.2	11.5	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68
513	土師器環A	5.2	11.5	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状寛研磨	135	68

番号	名 称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
514	土師器環A	5.2	11.5	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	68
515	土師器環A	5.05	11.6	12.35	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	68
516	土師器環A	5.2	11.8	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	68
517	土師器環A	5.3	11.8	12.5	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	68
518	土師器環A	5.2	11.8	12.4	粗、砂粒多い 濃い褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 焼成甘い	135	68
519	土師器環A	5.35	11.9	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著	135	68
520	土師器環A	5.4	11.9	12.75	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	68
521	土師器環A	5.4	12	12.6	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著 焼成甘い	135	68
522	土師器環A	5.3	12	12.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	68
523	土師器環A	5.4	12	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	69
524	土師器環A	5.4	12.1	13.2	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	69
525	土師器環A	5.5	12.1	12.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	69
526	土師器環A	5.5	12.1	12.6	密、砂粒やや多い 濃い赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	135	69
527	土師器環A	5.5	12.2	12.7	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著 焼成甘い	135	69
528	土師器環A	5.5	12.25	13	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 中に土有り	136	69
529	土師器環A	5.4	12.3	12.85	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著	136	69
530	土師器環A	5.5	12.3	12.75	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
531	土師器環A	5.4	12.3	13	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
532	土師器環A	5.5	12.3	13	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
533	土師器環A	5.4	12.4	12.9	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 焼成甘い	136	69
534	土師器環A	5.4	12.4	13.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
535	土師器環A	5.7	12.7	13.2	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
536	土師器環A	5.6	12.8	13	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
537	土師器環A	4.8	11.2	11.6	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
538	土師器環A	4.8	11.3	11.8	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
539	土師器環A	4.9	11.5	12	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
540	土師器環A	4.9	11.6	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
541	土師器環A	5	11.7	12.2	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 焼成甘い	136	69
542	土師器環A	5	11.8	12.2	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 白玉No.2	136	69
543	土師器環A	5	11.8	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	69
544	土師器環A	5	11.9	12.3	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
545	土師器環A	5.1	11.9	12.55	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
546	土師器環A	5.2	12	12.4	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
547	土師器環A	5.2	12.1	12.7	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
548	土師器環A	5.2	12.1	12.6	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
549	土師器環A	5.1	12.1	12.55	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
550	土師器環A	5.2	12.2	12.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著	136	70
551	土師器環A	5.3	12.2	12.7	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
552	土師器環A	5.1	12.2	12.7	密、砂粒やや多く大粒 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
553	土師器環A	5.2	12.25	12.65	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
554	土師器環A	5.3	12.3	12.8	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
555	土師器環A	5.3	12.45	13.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
556	土師器環A	4.7	11.3	12	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
557	土師器環A	5	12	12.4	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	136	70
558	土師器環A	4.9	12	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	70
559	土師器環A	5	12.3	12.8	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	70
560	土師器環A	5.1	12.6	12.9	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	70
561	土師器環A	5.1	12.6	13	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 焼成甘い	137	70
562	土師器環A	5.1	12.6	13.1	密、砂粒少ない 暗赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	70
563	土師器環A	4.9	12.5	13.1	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	70
564	土師器環A	5	12.5	12.9	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	70
565	土師器環A	5	12.6	13.2	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	71
566	土師器環A	5.2	13.1	13.5	密、砂粒少ない 濃い赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	71
567	土師器環A	5.1	13.25	13.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	71
568	土師器環A	4.8	12.5	12.8	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	71
569	土師器環A	4.5	12.6	13.1	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	71
570	土師器環A	6	10.1	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	137	71
571	土師器環A	5.7	10	10.8	粗、砂粒多い 濃い赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 内黒	137	71
572	土師器環A	6	10.7	11.6	密、砂粒少ない 濃い赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	137	71

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
573	土師器環A	6.4	11.4	12.4	密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨 焼成甘い	137	71
574	土師器環A	5.4	10.2		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
575	土師器環A	6	11.3	12.2	やや粗、砂粒多い 赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
576	土師器環A	6.2	11.4	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
577	土師器環A	5	9.5	9.8	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
578	土師器環A	5.3	11	11.5	やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
579	土師器環A	5.2	11.4	12.4	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
580	土師器環A	5.5	11.6	12.4	密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
581	土師器環A	5.5	11.8	12.6	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
582	土師器環A	5.5	11.9	12.45	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
583	土師器環A	4.8	11.2	11.7	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
584	土師器環A	5.1	12.1	12.5	密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
585	土師器環A	5.2	12.3	12.6	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
586	土師器環A	5.3	12.5	12.8	密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	71
587	土師器環A	5.4	12.8	13.2	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	137	72
588	土師器環A	4.7	11.5	12.25	やや粗、砂粒少ない におい赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	138	72
589	土師器環A	4.8	11.7	12.25	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨 石製模造品No.33・34	138	72
590	土師器環A	4.9	11.8	12.2	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	138	72
591	土師器環A	5.2	13	13.5	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	138	72
592	土師器環A	4.5	11.7	12.1	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	138	72
593	土師器環A	4.6	12.1	12.5	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	138	72
594	土師器環A	6	10.2	11.02	密、砂粒やや少ない 褐色 内面平行肌研磨	138	72
595	土師器環A	5	9.9	11.05	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面平行肌研磨	138	72
596	土師器環A	6.4	11.3	11.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 器壁薄い やや粗製	138	72
597	土師器環A	5	10.1	10.4	密、砂粒少ない 褐色 器壁厚く重い	138	72
598	土師器環A	5.1	10.2	10.7	やや粗、砂粒やや多い 褐色 器壁厚い やや粗製	138	72
599	土師器環A	5.6	11.2	12	密、砂粒少ない におい赤褐色	138	72
600	土師器環A	5.7	11.9	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色	138	72
601	土師器環A	4.4	9.4	10.1	密、砂粒少ない 明赤褐色	138	72
602	土師器環A	5.3	11.45	12.1	やや粗、砂粒多い 褐色 内面磨料顯著	138	72
603	土師器環A	5.3	11.5	12.6	密、砂粒少ない 赤褐色 器壁薄く軽い	138	72
604	土師器環A	5.5	12	12.7	密、砂粒少ない 褐色 中に土有り	138	72
605	土師器環A	5.8	12.6	13.2	やや粗、砂粒多い 褐色	138	72
606	土師器環A	5.2	11.6	12.05	密、砂粒少ない 明赤褐色 磨料顯著	138	
607	土師器環A	5.3	12	12.7	密、砂粒少ない におい赤褐色	138	72
608	土師器環A	5.5	12.6	13.2	粗、砂粒多い 褐色 器壁薄い 焼成甘い 磨料顯著	138	72
609	土師器環A	5.05	12.55	13.1	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色	138	73
610	土師器環A	5.4	13.3	13.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面赤彩が 白玉No.30~32	138	73
611	土師器環A	5.5	14	12	密、砂粒やや少ない 褐色 白玉No.9~10	138	73
612	土師器環A	5	13	13.4	密、砂粒少ない におい赤褐色 内外面皮膜状付着物顯著	138	73
613	土師器環A	6.2	11	12	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	138	73
614	土師器環A	5.8	11.4	12.1	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	138	73
615	土師器環A	6	11.7	12.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	138	73
616	土師器環A	5.6	11.6	12.2	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	138	73
617	土師器環A	6.1	12.6	13.35	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	138	73
618	土師器環A	5.4	11.6	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
619	土師器環A	5.4	11.7	12.1	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 磨料顯著 焼成甘い	139	73
620	土師器環A	5.7	12.1	13	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
621	土師器環A	5.6	12.2	12.8	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
622	土師器環A	5.2	11.6	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
623	土師器環A	5.3	11.9	12.6	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
624	土師器環A	5.5	12.1	12.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
625	土師器環A	5.5	12.2	12.7	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
626	土師器環A	5.5	12.3	13.1	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
627	土師器環A	5	11.6	12.1	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 焼成甘い	139	73
628	土師器環A	5	11.8	12.25	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
629	土師器環A	5.15	11.9	12.65	密、砂粒やや少ないが大粒 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	139	73
630	土師器環A	5.3	12.3	12.75	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒 白玉No.33・34	139	73

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
631	土師器環A	5.2	12.3	12.7	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	139	74
632	土師器環A	5.5	12.7	13.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	139	74
633	土師器環A	5.2	12.7	13.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	139	74
634	土師器環A	5.3	11	11.75	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	139	74
635	土師器環A	5.4	11.1	11.6	やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著	139	74
636	土師器環A	5.7	11.5	12.5	密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	139	74
637	土師器環A	5.8	11.6	12.4	密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	139	74
638	土師器環A	5.6	11.6	12.2	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	139	74
639	土師器環A	5.3	11.5	12	やや粗、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	139	74
640	土師器環A	5.3	12.6	13.1	やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著	139	74
641	土師器環A	5.5	10.8	11.5	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 「×」字状瓦研磨痕有り 内黒	139	74
642	土師器環A	5.6	11	11.7	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	139	74
643	土師器環A	5.9	11.4	12.8	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	139	74
644	土師器環A	6	11.4	11.9	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	139	74
645	土師器環A	6.1	11.6	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	139	74
646	土師器環A	6.4	12.65	13.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	139	74
647	土師器環A	5	10.1	11	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 白玉No13	139	74
648	土師器環A	5.5	11.3	12.1	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	74
649	土師器環A	5.6	11.4	12.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	74
650	土師器環A	5.5	11.4	12.35	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	74
651	土師器環A	5.8	11.7	12.7	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	74
652	土師器環A	5.7	11.8	12.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
653	土師器環A	5.3	11.3	11.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
654	土師器環A	5.5	11.6	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 底部台状の突出	140	75
655	土師器環A	4.9	11.2	12.1	密、砂粒やや多い 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
656	土師器環A	5.1	11.25	11.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
657	土師器環A	5.1	11.3	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
658	土師器環A	5.15	11.75	12.15	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
659	土師器環A	5.4	11.9	12.7	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
660	土師器環A	5.3	12.1	12.85	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
661	土師器環A	5.35	12.15	12.6	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
662	土師器環A	5.4	12.4	13.3	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	140	75
663	土師器環A	5.6	12.4	13.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
664	土師器環A	5	11.5	12.3	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 石製模造品 No47	140	75
665	土師器環A	5	11.8	12.5	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
666	土師器環A	5.2	12	13.05	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
667	土師器環A	5.2	12	12.65	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 「×」字状瓦研磨痕有り	140	75
668	土師器環A	5.3	12.3	13	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
669	土師器環A	5.3	12.3	13.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
670	土師器環A	4.7	11.8	12.2	やや粗、砂粒多い 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 養成甘い	140	75
671	土師器環A	4.75	12.2	12.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
672	土師器環A	4.9	12.5	13.1	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	75
673	土師器環A	4.7	13	13.5	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	76
674	土師器環A	4.8	13.05	13.55	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	140	76
675	土師器環A	5.8	11	12.2	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	140	76
676	土師器環A	5.3	10.3	11	やや粗、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	140	76
677	土師器環A	4.7	9.7	10.8	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	140	76
678	土師器環A	4.95	10.3	11.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 内黒	141	76
679	土師器環A	5.6	12.3	12.6	粗、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	141	76
680	土師器環A	4.6	11	12	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 外面基部変色 藍色	141	76
681	土師器環A	5	11.5	12.3	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	141	76
682	土師器環A	4.7	12.3	13.1	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	141	76
683	土師器環A	6	10.35	11.7	密、砂粒少ない 褐色 内面平行瓦研磨 「×」字状瓦研磨痕有り	141	76
684	土師器環A	6.3	10.3	11.6	やや粗、砂粒多い 褐色 底部内面大きく剥離	141	76
685	土師器環A	4.6	9.4	10.4	密、砂粒少ない 褐色 器壁滑い	141	76
686	土師器環A	4.9	10.5	11.3	密、砂粒少ない 褐色 器壁滑い	141	76
687	土師器環A	5.1	11.6	12.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面平強く滑化 皮膜状付着物顯著	141	76



番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等		図版	PL	
688	土師器環A	4.8	11.6	12.2	密、砂粒少ない	明赤褐色	141	76	
689	土師器環A	5.3	12.3	13.1	密、砂粒少ない	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	141	76
690	土師器環A	5.7	12.4	13.3	密、砂粒多い	赤褐色	内面瓦研磨 内黒	141	76
691	土師器環A	5.4	11.1	12.3	粗、砂粒多い	にぶい褐色	磨耗顯著	141	76
692	土師器環A	4.8	11.6	12.35	密、砂粒少ない	褐色	141	76	
693	土師器環A	4.9	12.9	13.4	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	141	76
694	土師器環A	4.5	10.6	11.5	やや粗、砂粒少ない	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	141	77
695	土師器環A	5.4	11.6	12.6	密、砂粒少ない	にぶい赤褐色	内面右上がり放射状瓦研磨	141	77
696	土師器環A	5.3	11.2	12	密、砂粒少ない	明赤褐色	141	77	
697	土師器環A	3.6	10.5	11.6	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面右上がり放射状瓦研磨 中に黒色土入る	141	77
698	土師器環A	4.5	11	11.8	密、砂粒やや多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	141	
699	土師器環A	4.2	13.4	13.95	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	141	
700	土師器環A	6.5	11.6	12	密、砂粒少ない	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	141	77
701	土師器環A	8.3	12.15	13.45	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面瓦研磨	141	77
702	土師器環A	8.3	12.2	14	密、砂粒少ない	褐色	内面右上がり放射状瓦研磨 「×」字状瓦研磨板有り 白玉No76	141	77
703	土師器環A	8.2	11.8	13.45	密、砂粒少ない	褐色	大型 器壁厚い	141	77
704	土師器環A	7.5	13.6	15.2	密、砂粒少ない	褐色	内面平行瓦研磨	141	77
705	土師器環A	7.9	13.75	14.8	粗、砂粒多い	褐色	大型 内面瓦研磨	141	77
706	土師器環A	5.8	14	15	密、砂粒少ない	浅黄褐色	外面底部・内面瓦研磨	141	77
707	土師器環A	5.2	14.9	15.7	密、砂粒少ない	灰黄褐色	外面底部・内面瓦研磨	141	77
708	土師器環B	4.9	12.7	13	密、砂粒少ない	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	77
709	土師器環B	5.3	12.7	13	密、砂粒少ない	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	77
710	土師器環B	5.4	12.7	13	粗、砂粒多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨 内面縦磨	142	77
711	土師器環B	5.6	12.9	13	密、砂粒少ない	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨 底部中央焼成後穿孔	142	77
712	土師器環B	5	13	13	密、砂粒少ない	にぶい赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	77
713	土師器環B	4.25	13.1	13	粗、砂粒多い	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	77
714	土師器環B	4.3	13.1	13	密、砂粒少ない	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	77
715	土師器環B	4.8	13.2	13	やや粗、砂粒多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	77
716	土師器環B	5.2	13.2	13	密、砂粒少ない	赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	142	77
717	土師器環B	5.4	13.2	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
718	土師器環B	5.7	13.25	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
719	土師器環B	4.4	13.4	13	密、砂粒少ない	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
720	土師器環B	4.8	13.4	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
721	土師器環B	5	13.4	13	やや粗、砂粒多い	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	142	78
722	土師器環B	5.2	13.4	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
723	土師器環B	5.4	13.4	13	やや粗、砂粒多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
724	土師器環B	5	13.5	13	密、砂粒やや多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
725	土師器環B	5.2	14.7	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
726	土師器環B	5.7	13.6	13	やや粗、砂粒多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
727	土師器環B	4.8	13.7	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
728	土師器環B	5	13.7	13	やや粗、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
729	土師器環B	5.1	13.7	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
730	土師器環B	5.5	13.7	13	密、砂粒少ない	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
731	土師器環B	5.5	13.7	13	粗、砂粒多い	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
732	土師器環B	4.75	13.8	13	密、砂粒やや多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
733	土師器環B	5	13.8	13	密、砂粒やや多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
734	土師器環B	5	13.8	13	やや粗、砂粒やや多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	
735	土師器環B	5	13.85	13	やや粗、砂粒多い	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
736	土師器環B	5.2	14	13	密、砂粒やや少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	78
737	土師器環B	5.3	14	13	やや粗、砂粒やや多い	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	142	
738	土師器環B	5.4	14.1	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	143	78
739	土師器環B	5.2	14.3	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	143	78
740	土師器環B	4.6	14.4	13	粗、砂粒多い	褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
741	土師器環B	4.7	14.7	13	密、砂粒少ない	にぶい赤褐色	内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
742	土師器環B	4.7	13.6	13	密、砂粒やや多い	褐色	内面右上がり放射状瓦研磨 内黒	143	79
743	土師器環B	5.2	12.9	13	やや粗、砂粒やや多い	明赤褐色	内面右上がり放射状瓦研磨	143	79
744	土師器環B	5.1	13.3	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面右上がり放射状瓦研磨	143	79
745	土師器環B	5.1	13.5	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面右上がり放射状瓦研磨	143	79
746	土師器環B	5.8	13.5	13	密、砂粒少ない	明赤褐色	内面右上がり放射状瓦研磨	143	79

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
747	土師器 環B	5.15	13.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
748	土師器 環B	4.85	12.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面無磨で	143	79
749	土師器 環B	5.2	13.7		やや粗、砂粒多い 褐色 軟質	143	79
750	土師器 環B	4.95	13.75		密、砂粒少ない 明赤褐色	143	79
751	土師器 環B	5.25	13.75		密、砂粒少ない 褐色	143	79
752	土師器 環B	4.7	14.05		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面 瓦研磨不明	143	79
753	土師器 環B	5.1	12.3		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
754	土師器 環B	5.05	12.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
755	土師器 環B	5	12.6		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
756	土師器 環B	4	12.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 中に黒色土	143	79
757	土師器 環B	4.8	12.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
758	土師器 環B	5	13		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
759	土師器 環B	5.1	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
760	土師器 環B	5.1	13		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	79
761	土師器 環B	5.7	13		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	80
762	土師器 環B	5.9	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	80
763	土師器 環B	4.9	13.1		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 石製模造品 №17	143	80
764	土師器 環B	5.1	13.1		やや粗、砂粒多い 内面に赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	80
765	土師器 環B	5	13.15		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	80
766	土師器 環B	4.7	13.2		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	80
767	土師器 環B	4.8	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	143	80
768	土師器 環B	4.9	13.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
769	土師器 環B	5	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
770	土師器 環B	5.1	13.2		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
771	土師器 環B	4.4	13.3		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
772	土師器 環B	4.4	13.3		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
773	土師器 環B	4.8	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
774	土師器 環B	4.9	13.3		密、砂粒少ない 内面に赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
775	土師器 環B	5.1	13.4		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
776	土師器 環B	5.15	13.4		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
777	土師器 環B	5.4	13.4		やや粗、砂粒少ない 内面に褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
778	土師器 環B	4.2	13.45		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
779	土師器 環B	5.1	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
780	土師器 環B	4.9	13.55		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
781	土師器 環B	4.4	13.6		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	80
782	土師器 環B	4.9	13.6		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 石製模造品 №9	144	81
783	土師器 環B	4.9	13.6		密、砂粒少ない 内面に赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
784	土師器 環B	4.9	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
785	土師器 環B	5.1	13.6		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
786	土師器 環B	5.1	13.6		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
787	土師器 環B	5.1	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
788	土師器 環B	5.3	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
789	土師器 環B	5.6	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
790	土師器 環B	4.6	13.7		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
791	土師器 環B	4.9	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
792	土師器 環B	5	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
793	土師器 環B	5	13.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
794	土師器 環B	5	13.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 白玉 №50~53 石製模造品 №40	144	81
795	土師器 環B	5	13.7		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
796	土師器 環B	5.1	13.7		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
797	土師器 環B	5.2	13.7		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	144	81
798	土師器 環B	4.4	13.8		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	145	81
799	土師器 環B	4.7	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	145	81
800	土師器 環B	4.8	13.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	145	81
801	土師器 環B	4.9	13.8		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内面割磨	145	81
802	土師器 環B	5.6	13.8		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	145	81
803	土師器 環B	4.45	13.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	145	82

番号	名 称	器高	口径	最大径	胎 土 ・ 色 調 ・ 特 徴 等	図版	P.L.
804	土師器 環B	4.8	13.9		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
805	土師器 環B	4.9	13.9		密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
806	土師器 環B	5.4	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
807	土師器 環B	5.5	13.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
808	土師器 環B	5	13.95		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
809	土師器 環B	4.7	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
810	土師器 環B	4.75	14		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
811	土師器 環B	4.8	14		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
812	土師器 環B	5.15	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
813	土師器 環B	5.3	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
814	土師器 環B	5.5	14		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
815	土師器 環B	5.5	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
816	土師器 環B	5.2	14.05		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
817	土師器 環B	4.7	14.1		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
818	土師器 環B	5.2	14.1		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
819	土師器 環B	5.5	14.1		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
820	土師器 環B	5.7	14.1		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨 白玉%73・74	145	82
821	土師器 環B	5	14.2		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
822	土師器 環B	5	14.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
823	土師器 環B	5.3	14.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	82
824	土師器 環B	5.5	14.3		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	83
825	土師器 環B	4.7	14.4		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	145	83
826	土師器 環B	4.9	14.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	83
827	土師器 環B	5.4	14.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	145	83
828	土師器 環B	5.5	14.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	146	83
829	土師器 環B	5.2	12.5		密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
830	土師器 環B	5.15	13		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	
831	土師器 環B	5.5	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
832	土師器 環B	5.2	13.2		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
833	土師器 環B	5.6	13.3		密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上又は平行肌研磨	146	83
834	土師器 環B	4.5	13.6		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
835	土師器 環B	4.8	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
836	土師器 環B	5	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
837	土師器 環B	5.6	13.6		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
838	土師器 環B	5	13.65		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
839	土師器 環B	4.9	13.7		密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
840	土師器 環B	5	13.7		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
841	土師器 環B	5.8	13.7		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
842	土師器 環B	5.3	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
843	土師器 環B	5.2	13.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
844	土師器 環B	5.4	14.1		密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
845	土師器 環B	5.5	14.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	83
846	土師器 環B	5.3	14.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	84
847	土師器 環B	5	14.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	146	84
848	土師器 環B	5.4	13.2		やや粗、砂粒多い 褐色	146	84
849	土師器 環B	5	13.35		やや粗、砂粒多い 褐色 内黒 肌研磨不明	146	84
850	土師器 環B	5.3	13.4		やや粗、砂粒多い にぶい褐色	146	84
851	土師器 環B	5.2	13.95		粗、砂粒多い 明赤褐色 やや軟質 内面左上がり放射状肌研磨	146	84
852	土師器 環B	4.9	14.1		密、砂粒少ない 明赤褐色	146	84
853	土師器 環B	5.7	14.2		粗、砂粒多い 明赤褐色 内黒 軟質	146	84
854	土師器 環B	5.1	14.3		粗、砂粒多い 褐色 内黒 軟質	146	84
855	土師器 環B	5.1	12.5		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	146	84
856	土師器 環B	5.3	12.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	146	84
857	土師器 環B	4.6	12.8		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	146	84
858	土師器 環B	4.7	12.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	147	84
859	土師器 環B	4.7	12.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	147	84
860	土師器 環B	4.2	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	147	84
861	土師器 環B	4.7	13.1		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨 中に土有り	147	84
862	土師器 環B	4.9	13.1		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	147	84
863	土師器 環B	5	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	147	84

番号	名称	高さ	口径	最大径	動土・色調・特徴等	図版	P.L.
864	土師器環B	5.2	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	84
865	土師器環B	4.8	13.2		密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	84
866	土師器環B	4.4	13.25		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	84
867	土師器環B	4.5	13.25		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
868	土師器環B	4.3	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
869	土師器環B	4.7	13.3		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒	147	85
870	土師器環B	4.8	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 白玉 No70・71	147	85
871	土師器環B	4.2	13.4		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
872	土師器環B	4.7	13.4		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
873	土師器環B	4.8	13.4		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒	147	85
874	土師器環B	4.9	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
875	土師器環B	5.2	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
876	土師器環B	4.95	13.65		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
877	土師器環B	4.3	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
878	土師器環B	4.8	13.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	
879	土師器環B	5.05	13.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
880	土師器環B	4.6	13.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
881	土師器環B	5	13.8		密、砂粒やや少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	
882	土師器環B	5.2	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
883	土師器環B	5.2	13.8		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面莖研磨 内黒	147	85
884	土師器環B	5.9	13.8		密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
885	土師器環B	5.05	13.85		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
886	土師器環B	4.6	13.95		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒	147	85
887	土師器環B	5.25	13.95		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	147	85
888	土師器環B	4.8	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	85
889	土師器環B	5.1	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	85
890	土師器環B	5.3	14		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
891	土師器環B	5.5	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
892	土師器環B	5.7	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
893	土師器環B	5	14.3		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
894	土師器環B	4.2	14.4		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
895	土師器環B	4.9	13.5		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状莖研磨	148	86
896	土師器環B	5.4	13.8		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨	148	86
897	土師器環B	5.15	14		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状莖研磨	148	86
898	土師器環B	5	14.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨	148	86
899	土師器環B	5.3	13.3		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
900	土師器環B	5	13.35		密、砂粒少ない 明赤褐色	148	86
901	土師器環B	4.8	13.4		やや粗、砂粒多い 褐色 内面莖無で	148	86
902	土師器環B	4.9	14		やや粗、砂粒多い 明赤褐色	148	86
903	土師器環B	5.9	14		やや粗、砂粒多い 褐色 器壁厚く重い	148	86
904	土師器環B	4.8	12.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
905	土師器環B	4.5	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	
906	土師器環B	4.8	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
907	土師器環B	5.1	13.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
908	土師器環B	5.1	13.95		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
909	土師器環B	4.9	14.5		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
910	土師器環B	5.2	13.8		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状莖研磨	148	86
911	土師器環B	4.85	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	86
912	土師器環B	5.3	13.15		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	87
913	土師器環B	5.2	13.5		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	87
914	土師器環B	4.7	13.6		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	87
915	土師器環B	4.8	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 中に黒色土層く入る	148	87
916	土師器環B	5	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	87
917	土師器環B	5	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	148	87
918	土師器環B	4.8	13.75		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
919	土師器環B	5.4	14.05		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
920	土師器環B	5	14.2		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
921	土師器環B	5.7	14.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
922	土師器環B	5.9	14.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87

番号	名称	断面高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国産	P.L
923	土師器 杯B	4.4	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 莖研磨不明瞭	149	87
924	土師器 杯B	4.4	12.6		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
925	土師器 杯B	4.7	12.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
926	土師器 杯B	5	12.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
927	土師器 杯B	4.7	12.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
928	土師器 杯B	4.7	13		やや粗、砂粒多い ぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
929	土師器 杯B	5	13		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
930	土師器 杯B	4.9	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 中に土有り	149	87
931	土師器 杯B	5	13.1		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
932	土師器 杯B	5.3	13.1		粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	87
933	土師器 杯B	5.3	13.1		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒	149	88
934	土師器 杯B	5.35	13.1		密、砂粒やや多い ぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
935	土師器 杯B	4.6	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
936	土師器 杯B	4.9	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
937	土師器 杯B	5.25	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
938	土師器 杯B	5.3	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
939	土師器 杯B	4.65	13.3		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
940	土師器 杯B	5.1	13.3		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
941	土師器 杯B	5.2	13.4		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
942	土師器 杯B	5	13.5		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
943	土師器 杯B	4.8	13.6		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒	149	88
944	土師器 杯B	5	13.6		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
945	土師器 杯B	5.2	13.6		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
946	土師器 杯B	5.2	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
947	土師器 杯B	5.3	13.6		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	149	88
948	土師器 杯B	4.9	13.7		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	88
949	土師器 杯B	4.9	13.7		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	88
950	土師器 杯B	4.9	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	88
951	土師器 杯B	5	13.7		やや粗、砂粒多い ぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	88
952	土師器 杯B	5.1	13.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	88
953	土師器 杯B	5.2	13.7		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	88
954	土師器 杯B	5.2	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒	150	88
955	土師器 杯B	5.4	13.7		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
956	土師器 杯B	5.1	13.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
957	土師器 杯B	5.2	13.8		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
958	土師器 杯B	5.4	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
959	土師器 杯B	5.8	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
960	土師器 杯B	5.9	13.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
961	土師器 杯B	5.5	13.85		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
962	土師器 杯B	5.3	14		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
963	土師器 杯B	5.7	14		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
964	土師器 杯B	5.3	14.05		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
965	土師器 杯B	4.75	14.1		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
966	土師器 杯B	4.8	14.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
967	土師器 杯B	5.7	14.2		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
968	土師器 杯B	5.05	14.3		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
969	土師器 杯B	4.9	14.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
970	土師器 杯B	5.4	14.4		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
971	土師器 杯B	5.1	14.8		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨	150	89
972	土師器 杯B	5	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨 中に黒色土入る	150	89
973	土師器 杯B	5	13.1		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状莖研磨	150	89
974	土師器 杯B	5.3	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨	150	89
975	土師器 杯B	4.8	13.2		密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状莖研磨	150	89
976	土師器 杯B	5.9	13.5		密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨	150	90
977	土師器 杯B	5.5	13.7		密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨	150	90
978	土師器 杯B	5.2	13.8		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状莖研磨	151	90
979	土師器 杯B	5.3	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状莖研磨	151	90
980	土師器 杯B	4.9	14		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状莖研磨	151	90
981	土師器 杯B	5.1	14.15		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状莖研磨	151	90

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
982	土師器 杯B	5.3	13.8		密、砂粒少ない 赤褐色 内面平行瓦研磨	151	90
983	土師器 杯B	5.1	13.55		密、砂粒少ない 褐色	151	90
984	土師器 杯B	5.8	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面瓦磨で	151	90
985	土師器 杯B	4.8	14		密、砂粒少ない 明赤褐色	151	90
986	土師器 杯B	5.9	12.4		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
987	土師器 杯B	5.2	12.5		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
988	土師器 杯B	5.4	12.9		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
989	土師器 杯B	4.8	13		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
990	土師器 杯B	4.8	13		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
991	土師器 杯B	5	13.1		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
992	土師器 杯B	4.8	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
993	土師器 杯B	4.3	13.3		密、砂粒やや多い にぶい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
994	土師器 杯B	4.8	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	151	90
995	土師器 杯B	4.9	13.3		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
996	土師器 杯B	4.7	13.4		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	90
997	土師器 杯B	4.9	13.4		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	151	90
998	土師器 杯B	5.1	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	91
999	土師器 杯B	5.2	13.4		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	91
1000	土師器 杯B	5.3	13.4		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	
1001	土師器 杯B	5.2	13.45		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	91
1002	土師器 杯B	4.8	13.5		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	151	91
1003	土師器 杯B	5	13.5		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	91
1004	土師器 杯B	5.1	13.5		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	91
1005	土師器 杯B	4.5	13.6		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	91
1006	土師器 杯B	5.2	13.6		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	91
1007	土師器 杯B	5.8	13.6		密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	151	91
1008	土師器 杯B	4.45	13.7		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1009	土師器 杯B	4.8	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1010	土師器 杯B	5	13.8		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1011	土師器 杯B	5.1	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1012	土師器 杯B	5.1	13.8		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1013	土師器 杯B	5.1	13.8		やや粗、砂粒多い にぶい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1014	土師器 杯B	5.2	13.8		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 白玉Na5	152	91
1015	土師器 杯B	5.6	13.8		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1016	土師器 杯B	4.9	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1017	土師器 杯B	5.3	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1018	土師器 杯B	5	14.1		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1019	土師器 杯B	5.6	14.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	91
1020	土師器 杯B	5	14.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	92
1021	土師器 杯B	5.3	14.9		粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	92
1022	土師器 杯B	5.1	12.95		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	152	92
1023	土師器 杯B	5.4	13		密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	152	92
1024	土師器 杯B	5.4	13.1		密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	152	92
1025	土師器 杯B	5.4	13.35		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	152	92
1026	土師器 杯B	4.8	13.5		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	152	92
1027	土師器 杯B	4.8	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	152	92
1028	土師器 杯B	5.3	13.8		密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	152	92
1029	土師器 杯B	5.3	14.1		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	152	92
1030	土師器 杯B	5.15	12.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面放射状瓦研磨	152	92
1031	土師器 杯B	5.3	12.6		やや粗、砂粒多い 明赤褐色	152	92
1032	土師器 杯B	5.8	11.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	92
1033	土師器 杯B	5.5	12.6		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	92
1034	土師器 杯B	4.2	12.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	92
1035	土師器 杯B	4.3	12.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	92
1036	土師器 杯B	4.7	12.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	92
1037	土師器 杯B	5.1	12.9		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	152	92
1038	土師器 杯B	5.4	12.9		密、砂粒やや多い 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	153	92
1039	土師器 杯B	4.6	13		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	153	92
1040	土師器 杯B	5.3	13.05		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 白玉Na45	153	92
1041	土師器 杯B	4.7	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	153	93

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
1042	土師器環B	5.5	13.1		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1043	土師器環B	4.8	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	153	93
1044	土師器環B	4.9	13.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1045	土師器環B	5	13.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1046	土師器環B	5.1	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1047	土師器環B	4.5	13.25		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1048	土師器環B	4.6	13.3		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1049	土師器環B	4.8	13.3		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	153	93
1050	土師器環B	5.2	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1051	土師器環B	4.5	13.3		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1052	土師器環B	5.9	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1053	土師器環B	5.2	13.4		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1054	土師器環B	5.2	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1055	土師器環B	5.3	13.4		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1056	土師器環B	4.7	13.5		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨 白玉 Na10・111	153	93
1057	土師器環B	4.7	13.5		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1058	土師器環B	4.55	13.6		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1059	土師器環B	4.7	13.6		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1060	土師器環B	4.75	13.6		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1061	土師器環B	5.1	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	93
1062	土師器環B	5.2	13.6		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	94
1063	土師器環B	5.45	13.6		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	94
1064	土師器環B	4.9	13.65		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	94
1065	土師器環B	5	13.65		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	94
1066	土師器環B	5	13.7		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	94
1067	土師器環B	5.1	13.7		やや粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	153	94
1068	土師器環B	5.15	13.7		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1069	土師器環B	5.4	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1070	土師器環B	4.5	13.75		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1071	土師器環B	4.8	13.8		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1072	土師器環B	5.2	13.8		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1073	土師器環B	5.2	13.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1074	土師器環B	4.7	13.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1075	土師器環B	4.8	13.9		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1076	土師器環B	5.5	13.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1077	土師器環B	5.7	13.9		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒中に上有り	154	94
1078	土師器環B	5.1	14		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1079	土師器環B	4.8	14.05		やや粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1080	土師器環B	4.7	14.2		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1081	土師器環B	5.45	14.25		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1082	土師器環B	5	14.4		粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1083	土師器環B	5.5	14.7		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	94
1084	土師器環B	5.1	12.8		密、砂粒少ない ぶい褐色 内面右上がり放射状肌研磨	154	94
1085	土師器環B	5.2	13.5		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	154	95
1086	土師器環B	5.5	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	154	95
1087	土師器環B	4.9	13.7		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	154	95
1088	土師器環B	4.8	13.8		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	154	95
1089	土師器環B	5.5	13.9		やや粗、砂粒多い 褐色 内面肌研磨	154	95
1090	土師器環B	5.4	12.2		密、砂粒少ない ぶい褐色 内面肌研磨	154	95
1091	土師器環B	4.7	13.4		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面肌研磨	154	95
1092	土師器環B	5.25	13.4		やや粗、砂粒多い 褐色 内面肌研磨	154	95
1093	土師器環B	4.6	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	95
1094	土師器環B	4.8	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	95
1095	土師器環B	4.8	14.8		粗、砂粒少ない 暗赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	95
1096	土師器環B	4.7	14.2		密、砂粒少ない 明赤褐色	154	95
1097	土師器環B	4.25	14		密、砂粒少ない ぶい褐色 内面左上がり放射状肌研磨	154	95
1098	土師器環B	4.4	14.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	155	95
1099	土師器環B	4.3	12.7		やや粗、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	155	95
1100	土師器環B	6	13.5		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	155	95

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1101	土師器環B	6.7	15.05		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	95
1102	土師器環B	7.2	15.15		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	95
1103	土師器環B	7.2	15.25		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	95
1104	土師器環B	6.9	15.5		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 白土 No14	155	95
1105	土師器環B	7.5	15.5		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	95
1106	土師器環B	7.5	15.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	95
1107	土師器環B	7.3	15.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	95
1108	土師器環B	7.5	16.35		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	95
1109	土師器環B	7.1	16.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	95
1110	土師器環B	6	14.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面直撫で	155	95
1111	土師器環B	6.2	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	
1112	土師器環B	6.6	15.3		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	96
1113	土師器環B	6.6	15.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	155	96
1114	土師器環B	6.6	16		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	96
1115	土師器環B	6.9	17.2		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	96
1116	土師器環B	7.05	17.05		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	155	96
1117	土師器環B	6	13.9		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	96
1118	土師器環B	6.3	16.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	155	96
1119	土師器環B	6.2	13.5		密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	155	96
1120	土師器環B	7.35	16.3		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	155	96
1121	土師器環B	6	13.3		密、砂粒やや多い 褐色 内面直撫で	155	96
1122	土師器環B	7.3	15.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	96
1123	土師器環B	6.9	16		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	96
1124	土師器環B	4.4	10.7		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 白土 No4	156	96
1125	土師器環B	4.7	12		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	96
1126	土師器環B	4.7	11.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	96
1127	土師器環B	6.5	11.2	11.8	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	96
1128	土師器環B	5	10.65		やや粗、砂粒多い 褐色 内面直撫で	156	96
1129	土師器環B	5.5	12.3		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	96
1130	土師器環B	6.3	12.5		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 軟質 内面直撫で	156	96
1131	土師器環B	6.8	12		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	96
1132	土師器環B	5.7	13.15		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	96
1133	土師器環B	5.8	12.65		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	97
1134	土師器環B	5.2	11.4		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	97
1135	土師器環B	5.5	12.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	97
1136	土師器環B	6.3	13.05		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	97
1137	土師器環B	5.8	12		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	97
1138	土師器環B	5.35	12.7		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	156	97
1139	土師器環B	6	13.8		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	156	97
1140	土師器環B	7.2	11.7		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	156	97
1141	土師器環B	7.8	13.3		密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	156	97
1142	土師器環B	5.9	12.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	156	97
1143	土師器環B	6.6	12.9		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	156	97
1144	土師器環B	5.9	13		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	156	
1145	土師器環B	6	12.7		密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	156	97
1146	土師器環B	7.4	11.3		密、砂粒少ない 褐色 内面直撫で	156	97
1147	土師器環B	7.2	13		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	156	97
1148	土師器環B	5.95	12.7		密、砂粒やや多い 褐色 内面直撫で	156	97
1149	土師器環B	6.15	13		密、砂粒やや多い におい赤褐色 内面直撫で	157	97
1150	土師器環B	6.5	12.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内面直撫で	157	97
1151	土師器環B	8.5	14.15	14.9	粗、砂粒多い 褐色 内面直撫で	157	97
1152	土師器環B	7.5	13.1		密、砂粒少ない 褐色 内面直撫で	157	97
1153	土師器環B	8.3	14.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	157	97
1154	土師器環B	7.8	15.5		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	157	97
1155	土師器環B	8.45	15.75		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	157	98
1156	土師器環B	7.4	15.4		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	157	98
1157	土師器環B	7.6	14.15		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	157	98
1158	土師器環B	7.7	15.8		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 白土 No67	157	98
1159	土師器環B	7.3	13.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	157	98



番号	名称	高さ	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
1160	土師器環B	7.45	15.1		やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状寛研磨	157	98
1161	土師器環B	8	15.6		やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状寛研磨	157	98
1162	土師器環B	8.1	15.6		粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状寛研磨	157	98
1163	土師器環B	7.2	15.5		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状寛研磨	157	98
1164	土師器環B	6.9	14.9		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状寛研磨	157	98
1165	土師器環B	7.4	16.3		密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状寛研磨 内黒	157	98
1166	土師器環B	8.6	15.6	15.8	やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状寛研磨	157	98
1167	土師器環B	7.9	14.1	14.7	密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状寛研磨 白玉No12	157	98
1168	土師器環B	8.4	15.4		やや粗、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状寛研磨	157	98
1169	土師器環B	7.8	16.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状寛研磨 内黒	157	98
1170	土師器環B	7.4	15.2		粗、砂粒多い 褐色 内面寛研磨	157	98
1171	土師器環B	8.3	14.5		粗、砂粒多い 褐色 荒研磨不明瞭	157	98
1172	土師器環C	5.25	12.9		密、砂粒少ない ぶい赤褐色 内面口辺平行・底部左上がり放射状寛研磨	157	98
1173	土師器環C	4.6	13.85		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面寛研磨 内黒	158	98
1174	土師器環D	5.5	11.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状寛研磨	158	98
1175	土師器環D	5.8	13.7		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面格子状研磨	158	98
1176	土師器環D	5	12.9		密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状寛研磨	158	98
1177	土師器環D	5.5	15		密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状寛研磨	158	98
1178	土師器環E	4.4	9	9.6	密、砂粒やや多い 褐色 敷貫 内面寛磨で	158	98
1179	土師器環E	5.4	11.1	11.6	やや粗、砂粒多い 褐色 やや軟質	158	98
1180	土師器環E	5.4	11.6	11.8	密、砂粒やや多い 褐色	158	98
1181	土師器環E	5.1	11.65	12.1	密、砂粒少ない 褐色	158	98
1182	土師器環E	4.9	11.7	12.05	密、砂粒やや多い 褐色	158	98
1183	土師器環E	5.05	11.8		密、砂粒少ない 褐色 水瀬土か 石製模造品No11、15、30	158	98
1184	土師器環E	5.3	12.7		密、砂粒やや多い ぶい赤褐色	158	98
1185	土師器環E	5.6	12.3		密、砂粒少ない 褐色 水瀬土か	158	98
1186	土師器環E	5.3	13.3		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状寛研磨	158	98
1187	土師器環E	5.4	11.9	12	密、砂粒やや多い 褐色	158	98
1188	土師器環E	5.5	11.9	12.1	密、砂粒やや多い 明赤褐色	158	98
1189	土師器環E	5.3	12	12.1	密、砂粒やや多い 褐色	158	98
1190	土師器環E	5.1	12.2	12.3	密、砂粒やや多い 明赤褐色	158	98
1191	土師器環E	5.3	12.2	12.4	密、砂粒やや多い 褐色 敷貫	158	98
1192	土師器環E	5.4	12.2	12.3	やや粗、砂粒少ない 褐色 やや軟質	158	98
1193	土師器環E	4.8	12.3		密、砂粒やや多い 褐色	158	98
1194	土師器環E	5.1	12.3	12.5	密、砂粒少ない 褐色	158	98
1195	土師器環E	5.8	12.35		やや粗、砂粒多い 褐色	158	98
1196	土師器環E	5	12.4	12.6	やや粗、砂粒多い 褐色 やや軟質	158	98
1197	土師器環E	5	12.6		密、砂粒少ない 褐色 砂がみ有り	158	98
1198	土師器環E	5.35	12.6		密、砂粒少ない 明赤褐色	158	100
1199	土師器環E	5	12.95		密、砂粒少ない 褐色 中に土有り	158	100
1200	土師器環E	5.6	12.3	12.5	密、砂粒やや多い 褐色	158	100
1201	土師器環E	8	14.85	15.7	やや粗、砂粒多い 褐色	158	100
1202	土師器環E	5.6	11.2		密、砂粒やや多い 褐色 内面寛磨で	158	100
1203	土師器高環A	8.5	10.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面上がり放射状寛研磨 内黒	159	100
1204	土師器高環A	8.8	10.3		密、砂粒少ない 褐色 環部内面上がり放射状寛研磨 脚部外面研磨 内黒	159	100
1205	土師器高環A	10.6	11.8	12.9	密、砂粒少ない 褐色 環部内面上がり放射状寛研磨	159	100
1206	土師器高環A	10.25	12.1	12.75	密、砂粒やや多い 褐色 環部内面上がり放射状寛研磨	159	100
1207	土師器高環A	8.5	11.5	12.5	密、砂粒やや多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状寛研磨	159	100
1208	土師器高環A	11.1	11.8	13.5	密、砂粒やや多い 褐色 環部内面上がり放射状寛研磨	159	100
1209	土師器高環A	10.8	12.4		密、砂粒少ない 褐色 内黒か 荒研磨不明瞭 白玉No54~61	159	100
1210	土師器高環A	10	13.9		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状寛研磨	159	100
1211	土師器高環A	11.3	14	14.2	密、砂粒やや多い 褐色 環部内面平行研磨	159	100
1212	土師器高環A	9.9	14.3		やや粗、砂粒やや多い 褐色 環部内面上がり放射状寛研磨	159	100
1213	土師器高環A	8	13.4		やや粗、砂粒多い 褐色	159	100
1214	土師器高環B	9.5	13.1		密、砂粒少ない 褐色 環部内面上がり放射状寛研磨 内黒	159	100
1215	土師器高環B	9.7	13.35		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面上がり放射状寛研磨	159	100
1216	土師器高環B	9.7	13.2		密、砂粒やや少ない 褐色 環部内面上がり放射状寛研磨	159	100
1217	土師器高環B	10.1	13.5		密、砂粒やや多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状寛研磨 内面割離	159	100
1218	土師器高環B	11	13.4		やや粗、砂粒多い 褐色 環部内面上がり放射状寛研磨	159	100

番号	名 称	器高	口径	最大径	胎 土 ・ 色 調 ・ 特 徴 等	図版 P.L
1219	土師器高环B	10	14		やや粗、砂粒多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	159 101
1220	土師器高环B	9.9	13.2		密、砂粒やや多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内面割磨	159 101
1221	土師器高环B	9	13.75		やや粗、砂粒多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨	159 101
1222	土師器高环B	9.2	13		密、砂粒やや少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内黒	159 101
1223	土師器高环B	9.8	13.9		やや粗、砂粒やや多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内黒	159 101
1224	土師器高环B	9.7	14.2		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内面割磨	159 101
1225	土師器高环B	10.2	14.15		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内黒 白玉Na37	159 101
1226	土師器高环B	9.85	14.4		やや粗、砂粒多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内黒 白	159 101
1227	土師器高环B	10.2	14.1		密、砂粒やや多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 石製模造品No.43	160 101
1228	土師器高环B	10.3	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 白玉Na28・29	160 101
1229	土師器高环B	9.45	13.55		やや粗、砂粒やや多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内黒	160 101
1230	土師器高环B	8.7	13.4		密、砂粒やや多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内黒	160 101
1231	土師器高环B	10	13.4		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	160 101
1232	土師器高环B	8.9	13.6		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	160 101
1233	土師器高环B	9.1	13.4		密、砂粒やや多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	160 101
1234	土師器高环B	9.2	13.7		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	160 101
1235	土師器高环B	9.45	13.45		やや粗、砂粒多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨	160 101
1236	土師器高环B	9.5	13.8		密、砂粒やや少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	160 101
1237	土師器高环B	9.9	13.65		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	160 101
1238	土師器高环B	8.4	13.6		密、砂粒やや多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内面割磨	160 101
1239	土師器高环B	9.1	13.4		やや粗、砂粒多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	160 101
1240	土師器高环B	9.9	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	160 102
1241	土師器高环B	9.5	14.15		粗、砂粒多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内黒	160 102
1242	土師器高环B	9.5	13.35		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内黒	160 102
1243	土師器高环B	9.3	14.1		やや粗、砂粒やや多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内面割磨	160 102
1244	土師器高环B	10.75	12.9		やや粗、砂粒やや多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内黒 磨耗	160 102
1245	土師器高环B	9	13.6		やや粗、砂粒やや多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内黒 磨耗	160 102
1246	土師器高环B	9.2	13.7		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面平行肌研磨 内黒	160 102
1247	土師器高环B	9.9	13.3		密、砂粒やや多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内面割磨	160 102
1248	土師器高环B	9.6	14.3		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨	160 102
1249	土師器高环B	8.5	13.7		やや粗、砂粒やや多い 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨	160 102
1250	土師器高环B	9.7	13.9		密、砂粒やや多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内黒	160 102
1251	土師器高环B	9.6	14.1		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	161 102
1252	土師器高环B	9.35	14		やや粗、砂粒やや多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	161 102
1253	土師器高环B	9.15	12.9		やや粗、砂粒多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	161 102
1254	土師器高环B	9.9	13.9		やや粗、砂粒少ない 橙色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内黒	161 102
1255	土師器高环B	9.7	14.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内黒	161 102
1256	土師器高环B	9.6	13.8		密、砂粒少ない 橙色 内黒	161 102
1257	土師器高环B	9.1	13.8		密、砂粒少ない 赤褐色	161
1258	土師器高环B	7.3	13.3		やや粗、砂粒やや多い 橙色 内黒	161 102
1259	土師器高环B	10.3	12.9		密、砂粒少ない 橙色 内面黒色	161 102
1260	土師器高环B	9.3	13.7		やや粗、砂粒やや多い 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	161 102
1261	土師器高环B	9.4	13.5		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	161 102
1262	土師器高环B	9.4	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状肌研磨 内黒	161 103
1263	土師器高环B	10.3	13.6		密、砂粒やや少ない 明赤褐色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内面黒色	161 103
1264	土師器高环B	10.65	13.6		密、砂粒やや多い にぶい赤褐色 坏部内面右上がり放射状肌研磨 内黒	161 103
1265	土師器高环B	9.7	13.55		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	161 103
1266	土師器高环B	9.8	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	161 103
1267	土師器高环B	9.9	14.35		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状肌研磨	161 103

番号	名 称	高さ	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国産	P.L
1268	土師器高坏B	7.1	13.7		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内黒中に土有り	161	103
1269	土師器高坏B	9.1	13.85		密、砂粒やや多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内黒	161	103
1270	土師器高坏B	9.4	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 寛研磨不瞭	161	103
1271	土師器高坏B	9.6	14.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	161	103
1272	土師器高坏B	8.4	14.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	161	103
1273	土師器高坏B	8.9	13		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	161	103
1274	土師器高坏B	8.35	14.3		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨 内黒	161	103
1275	土師器高坏B	8.5	14.3		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨	162	103
1276	土師器高坏B	9.25	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 脚内面黒色	162	103
1277	土師器高坏B	8.45	13.25		やや粗、砂粒やや多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	162	103
1278	土師器高坏B	9.7	13.75		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	162	103
1279	土師器高坏B	11.3	9.5		密、砂粒少ない 褐色 粗製 内面寛撫で	162	103
1280	土師器高坏C	9.55	13.6		密、砂粒やや多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内面摩滅 黒色土中	162	103
1281	土師器高坏C	10.25	14.1		密、砂粒やや多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 脚部黒色土に埋まる	162	103
1282	土師器高坏C	9	12.9		密、砂粒やや多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内面割磨	162	103
1283	土師器高坏C	10.4	14.2		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	162	104
1284	土師器高坏C	9.2	14.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面平行寛研磨 内黒	162	104
1285	土師器高坏C	10	14.8		粗、砂粒多い 褐色 坏部内面平行寛研磨 内黒	162	104
1286	土師器高坏C	9.1	14		やや粗、砂粒多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	162	104
1287	土師器高坏C	9.3	13.55		密、砂粒やや多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	162	104
1288	土師器高坏C	8.8	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内黒	162	104
1289	土師器高坏C	10.15	13.6		密、砂粒やや多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内面摩滅	162	104
1290	土師器高坏C	10.5	15.7		密、砂粒やや多い 褐色 坏部内面平行寛研磨	162	104
1291	土師器高坏C	7.5	14.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面寛研磨 内黒	162	
1292	土師器高坏C	10.7	15.2		やや粗、砂粒やや多い 褐色 坏部内面平行寛研磨 内黒	162	104
1293	土師器高坏C	10.9	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面平行寛研磨 内黒	162	104
1294	土師器高坏C	10.9	14.4		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面平行寛研磨 内黒	162	104
1295	土師器高坏C	9.8	14.5		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面平行寛研磨 内黒	162	104
1296	土師器高坏C	10.25	15.6		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面平行寛研磨 内面割磨 白土No.7	162	104
1297	土師器高坏C	10.8	15		密、砂粒やや多い 褐色 坏部内面平行寛研磨	162	104
1298	土師器高坏C	10.3	15.6		粗、砂粒多い 褐色 坏部内面平行寛研磨	162	104
1299	土師器高坏D	18.6	18.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨 外面寛研磨	163	104
1300	土師器高坏D	15.4	16.6		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 坏部外面・脚部外面寛研磨 白土No.35・36	163	104
1301	土師器高坏D	11.9	16.3		密、砂粒やや多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 脚部外面寛研磨	163	104
1302	土師器高坏D	11.75	16.6		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 坏部外面・脚部外面寛研磨 黒色土中	163	104
1303	土師器高坏D	11.1	16.75		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	163	105
1304	土師器高坏D	11.9	14.75		密、砂粒少ない 褐色 粗製 内面寛撫で	163	105
1305	土師器高坏D	10.1	15.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨	163	105
1306	土師器高坏D	9.6	14.9		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	163	105
1307	土師器高坏D	9.85	15		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	163	105
1308	土師器高坏D	9.7	15		やや粗、砂粒多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 軟質	163	105
1309	土師器高坏D	8.8	14.9		密、砂粒やや多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	163	105
1310	土師器高坏D	9.4	16.1		密、砂粒やや多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	163	105
1311	土師器高坏D	9.7	16.4		やや粗、砂粒やや多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	163	105
1312	土師器高坏D	9.4	16.2		やや粗、砂粒多い 褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨 脚内面黒色	163	105
1313	土師器高坏D	10	15.2		密、砂粒やや多い 褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨	163	105
1314	土師器高坏D	10.3	16.95		粗、砂粒多い 褐色	163	105
1315	土師器高坏D	10	16.8		やや粗、砂粒やや多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 軟質 内面割磨	163	105
1316	土師器高坏D	9.7	16.35		粗、砂粒多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	163	105
1317	土師器高坏D	8.4	16		密、砂粒やや多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	163	105
1318	土師器高坏D	9.1	16.4		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	163	105
1319	土師器高坏D	8.9	15.3		粗、砂粒多い 褐色 坏部内面平行寛研磨 中に土有り	163	105

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
1320	土師器高坏D	8.8	14.8		密、砂粒少ない 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨 内黒	163	105
1321	土師器高坏D	9.6	15.5		粗、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	105
1322	土師器高坏D	10.05	16.8		密、砂粒少ない 棕色 内黒 莖研磨不明	164	105
1323	土師器高坏D	9	15.8		粗、砂粒や多い 棕色 軟質	164	105
1324	土師器高坏D	9	14.9		密、砂粒少ない 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1325	土師器高坏D	9.5	15.55		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1326	土師器高坏D	10.2	15.3		密、砂粒少ない 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨 軟質	164	106
1327	土師器高坏D	10.3	15.65		密、砂粒少ない 内黒 莖研磨不明	164	106
1328	土師器高坏D	10.2	15.5		粗、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨 軟質	164	106
1329	土師器高坏D	10.3	15.6		密、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨 黒色土入る	164	106
1330	土師器高坏D	10.3	15.5		やや粗、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨 軟質	164	106
1331	土師器高坏D	9.7	16		密、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1332	土師器高坏D	9.4	15.2		やや粗、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1333	土師器高坏D	9.2	14.8		やや粗、砂粒や多い 棕色 摩滅 内面黒色	164	106
1334	土師器高坏D	9.5	16.1		やや粗、砂粒多い 棕色 軟質	164	106
1335	土師器高坏D	10	14.9		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1336	土師器高坏D	10.7	15.4		やや粗、砂粒多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨 軟質 内面割離	164	106
1337	土師器高坏D	10.8	14		やや粗、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1338	土師器高坏D	9.55	13.6		やや粗、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1339	土師器高坏D	9.2	14.6		密、砂粒少ない 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1340	土師器高坏D	10.5	14.4		やや粗、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨 内黒	164	106
1341	土師器高坏D	9.9	16.1		やや粗、砂粒多い 棕色 軟質	164	106
1342	土師器高坏D	10.75	13.6		密、砂粒少ない 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1343	土師器高坏D	11.1	15.4		密、砂粒少ない 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨 内黒	164	106
1344	土師器高坏D	11.2	15.4		密、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	164	106
1345	土師器高坏D	9.95	13.4		やや粗、砂粒や多い 明赤褐色 坏部内面上がり放射状莖研磨	165	107
1346	土師器高坏D	12.4	16.5		密、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨 内黒 内面割離	165	107
1347	土師器高坏D	9.2	14.8		密、砂粒や多い 棕色 坏部内面上がり放射状莖研磨	165	107
1348	土師器高坏D	9.6	15.15		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面上がり放射状莖研磨 内面割離	165	107
1349	土師器壺	37.1	22.8	37.7	密、砂粒少ない 内黒・棕色 刷毛調整整形	165	107
1350	土師器壺	36	19.3	33.6	粗、砂粒多い 内黒・棕色 刷毛調整整形	165	107
1351	土師器壺	32.7	20.3	33.6	密、砂粒少ない 棕色	165	107
1352	土師器壺	27.5	18.3	28.2	密、砂粒少ない 内黒・赤褐色	165	107
1353	土師器壺	30	17.7	28	密、砂粒少ない 赤褐色	165	107
1354	土師器壺	33.1	17.4	31.2	やや粗、砂粒少ない 浅黄色	165	107
1355	土師器壺	30.1	18.6	28.9	密、砂粒やや多 明赤褐色	165	107
1356	土師器壺	30.6	17.5	29.8	密、砂粒少ない 明赤褐色	165	107
1357	土師器壺	31.9	13.7	29	密、砂粒やや多 内黒・赤褐色	165	107
1358	土師器壺	25.8	18.6	28.1	密、砂粒少ない 内黒・棕色	166	107
1359	土師器壺	31.5	17.3	30.3	密、砂粒少ない 内黒・赤褐色 大型	166	107
1360	土師器壺	32	16	30	密、砂粒少ない 棕色	166	107
1361	土師器壺	29.4	17.6	27	密、1~3%の赤色粘土粒含む 棕色 縦刷平	166	108
1362	土師器壺	33.5	19.2	28.8	やや粗、砂粒多い 棕色 縦刷平 白土N.38	166	108
1363	土師器壺	33.5	25.1	34.8	やや粗、砂粒・赤色粘土粒・パミス含む 棕色 内外面莖研磨 広口	166	108
1364	土師器壺	31.5	23.1	29.8	粗、白色鉱物粒や多い 赤褐色含む 内黒・棕色 広口	166	108
1365	土師器壺	16.6	11	16.7	密、砂粒少ない 棕色 内外面莖研磨	166	108
1366	土師器壺	18.6	15.1	19.7	密、砂粒やや少ない 棕色 内外面莖研磨	166	108
1367	土師器壺	19	15.6	20.6	密、砂粒少ない 赤褐色 内外面莖研磨 中に土有り	166	108
1368	土師器壺	19.5	14.6	20.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面莖研磨	166	108
1369	土師器壺	20	14.1	21	密、砂粒少ない 赤褐色 内外面莖研磨	166	108
1370	土師器壺	20.4	14.4	19.9	密、砂粒少ない 粉っぽくサクサク 明赤褐色 内外面莖研磨	167	108
1371	土師器壺	21.4	14.5	20.5	密、砂粒やや多い 棕色 内外面莖研磨 底部穿孔か	167	108
1372	土師器壺	21.7	14.9	22	密、砂粒やや多い 棕色 内外面莖研磨 白土N.89~92	167	108
1373	土師器壺	21.7	15.3	21.8	密、砂粒少ない 棕色 内外面莖研磨	167	108
1374	土師器壺	22.9	16.1	22.8	密、砂粒やや多い 棕色 内外面莖研磨	167	108

番号	名称	高さ	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
1375	土師器壺	21.1	15.3	20.2	密、砂粒やや多い 褐色 口縁段あり	167	108
1376	土師器壺	22.6	15	21.5	密、砂粒やや多い 褐色 口縁段あり 中に土有り 白玉No83 契模造品No46	167	108
1377	土師器壺	24	14.7	22.2	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 口縁段有り	167	108
1378	土師器壺	24.1	16.8	21.3	粗、砂粒やや少ない 褐色 口縁段あり	167	108
1379	土師器壺	23	14.2	21	粗、砂粒やや多い 褐色 口縁段あり	167	108
1380	土師器壺	15.9	13.3	17.1	密、砂粒少ない 褐色 内外面莚研磨	167	108
1381	土師器壺	18.7	9.8	17.3	密、砂粒やや多い 褐色 内外面莚研磨	167	109
1382	土師器壺	19.8	14.1	20.7	密、砂粒やや少ない 褐色 内外面莚研磨	168	109
1383	土師器壺	20.5	15.8	20.3	密、砂粒少ない 暗赤褐色 内外面莚研磨 白玉No97	168	109
1384	土師器壺	21	16	21	密、砂粒少ない 暗赤褐色 内外面莚研磨	168	109
1385	土師器壺	21.9	16	22	密、砂粒少ない 褐色 内外面莚研磨	168	109
1386	土師器壺	21.5	14.4	20.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面莚研磨	168	109
1387	土師器壺	20	13	18.9	密、砂粒少ない 褐色 外面莚研磨	168	109
1388	土師器壺	23.7	16.2	23.2	密、砂粒やや多い 明赤褐色 外面莚研磨	168	109
1389	土師器壺	21.5	13.2	19.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莚研磨	168	109
1390	土師器壺	18.2	12.3	18.4	密、砂粒少ない 褐色	168	109
1391	土師器壺	16	10.8	15	密、砂粒少ない 褐色 白玉No3	168	109
1392	土師器壺	18.2	13.8	16.6	密、砂粒少ない 明赤褐色	168	109
1393	土師器壺	22.4	14.6	19.9	密、砂粒やや多い 褐色	168	109
1394	土師器壺	21.1	14	18.8	密、砂粒少ない 褐色	169	109
1395	土師器壺	18.3	15.3	19.6	やや粗、砂粒多い 褐色 白玉No77・78	169	109
1396	土師器壺	15.6		19.6	密、砂粒やや多い 褐色 内外面莚研磨	169	109
1397	土師器壺	13.3		18	やや粗、砂粒多い 褐色 磨減顯著 中に土有り	169	109
1398	土師器罎	12.4	8.3	12.7	密、砂粒少ない 褐色 内外面莚研磨	169	109
1399	土師器罎	13.8	10.2	13.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面莚研磨 中に土有り	169	109
1400	土師器罎	14.9	8.8	15	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内外面莚研磨	169	109
1401	土師器罎	15.4	8.8	14.5	やや粗、砂粒多い 褐色 内外面莚研磨	169	110
1402	土師器罎	15.6	9.8	15.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面莚研磨	169	110
1403	土師器罎	15.8	10	14.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面莚研磨	169	110
1404	土師器罎	16	9.35	14.7	密、砂粒少ない 褐色 内外面莚研磨	169	110
1405	土師器罎	16.2	9.5	14.45	密、砂粒少ない 赤褐色 内外面莚研磨 中に土有り	169	110
1406	土師器罎	16.2	9.8	15.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面莚研磨 中に土有り	169	110
1407	土師器罎	16.5	9.4	14.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面莚研磨 白玉No27	169	110
1408	土師器罎	16.5	9.55	15.1	やや粗、砂粒多い 褐色 内外面莚研磨	169	110
1409	土師器罎	16.5	9.8	14.3	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内外面莚研磨	170	110
1410	土師器罎	16.6	8.9	15	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内外面莚研磨	170	110
1411	土師器罎	16.6	10.05	15	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面莚研磨	170	110
1412	土師器罎		10.1	14.15	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内外面莚研磨 中に黒色土有り	170	
1413	土師器罎	15.4	8.3	14.9	密、砂粒少ない 褐色 外面莚研磨	170	110
1414	土師器罎	15.6	10.1	14.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莚研磨	170	110
1415	土師器罎	16.55	9	14.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莚研磨	170	110
1416	土師器罎	16.6	10.7	15.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莚研磨	170	110
1417	土師器罎	17.1	9.7	16.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莚研磨	170	111
1418	土師器罎	16	9	15	密、砂粒少ない 褐色 内外面莚研磨	170	111
1419	土師器罎	16.3	9.4	15.1	密、砂粒少ない 褐色 内外面莚研磨	170	111
1420	土師器罎	15.8	9.05	14.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莚研磨	170	111
1421	土師器罎	15.9	10.4	14.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莚研磨	170	111
1422	土師器罎	16.1	9.5	14.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莚研磨	170	111
1423	土師器罎	16.6	10	14.7	密、砂粒少ない 褐色 外面莚研磨	170	111
1424	土師器罎	14.4	8.7	14.8	密、砂粒少ない 褐色	171	111
1425	土師器罎	10.35		14.3	密、砂粒少ない 褐色 外面莚研磨	171	111
1426	土師器罎	11.4		15.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莚研磨	171	111
1427	土師器罎	12.3	8.1	10.9	密、砂粒やや多い 褐色	171	111
1428	土師器罎	10.5	8.85	11.85	密、砂粒やや多い 褐色	171	111
1429	土師器罎	11.7	6.8	11.65	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内外面莚研磨	171	111
1430	土師器罎	14.6	8.2	14.75	粗、砂粒多い 明赤褐色 外面莚研磨 軟質	171	111
1431	土師器罎	12.9	8.05	12.7	密、砂粒やや多い 褐色	171	111
1432	土師器罎	9.8	9	12.6	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内外面莚研磨	171	111
1433	土師器罎	11.5	10.05	13.5	密、砂粒やや多い 褐色 内外面莚研磨	171	111
1434	土師器罎	10.9	9.9	13.8	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内外面莚研磨	171	

番号	名 称	淵高	口径	最大径	耐 土 ・ 色 調 ・ 特 徴 等	図版	P.L
1435	土師器埴	10.1	10.3	12	密、砂粒少ない 棕色	171	112
1436	土師器埴	12.3	11.5	15.1	密、砂粒やや多い 棕色	171	112
1437	土師器埴	15.5	8	11.75	粗、砂粒多い 棕色 内外面荒研磨	171	112
1438	土師器埴	17	11.8	13.9	密、砂粒やや多い 棕色	171	112
1439	土師器壺	47.1	23.1	40.6	粗、砂粒多い におい黄棕色	171	112
1440	土師器壺	37.2	17.3	32	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面荒研磨 黒色土中に口11cm埋まる	171	112
1441	土師器壺	38.7	17.5	32.4	粗、砂粒多い 棕色 内外面荒研磨	172	112
1442	土師器壺	37.2	20.5	33.1	密、砂粒少ない 棕色 中に土有り	172	112
1443	土師器壺	49.6	19.7	34.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 石製模造品№39・45	172	112
1444	土師器壺	30.8	19	33.5	粗、砂粒多い におい棕色 底部無し 白玉№101 石製模造品№42	172	112
1445	土師器壺	41.3		34.7	密、砂粒少ない におい棕色 外面荒研磨	172	112
1446	土師器壺	33.5	20	30.5	密、砂粒少ない 棕色	172	112
1447	土師器壺	31.2		29.4	粗、砂粒やや少ない 径5°程度の白色粒含む 淡赤褐色	172	112
1448	土師器壺	33.4	15	30.4	密、砂粒少ない 棕色 内面に薄く黒色土	172	112
1449	土師器壺	32.5		32.5	やや粗、砂粒少ない におい赤褐色 黒色土に半分埋まる 白玉№15	172	112
1450	土師器壺	35.3		34.3	密、砂粒やや多い 棕色	172	112
1451	土師器壺	34		44.8	やや粗、砂粒多い におい赤褐色 中に土有り	173	113
1452	土師器壺	30.1	19.4	26.7	粗、砂粒多い 浅黄棕色 穿孔有り 白玉№46~48	173	113
1453	土師器壺	29.2	18.9	25.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 中に土有り	173	113
1454	土師器壺	28	17.5	27.6	密、砂粒少ない 明赤褐色	173	113
1455	土師器壺	28.3	15.7	26.3	やや粗、砂粒多い 赤褐色	173	113
1456	土師器壺	33.6	17.1	27.6	やや粗、砂粒多い 明赤褐色	173	113
1457	土師器壺	30.7	15.3	24.1	粗、砂粒やや少ない 棕色	173	113
1458	土師器壺	29.7	25	27.4	粗、砂粒やや少ない 浅黄色 中に土有り	173	113
1459	土師器壺	26.8	18	24.9	粗、砂粒やや少ない 浅黄棕色	173	113
1460	土師器壺	25.8	14	21.8	粗、砂粒多い 棕色 白玉№100	173	113
1461	土師器壺	30.1	17.6	22.1	密、砂粒少ない 棕色 外面胴部縦筋研磨	173	113
1462	土師器壺	33.2	15.2	19.8	粗、砂粒多い 棕色 長胴	173	113
1463	土師器壺	21.9	18.6	21.3	粗、砂粒多い におい赤褐色 内面荒研磨 中に土有り	174	113
1464	土師器壺	23.8	14	22.4	密、砂粒少ない 赤褐色 口縁直立	174	113
1465	土師器壺	22.5	16.3	23	粗、砂粒多い 赤褐色 口縁直立	174	113
1466	土師器壺	18.3	16	16.1	やや粗、砂粒多い 棕色 長胴	174	113
1467	土師器壺	20	16	17.7	密、砂粒少ない 棕色 長胴	174	113
1468	土師器壺	20	16	17.1	密、砂粒少ない 棕色 長胴 石製模造品№41	174	113
1469	土師器壺	21	14.8	15.9	密、砂粒少ない 暗赤褐色 長胴	174	113
1470	土師器壺	21.8	16	17.3	やや粗、砂粒やや多い 棕色 長胴	174	114
1471	土師器壺	22	16.2	19.2	やや粗、砂粒少ない 赤褐色 長胴 中に黒色土入る	174	114
1472	土師器壺	23.2	17.7	20.8	密、砂粒少ない 赤褐色 長胴	174	114
1473	土師器壺	23.7	15.3	17.5	密、砂粒少ない 赤褐色 長胴	174	114
1474	土師器壺	24.2	15.6	18.4	密、砂粒少ない におい赤褐色 長胴	174	114
1475	土師器壺	25.2	15.8	16.7	粗、砂粒やや多い 棕色 長胴	174	114
1476	土師器壺	26.3	16.6	21.7	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 長胴	174	114
1477	土師器壺	27.7	14.5	20.5	密、砂粒少ない 棕色 長胴	174	114
1478	土師器壺	27.8	16.2	19	やや粗、砂粒やや多い 棕色 長胴 中に土有り	175	114
1479	土師器壺	28.7	15.4	21.8	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 長胴 石製模造品№44	175	114
1480	土師器壺	29.5	18	21.4	密、砂粒少ない 赤褐色 長胴	175	114
1481	土師器壺	30.3	16.8	19	粗、砂粒やや多い 棕色 長胴	175	114
1482	土師器壺	30.5	16.8	21.1	密、砂粒少ない におい赤褐色 長胴	175	114
1483	土師器壺	30.5	17.9	20.5	粗、砂粒やや多い 棕色 長胴	175	114
1484	土師器壺	32.2	14.4	22.5	粗、砂粒多い 棕色 長胴	175	114
1485	土師器壺	14		18.9	粗、砂粒多い におい黄棕色 長胴	175	114
1486	土師器壺	19.5	10.8	16.9	密、砂粒少ない 棕色	175	114
1487	土師器壺	16.9	11.4	15.8	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 口縁短く直立	175	114
1488	土師器壺	17.2	9.4	16	やや粗、砂粒やや多い 棕色 口縁直立	175	114
1489	土師器壺	18.9		17.2	やや粗、砂粒やや多い 棕色 口縁直立 白玉№75	175	115
1490	土師器壺	15.7	11.4	13.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 長胴	175	115
1491	土師器壺	11.9	13.3	14.2	密、砂粒少ない 棕色 広口	175	115
1492	土師器壺	15.7	14.2	15.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 白玉№25	175	115
1493	土師器壺	18.8	15.3	18	密、砂粒少ない 黄棕色	176	115

番号	名 称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
1494	土師器壺	17	14.4	17.85	密、砂粒少ない 褐色		176 115
1495	土師器壺	14.9	18.9	19.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 広口		176 115
1496	土師器壺	15.5	17.2	18.3	密、砂粒やや多い 褐色 広口		176 115
1497	土師器壺	13.9	13.5	16.1	密、砂粒やや多い 褐色 広口		176 115
1498	土師器壺	14.7	11.5	16.1	密、砂粒少ない 褐色 広口		176 115
1499	土師器壺	17.7	15.6	18.6	密、砂粒少ない 褐色 広口 白玉№2		176 115
1500	土師器壺	13.5	13.7	14.8	密、砂粒少ない 褐色 広口		176 115
1501	土師器壺	13	11.9	14.8	密、砂粒少ない 褐色 広口		176 115
1502	土師器壺	13.1	12.8	15.7	粗、砂粒多い にぶい赤褐色 広口		176 115
1503	土師器壺	11.3	14.4	15.4	粗、砂粒やや多い 褐色 口縁切断し片口状につくる 中に土有り		176 115
1504	土師器壺	12.1	13.1	15.1	密、砂粒やや多い にぶい褐色 白玉№17~24		176 115
1505	土師器壺	11.9	16	16.7	密、砂粒やや多い 褐色 広口		176 115
1506	土師器壺	11.3	15.6	15.75	粗、砂粒多い 明赤褐色 広口		176 115
1507	土師器壺	12.9	17.5		粗、砂粒多い 赤褐色 広口		176 115
1508	土師器壺	12.7	11.8	14.4	密、砂粒やや多い 赤褐色 広口		176 115
1509	土師器壺	17.8	16.2	16.6	密、砂粒少ない 褐色 長胴		176 116
1510	土師器壺	14.2	14.7	15.7	密、砂粒少ない 褐色 広口 石製模造品№14・37		176 116
1511	土師器壺	14.1	13.3	13.8	密、砂粒少ない 赤褐色 長胴		176 116
1512	土師器壺	10.7	9	12.4	密、砂粒少ない 褐色 広口 内面荒研磨		176 116
1513	土師器壺	10.7	11	13	密、砂粒少ない 褐色 広口 中に土有り		176 116
1514	土師器壺	10.4	12.8	14	やや粗、砂粒やや多い 褐色 広口		176 116
1515	土師器壺	8.6	11.3	12.8	粗、砂粒多い 褐色 中に土有り		177 116
1516	土師器壺	11.3	11.4	12.6	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 広口		177 116
1517	土師器鉢	26.5	27.6	29.1	やや粗、砂粒やや多い 褐色 大型		177 116
1518	土師器鉢	23.6	27.3		やや粗、砂粒多い にぶい赤褐色 広口		177 116
1519	土師器鉢	23.5	20.5	25.4	粗、砂粒やや多い 赤色粒含む 褐色 中に土有り 転倒		177 116
1520	土師器鉢	17.7	20.6	20.3	やや粗、砂粒やや多い 褐色		177 116
1521	土師器鉢	12.5	17.7		粗、砂粒やや多い 3~4%赤色粒含む 明赤褐色		177 116
1522	土師器鉢	15	17.9		粗、砂粒多い 3~5%の赤色粒・5%の白色粒含む 褐色		177 116
1523	土師器鉢	13.9	18.1		密、砂粒少ない 明赤褐色		177 116
1524	土師器鉢	18.2	19		密、砂粒少ない 褐色		177 116
1525	土師器鉢	11.3	17.8		密、砂粒少ない にぶい褐色 黒色土入る 白玉№26		177 116
1526	土師器鉢	11.8	15.8		密、砂粒少ない 褐色		177 116
1527	土師器鉢	12.3	15.3	16.2	やや粗、砂粒多い 明赤褐色		177 116
1528	土師器鉢	10.4	15	15.3	密、砂粒少ない にぶい赤褐色		177 116
1529	土師器鉢	12.1	13.3	13.6	密、砂粒少ない 赤褐色		177 116
1530	土師器鉢	12.7	12.8	14	密、砂粒やや多い 赤褐色		177 117
1531	土師器鉢	10.1	11.1	11.1	密、砂粒やや多い 明赤褐色		177 117
1532	土師器鉢	8.7	14.2	14.4	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨		177 117
1533	土師器鉢	9.7	13.9		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨		177 117
1534	土師器鉢	8.6	14.6		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨		177 117
1535	土師器鉢	8.5	15		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨		177 117
1536	土師器鉢	6.3	12.2		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状荒研磨		177 117
1537	土師器鉢	6.9	11.25	11.35	密、砂粒少ない 明赤褐色 内黒		177 117
1538	土師器鉢	7.3	11.8		やや粗、砂粒少ない 褐色		178 117
1539	土師器鉢	7.8	13.8		密、砂粒やや多い 褐色 中に黒色土入る		178 117
1540	土師器鉢	8.8	13.8	14	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨		178 117
1541	土師器鉢	8.9	13.4	14.15	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨		178 117
1542	土師器鉢	8.9	12.9		やや粗、砂粒多い にぶい赤褐色 内面左上がり放射状荒研磨		178 117
1543	土師器鉢	8.3	7.8	10.7	粗、砂粒やや少ない 褐色		178 117
1544	土師器鉢	8.3	10.2	11.2	やや粗、砂粒やや多い 褐色		178 117
1545	土師器鉢	8.2	10.3	12.1	やや粗、砂粒やや多い 褐色		178 117
1546	土師器鉢	11.2	12.6	13.8	密、砂粒少ない 褐色		178 117
1547	土師器鉢	10.2	12.4	14.1	やや粗、砂粒やや多い 褐色		178 117
1548	土師器鉢	9.1	14.8	15	やや粗、砂粒多い 褐色 器壁厚い		178 117
1549	土師器鉢	9.8	14.3	15.3	やや粗、砂粒やや多い 褐色 中に黒色土有り		178 117
1550	土師器脚付鉢	11.65	10.5	11	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 胴部内照黒色		178 117
1551	土師器鉢	11.4	18.5		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状荒研磨		178 118
1552	土師器鉢	12.2	14.9	15.3	密、砂粒少ない 赤褐色		178 118
1553	土師器鉢	13.1	19.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 口縁短く直立		178 118
1554	土師器鉢	12	17.3		粗、砂粒少ない にぶい赤褐色 口縁短い		178 118

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
1555	土師器鉢	5.3	10.6	10.75	密、砂粒少ない 明赤褐色 内黒 内面平行瓦研磨	178	118
1556	土師器鉢	7	12.2		密、砂粒少ない 橙色	178	118
1557	土師器鉢	12	11.8	13.4	粗、砂粒少ない 橙色	178	118
1558	土師器壺	10.3		13.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 壺の肩部に径7mmの焼成前穿孔 中に土有り	178	118
1559	土師器台付環A	5.65	10.1	10.4	密、砂粒少ない 橙色	178	118
1560	土師器台付環B	5.9	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色	178	118
1561	土師器台付環B	6.5	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色	179	118
1562	土師器台付環D	4.4	12.1		密、砂粒少ない 明赤褐色	179	118
1563	土師器台付環	6.95	15		密、砂粒少ない 赤褐色 内黒	179	118
1564	土師器台付環	7.1	12.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面平行瓦研磨	179	118
1565	土師器台付環	13	18.05		密、砂粒やや多い におい赤褐色	179	118
1566	土師器粗製環A	7.1	7.8		密、砂粒やや多い 橙色 砂底か?	179	118
1567	土師器粗製環A	6.1	7.2	8.9	密、砂粒少ない 橙色	179	118
1568	土師器粗製環A	6.55	9.1	10.85	密、砂粒少ない 橙色	179	118
1569	土師器粗製環A	7.5	8.7	10.45	粗、砂粒多い 橙色 中に土有り	179	118
1570	土師器粗製環A	7.25	10.3	10.8	密、砂粒少ない 橙色	179	118
1571	土師器粗製環B	7.4	8.6		密、砂粒やや少ない 橙色	179	118
1572	土師器小型環A	4.6	6.5	7.85	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨	179	119
1573	土師器小型環A	4.75	8.4	8.7	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	179	119
1574	土師器小型環A	4.9	8.9	9.5	密、砂粒やや少ない 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨	179	119
1575	土師器小型環A	4.3	8.6	9.9	やや粗、砂粒やや多い 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨	179	119
1576	土師器小型環A	4.2	8.6	8.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面平行瓦研磨	179	119
1577	土師器小型環A	4.4	6.8	7.9	密、砂粒少ない 橙色	179	119
1578	土師器小型環A	4.9	8.45	9.1	密、砂粒少ない 橙色	179	119
1579	土師器小型環A	4	9.5	9.9	やや粗、砂粒多い 橙色	179	119
1580	土師器小型環A	4.8	8.6	9.3	密、砂粒やや少ない におい橙色 内面右上がり放射状瓦研磨 白五土49	179	119
1581	土師器小型高環	8.8	9		密、砂粒少ない 橙色 坏部内面右上がり放射状瓦研磨	179	119
1582	土師器小型高環	8.2	8.2	8.6	やや粗、砂粒やや多い 橙色 坏部A	179	119
1583	土師器小型高環	6.1	8.1		密、砂粒少ない 橙色 坏部模倣	179	119
1584	土師器小型高環	7.55	6.6		密、砂粒少ない 橙色 坏部模倣	179	119
1585	土師器小型環A	4.1	5	5.45	やや粗、砂粒やや多い 橙色 平底	179	119
1586	土師器小型環A	4.8	4.85	5.3	やや粗、砂粒やや多い 橙色 平底	180	119
1587	須恵环蓋	4.3	12.1		密、砂粒少ない 外周灰色 内面明赤褐色	180	119
1588	須恵器壺	28.4	23.5	42.7	密、砂粒少ない 灰色 底部欠 白五土102~105	180	119
1589	須恵器壺	27.3	17.1	27.4	密、砂粒少ない 灰白色	180	119
1590	須恵器壺	10.2	10.85		密、砂粒少ない 灰色	180	119

### 萬葉通 3群出土器

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
1591	土師器環A	6.7	10.5	12	粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1592	土師器環A	5.8	11.25	12.8	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1593	土師器環A	5.6	11.7	12.5	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒 磨耗顕著	181	120
1594	土師器環A	5.7	11.9	12.2	密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1595	土師器環A	6.3	12.1	13	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1596	土師器環A	5.8	9.6	11.15	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	181	120
1597	土師器環A	6.6	10.5	12.5	密、砂粒やや多い 橙色 内面平行瓦研磨	181	120
1598	土師器環A	4.8	11.8	12.7	密、砂粒少ない 橙色 外面磨料顕著	181	120
1599	土師器環A	5.3	9.7	10.9	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1600	土師器環A	5	9.6	10.5	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1601	土師器環A	5.9	11.4	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1602	土師器環A	5.9	11.4	12.2	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1603	土師器環A	5.1	10.5	11.2	密、砂粒少ない、赤色粘土粒少量含む 橙色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1604	土師器環A	5.3	10.75	11.55	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1605	土師器環A	5.4	10.8	11.8	やや粗 砂粒多い におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1606	土師器環A	5.2	10.85	11.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1607	土師器環A	5.3	11.1	12	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120
1608	土師器環A	5.7	11.7	12.6	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	181	120
1609	土師器環A	5.7	11.8	12.3	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	181	120



番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1610	土師器環A	5.8	11.8	12.5	密、砂粒やが多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	181	120
1611	土師器環A	5.8	12	12.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	181	120
1612	土師器環A	5.2	11	12.3	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	181	120
1613	土師器環A	5.6	11.8	12.5	密、砂粒やが多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨 磨耗顯著	181	121
1614	土師器環A	5.7	12.2	13.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	181	121
1615	土師器環A	5.7	12.5	13.4	密、赤色粘土粒少量含む 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	181	121
1616	土師器環A	5.3	11.8	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	181	121
1617	土師器環A	5.4	12	12.9	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	181	121
1618	土師器環A	5.25	12	12.75	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	181	121
1619	土師器環A	5.6	12.5	13.3	密、砂粒やが多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	181	121
1620	土師器環A	5.8	13.2	13.8	密、砂粒やが多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	181	121
1621	土師器環A	5.2	12.2	12.7	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1622	土師器環A	5.3	12.6	13.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1623	土師器環A	5.6	13.4	14.1	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1624	土師器環A	4.95	11.9	12.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 「×」字状肌研磨痕有り	182	121
1625	土師器環A	5.2	12.5	12.9	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1626	土師器環A	5.2	12.6	13.35	密、赤色粘土粒・砂粒少量含む 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1627	土師器環A	4.3	11	11.7	密、砂粒やが多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1628	土師器環A	4.9	12.7	13.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1629	土師器環A	5	12.8	13.5	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1630	土師器環A	4.5	11.8	12.5	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1631	土師器環A	4.6	12.4	13	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	182	121
1632	土師器環A	5.8	10.7	11.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	121
1633	土師器環A	6.1	11.1	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	121
1634	土師器環A	6.3	11.5	12.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨 内外面皮膜状付着物	182	121
1635	土師器環A	5.4	10.8	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	121
1636	土師器環A	5.7	11.4	12.05	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨 内黒	182	122
1637	土師器環A	5.6	11.8	12.65	やや粗、砂粒・赤色粘土粒やが多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	122
1638	土師器環A	5.5	11.8	12.6	密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	122
1639	土師器環A	5.6	11.9	12.7	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	122
1640	土師器環A	4.4	9.75	10.35	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	122
1641	土師器環A	5.1	11.5	12.7	密、砂粒やが多い 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	122
1642	土師器環A	5.2	11.6	12.2	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	122
1643	土師器環A	5.4	11.9	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	122
1644	土師器環A	5	13	13.65	密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	122
1645	土師器環A	4.4	12.2	12.9	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	182	122
1646	土師器環A	6.4	11	12.45	密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面平行肌研磨	182	122
1647	土師器環A	5.85	11	12.2	粗、砂粒多い 褐色 磨耗顯著	182	122
1648	土師器環A	5.5	11.4	12.2	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 外面磨耗顯著	182	122
1649	土師器環A	5.3	11.6	12.4	粗、砂粒多い におい赤褐色	182	122
1650	土師器環A	5.4	12.75	13.3	やや粗、砂粒多い 明赤褐色	182	122
1651	土師器環A	5	12.7	13.2	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色	183	122
1652	土師器環A	6.4	11.7	12.75	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	122
1653	土師器環A	5.2	10.3	10.65	密、砂粒やが多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	122
1654	土師器環A	5.3	11.1	11.9	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	122
1655	土師器環A	5.6	11.2	11.8	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	183	122
1656	土師器環A	5.9	12.2	12.8	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	122
1657	土師器環A	5	10.6	11.05	粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨 焼成甘い	183	122
1658	土師器環A	5.2	11	12.2	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123
1659	土師器環A	5.2	11.2	12	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123
1660	土師器環A	5.4	11.8	12.2	密、砂粒やが多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123
1661	土師器環A	5.5	11.8	12.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123
1662	土師器環A	5.5	11.95	12.4	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123
1663	土師器環A	5.8	12.4	12.8	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123
1664	土師器環A	4.9	11.25	11.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123
1665	土師器環A	4.9	11.25	12.05	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123
1666	土師器環A	5.2	11.8	12.4	やや粗、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123
1667	土師器環A	5.4	11.95	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	183	123

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
1668	土師器環A	5.3	12	12.6	密、砂粒少ない 橙色 内面底研磨	183	123
1669	土師器環A	5.4	12.1	12.55	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1670	土師器環A	5.4	12.2	13.05	密、赤色粘土粒・軽石粒を少量含む 橙色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1671	土師器環A	5.4	12.3	12.95	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	183	
1672	土師器環A	5.4	12.4	12.9	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1673	土師器環A	4.5	10.6	11	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1674	土師器環A	4.85	11.6	12.1	密、砂粒やや多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1675	土師器環A	5.1	11.8	12.55	やや粗、砂粒やや多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1676	土師器環A	5.2	12.1	12.6	粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨 磨耗顯著 焼成甘い	183	123
1677	土師器環A	5.2	12.15	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1678	土師器環A	5.1	12.15	12.6	やや粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1679	土師器環A	5.3	12.2	12.55	密、砂粒やや少ない 橙色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1680	土師器環A	5.2	12.2	12.8	粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	183	123
1681	土師器環A	5.2	12.4	13	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	
1682	土師器環A	5.35	12.65	13.3	粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	123
1683	土師器環A	4.6	11.2	11.8	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	123
1684	土師器環A	4.9	11.8	12.2	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1685	土師器環A	4.9	11.8	12.25	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1686	土師器環A	4.9	11.8	12.3	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状底研磨 底部外面赤変	184	124
1687	土師器環A	5	12.3	12.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1688	土師器環A	5.2	12.8	13.25	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1689	土師器環A	5.2	12.8	13.6	密、赤色粘土粒少量含む 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1690	土師器環A	4.25	11	11.4	密、赤色粘土粒少量含む 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1691	土師器環A	4.55	11.6	12	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1692	土師器環A	5	12.7	13.1	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1693	土師器環A	5.2	13	13.55	粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1694	土師器環A	3.3	13.3	13.7	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	
1695	土師器環A	4.8	12.5	13	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1696	土師器環A	6.1	10.6	11.55	やや粗、赤色粘土粒・軽石粒やや多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1697	土師器環A	5.8	11.3	11.9	粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1698	土師器環A	5.1	10.7	11.35	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1699	土師器環A	5.9	11.8	12.7	やや粗、砂粒やや多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1700	土師器環A	6	12	13.05	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1701	土師器環A	5.4	12	12.4	やや粗、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1702	土師器環A	5.4	12.2	12.4	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1703	土師器環A	4.9	11.3	12.1	密、砂粒少ない におい橙色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1704	土師器環A	5	11.7	12.6	密、砂粒やや多い 赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1705	土師器環A	5	12.2	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	184	124
1706	土師器環A	6.5	9.2	9.9	やや粗、砂粒多い 橙色	184	125
1707	土師器環A	5.6	8.7	9.2	粗、砂粒多い 橙色	184	125
1708	土師器環A	6.3	12.3	12.9	密、砂粒少ない 赤褐色	184	125
1709	土師器環A	4.8	10.7	11.3	密、砂粒少ない 橙色 底部内面中央でやや肥厚	184	125
1710	土師器環A	5.4	12	12.5	密、砂粒少ない におい橙色	184	125
1711	土師器環A	5.5	12.2	12.8	やや粗、砂粒少ない 橙色	185	125
1712	土師器環A	5.7	13	13.3	やや粗、砂粒やや多い 橙色	185	125
1713	土師器環A	5.1	11.8	12.3	密、砂粒少ない 明赤褐色	185	125
1714	土師器環A	4.9	12	12.45	やや粗、赤色粘土粒・軽石粒少量含む 橙色	185	125
1715	土師器環A	5.1	12.6	13.15	密、砂粒少ない 赤褐色	185	125
1716	土師器環A	4.75	12.2	12.4	やや粗、砂粒少ない 橙色	185	125
1717	土師器環A	4.9	12.9	13.25	密、砂粒やや多い におい橙色 内面磨耗顯著	185	
1718	土師器環A	4.5	12.8	13.15	密、砂粒少ない におい赤褐色	185	125
1719	土師器環A	5.7	11.3	11.8	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状底研磨	185	125
1720	土師器環A	5.6	11.4	11.85	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状底研磨	185	125
1721	土師器環A	5.5	11.4	12	やや粗、砂粒多い 橙色 内面左上がり放射状底研磨	185	125
1722	土師器環A	5.8	12	12.9	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	185	125
1723	土師器環A	5.8	12	12.7	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	185	125
1724	土師器環A	5.9	12.2	13	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状底研磨	185	125
1725	土師器環A	4.7	9.9	10.6	密、砂粒少ない 橙色 内面左上がり放射状底研磨	185	125

番号	名 称	樹高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版 P.L
1726	土師器 環 A	5.3	11.3	12	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 125
1727	土師器 環 A	5.6	11.8	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185
1728	土師器 環 A	5.7	12.1	12.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 125
1729	土師器 環 A	5	11.4	12	密、軽石粘土量含む 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185
1730	土師器 環 A	5.1	11.5	12	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1731	土師器 環 A	5.4	11.9	12.6	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1732	土師器 環 A	5.5	12.2	12.8	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内 黒	185 126
1733	土師器 環 A	5.5	12.2	12.75	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1734	土師器 環 A	5.6	12.4	12.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1735	土師器 環 A	5.6	12.6	13.1	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1736	土師器 環 A	5	11.8	11.9	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1737	土師器 環 A	5.3	12.2	12.7	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1738	土師器 環 A	5.3	12.2	12.7	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1739	土師器 環 A	5.3	12.4	12.8	密、赤色粘土粒少量含む 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1740	土師器 環 A	5.3	12.4	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	185 126
1741	土師器 環 A	5.5	12.7	13.1	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 126
1742	土師器 環 A	5.4	12.8	13.3	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 126
1743	土師器 環 A	5.1	12.4	12.7	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 126
1744	土師器 環 A	4.2	10.7	11	やや粗、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 126
1745	土師器 環 A	4.7	11.8	12	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 126
1746	土師器 環 A	4.7	12.3	12.8	粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 126
1747	土師器 環 A	5.6	11.6	12.1	密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 126
1748	土師器 環 A	5.3	12	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	186 126
1749	土師器 環 A	5.1	11.8	12.6	密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	186 126
1750	土師器 環 A	5.1	12	12.4	密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	186 126
1751	土師器 環 A	5.2	12.2	13.1	密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	186 127
1752	土師器 環 A	5.5	10.2	10.45	密、赤色粘土粒少量含む 褐色	186 127
1753	土師器 環 A	6.1	12.1	12.65	粗、砂粒少ない 褐色	186 127
1754	土師器 環 A	5	10.5	11.2	密、砂粒少ない 明赤褐色	186 127
1755	土師器 環 A	5.6	12.75	13.4	やや粗、砂粒多い 明赤褐色	186 127
1756	土師器 環 A	5.2	12.3	12.9	密、砂粒少ない 明赤褐色	186 127
1757	土師器 環 A	5.5	12.8	13.25	密、砂粒少ない 明赤褐色	186 127
1758	土師器 環 A	4.8	11.8	12	密、砂粒少ない 赤褐色	186
1759	土師器 環 A	5.4	9.8	10.55	密、砂粒少ない 赤色粘土粒少量含む 褐色 内面左上がり放射状 瓦研磨	186 127
1760	土師器 環 A	5.6	10.6	11.7	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 127
1761	土師器 環 A	5.7	11.1	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 127
1762	土師器 環 A	5.5	11.2	11.8	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 127
1763	土師器 環 A	5.4	11.6	11.95	やや粗、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 127
1764	土師器 環 A	5.5	13	14	密、砂粒・バミス少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒	186
1765	土師器 環 A	4.5	10.8	11.4	密、砂粒少ない にぶい褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 127
1766	土師器 環 A	4.5	11.4	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	186 127
1767	土師器 環 A	5.2	10.8	11.25	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 磨耗顯著	186 127
1768	土師器 環 A	5.6	11.6	12.2	密、砂粒、赤色粘土粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	186 127
1769	土師器 環 A	4.5	11.45	12.3	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	186 127
1770	土師器 環 A	4.8	12.6	13.2	密、赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色 内面平行瓦研磨	186
1771	土師器 環 A	5.3	13.1	13.6	やや粗、砂粒少ない 褐色	187 127
1772	土師器 環 A	6.4	10.9	12.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	187 127
1773	土師器 環 A	5.8	10.25	11.35	密、砂粒やや少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	187 127
1774	土師器 環 A	5.6	11.2	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面磨耗顯著	187 127
1775	土師器 環 A	5.1	11.3	12.15	密、砂粒少ない にぶい赤褐色	187 128
1776	土師器 環 A	4.5	11	12	やや粗、砂粒少ない 褐色	187 128
1777	土師器 環 A	4.5	12.6	13	密、砂粒少ない 褐色 内面平行瓦研磨	187 128
1778	土師器 環 A	4.5	12.5	13	密、赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色	187 128
1779	土師器 環 A	5	12.2	13.1	やや粗、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	187 128
1780	土師器 環 A	4	11.85	12.85	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	187
1781	土師器 環 A	4.1	11.9	12.3	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	187 128
1782	土師器 環 A	5.1	12.9	13.4	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	187 128
1783	土師器 環 A	5	12.2	13	やや粗、砂粒・赤色粘土粒・バミスやや多い 褐色 内面右上がり 放射状瓦研磨	187
1784	土師器 環 A	5	12.8	13.1	密、砂粒やや多い 褐色 磨耗顯著	187

番号	名称	器高	口径	最大径	動土・色調・特徴等	図版 P.L
1785	土師器環A	4.85	13.5	14.2	やや粗 砂粒・赤色粘土粒少量含む 褐色	187
1786	土師器環A	5.7	11.6	12.5	密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	187 128
1787	土師器環A	4.3	13.2	13.8	やや粗、砂粒多い におい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	187 128
1788	土師器環A	4.1	12	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	187
1789	土師器環A	3.8	12.4	13	やや粗、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	187 128
1790	土師器環A	3.9	13.3	14	密 赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	187
1791	土師器環A	3.6	12.8	13.6	密、赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色	187
1792	土師器環A	8.5	11.6	14.4	密、砂粒少ない 褐色 大型	187 128
1793	土師器環A	7.2	12.7	15.05	やや粗、砂粒やや多い 褐色 大型	187 128
1794	土師器環A	7.4	14.65	15.95	密、砂粒少ない 褐色 大型	187 128
1795	土師器環B	5.5	12.8		密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	187 128
1796	土師器環B	5.05	12.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	187 128
1797	土師器環B	5.1	13.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	187 128
1798	土師器環B	4.8	13.5		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	187 128
1799	土師器環B	4.6	13.8		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	187 128
1800	土師器環B	5.4	13.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 128
1801	土師器環B	5	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 128
1802	土師器環B	4.7	14.2		密、径0.5%の砂粒含む 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1803	土師器環B	5.4	14.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1804	土師器環B	4.8	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面肌研磨	188 129
1805	土師器環B	4.8	14.2		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色	188 129
1806	土師器環B	4.75	12.3		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1807	土師器環B	5.2	12.6		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1808	土師器環B	5.4	12.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	188 129
1809	土師器環B	4.2	12.8		密、赤色粘土粒少量含む 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188
1810	土師器環B	4.6	13.2		密、砂粒やや多い におい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	188
1811	土師器環B	5	13.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1812	土師器環B	5	13.25		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1813	土師器環B	5.2	13.4		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1814	土師器環B	5.1	13.5		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1815	土師器環B	5.15	13.5		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1816	土師器環B	5	13.6		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1817	土師器環B	5	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1818	土師器環B	5.6	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1819	土師器環B	5.2	13.65		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1820	土師器環B	5.4	13.65		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188
1821	土師器環B	4.7	13.7		密、径1~2%の赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1822	土師器環B	5.1	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1823	土師器環B	5.25	13.7		粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188
1824	土師器環B	5.3	13.7		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1825	土師器環B	4.3	13.8		密、赤色粘土粒少量含む 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1826	土師器環B	5.2	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1827	土師器環B	5.3	13.85		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1828	土師器環B	5.5	13.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 129
1829	土師器環B	4.3	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	188 130
1830	土師器環B	4.5	14		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130
1831	土師器環B	4.5	14.1		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130
1832	土師器環B	5.5	14.1		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130
1833	土師器環B	4.3	14.2		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130
1834	土師器環B	4.8	14.55		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130
1835	土師器環B	5.1	13		密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	189 130
1836	土師器環B	5.1	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	189 130
1837	土師器環B	5.6	13.5		密、砂粒少ない におい褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130
1838	土師器環B	4.9	13.7		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	189 130
1839	土師器環B	5	12		密、砂粒少ない 褐色 内面平行肌研磨	189 130
1840	土師器環B	5.3	12.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130
1841	土師器環B	4.4	12.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130
1842	土師器環B	4.35	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130
1843	土師器環B	4.4	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	189 130

番号	名称	断面	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国産	P.L
1844	土師器環B	4.75	13.5		やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	130
1845	土師器環B	4.8	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	130
1846	土師器環B	4.9	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	130
1847	土師器環B	5	13.7		密、砂粒少ない 内面上がり放射状莖研磨	189	130
1848	土師器環B	4.8	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	130
1849	土師器環B	5.5	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	130
1850	土師器環B	5.5	14.1		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	131
1851	土師器環B	4.8	14.2		やや粗、砂粒多い 内面上がり放射状莖研磨	189	131
1852	土師器環B	5	14.2		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	
1853	土師器環B	5.1	14.2		密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	131
1854	土師器環B	4.9	14.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	131
1855	土師器環B	5	15		密、砂粒少ない 赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	131
1856	土師器環B	5.4	12.6		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	131
1857	土師器環B	5.4	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	189	131
1858	土師器環B	5	13.7		密、砂粒やや少ない 内面上がり放射状莖研磨	189	131
1859	土師器環B	4.7	12.8		密、砂粒少ない 褐色	189	131
1860	土師器環B	5.5	13.4		粗、砂粒やや多い 褐色	190	131
1861	土師器環B	4.9	13.8		粗、砂粒やや多い 明赤褐色	190	131
1862	土師器環B	4.7	13.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色	190	131
1863	土師器環B	4.4	12.8		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	
1864	土師器環B	4.8	12.8		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	131
1865	土師器環B	5.6	13.3		やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	131
1866	土師器環B	4.8	13.4		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	131
1867	土師器環B	5.4	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	131
1868	土師器環B	5.3	14.3		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	131
1869	土師器環B	5	13.1		密、砂粒やや多い 褐色	190	131
1870	土師器環B	5.2	13.1		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	131
1871	土師器環B	5.3	13.2		やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨 石製模造品 No.36	190	131
1872	土師器環B	4.9	13.55		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	131
1873	土師器環B	5.1	13.8		密、バミス少量含む 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	
1874	土師器環B	5.2	13.9		密、砂粒少ない 赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1875	土師器環B	5.4	14.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1876	土師器環B	5	12.2		密、砂粒少ない 赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1877	土師器環B	5.1	12.65		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1878	土師器環B	5.2	12.8		密、砂粒少ない 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1879	土師器環B	5.5	12.9		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1880	土師器環B	4	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1881	土師器環B	5.1	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1882	土師器環B	5.2	13.2		密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1883	土師器環B	4.9	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1884	土師器環B	5.6	13.3		粗、砂粒多い 赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1885	土師器環B	5.5	13.5		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1886	土師器環B	5.2	13.6		やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1887	土師器環B	5.4	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1888	土師器環B	4.7	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1889	土師器環B	5	13.7		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	190	132
1890	土師器環B	4.6	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	132
1891	土師器環B	4.7	13.8		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	132
1892	土師器環B	5.5	13.8		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	132
1893	土師器環B	5.1	13.95		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	132
1894	土師器環B	5	14		やや粗、砂粒・粘土粒・バミス含む 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	
1895	土師器環B	5.55	14		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	132
1896	土師器環B	4.4	14.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	133
1897	土師器環B	4.6	14.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	133
1898	土師器環B	5.1	14.2		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	133
1899	土師器環B	5.4	14.2		密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	133
1900	土師器環B	5.8	14.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	133
1901	土師器環B	5.4	14.7		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	133
1902	土師器環B	5.1	15.2		やや粗、赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色 内面上がり放射状莖研磨	191	

番号	名 称	器高	口径	最大径	胎 土 ・ 色 調 ・ 特 徴 等	版図	P.L.
1903	土師器 環B	4.6	13.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		191 133
1904	土師器 環B	5.7	13.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		191 133
1905	土師器 環B	5.8	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		191 133
1906	土師器 環B	5.9	14		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		191 133
1907	土師器 環B	5.3	12.4		密、砂粒少ない におい赤褐色		191 133
1908	土師器 環B	5.1	12.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		191 133
1909	土師器 環B	5.5	12.7		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		191 133
1910	土師器 環B	5.4	13.2		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒 磨耗		191 133
1911	土師器 環B	4.7	13.4		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		191 133
1912	土師器 環B	4.7	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		191 133
1913	土師器 環B	4.7	13.6		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		191 133
1914	土師器 環B	4.9	13.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		191 133
1915	土師器 環B	5.05	13.75		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		191 133
1916	土師器 環B	4.9	13.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		191 133
1917	土師器 環B	4.9	13.9		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 中に土有り		191 133
1918	土師器 環B	5.7	13.9		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		191 134
1919	土師器 環B	4.9	14.2		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		191 134
1920	土師器 環B	4.9	14.4		粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		192 134
1921	土師器 環B	5.5	14.4		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192
1922	土師器 環B	5.6	14.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 134
1923	土師器 環B	5.8	13.4		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		192 134
1924	土師器 環B	5.4	13.5		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		192 134
1925	土師器 環B	5.7	14.2		粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		192 134
1926	土師器 環B	5.8	14.2		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 134
1927	土師器 環B	5.3	14.5		やや粗、砂粒やや多い におい赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		192 134
1928	土師器 環B	5.4	12		密、砂粒少ない 赤褐色		192
1929	土師器 環B	5.2	13.4		密、砂粒少ない 褐色		192 134
1930	土師器 環B	5.3	13.5		密、砂粒やや多い 褐色		192 134
1931	土師器 環B	5.3	12		密、砂粒やや多い におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 134
1932	土師器 環B	5	12.2		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 134
1933	土師器 環B	5.2	12.3		密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 134
1934	土師器 環B	5	12.6		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		192 134
1935	土師器 環B	5.4	12.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 134
1936	土師器 環B	4.9	12.7		密、砂粒少ない 赤褐色		192
1937	土師器 環B	5.1	12.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		192 134
1938	土師器 環B	4.7	12.8		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192
1939	土師器 環B	5.2	12.9		密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 134
1940	土師器 環B	4.6	13		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		192 134
1941	土師器 環B	4.8	13.1		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 134
1942	土師器 環B	5.2	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 134
1943	土師器 環B	5.3	13.1		密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 内黒		192 135
1944	土師器 環B	5.3	13.1		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 135
1945	土師器 環B	5	13.2		密、砂粒少ない におい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 135
1946	土師器 環B	5.1	13.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 135
1947	土師器 環B	5.3	13.2		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 135
1948	土師器 環B	4.75	13.3		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		192 135
1949	土師器 環B	5.1	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		192 135
1950	土師器 環B	5.4	13.4		密、砂粒やや多い 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1951	土師器 環B	5.8	13.4		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1952	土師器 環B	5.1	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1953	土師器 環B	4.8	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1954	土師器 環B	5.2	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1955	土師器 環B	5.4	13.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1956	土師器 環B	4.8	13.75		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1957	土師器 環B	5.2	13.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1958	土師器 環B	5.4	13.8		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1959	土師器 環B	4.5	13.9		粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		193 135
1960	土師器 環B	4.8	13.9		密、1-3 <sup>μ</sup> の赤色粘土粒含む 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1961	土師器 環B	4.9	13.9		密、砂粒・赤色粘土粒少量含む 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1962	土師器 環B	5.8	13.9		粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135

番号	名称	高さ	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国産	P.L
1963	土師器環B	4.5	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 135
1964	土師器環B	5.4	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 136
1965	土師器環B	5.4	14		やや粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 136
1966	土師器環B	5.1	14.1		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193
1967	土師器環B	5.7	14.1		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193 136
1968	土師器環B	4.6	14.7		密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193
1969	土師器環B	4.8	14.8		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		193 136
1970	土師器環B	5.2	12.8		粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		193 136
1971	土師器環B	4.6	13.4		密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 内黒		193 136
1972	土師器環B	5	13.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		193 136
1973	土師器環B	5.1	13.2		粗、砂粒多い 褐色 内外面刷磨		193 136
1974	土師器環B	4.6	13.1		やや粗、砂粒多い 褐色 内面瓦研磨		193 136
1975	土師器環B	5.05	13.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 瓦研磨不明瞭		193 136
1976	土師器環B	5.7	13.5		密、砂粒やや多い 褐色		193 136
1977	土師器環B	4.8	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		193
1978	土師器環B	4.5	13.7		やや粗、赤色粘土粒少量含む 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		193
1979	土師器環B	4.3	14		密、砂粒少ない 褐色		193
1980	土師器環B	3.9	13.4		密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 136
1981	土師器環B	3.1	13.8		やや粗、赤色粘土粒・パミスやや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194
1982	土師器環B	3.7	14		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194
1983	土師器環B	2.7	14.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194
1984	土師器環B	4.6	12.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194
1985	土師器環B	3	13.6		粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194
1986	土師器環B	4	13.8		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 136
1987	土師器環B	6.5	14.8		密、砂粒少ない 褐色 内面平行瓦研磨		194
1988	土師器環B	6.8	15.25		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 136
1989	土師器環B	6.9	15.25		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 136
1990	土師器環B	6	15.45		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 136
1991	土師器環B	7	15.55		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 136
1992	土師器環B	7.15	15.75		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 136
1993	土師器環B	6	15.7		やや粗、赤色粘土粒・パミス少量含む 外面褐色 内面褐色 内面平行瓦研磨		194
1994	土師器環B	7.1	15.8		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面瓦研磨		194 136
1995	土師器環B	6.3	16		粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 136
1996	土師器環B	6.3			密、パミス少量含む 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 136
1997	土師器環B	6	13.6		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 137
1998	土師器環B	7	14.8		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		194 137
1999	土師器環B	6.4	14		密、赤色粘土粒少量含む 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194
2000	土師器環B	6	11.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194
2001	土師器環B	6.2	12.4		密、砂粒やや多い にぶい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 137
2002	土師器環B	6	13.6		密、赤色粘土粒・パミス少量含む 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		194 137
2003	土師器環B	6	12.4		密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		194 137
2004	土師器環B	6	12.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		194 137
2005	土師器環B	6.8	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		194 137
2006	土師器環B	4.65	10.3		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨		194 137
2007	土師器環B	7	11.5	12	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		195 137
2008	土師器環B	7.5	11.9		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		195 137
2009	土師器環B	4.9	10.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		195 137
2010	土師器環B	5.9	11.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		195 137
2011	土師器環B	6.1	10.7	11.65	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		195 137
2012	土師器環B	6.7	14		密、砂粒少ない にぶい褐色		195 137
2013	土師器環B	5.7	11.7		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内黒		195
2014	土師器環B	5.7	12.65		やや粗、砂粒多い 褐色 内黒 内面刷磨・磨耗・原研磨不明瞭		195
2015	土師器環B	6.2	13	13.4	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		195 137
2016	土師器環B	5.3	12.4		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨		195 137
2017	土師器環B	7.3	11.1		密、砂粒少ない 明赤褐色		195 137
2018	土師器環B	8	14		やや粗、砂粒やや多い 褐色		195 137
2019	土師器環B	7	13.1		粗、砂粒少ない 褐色		195 137

番号	名 称	高さ	口径	最大径	動 土 ・ 色 調 ・ 特 徴 等	図版 P.L
2020	土師器環B	8.7	14.9		密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状瓦研磨	195 137
2021	土師器環B	7.9	14.65		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状瓦研磨	195 137
2022	土師器環B	8.2	15.4		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状瓦研磨 中に土有り	195 138
2023	土師器環B	9	16.6		やや粗、砂粒やや多い 褐色	195 138
2024	土師器環B	7.8	15.1		密、砂粒やや多い 褐色 内面上がり放射状瓦研磨	195 138
2025	土師器環B	7.95	15.2		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状瓦研磨	195 138
2026	土師器環B	7.5	16		やや粗、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色 内面上がり放射状瓦研磨	195
2027	土師器環B	7.2	14.95		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状瓦研磨	195 138
2028	土師器環B	7.6	16.1		やや粗、砂粒やや多い 褐色	195 138
2029	土師器環B	7.7	14.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内黒	195 138
2030	土師器環B	8.3	16.2		やや粗、砂粒やや多い 褐色	196 138
2031	土師器環B	6.9	16.2		粗、砂粒やや多い 褐色	196 138
2032	土師器環C	6.9	13		密、砂粒少ない 明赤褐色 内黒 内面瓦研磨	196 138
2033	土師器環C	6.5	14		密、砂粒少ない 赤褐色 内外面瓦研磨 内黒	196 138
2034	土師器環C	6.65	15		密、砂粒やや多い 褐色 内黒 内面瓦研磨	196
2035	土師器環C	6.2	14.7		密、砂粒・赤色粘土粒少量含む 外面褐色 内面褐色 外面口辺・内面瓦研磨	196
2036	土師器環C	5.6	13		やや粗、砂粒多い 赤褐色 内面瓦研磨 内黒	196 138
2037	土師器環C	5.4	12.95		密、砂粒少ない 褐色 内面瓦研磨 内黒	196 138
2038	土師器環C	5.5	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面瓦研磨 内黒	196 138
2039	土師器環C	5	15.2		密、砂粒少ない 赤褐色 内面平行瓦研磨	196 138
2040	土師器環D	4.3	11.8		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色	196 138
2041	土師器環E	3.8	10	10.5	密、砂粒少ない 褐色	196
2042	土師器環E	5.2	11.6	12	やや粗、赤色粘土粒やや多い 褐色	196 138
2043	土師器環E	5	11.8		密、赤色粘土粒少量含む 褐色	196
2044	土師器環E	5.3	11.8		密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色	196 138
2045	土師器環E	5.25	11.85		密、砂粒少ない 褐色	196 138
2046	土師器環E	5	12.2		密、砂粒少ない 明赤褐色	196 138
2047	土師器環E	4.8	11.3		やや粗、赤色粘土粒少量含む 褐色	196 138
2048	土師器環E	5.7	13		密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色	196 139
2049	土師器環E	5.7	13.4		密、赤色粘土粒・砂粒少量含む 褐色	196 139
2050	土師器環E	4.5	14.8		密、赤色粘土粒少量含む 明赤褐色	196
2051	土師器環E	6.2	14.9		密、赤色粘土粒・砂粒少量含む 褐色	196
2052	土師器環E	5.3	12.45		密、砂粒少ない 明赤褐色	196 139
2053	土師器環E	5.5	12.55		密、砂粒少ない 明赤褐色	196 139
2054	土師器環E	5.6	11.6		密、赤色粘土粒少量含む 褐色	196 139
2055	土師器環E	5.5	11.8		密、砂粒、赤色粘土粒少量含む におい褐色	196 139
2056	土師器環E	5.6	11.8	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色	196 139
2057	土師器環E	5.25	11.9	12	密、砂粒やや多い 明赤褐色	196 139
2058	土師器環E	5.4	11.9		やや粗、赤色粘土粒・砂粒やや多い 褐色	196 139
2059	土師器環E	4.4	12	12.3	密、赤色粘土粒含む 褐色	197
2060	土師器環E	5.3	12		密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色	197 139
2061	土師器環E	5	12.4		密、赤色粘土粒少量含む におい褐色	197 139
2062	土師器環E	5.1	12.4		密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色	197 139
2063	土師器環E	5.6	12.4	13	やや粗、赤色粘土粒少量含む 褐色	197 139
2064	土師器環E	5	12.6		密、砂粒少ない 褐色	197 139
2065	土師器環E	4.6	12.7		密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色	197 139
2066	土師器環E	5.9	12.8		密、赤色粘土粒・砂粒少量含む 褐色	197 139
2067	土師器環E	5.8	13.15		密、砂粒少ない 明赤褐色	197 139
2068	土師器環E	7.1	15.3	15.45	密、赤色粘土・パミス少量含む 褐色	197 139
2069	土師器環E	5.7	12.5	13.1	密、赤色粘土粒少量含む におい褐色	197 139
2070	土師器環E	7.4	14.8	15.65	密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色	197 139
2071	土師器環E	4.6	12.6		密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色	197 139
2072	土師器環E	6.4	14	14.9	密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色	197 140
2073	土師器環E	6	14.9	16	密、赤色粘土粒・パミス少量含む 明赤褐色	197
2074	土師器環E	4.2	12.6		密、砂粒少ない 褐色	197 140
2075	土師器環?	4			密、砂粒少ない におい赤褐色	197 140
2076	土師器環?	4.1			やや粗、赤色粘土粒少量含む 褐色 内面上がり放射状瓦研磨	197
2077	土師器高環A	10	12		密、砂粒少ない 明赤褐色 内黒 環部内面上がり放射状瓦研磨	197 140
2078	土師器高環A	6.3	12.2	12.6	密、砂粒やや多い 褐色	197 140



番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
2079	土師器高坏A	12	13.7	14.2	密、砂粒やが多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	197	140
2080	土師器高坏A	9.8	13.2	13.35	密、砂粒やが多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	197	140
2081	土師器高坏B	9.1	12.3		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	197	140
2082	土師器高坏B	10	13.7		密、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内黒	197	140
2083	土師器高坏B	8.8	13.5		密、赤色粘土粒含む 明赤褐色 坏部内面寛研磨	197	140
2084	土師器高坏B	9	14.7		密、砂粒少ない 赤褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨 内黒	197	140
2085	土師器高坏B	8.7	13.8		密、砂粒やが多い 褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨	197	140
2086	土師器高坏B	9.8	13.8		やや粗、砂粒少ない 褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨 内面割離	197	140
2087	土師器高坏B	10.2	13.2		やや粗、砂粒やが多い 褐色 坏部内面寛研磨	198	140
2088	土師器高坏B	9.65	14.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内黒	198	140
2089	土師器高坏B	8.5	13.04		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面寛研磨	198	140
2090	土師器高坏B	10	13.3		やや粗、砂粒やが多い 褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨 内面割離	198	140
2091	土師器高坏B	9	13.2		密、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内黒	198	140
2092	土師器高坏B	9.7	13.7		密、砂粒少ない 褐色 坏部内外面・脚部外面寛研磨 内黒	198	140
2093	土師器高坏B	8.9	14.15		粗、砂粒多い 褐色 内外面寛研磨	198	140
2094	土師器高坏B	10.2	14.5		密、砂粒やが多い 褐色	198	140
2095	土師器高坏B	9.5	14.1		密、バミス・ガラス粒の粉少量含む 褐色	198	141
2096	土師器高坏B	9.7	13.7		やや粗、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	198	141
2097	土師器高坏B	9.3	14.2		やや粗、砂粒多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	198	141
2098	土師器高坏B	8.6	12.7		やや粗、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	198	141
2099	土師器高坏B	9	13.9		密、赤色粘土粒含む 褐色	198	141
2100	土師器高坏B	3.4	13		粗、砂粒多い 赤褐色 寛研磨不明瞭	198	
2101	土師器高坏B	4.1	15		粗、赤色粘土粒・砂粒含む 内赤褐色 坏部内面左上がり放射状研磨	198	
2102	土師器高坏B	4.3	14		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	198	
2103	土師器高坏C	10.6	14		密、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	198	141
2104	土師器高坏C	9.85	14.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	198	141
2105	土師器高坏C	10.5	14.1		密、赤色粘土粒・バミス含む 明赤褐色 坏部内外面寛研磨	198	141
2106	土師器高坏C	10.2	15.3		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面平行寛研磨	198	141
2107	土師器高坏C	8.8	13.8		やや粗、砂粒やが多い 褐色 坏部内面寛研磨 内黒	198	141
2108	土師器高坏C	9.1	14.6		やや粗、砂粒多い 褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨 内黒	198	141
2109	土師器高坏C	9.3	13.7		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面寛研磨	198	141
2110	土師器高坏C	9.8	13.7		やや粗、砂粒多い 褐色 坏部内面寛研磨	198	141
2111	土師器高坏C	9.9	14.6		密、砂粒少ない 内赤褐色 坏部内面寛研磨 内黒	198	141
2112	土師器高坏C	10.05	15		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面寛研磨 内黒	199	141
2113	土師器高坏C	10.4	14.4		密、砂粒やが多い 明赤褐色 坏部内面寛研磨 内黒	199	141
2114	土師器高坏C	11	16		密、赤色粘土粒含む 明赤褐色 坏部内面寛研磨	199	141
2115	土師器高坏C	10	14.4		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面寛研磨 内黒	199	141
2116	土師器高坏C	5.3	14.1		やや粗、赤色粘土粒やが多い 褐色 坏部内外面平行寛研磨 内黒	199	141
2117	土師器高坏C	7.8	15.7		密、砂粒やが多い 褐色 坏部内外面平行寛研磨	199	141
2118	土師器高坏D	10.5	14.15		やや粗、砂粒やが多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	199	141
2119	土師器高坏D	10.3	14.6		やや粗、砂粒やが多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	199	141
2120	土師器高坏D	9.7	14.2		密、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内黒	199	142
2121	土師器高坏D	9.9	14.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	199	142
2122	土師器高坏D	11.95	14.8		やや粗、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	199	142
2123	土師器高坏D	10.65	14.3		やや粗、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	199	142
2124	土師器高坏D	10	15.3		やや粗、砂粒やが多い 明赤褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内面割離	199	142
2125	土師器高坏D	10.5	15.9		密、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内黒	199	142
2126	土師器高坏D	9.4	13.4		密、赤色粘土粒含む 褐色 坏部内面平行寛研磨	199	142
2127	土師器高坏D	9	13.8		やや粗、砂粒多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	199	142
2128	土師器高坏D	13.2	21.2		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	199	142
2129	土師器高坏D	8.7	14.25		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面右上がり放射状寛研磨 内黒	199	142
2130	土師器高坏D	9.5	12.9		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面平行寛研磨	199	142
2131	土師器高坏D	10.3	15		やや粗、砂粒やが多い 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨	199	142
2132	土師器高坏D	9.6	13.7		密、砂粒少ない 褐色 坏部内面左上がり放射状寛研磨 内黒	199	142
2133	土師器高坏D	9.6	14.9		密、赤色粘土粒少量含む 褐色	199	142
2134	土師器高坏D	4	14.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 坏部内面寛研磨	199	
2135	土師器高坏E	5.2	12.9		やや粗、砂粒やが多い 褐色	199	142
2136	土師器高坏	5.8			やや粗、赤色粘土粒少量含む 褐色 坏部内外面寛研磨 内黒	199	142

番号	名称	高さ	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	PL
2137	土師器高坏	4.7			やや粗、赤色粘土粒・バミスやや多い 褐色	199	142
2138	土師器高坏	5.9			密、赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色 底研磨不明瞭	199	142
2139	土師器高坏	5.1			密、赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色	199	142
2140	土師器高坏	4			やや粗、赤色粘土粒・バミスやや多い 褐色	199	
2141	土師器高坏	3.5			密、砂粒少ない 褐色	199	
2142	土師器高坏	5.7			密、砂粒少ない 明赤褐色 底研磨不明瞭	199	
2143	土師器高坏	4.4			密、砂粒少ない 褐色	199	
2144	土師器杵	56.8	25.8	49.1	粗、砂粒多い におい黄褐色 有段	200	142
2145	土師器杵	37.8	23	38	やや粗、砂粒多い におい褐色 胴部調整彫形	200	143
2146	土師器杵	37.8	18.7	37.9	粗、砂粒多い におい褐色 胴部に焼成後の穿孔 中に土有り	200	143
2147	土師器杵	38.5	18	34.8	粗、砂粒多い 褐色 有段	200	143
2148	土師器杵	32	18.6	31.5	密、砂粒少ない 褐色 有段 中に土有り	200	143
2149	土師器杵	28.8	17.3	29.1	密、砂粒少ない 赤褐色 底部穿孔	200	143
2150	土師器杵	32.8	17.5	32.1	密、砂粒少ない 褐色 有段 中に土有り	200	143
2151	土師器杵	30.8	16	30	密、砂粒少ない 明赤褐色	201	143
2152	土師器杵	33	15.2	29.2	密、砂粒少ない 褐色 下彫れ	201	143
2153	土師器杵	25.5	14.1	20	密、砂粒やや多い 褐色 外面磨研	201	143
2154	土師器杵	22.6	14.6	22.8	密、砂粒やや多い 褐色 口縁段あり 中に土有り	201	143
2155	土師器杵	23.7	15.8	21.1	粗、砂粒やや多い 褐色 口縁段有り	201	143
2156	土師器杵	11.8	11.8	17.4	密、砂粒少ない 褐色 内外面磨研	201	
2157	土師器杵	19.2	11.9	19.4	密、砂粒少ない 褐色 内外面磨研	201	143
2158	土師器杵	21.25	12.1		密、砂粒少ない におい赤褐色 内外面磨研	201	
2159	土師器杵	22.9	14.8	21.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面磨研	201	143
2160	土師器杵	17.3	13.9	17.5	やや粗、砂粒多い 褐色 外面磨研	201	143
2161	土師器杵	17.8	12.1	18.3	密、砂粒少ない 褐色 外面磨研	201	143
2162	土師器杵	21.6	14	20.4	密、砂粒少ない におい赤褐色	201	143
2163	土師器杵	21.7	14.8	20.8	密、砂粒少ない 赤褐色	202	143
2164	土師器杵	15.6	11.1	16.8	密、砂粒少ない 褐色 口縁段有り	202	144
2165	土師器杵	5.6			やや粗、赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色	202	
2166	土師器埴	16	9	14.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面磨研	202	144
2167	土師器埴	14.2	8.25	13.9	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 外面磨研	202	144
2168	土師器埴	10.8	7.4	11.4	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内外面磨研	202	144
2169	土師器埴	17.7	9.8	15.4	密、砂粒少ない 明赤褐色	202	144
2170	土師器埴	5.3	9		密、砂粒少ない 褐色 外面磨研 内黒	202	144
2171	土師器埴	8.7	8.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面磨研	202	144
2172	土師器埴	10.5		14.2	密、砂粒少ない におい赤褐色 外面磨研 内黒	202	144
2173	土師器埴	10.7		14.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面磨研 内黒	202	144
2174	土師器埴	12.2	11.2	12.3	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 粗製	202	144
2175	土師器埴	13	8.75	13.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面磨研	202	144
2176	土師器埴	33.6	19.4	29.2	粗、砂粒多い 灰黄色 中に土有り	202	144
2177	土師器埴	41.5	21.4	36.4	やや粗、砂粒多い におい褐色	202	144
2178	土師器埴	29.2	19.2	26.2	密、砂粒少ない におい褐色	202	144
2179	土師器埴	33.6	17.1	28.5	やや粗、砂粒少ない 浅黄色	203	144
2180	土師器埴	27.3	16.8	24.8	密、砂粒やや多い 明赤褐色	203	144
2181	土師器埴	30.1	17.4	26	密、砂粒少ない 明赤褐色 中に土有り	203	144
2182	土師器埴	23	13.8	20.4	密、砂粒少ない 赤褐色 口縁段有り	203	145
2183	土師器埴	28.7	14.9	23	粗、砂粒やや多い 明赤褐色	203	145
2184	土師器埴	31.4	17.5	23.4	粗、砂粒多い におい褐色 中に土有り	203	145
2185	土師器埴	33	15	18.4	粗、砂粒多い 明赤褐色 長胴	203	145
2186	土師器埴	18.5	14	22.4	やや粗、砂粒やや多い 褐色	203	
2187	土師器埴	21	15.3	19.2	やや粗、赤色粘土粒・バミス少量含む 褐色 長胴	203	145
2188	土師器埴	23.2	14.4	16.8	密、砂粒少ない 赤褐色 長胴	203	145
2189	土師器埴	24.9	17.1	18.5	密、砂粒少ない 赤褐色 長胴	203	145
2190	土師器埴	26	18.7	21.6	粗、砂粒多い におい赤褐色 長胴	203	145
2191	土師器埴	26.3	15.8	18.2	密、砂粒少ない 灰褐色 長胴	203	145
2192	土師器埴	27.2	16.6	19.5	やや粗、砂粒多い におい赤褐色 長胴	204	145
2193	土師器埴	27.6	14.8	18.1	粗、砂粒多い 褐色 長胴	204	145
2194	土師器埴	31.1	17.4	21.4	粗、砂粒やや多い 褐色 長胴 中に土有り	204	145
2195	土師器埴	15.4	17.3		やや粗、砂粒少ない 浅黄褐色 長胴	204	145
2196	土師器埴	16.4		21.8	粗、砂粒多い 浅黄褐色 長胴	204	
2197	土師器埴	15.3		16	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 長胴	204	

番号	名称	高さ	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
2198	土師器壺	16.9	10.5	16.2	密、砂粒少ない 褐色 口縁直立 白玉No106~109	204	145
2199	土師器壺	18.3	13.5	19.3	やや粗、砂粒やや多い 褐色 外面磨研	204	145
2200	土師器壺	15.3	13.8	14.5	密、砂粒少ない 内ふい赤褐色	204	145
2201	土師器壺	12.3	13.4		密、砂粒少ない 赤褐色 広口	204	145
2202	土師器壺	9.9	11.8	13.05	密、砂粒少ない 褐色 広口 中に土有り	204	145
2203	土師器壺	10.6	10.4	11.9	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 広口	204	145
2204	土師器壺	9.9	10.6	12.5	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 広口	204	146
2205	土師器壺	10.6	11.4	12.8	やや粗、砂粒やや多い 褐色 広口	204	146
2206	土師器壺	10.1	11	12.1	密、砂粒やや多い 明赤褐色 広口	204	146
2207	土師器鉢	26.7	28	28.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 広口	204	146
2208	土師器鉢	20.8	25.1		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色	204	146
2209	土師器鉢	13.9	21.4		粗、砂粒やや多い 赤色粒・白色粒含む 褐色	204	146
2210	土師器鉢	14.3	20.9		粗、砂粒やや少ない 褐色	204	146
2211	土師器鉢	8.8	10		密、砂粒少ない 内ふい赤褐色	204	146
2212	土師器鉢	9.4	15.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色	205	146
2213	土師器鉢	6.9	14.15		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状磨研	205	146
2214	土師器鉢	7.4	12.7		粗、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状磨研	205	146
2215	土師器鉢	7.7	14.1		粗、砂粒やや多い 褐色	205	146
2216	土師器鉢	9.2	14	14.7	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状磨研	205	146
2217	土師器鉢	8.5	13.3		粗、砂粒やや多い 褐色	205	146
2218	土師器鉢	7.6	13.2	13.85	やや粗、砂粒少ない 褐色	205	146
2219	土師器鉢	4.4	11		密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色 内面左上がり放射状磨研	205	
2220	土師器鉢	9.1		13.7	密、砂粒少ない 褐色	205	146
2221	土師器鉢	11.9	10.1	11.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 脚付 内面黒色	205	146
2222	土師器鉢	10.8	18		やや粗、砂粒多い 赤褐色 内面左上がり放射状磨研	205	146
2223	土師器鉢	12.7	17.6		密、砂粒少ない 内ふい赤褐色 内外面磨研	205	146
2224	土師器鉢	7.5	11.8	12.4	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状磨研	205	146
2225	土師器鉢	8.7	15.1		密、砂粒少ない 明赤褐色	205	146
2226	土師器片口	16.7	16		密、砂粒やや少ない 褐色	205	147
2227	土師器瓶	5.8	10.6		密、砂粒少ない 赤褐色	205	147
2228	土師器瓶				密、砂粒含む 浅黄褐色 底部破片	205	
2229	土師器蓋	5.8	12.3		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状磨研	205	147
2230	土師器台付環	7.8	11.3	12	密、砂粒少ない 内ふい赤褐色 砂底か	205	147
2231	土師器台付環A	6	11.9	12.6	密、砂粒少ない 内ふい赤褐色	205	147
2232	土師器台付環	8.6	14.8		やや粗、砂粒やや多い 褐色	205	147
2233	土師器粗頸環	6.3	9.1	10.5	密、砂粒少ない 褐色 内面平行磨研	206	147
2234	土師器小壺環A	5	7	7.7	やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状磨研	206	147
2235	土師器小壺環A	4.3	8.8	9.8	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状磨研	206	147
2236	土師器小壺環A	4.7	8.2	8.8	密、砂粒少ない 赤色粘土粒含む 褐色 内面左上がり放射状磨研	206	147
2237	土師器小壺環A	4.05	8.95	9.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状磨研 内黒	206	
2238	土師器小壺環B	4.6	10.6		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色	206	147
2239	土師器小壺環B	4.8	9.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内黒	206	147
2240	土師器小壺高環	8.3	9.3	9.85	やや粗、砂粒やや多い 褐色 環部内面右上がり放射状磨研	206	147
2241	土師器小壺高環	9.2	9.75	10.9	密、砂粒少ない 褐色 環部内面平行磨研	206	147
2242	土師器小壺用	7.5	6.3	8.55	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面黒色	206	147
2243	土師器小壺用	8.5		9.6	密、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色	206	147
2244	土師器小壺用	6.6		7.8	密、砂粒少ない 褐色	206	147
2245	土師器小壺用	6.6	7	11.2	やや粗、赤色粘土粒・パミス少量含む 褐色 内外面磨研	206	
2246	土師器手捏ね	4.5	6.55		密、砂粒少ない 褐色	206	147
2247	土師器手捏ね	3.9	7.8		密、砂粒やや少ない 褐色 砂底か	206	147
2248	須恵器蓋	9.8		10.2	密、砂粒少ない 灰色	206	147

#### 集積遺構 4群出土土器

番号	名称	高さ	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
2249	土師器環A	6.5	9.65	11.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状磨研	207	148
2250	土師器環A	5.5	10.5	11.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状磨研 内黒 内面皮膜状付着物顯著	207	148
2251	土師器環A	5.8	12	13.6	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状磨研 内黒	207	
2252	土師器環A	5.6	11.05	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内黒 内面皮膜状付着物顯著	207	148
2253	土師器環A	5.4	11.2	11.7	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状磨研	207	148

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国版	P.L
2254	土師器環A	5.7	11.5	12.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内風	207	148
2255	土師器環A	5.2	11.4	12.2	やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2256	土師器環A	5.6	11.4	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	207	148
2257	土師器環A	5.9	11.3	12.5	密、砂粒少ない 褐色 強い指押え	207	148
2258	土師器環A	5.5	12	12.5	やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	207	
2259	土師器環A	5.4	11.25	11.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2260	土師器環A	3.9	10.8	11.6	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2261	土師器環B	5.1	13.2		密、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2262	土師器環B	5.3	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2263	土師器環B	5	14		密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2264	土師器環B	5.1	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2265	土師器環B	4.8	13.6		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2266	土師器環B	4.6	13.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2267	土師器環B	4.6	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2268	土師器環B	5.2	13.4		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2269	土師器環B	4.9	13.6		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2270	土師器環B	4.9	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2271	土師器環B	5.2	13.75		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	148
2272	土師器環B	5.6	14.3		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内面刻離	207	149
2273	土師器環B	5.05	12.9		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	149
2274	土師器環B	5.05	13.25		密、砂粒少ない 外面明赤褐色 内面ふい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	149
2275	土師器環B	5.1	13.4		密、砂粒やや多い 内ふい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	149
2276	土師器環B	5.5	14		密、砂粒やや少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	149
2277	土師器環B	5.5	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	149
2278	土師器環B	4.6	13.4		密、砂粒少ない 内ふい赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	207	149
2279	土師器環B	3.85	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	208	
2280	土師器環B	7	15.2		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	208	149
2281	土師器環B	5.3	16		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	208	
2282	土師器環B	5	11.7		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面刻離	208	149
2283	土師器環B	7.7	14.8		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	208	149
2284	土師器環B	7.55	14.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内面右上がり放射状瓦研磨	208	149
2285	土師器環E	5.2	11.9		やや粗、砂粒多い 褐色	208	149
2286	土師器高環A	9.7	12.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面左上がり放射状瓦研磨	208	149
2287	土師器高環D	9.4	14.8		やや粗、砂粒多い 褐色 環部内面左上がり放射状瓦研磨 内風	208	149
2288	土師器高環D	9.25	15.3		やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面右上がり放射状瓦研磨 内面刻離	208	149
2289	土師器高環D	8.8	14		密、砂粒少ない 明赤褐色 環部内面左上がり放射状瓦研磨	208	149
2290	土師器高環D	10	14.9		密、砂粒少ない 褐色 環部内面右上がり放射状瓦研磨	208	149
2291	土師器壺	29.1	16.4	29.3	密、砂粒少ない 赤褐色	208	149
2292	土師器壺	22.7	13.1	22.1	粗、砂粒多い 幾成一貫黄褐色・二次穿孔孔 胴木調整整形	208	149
2293	土師器壺	18.3	12.1	17.6	密、砂粒少ない 褐色 外面瓦研磨 体部穿孔	208	149
2294	土師器壺	16.3	9.55	15.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面瓦研磨	208	149
2295	土師器壺	11.9	13.5	14.05	密、砂粒少ない 明赤褐色 広口	208	149
2296	土師器壺	10.6	11.8	12.5	密、砂粒少ない 褐色 広口	208	150
2297	土師器鉢	11.7	13.4	14	密、砂粒少ない 褐色 胎土精緻	208	150
2298	土師器鉢	9.7	14.6		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	208	150
2299	土師器鉢	8.5	8.7	9.2	密、砂粒やや多い 明赤褐色 体部に径1cmの幾何形穿孔	208	150
2300	土師器小型環A	3.9	7.4		密、砂粒少ない 褐色	208	150

集積遺構 5群出土土器

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国版	P.L
2301	土師器環A	6.1	10.1	12.2	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	209	150
2302	土師器環A	5.3	10.5	11.6	やや粗、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	209	150
2303	土師器環A	5.95	10.8	12.3	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	209	150
2304	土師器環A	5.85	11.05	12.4	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 口縁の一部に粘土を付加して補修	209	150
2305	土師器環A	5.8	11	12.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状瓦研磨 内風	209	150
2306	土師器環A	6.1	11.1	12.3	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨	209	150
2307	土師器環A	5.3	10.8	12.05	密、砂粒少ない 赤褐色	209	150
2308	土師器環A	5.8	11.1	12.2	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状瓦研磨 内風	209	150

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	国産	P.L
2309	土師器環A	5.5	11.2	12	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	150
2310	土師器環A	5.4	11.3	12.1	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	150
2311	土師器環A	5.6	11.5	12.3	密、砂粒やや多い にぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	150
2312	土師器環A	5.6	11.7	12.5	やや粗、砂粒少ない 赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	150
2313	土師器環A	5.5	12	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	150
2314	土師器環A	5.6	12.6	13.3	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	150
2315	土師器環A	5.2	12.3	13	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	150
2316	土師器環A	5.3	12.4	13.3	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	150
2317	土師器環A	5	12.3	12.6	密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	
2318	土師器環A	6.75	12.4	13.1	密、砂粒やや多い 褐色 内面右上がり放射状肌研磨 磨耗顯著	209	151
2319	土師器環A	5.4	11.8	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨 縁の一部に粘土を付加して補修	209	151
2320	土師器環A	5.4	12.2	12.9	密、砂粒やや多い 褐色 内面平行肌研磨	209	151
2321	土師器環A	5.7	12.7	13.6	密、砂粒少ない 赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	209	151
2322	土師器環A	5	11.7	12.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	209	151
2323	土師器環A	5.9	11.2	12.4	やや粗、砂粒多い にぶい赤褐色 底頂部強く削る	209	151
2324	土師器環A	5.5	11.9	12.8	密、砂粒少ない 赤褐色	209	151
2325	土師器環A	5.4	12.1	13	密、砂粒少ない 赤褐色	209	151
2326	土師器環A	5.4	12.4	13	粗、砂粒多い にぶい赤褐色 器壁厚く重い	209	151
2327	土師器環A	5.2	13.1	13.5	密、砂粒少ない 明赤褐色	209	151
2328	土師器環A	5.6	12.15	12.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	151
2329	土師器環A	4.4	10	10.3	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨 内黒	209	151
2330	土師器環A	5.1	11.9	12.45	密、砂粒やや少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	209	151
2331	土師器環A	5.1	12.1	12.5	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	
2332	土師器環A	5.3	12.6	13.3	密、砂粒少ない にぶい赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	151
2333	土師器環A	5	12.2	13.05	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	151
2334	土師器環A	5.1	12.7	13.1	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	151
2335	土師器環A	5	13.2	13.6	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	151
2336	土師器環A	4.5	12.8	13.2	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	
2337	土師器環A	4.3	13.1	13.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	
2338	土師器環A	6.1	11	12	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	210	151
2339	土師器環A	5.4	11.5	12.2	密、砂粒やや少ない 赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	210	151
2340	土師器環A	5	12	12.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	210	151
2341	土師器環A	5.7	11.2	11.75	密、砂粒少ない 明赤褐色	210	151
2342	土師器環A	5.8	11.6	11.9	密、砂粒少ない 褐色	210	152
2343	土師器環A	5.3	11.4	12.25	密、砂粒やや多い 褐色 内面底部に布を押しつけたような痕跡有り	210	152
2344	土師器環A	5.4	13	13.65	密、砂粒少ない 褐色	210	152
2345	土師器環A	4.4	9.7	10.2	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	152
2346	土師器環A	5.1	12.5	13	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面平行肌研磨	210	152
2347	土師器環A	6.1	10.8	12	密、砂粒少ない 明赤褐色	210	152
2348	土師器環A	5.9	10.8	11.5	やや粗、砂粒少ない にぶい赤褐色 彫形部の重み有り	210	152
2349	土師器環A	5.3	10.4	11.4	密、砂粒少ない 褐色 器壁薄い	210	152
2350	土師器環A	4.9	11.8	12.5	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨	210	
2351	土師器環A	9.65	12.1	15.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 大型 口縁に穿孔有り	210	152
2352	土師器環B	5	13.7		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	
2353	土師器環B	4.7	14.4		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	
2354	土師器環B	5.3	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	152
2355	土師器環B	5.3	12		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	152
2356	土師器環B	5	13.5		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	152
2357	土師器環B	5.1	14.2		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	152
2358	土師器環B	5.2	12.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	152
2359	土師器環B	5.2	13.5		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	210	152
2360	土師器環B	5.1	13.8		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	211	152
2361	土師器環B	5.2	13.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	211	152
2362	土師器環B	4.9	13.55		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	211	152
2363	土師器環B	5.4	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状肌研磨	211	152
2364	土師器環B	5.4	13.7		密、砂粒少ない 褐色 内面右上がり放射状肌研磨	211	152
2365	土師器環B	4.9	14.3		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面平行肌研磨	211	152
2366	土師器環B	5.1	12.2		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状肌研磨	211	153
2367	土師器環B	5.4	12.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面右上がり放射状肌研磨 内黒	211	153

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L.
2368	土師器環B	5.7	13.2		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	211	153
2369	土師器環B	5	14.1		やや粗、砂粒多い 褐色	211	153
2370	土師器環B	4.75	13.3		やや粗、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	211	153
2371	土師器環B	5.3	13.95		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	211	153
2372	土師器環B	5	14.1		密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	211	153
2373	土師器環B	4.8	14.4		やや粗、砂粒多い 濃い赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒	211	
2374	土師器環B	5.3	12.7		やや粗、砂粒多い 褐色 内面平行莖研磨	211	153
2375	土師器環B	6	14.5		密、砂粒少ない 濃い赤褐色	211	153
2376	土師器環B	5.75	15.25		密、砂粒少ない 明赤褐色	211	153
2377	土師器環B	6.75	17.3		密、砂粒やや多い 褐色	211	153
2378	土師器環B	5.05	11.65		密、砂粒少ない 明赤褐色	211	153
2379	土師器環B	7.7	16.15		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒	211	153
2380	土師器環B	8.4	15.2		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	211	153
2381	土師器環B	8	14.2		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	211	153
2382	土師器環D	5.25	10.4		密、砂粒少ない 褐色	211	153
2383	土師器環E	5.4	12.8		やや粗、砂粒少ない 褐色	211	153
2384	土師器環E	5.4	12.4		密、砂粒やや多い 褐色	211	153
2385	土師器環E	5.1	12.4	12.6	密、砂粒やや多い 褐色	211	153
2386	土師器高環B	8.9	13.4		密、砂粒少ない 明赤褐色 坯部内面左上がり放射状莖研磨	211	153
2387	土師器高環B	8.6	14.05		密、砂粒少ない 褐色 坯部内面左上がり放射状莖研磨	211	153
2388	土師器高環B	9.05	13		密、砂粒少ない 褐色 坯部内面左上がり放射状莖研磨	211	154
2389	土師器高環B	9.4	12.65		密、砂粒少ない 褐色 坯部内面左上がり放射状莖研磨	212	154
2390	土師器高環C	10	14.6		密、砂粒少ない 褐色 坯部内面平行莖研磨 内黒	212	154
2391	土師器高環C	9.7	14.9		やや粗、砂粒やや多い 褐色 坯部内面平行莖研磨	212	154
2392	土師器高環C	10.05	14.9		密、砂粒少ない 褐色 坯部内面平行莖研磨 内黒	212	154
2393	土師器高環C	9.5	15.4		密、砂粒少ない 褐色 坯部内面平行莖研磨	212	154
2394	土師器高環C	10	13.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 坯部内面左上がり放射状莖研磨 内黒 坯底部割離	212	154
2395	土師器高環C	9.9	14.1		密、砂粒少ない 濃い赤褐色 坯部内面平行莖研磨 内黒	212	154
2396	土師器高環D	13.3	16.2		密、砂粒少ない 褐色 坯部内外面左上がり・脚部莖研磨	212	154
2397	土師器高環D	9.2	13.4		密、砂粒やや多い 褐色	212	154
2398	土師器高環D	8.95	13.9		密、砂粒やや多い 褐色	212	154
2399	土師器壺	33.3	20.6	34.4	粗、砂粒多い 明褐色 有段	212	154
2400	土師器壺	17.3	11.6	17.3	密、砂粒少ない 褐色	212	154
2401	土師器壺	11.9		20.5	やや粗、砂粒少ない 褐色	212	154
2402	土師器埴	16.5	9.3	14.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面莖研磨	212	154
2403	土師器埴	16.5	9.6	14.4	密、砂粒少ない 褐色	212	154
2404	土師器埴	10.4	7.4	10.4	密、砂粒やや多い 褐色	212	154
2405	土師器埴	12.9	7.4	12	密、砂粒少ない 明赤褐色 外面・内面口辺莖研磨	212	154
2406	土師器甕	37.1	20.9	31.4	粗、砂粒多い 褐色 一部刷毛調整	212	154
2407	土師器甕	33.6	18.6	30.2	粗、砂粒やや多い 褐色	213	155
2408	土師器甕	29.4	16.8	25.4	粗、砂粒多い 明赤褐色 濡れた状態で出土	213	155
2409	土師器甕	24.3	15.4	21.9	やや粗、砂粒多い 褐色	213	155
2410	土師器甕	24	21.1	23.7	粗、砂粒やや多い 褐色 中に土有り	213	155
2411	土師器甕	21	15	17.8	粗、砂粒多い 明赤褐色 長割	213	155
2412	土師器甕	22.8	16.4	20.6	密、砂粒少ない 明赤褐色 長割 白土No16	213	155
2413	土師器甕	26.1	15.4	18.9	粗、砂粒多い 明赤褐色 長割	213	155
2414	土師器甕	18.6	12.2	17.6	密、砂粒やや多い 明赤褐色	213	155
2415	土師器甕	18.8	16	20.3	密、砂粒やや多い 明赤褐色 中に黒色土有り	213	155
2416	土師器甕	13.6	14.1	16.3	やや粗、砂粒少ない 明赤褐色 広口	213	155
2417	土師器鉢	20.4	21.3	23.4	やや粗、砂粒多い 濃い赤褐色 広口	213	155
2418	土師器鉢	15	16	16.4	密、砂粒少ない 赤褐色	213	155
2419	土師器鉢	9.6	15.8		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	213	155
2420	土師器鉢	8.5	14.4		密、砂粒やや多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	213	155
2421	土師器鉢	8.4	14.7		やや粗、砂粒多い 褐色 内面左上がり放射状莖研磨 内黒	213	155
2422	土師器小型環A	3.6	7.85	8.35	密、砂粒少ない 褐色 内面左上がり放射状莖研磨	213	155
2423	土師器小型環A	4	9	9.3	密、砂粒やや少ない 褐色	213	155

集積遺構 東南部に散在する土器

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
2424	土師器環A	5	12.7	13.3	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨 大きなひび割れ有り	214	155
2425	土師器環A	6.2	10	10.75	密、砂粒やや少ない 褐色 器壁厚い やや粗製	214	155
2426	土師器環A	5.6	12.15	12.6	粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨 磨耗顯著	214	155
2427	土師器環A	3.2	12.2	12.9	密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面平行莖研磨 中に土有り	214	156
2428	土師器環B	5.8	14.15		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	214	156
2429	土師器環B	5.1	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色	214	
2430	土師器環B	5.5	13.9		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	214	156
2431	土師器環B	5.2	14.1		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	214	156
2432	土師器環B	4.8	13.6		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	214	156
2433	土師器環B	5.1	13.8		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	214	156
2434	土師器環B	5.75	12.1		やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	214	156
2435	土師器環B	5.1	14.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	214	156
2436	土師器環B	6	13.85		密、砂粒少ない 褐色 内面上がり放射状莖研磨	214	156
2437	土師器環B	8.6	16.7		密、砂粒少ない 褐色	214	156
2438	土師器環B	7.3	15.6		やや粗、砂粒やや多い 褐色	214	156
2439	土師器環B	8.4	16		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	214	156
2440	土師器高環D	10.1	15.6		粗、砂粒多い 明赤褐色 環部内面上がり放射状莖研磨 軟質	214	156
2441	土師器高環	5.2			密、砂粒少ない 明赤褐色	214	
2442	土師器高環	3.9			密、砂粒少ない 明赤褐色 内黒	214	
2443	土師器壺	19.7	14.2	19.8	密、砂粒少ない 明赤褐色 内外面莖研磨	214	156
2444	土師器壺	20.4	14.5	20	やや粗、砂粒やや多い 褐色 内外面莖研磨 底部穿孔有り	214	156
2445	土師器壺	25.6	14.9	24.5	密、砂粒少ない 褐色 内外面莖研磨	214	156
2446	土師器壺	21.8	14.9	20.9	密、砂粒少ない 褐色 内外面莖研磨	215	156
2447	土師器甗	14.9	9.6	14.4	密、砂粒やや多い 褐色 内外面莖研磨	215	156
2448	土師器甗	14.8	12.2	16	密、砂粒少ない 褐色 外面口縁~肩部連続莖研磨	215	156
2449	土師器甗	27	16.6	25.2	密、砂粒少ない におい赤褐色 器壁厚く重い 内面莖研磨か	215	157
2450	土師器甗	31.4	13.6	19.8	やや粗、砂粒やや多い 褐色 長胴	215	157
2451	土師器甗	18.4	13.6	17	やや粗、砂粒多い 明赤褐色 口縁直立	215	157
2452	土師器甗	17.2	16	18.8	やや粗、1~2%の砂粒・赤色粒・土粒やや多い 褐色 広口	215	157

集積遺構 所属群不明土器

番号	名称	器高	口径	最大径	胎土・色調・特徴等	図版	P.L
2453	土師器環A	5.7	10.9	11.9	密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2454	土師器環A	5.3	12	12.8	密、砂粒少ない におい赤褐色	215	157
2455	土師器環A	5.4	12.7	13.6	粗、砂粒多い 明赤褐色 磨耗顯著	215	157
2456	土師器環B	4.75	13.6		粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2457	土師器環B	4.7	12.8		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2458	土師器環B	5.1	13.7		密、砂粒やや多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2459	土師器環B	4.6	14.2		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2460	土師器環B	4.8	12.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2461	土師器環B	4.9	13		やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2462	土師器環B	5.2	13.8		粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2463	土師器環B	5.2	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2464	土師器環B	4.7	14		やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	215	157
2465	土師器環B	5.2	14.05		やや粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	216	157
2466	土師器環B	5.2	14.1		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	216	157
2467	土師器環B	4.7	13.8		密、砂粒少ない 明赤褐色	216	157
2468	土師器環B	4.8	13.6		やや粗、砂粒多い 褐色 内面上がり放射状莖研磨	216	157
2469	土師器環B	4.6	13.45		粗、砂粒多い 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨	216	157
2470	土師器環B	5	13.6		やや粗、砂粒多い 外面におい赤褐色 内面褐色 内面上がり放射状莖研磨	216	158
2471	土師器高環	5.5			密、砂粒やや多い 明赤褐色	216	
2472	土師器高環	4.3			密、砂粒少ない 明赤褐色	216	
2473	土師器小型環A	4.5	8.1	9.5	やや粗、砂粒やや多い 明赤褐色	216	158
2474	土師器小型環B	3.9	9.7		密、砂粒少ない 明赤褐色 内面上がり放射状莖研磨 内黒	216	158

集積遺構 石製構造物

No.	形状	長径mm	短径mm	高さmm	重量g
1	刺形	49	23	6	12.3
2	刺形	25	53	7	15.2
3	刺形	79	29	9	36.4
4	刺形	49	30	5.5	12.6
5	刺形	25.5	22	5	4.4
6	刺形	30	29	4.5	4.6
7	刺形	26.5	20.5	5.5	3.6
8	刺形	43	18.5	4	4.9
9	刺形	26	22	5	5.5
10	刺形	33	19	5	3.6
11	刺形か?	26	26	6.5	7.4
12	刺形	39	18.5	5	5.2
13	刺形	37	24	7	10.8
14	刺形か?	37	16	4	4
15	刺形か?	19	12.5	6	3.4
16	刺形か?	21	20.5	4.5	2.7
17	刺形か?	40	27	6	9.2
18	刺形か?	24.5	16	4	2.8
19	刺形か?	20	17	3	1.5
20	鑿形	68.5	29	10	20.6
21	斧形	45	34	6	15.3
22	有孔円盤	44	42	7	21.3
23	勾玉形	31	18	4	2.5
24	勾玉形	25	17.5	6.5	2.9
25	勾玉形	28	15.5	5.5	2.8

No.	形状	長径mm	短径mm	高さmm	重量g
26	勾玉形	17.5	16	4.5	1.3
27	勾玉形	28	14.5	5	1.5
28	破片	25	20	5	2.8
29	破片	19.5	8.5	4	0.7
30	不明	18	17	6	2.2
31	破片	6.5	6	2.5	
32	破片	11	11	3.5	0.5
33	破片	33	14.5	4	2.1
34	破片	21.5	17	5	2.4
35	破片	27	17.5	5.5	2.8
36	破片	18.5	16	4.5	1.3
37	破片	19	9.5	3.5	0.6
38	破片	37	20	6.5	5.3
39	破片	30.5	9	8	1.9
40	破片	26	10	4	0.8
41	破片	20.5	14.5	4.5	1.2
42	破片	17	11.5	5.5	1.3
43	破片	28.5	26.5	5.5	2.9
44	破片	24	8	3.5	0.9
45	破片	23	8.5	3.5	0.7
46	破片	17	8.5	4	0.5
47	破片	24	16	3	1.6
48	破片	31	8.5	3	1.1
49	破片	24	11.5	6.5	2.1

集積遺構 白玉

No.	材質	共伴土層	長径mm	短径mm	高さmm	孔径mm	重量g
1	滑石	109	6.0	6.0	4.0	2.0	0.3
2	滑石	1499	6.5	6.0	5.0	2.0	0.3
3	滑石	1391	6.0	6.0	4.5	2.0	0.3
4	滑石	1124	6.5				0.1
5	滑石	1262	6.5	6.5	4.0	2.5	0.5
6	滑石	849	7.0	7.0	4.5	3.0	0.4
7	滑石	1296	6.0	6.0	3.0	2.0	0.2
8	滑石	611	6.0	6.0	3.5	2.0	0.3
9	滑石	611	6.5	6.5	3.5	2.0	0.2
10	滑石	611	5.5	5.5	5.0	2.0	0.3
11	滑石	478	6.5	6.0	4.0	2.0	0.3
12	滑石	1167	6.5	6.0	4.0	2.0	0.3
13	滑石	647	6.0	5.0	3.0	2.0	0.2
14	滑石	1104	6.0	5.5	4.0		0.3
15	滑石	1449	6.0	6.0	4.0	3.0	0.2
16	滑石	2412	5.0	5.0	1.0	2.0	0.1
17	滑石	1504	6.5	6.5	4.0	2.0	0.3
18	滑石	1504	6.5	6.5	4.0	2.0	0.2
19	滑石	1504	6.0	5.5	3.5	2.0	0.1
20	滑石	1504	6.5	6.0	3.0	2.5	0.2
21	滑石	1504	6.0	6.0	3.0	2.0	0.3
22	滑石	1504	6.0	6.0	4.0	2.0	0.3
23	滑石	1504	6.5	6.5	4.5	2.0	0.3
24	滑石	1504	6.5	6.5	4.0	2.0	0.3
25	滑石	1492	6.5	6.5	3.5	2.0	0.3
26	滑石	1525	6.0	6.0	3.0	2.0	0.3
27	滑石	1407	6.0	6.0	4.0	2.0	0.3
28	滑石	1228	6.0	6.0	3.5	1.5	0.3
29	滑石	1228	6.0	6.0	4.5	2.0	0.3
30	滑石	610	6.0	5.5	2.0	1.5	0.1
31	滑石	610	5.5	5.5	2.5	2.0	0.1
32	滑石	610	5.0	5.0	2.5	2.0	0.2

No.	材質	共伴土層	長径mm	短径mm	高さmm	孔径mm	重量g
33	滑石	630	6.0	5.5	5.0	2.0	0.4
34	滑石	630	5.5	5.5	2.0	1.5	0.1
35	滑石	1300	5.0	5.0	4.0	2.0	0.2
36	滑石	1300	6.5	6.5	4.5	2.5	0.3
37	滑石	1225	5.0	5.0	4.5	2.0	0.2
38	滑石	1362	5.5	5.5	2.5	2.5	0.1
39	滑石	433	5.5	5.5	2.5	2.0	0.2
40	滑石	433	6.5	6.5	4.0	2.5	0.3
41	滑石	433	5.5	5.5	4.5	2.0	0.2
42	滑石	433	6.0	6.0	5.5	2.0	0.3
43	滑石	433	6.0	6.0	5.0	2.0	0.3
44	滑石	433	7.0	7.0	3.0	2.5	0.3
45	滑石	1040	6.0	6.0	3.5	1.5	0.2
46	滑石	1452	6.5	6.5	5.5	3.0	0.4
47	滑石	1452	6.0	6.0	3.0	2.5	0.2
48	滑石	1452	6.0	6.0	3.5	2.0	0.2
49	滑石	1580	8.0	8.0	5.5	3.0	0.6
50	滑石	794					0.3
51	滑石	794	8.5	7.5	5.0	3.0	0.5
52	滑石	794	8.0	8.0	3.5	3.5	0.3
53	滑石	794	7.5	7.5	4.2	2.5	0.4
54	滑石	1209	6.0	6.0	4.5	3.0	0.3
55	滑石	1209	6.0	6.0	4.5	2.5	0.3
56	滑石	1209	6.0	6.0	4.0	2.0	0.2
57	滑石	1209	6.0	6.0	5.5	2.0	0.3
58	滑石	1209	6.0	6.0	3.0	3.0	0.2
59	滑石	1209	6.0	6.0	4.0	2.5	0.2
60	滑石	1209	6.0	6.0	3.5	3.0	0.2
61	滑石	1209	6.0	6.0	2.0	2.5	0.1
62	滑石		7.5	7.5	5.0	2.5	0.6
63	滑石		7.0	7.0	3.0	2.0	0.3
64	滑石		7.0	7.0	3.5	2.5	0.3



No.	材質	共伴土器	長径mm	短径mm	高さmm	孔径mm	重量g
65	滑石		7.0	7.0	5.0	2.0	0.4
66	滑石		5.5	5.5	4.5	2.5	0.2
67	滑石	1158	6.0	6.0	4.5	2.5	0.2
68	滑石		6.5	6.5	1.5	2.0	0.1
69	滑石		5.0	5.0	3.0	2.5	0.1
70	滑石	870	8.0	7.0	5.0	2.5	0.3
71	滑石	870	8.5	8.0	6.5	2.5	0.6
72	滑石	445	6.5	6.5	6.0	2.0	0.5
73	滑石	820	6.5	6.0	4.0	2.0	0.3
74	滑石	820	6.0	6.0	2.5	2.0	0.2
75	滑石	1489	6.0	6.0	4.0	2.5	0.3
76	滑石	702	7.0	6.5	5.0	2.0	0.4
77	滑石	1395	6.5	6.5	4.5	2.0	0.4
78	滑石	1395	6.0	6.0	4.0	2.5	0.4
79	滑石		6.0	6.0	5.0	2.0	0.4
80	滑石		6.0	6.0	3.0	2.5	0.3
81	滑石		6.0	5.5	5.0	2.5	0.3
82	滑石	542	7.0	7.0	4.0	3.0	0.3
83	滑石	1376	6.0	6.0	4.0	3.0	0.3
84	滑石		6.5	6.0	4.2	2.0	0.4
85	滑石		6.5	6.5	4.0	2.0	0.2
86	滑石		6.0	6.0	3.5	2.5	0.2
87	滑石		6.0	6.0	4.0	2.0	0.3
88	滑石		6.5	6.0	4.0	2.0	0.2
89	滑石	1372	6.0	5.5	4.0	2.5	0.3
90	滑石	1372	6.0	6.0	3.0	2.0	0.2
91	滑石	1372		6.0	2.0	0.1	0.1
92	滑石	1372		6.0	3.0		
93	滑石	449	6.0	6.0	3.5	2.0	0.3
94	滑石	449	6.5	6.5	3.5	2.0	0.3
95	滑石	449	6.0	6.0	3.0	2.0	0.2
96	滑石	449	5.5	5.5	3.5	2.0	0.2
97	滑石	1383	6.5	6.5	3.0	3.0	0.2
98	滑石		6.0	6.0	4.0	2.0	0.3
99	滑石		5.5	5.5	4.5	2.0	0.3
100	滑石	1460	6.0	5.5	3.0	3.0	0.2
101	滑石	1444	6.5	6.5	4.0	2.5	0.4
102	滑石	1588	5.5	5.5	5.0	2.0	0.4
103	滑石	1588	6.0	5.5	3.0	2.0	0.2
104	滑石	1588	6.0	6.0	4.0	3.0	0.3
105	滑石	1588	6.0	6.0	3.0	2.0	0.2
106	滑石	2198	7.0	7.0	2.0	3.0	0.2
107	滑石	2198	7.0	7.0	5.0	2.5	0.4
108	滑石	2198	7.0	7.0	4.5	3.0	0.4
109	滑石	2198	7.0	7.0	4.0	3.0	0.4
110	滑石	1056	6.5	6.0	4.0	2.5	0.3
111	滑石	1056	6.0	6.0	4.0	2.0	0.2
112	滑石		6.0		3.5		0.1
113	滑石		6.5	6.5	3.5	2.5	0.2
114	滑石		7.0	7.0	2.0	3.0	0.1
115	滑石		6.0	6.0	5.0	2.0	0.3
116	滑石		6.5	6.5	5.0	2.5	0.3
117	滑石		7.0	6.5	4.0	3.0	0.4
118	滑石		6.5	6.5	3.0	2.0	0.2
119	滑石		6.5	6.5	3.5	2.5	0.3
120	滑石		6.5	6.0	3.5	2.5	0.3
121	滑石		6.5	6.5	3.5	2.0	0.2
122	滑石		6.5	6.0	3.5	2.0	0.2
123	滑石		6.5	6.5	4.0	2.0	0.3
124	滑石		6.5	6.5	3.0	2.0	0.3
125	滑石		7.0	7.0	4.5	3.0	0.3

No.	材質	共伴土器	長径mm	短径mm	高さmm	孔径mm	重量g	
126	滑石		6.5	6.5	4.0	2.0	0.4	
127	滑石		6.0	6.0	4.5	2.0	0.2	
128	滑石		6.0	5.5	5.0	2.0	0.3	
129	滑石		5.5	5.5	3.5	1.5	0.2	
130	滑石		6.5	6.0	4.0	3.0	0.3	
131	滑石		6.0	6.0	3.5	2.5	0.2	
132	滑石		6.0	6.0	5.5	4.5	2.5	0.2
133	滑石		6.0	6.0	3.0	2.0	0.2	
134	滑石		6.5	6.5	4.5	2.0	0.2	
135	滑石		6.5	6.5	3.0	2.0	0.2	
136	滑石		6.0	6.0	5.0	2.5	0.4	
137	滑石		6.0	6.0	4.0	1.5	0.3	
138	滑石		7.0	6.5	5.0	2.0	0.4	
139	滑石		6.0	5.8	4.5	2.0	0.3	
140	滑石		6.5	6.5	6.0	2.5	0.4	
141	滑石		6.5	6.0	5.5	2.0	0.3	
142	滑石		6.0	6.0	3.0	2.0	0.2	
143	滑石		6.0	6.0	6.0	2.5	0.4	
144	滑石		6.5	6.0	4.0	2.5	0.3	
145	滑石		7.0	6.5	6.0	2.5	0.3	
146	滑石		6.5	6.5	3.5	2.5	0.2	
147	滑石		6.5	6.0	4.0	2.5	0.2	
148	滑石		7.0	7.0	4.0	3.0	0.3	
149	滑石		6.5	6.5	3.0	2.5	0.2	
150	滑石		6.0	5.5	3.0	2.0	0.2	
151	滑石		6.0	6.0	4.5	2.0	0.3	
152	滑石		6.0	6.0	3.5	3.0	0.2	
153	滑石		6.5	6.5	3.5	2.5	0.2	
154	滑石		5.5	5.5	4.0	2.0	0.2	
155	滑石		6.0	6.0	3.5	3.0	0.2	
156	滑石		7.0	6.8	4.0	2.5	0.4	
157	滑石		6.0	6.0	3.5	2.0	0.1	
158	滑石		6.5	6.5	4.0	3.0	0.3	
159	滑石		7.5	7.5	4.0	2.0	0.4	
160	滑石		6.0	6.0	4.0	2.5	0.3	
161	滑石		5.5	5.5	4.0	2.0	0.2	
162	滑石		6.0	6.0	4.0	2.5	0.2	
163	滑石		5.5	5.5	4.0	2.5	0.2	
164	滑石		6.0	6.0	4.5	2.0	0.2	
165	滑石		6.5	6.0	4.5	2.0	0.3	
166	滑石		7.5	7.5	5.0	2.5	0.5	
167	滑石		7.5	7.5	5.0	2.5	0.4	
168	滑石		6.0	6.0	4.0	2.0	0.3	
169	滑石		5.5	6.0	4.3	2.0	0.3	
170	滑石		6.0	6.0	2.5	3.0	0.1	
171	滑石		7.0	6.0	4.0	2.5	0.3	
172	滑石		7.0	7.5	6.0	3.0	0.6	
173	滑石		6.0	5.5	4.0	2.5	0.3	
174	滑石		5.5	6.5	4.0	2.0	0.3	
175	滑石		5.5	5.5	4.3	2.0	0.3	
176	滑石		5.5	5.5	4.0	2.0	0.2	
177	滑石		6.0	6.0	4.0	2.0	0.3	
178	滑石		6.5	6.5	4.5	2.5	0.3	
179	滑石		6.0	6.0	3.5	2.5	0.2	
180	滑石		6.0	6.0	3.5	2.5	0.2	
181	滑石		6.0	6.0	6.0	2.0	0.3	
182	滑石		6.0	6.0	4.5	2.0	0.2	
183	滑石		6.0	6.0	3.5	2.0	0.2	
184	滑石		6.5	6.5	3.0	2.0	0.2	
185	滑石		6.5	6.0	6.0	2.5	0.4	
186	滑石		6.0	6.0	3.5	2.0	0.2	

No	材質	共伴土層	長径mm	短径mm	高さmm	孔径mm	重量g	No	材質	共伴土層	長径mm	短径mm	高さmm	孔径mm	重量g
187	滑石		5.5	5.5	3.5	2.5	0.2	245	滑石		7.0	6.0	4.0	2.5	0.3
188	滑石		5.5	5.5	3.0	2.0	0.2	246	滑石		7.0	6.5	2.0	3.0	0.2
189	滑石		5.5	5.5	3.5	2.0	0.1	247	滑石		6.0	6.0	3.5	3.0	0.3
190	滑石		5.5	5.5	3.5	2.0	0.1	248	滑石		6.5	6.5	3.5	2.0	0.3
191	滑石		6.0	6.0	5.0	2.5	0.3	249	滑石		6.5	6.5	5.0	2.0	0.4
192	滑石		6.0	6.0	2.5	2.5	0.1	250	滑石		6.0	5.5	4.5	3.0	0.3
193	滑石		6.5	6.0	3.0	2.0	0.2	251	滑石		5.5	5.0	4.0	1.5	0.3
194	滑石		6.5	6.5	3.0	2.5	0.2	252	滑石		6.5	6.0	4.0	2.0	0.3
195	滑石		6.0	6.0	3.5	3.5	0.2	253	滑石		6.0	6.0	4.0	2.0	0.3
196	滑石		7.5	7.5	5.0	3.5	0.6	254	滑石		7.0	7.0	4.5	2.0	0.4
197	滑石		5.5	5.5	3.0	2.0	0.2	255	滑石		6.5	6.5	4.0	3.0	0.3
198	滑石		6.0	6.0	4.0	2.0	0.2	256	滑石		6.0	6.0	4.0	2.5	0.2
199	滑石		6.0	6.0	3.5	2.0	0.2	257	滑石		8.0	8.0	6.0	3.0	0.6
200	滑石		6.0	5.5	3.0	2.0	0.2	258	滑石		5.5	5.5	3.0	2.0	0.2
201	滑石		6.5	6.5	4.0	2.0	0.3	259	滑石		5.5	5.5	3.0	2.0	0.2
202	滑石		6.5	6.5	3.5	2.0	0.2	260	滑石		6.0	5.5	4.0	2.0	0.2
203	滑石		6.0	5.5	4.3	2.0	0.2	261	滑石		6.0	6.0	4.0	2.0	0.2
204	滑石		6.0	6.0	4.5	2.0	0.4	262	滑石		6.0	6.0	5.0	2.0	0.3
205	滑石		5.5	5.5	4.0	2.5	0.2	263	滑石		7.0	7.0	3.0	2.0	0.2
206	滑石		6.0	6.0	3.5	3.0	0.2	264	滑石		6.0	6.0	4.0	1.5	0.3
207	滑石		7.5	7.5	6.0	3.0	0.6	265	滑石		6.0	6.0	4.0	2.0	0.3
208	滑石		5.5	5.5	4.0	2.0	0.3	266	滑石		6.0	6.0	3.0	2.0	0.2
209	滑石		6.0	6.0	4.0	2.5	0.3	267	滑石		6.0	6.0	4.0	2.0	0.2
210	滑石		7.0	7.0	5.0	3.0	0.4	268	滑石		6.0	6.0	3.0	2.0	0.1
211	滑石		6.0	6.0	2.0	2.0	0.1	269	滑石		6.0	6.0	3.5	2.5	0.3
212	滑石		5.5	5.5	4.5	2.5	0.3	270	滑石		8.0	8.0	4.5	2.0	0.6
213	滑石		7.0	7.0	3.0	3.5	0.3	271	滑石		8.0	8.0	4.5	2.0	0.5
214	滑石		6.5	6.5	4.0	2.0	0.4	272	滑石		5.5	5.5	3.5	2.0	0.2
215	滑石		7.0	7.0	4.0	2.0	0.4	273	滑石		6.5	6.5	1.0	2.0	0.1
216	滑石		6.0	6.0	4.5	2.0	0.3	274	滑石		6.0	6.0	4.5	3.0	0.3
217	滑石		5.5	5.0	5.0	2.0	0.3	275	滑石		6.0	6.0	5.0	1.5	0.3
218	滑石		5.5	5.5	4.0	2.0	0.2	276	滑石		7.0	7.0	4.5	3.0	0.4
219	滑石		7.0	7.0	4.5	2.5	0.4	277	滑石		5.5	5.5	3.0	1.5	0.2
220	滑石		7.5	7.0	5.0	2.0	0.5	278	滑石		6.0	6.0	3.0	2.5	0.2
221	滑石		6.5	6.5	3.0	2.0	0.2	279	滑石		6.0	5.0	2.5	2.5	0.2
222	滑石		6.0	6.0	4.0	2.5	0.3	280	滑石		6.5	6.0	3.5	2.0	0.1
223	滑石		6.0	6.0	4.5	2.5	0.3	281	滑石		6.5	6.0	5.0	2.0	0.3
224	滑石		6.5	6.5	3.0	2.5	0.3	282	滑石		5.5	5.5	3.5	2.5	0.1
225	滑石		5.5	5.5	4.5	2.0	0.3	283	滑石		5.5	5.5	3.0	2.5	0.2
226	滑石		6.5	6.0	3.5	2.5	0.2	284	滑石		6.5	6.5	3.0	2.5	0.2
227	滑石		6.0	6.0	4.0	2.5	0.2	285	滑石		6.0	6.0	3.5	2.0	0.2
228	滑石		6.5	6.0	4.5	2.0	0.3	286	滑石		6.5	6.5	3.5	2.5	0.2
229	滑石		6.0	6.0	4.5	2.0	0.3	287	滑石		6.0	6.0	4.5	2.5	0.3
230	滑石		6.5	6.5	4.5	2.5	0.4	288	滑石		6.0	5.5	3.5	2.0	0.2
231	滑石		7.5	7.5	4.5	2.0	0.5	289	滑石		6.0	6.0	3.5	3.0	0.2
232	滑石		6.5	6.5		2.5	0.3	290	滑石		6.0	5.5	4.0	2.0	0.3
233	滑石		6.5	6.0	3.0	2.0	0.2	291	滑石		7.0	6.0	3.0	2.5	0.2
234	滑石		6.0	5.5	2.5	2.0	0.1	292	滑石		6.0	6.0	3.5	2.0	0.3
235	滑石		7.0	7.0	3.5	2.0	0.4	293	滑石		6.0	5.5	3.5	2.0	0.2
236	滑石		6.5	6.5	3.0	2.0	0.3	294	滑石		6.0	6.0	3.5	2.0	0.2
237	滑石		6.0	6.0	4.5	2.0	0.3	295	滑石		8.0	7.0	4.0	2.0	0.3
238	滑石		6.0	6.0	3.5	2.0	0.2	296	滑石		8.5	8.5	5.0	2.5	0.5
239	滑石		6.0	6.0	3.5	2.0	0.2	297	滑石		6.0	6.0	4.0	2.5	0.3
240	滑石		7.5	7.5	5.5	2.0	0.6	298	滑石		6.5	6.5	4.5	1.5	0.4
241	滑石		6.0	6.0	4.5	2.0	0.3	299	蛇紋岩		6.5	6.5	2.5	2.5	0.1
242	滑石		6.0	6.0	5.0	3.0	0.4	300	蛇紋岩		6.5	6.5	4.5	2.5	0.3
243	滑石		6.0	6.0	3.0	3.0	0.3	301	滑石						0.0
244	滑石		6.5	6.0	3.0	2.0	0.4	302	滑石		6.5		3.0		0.1

## 1 耕作具痕調査の視点

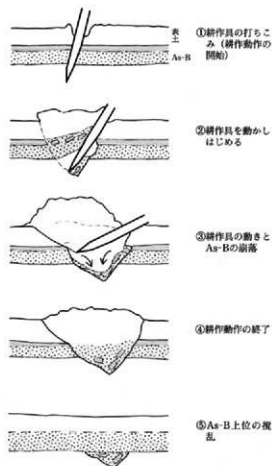


図238 耕作具痕の形成過程

## (1) As-B上面の耕作具痕

下芝天神遺跡、下芝上田屋遺跡共に、As-B上面から加えられた耕作具の痕跡が検出されている。直接的にはAs-B直下の地表面が、半月形に切削された痕跡として認められる。As-Bは多くのフォールユニットに区分されている。各ユニットの同定は専門家の判断によるべきだが、最上層の小豆色～暗紫色の火山灰層は特徴的で、調査現場においてはこれが面的に残存する場合は、それ以下がプライマリーな降下堆積層であると判断できる。当然のことながら、この火山灰もフラットに堆積しているわけではない。降下時の様々な条件によって堆積状況は微妙な違いを見せる。また、降下堆積後にもこれを乱す様々な力が働いて、火山灰が失われることも多い。こうした場合、火山灰が無くともAs-Bが厚みを持って堆積していれば、プライマリーな層であろうという仮定をもって調査を進めることが少なくない。調査当初、As-B下面において、As-Bに充填された耕作具痕が、As-B降下前のもと考えられた理由はここにある。

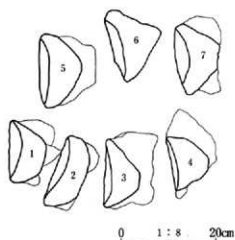


図239 下芝天神遺跡7区標本①

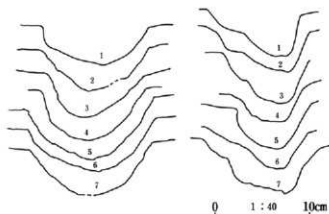


図240 下芝天神遺跡7区標本②

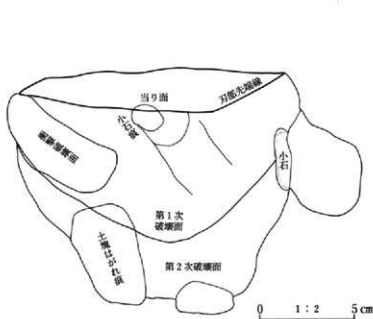
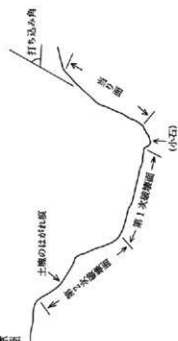


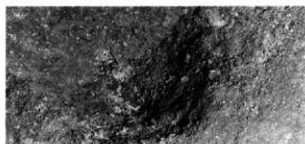
図241 下芝天神遺跡7区標本No.5の刃部先端線と断面



↑ 7区標本

番号	打込角	打込長	4cm幅	番号	打込角	打込長	4cm幅
1	67°	4.1cm	11.2cm	5	66°	6.5cm	11.5cm
2	78°	4.6cm	10.8cm	6	70°	5.4cm	12.4cm
3	77°	4.8cm	9.8cm	7	66°	5.4cm	11.4cm
4	70°	5.4cm	9.7cm				

7区標本の計測値



No.5 耕作具跡→

下芝天神遺跡の調査では、テフラの同定に際してこの耕作具痕の掘り込み面が As-B 上位、As-KK 下位にあることが観察され、下芝上田屋遺跡では表土を除去した面において既に耕作具痕上位に当たる面の土壌が乱されていることが確認された。両者の示す年代に差はあるものの、As-B 上位から加えられた人為の痕跡であることは確実である。

## (2) 耕作具の形態

As-B に充填されることによって、耕作具痕は内部を保護され、本来の形状を損うことなく調査を行うことができる。図241は下芝天神遺跡7区の耕作具痕を割ぎ取り、反転した標本により、耕作具痕の形状を模式的に示したものである。耕作具が地面を切断した面に当たる「当たり面」には、刃先の平面的な形状が印象として残る。当たり面先端のカーブは耕作具の刃先のそれを反映した「刃部先端線」である。耕作具の運動によって土壌が削り取られ、破壊された部分が「第1次破壊面」で、円弧を描き比較的滑らかな面を形成する。確認面と当たり面の形成する線を弦、第1次破壊面の輪郭線を弧とした半月形が耕作具痕の基本形である。2次破壊面は耕作具の運動によって動かされた土塊がはぎ取られる際に付随的に破壊された部分に当たり、やや不整で粗な面を持つ。弦部の両端には耕作具打ち込み時の衝撃で破壊された「衝撃破壊面」が認められる。As-B 除去前の耕作具痕はこれらの破壊面が形成する窪みを含めた長方形的な形状を示しているものも多い。

当たり面と旧地表面との角度は、耕作具が地表面に打ち込まれた時の角度を示す「打ち込み角」であるが、旧地表が確認されていないため、ここでは水平面と当たり面との角をもってこれに替える。刃部先端線の頂点から遺構確認面までの斜距離は、耕作具の刃が土中に入った長さに相当し、これを「打ち込み長」とすると、刃部先端線の両端を結ぶ弦の長は、打ち込み長の位置における耕作具の刃部幅を示すことになる。また、この弦の方向と直交する方向は、そのときの作業の方向を示す。調査に当たって平面図及び断面図記録を用いることが多いが、この両図のみから刃部先端線や当たり面の形状、打ち込み角を読みとることはできない。刃部先端線及び当たり面の形状については石膏で型を取り、それを実測することも最も確実で簡便な方法であろうし、打ち込み角については、現地でクリノメーター等を用いて計測することが適当である。実際には、刃部先端線と衝撃破壊面の外端線との境界の識別が困難であることも多く、近似的な値にならざるを得ないが、以上を手がかりに、耕作具の刃部形態を比較的忠実に復元することができる。

下芝天神遺跡7区標本では、刃部先端線はすべて円く、やや尖った形状を示す。7点ともよく似た形状を示すが、打ち込み長4cm位置での刃部幅がNo.1～4は9.7～11.2cm、No.5～7が11.4～12.4cmとなる。刃先の想定に当たっては最小値の採用が妥当と思われるが、北側の3点がやや大きい傾向を示している。打ち込み角はNo.2・3が70°を示し他もすべて60°台で、かなり急な角度で打ち込まれている。耕作具を鎌形態と想定し、打ち込み角を70°、着柄部から握りまでの長さを1mとすれば、着柄角を90°としても、手元から地表面までの高さは(約34cm+地表上の刃部の高さ)にしかならない。当時の地表面上から考えると、なにかがの厚みを持った表土があり、その下に20cm近いAs-Bがあり、その下の土壌に刃先を6cmほど突き刺すことになる。As-B直上からでも刃先全体が土中に入りかねない深さである。台部の長さをきほど過大には見積もれないから、角度上、鎌を用いた作業とは考えがたい。この耕作具痕は動による作業の痕跡と考えることができよう。

## (3) 耕作行動の復元

破壊面の観察からは、耕作具を用いて行われた動作を追求する手がかりを得ることができる。形状の模式的に使用した耕作具痕(図239No.5)では、刃先に小石があたったらしく、この小石がはがれ、1次破壊面の

底面をこすった痕跡が残されている。この痕跡は、耕作具痕の弦部を手前においた場合、第1次破壊面の中軸線とやや斜行して左前方に向かっている。第1次破壊面自体も弦部の直交線からはやや左にずれる。左前方へ向いた力の動きを考慮することができるようである。第2次破壊面の広がりも、No.1・2・4・7で左側により顕著である。衝撃破壊面は逆に、No.4・7で特に明瞭であるが、弦の右側に目立つ。すなわち、打ち込み当初には右側に大きな力が掛かり、第1次破壊面形成時に左前方に力が加わるような動作が推定される。発掘調査の表土掘削作業におけるスコップの使用と同じような動き起こし動作を想定するのは穿ちすぎであろうか。各区で記載したとおり、耕作具痕同士の切り合いは非常に少ない。7区標本の採取位置は耕作具痕が密に集中する部分である。標本の各耕作具痕の位置関係を見ると、弦部の間隔ではNo.1-2・No.2-3間が最も狭く11cmほど、No.5-6間が最も広く16cmある。また、北列と南列の間は、No.1とNo.5の刃部間の最も近接した部分では1.5cmほどしかないが、切り合ってはいない。耕作具痕を残した行動が何回も繰り返された日常的な耕作行動ではなく、1回性の、一時に連続して行われたものであろうことが示唆される。

こうした耕作具痕のあり方をまとめると、

- ①鋤を突き刺して土を起す行動であり、
- ②反復されない行動であり、
- ③区画を意識し、区画の一端に特に集中して加えられた行動の痕跡

ということが出来る。この3点を充足する行為には、「開墾」という用語がもっともふさわしいように感じられる。

直接的な目的は表土の破碎にあるとみてよい。耕作具痕がない、あるいは密度が低いということは、こうした行動がなされなかったり、単位面積当たりの動作回数の少なさを反映するわけではない。天神遺跡1区で、As-B下面の溝の上位に当たる部分では耕作具痕が認められなかったことに示されるように、耕作具がAs-B下面まで到達しなかったことを示している。これからみれば、As-B下面の土壌を反転して耕土化する意図はないだろう。表土が固く締まっていたであろうことは、耕作具痕がほとんどAs-Bのみによって埋まり、土壌をほとんど含まないことから想定される。開墾に当たって、耕地と非耕地、あるいは耕地となるべき土地同士の境界に沿って連続的に、やや深く鋤き起こす。これには、境界線の認識や明示といった意図も考えられるが、1辺のみでの現象であり、これが角度を持って曲がるような部分が認められないところから見ると、以後の作業のためのガイドラインを設けるという意識をより強く感じる。比較的深くまで破碎されたガイドラインがあれば、以後の作業はより浅い位置で目的を達することができたのだろう。下芝上田屋遺跡西群での北東に弦部を向けた列と、これに直交する一群との位置関係がこれを示す。土を砕いて新しい耕地を開く行為が思い浮かぶ。下芝天神・上田屋遺跡のAs-B及びその下面では樹木起源の攪乱があまり認められない。草地状の荒地であり、こうした土地での開墾時の要点は、草根に締め固められた土を砕き、根を除去することにある。特に宿根雑草の開墾後における発生を抑えることは重要である。ネザサなどは地上部の刈り払いや焼き払いではほとんど除草効果がない。根茎は固く、急角度に強く打ち込まなければ耕作具の刃が滑って断ち切ることができない。根茎をある程度断ち切り、締められた土を砕くことができれば、連続的にこれを除去することができる。これには鋤の使用が最も有効であろう。

#### (4) 耕作具痕調査の意義

以上、下芝天神・下芝上田屋遺跡における耕作具痕から、耕作具の形態、これを用いて行われた動作、行動についてそれぞれ大まかな推定を行い、開墾という行為を想定することができた。

開墾の遺構が検出されたことは、一般的な田・畝遺構の検出とは異なる意味をもつ。田・畝遺構は耕地と

しての土地利用が終了した状態のものとして検出される。耕地としての利用が継続していれば、耕作行動によって旧地表面は破壊され更新されて、遺構としては残存しない。これに対して開墾の遺構は、耕地としての土地利用の開始を示すものと考えて良い。その土地の耕地としての歴史が、ここから始まるのである。また、下芝上田屋遺跡3区のように、この下位に耕地遺構がある場合には、耕地としての土地利用の中断と再開の様態として把握できる。ここでは耕作具痕、泥流中の水田ともに年代決定の根拠を欠くため、積極的な資料としては捉えられないが、水田・畝同士の重層では捉えきれない、土地利用の動態が導かれる可能性がある。下芝天神遺跡1区ではAs-B下水田とやや位置を違えるが隣接して耕作具痕が検出されている。すなわち、As-B降下から耕作具痕に示される開墾までの間、この土地は耕地ではなかったことになる。

耕作具痕はAs-Bによって保護されたために検出が可能なのであって、耕作具痕の検出部分だけが開墾されたとはいえない。また、同様の耕作具痕は、県内外に比較的多くの例がある。規模の大きな開墾行為が各地で行われた可能性も考えられる。下芝天神、上田屋両遺跡ではテフラを媒介にその大まかな時期をとらえることができたが、多くの場合はこうした条件は望めないだろう。刃部形態の記載を的確に行うことによって、農耕具の研究と合わせて比較検討をする必要があろう。(洞口正史)

## 2 泥流下畝とFA下畝

下芝天神遺跡3区では、FAの降下前に畝耕作が行われており、その降下後でかつFA泥流の到達前にも耕作が行われたという、他の遺跡では認められなかった事象が観察された。噴火と泥流発生の際に、一定の時間幅が存在することが示された。これにより、Hr-FAの噴火における火山活動の模様や、それに対する当時の人々の行動をさらに深く追求することができるようになった。特に注意したいのは、ここで畝耕作に当たっていた人々にとって、FAの降下は、耕作地を放棄せざるを得ないような事態を引き起こすものではなかったということである。この後に襲う泥流こそが、この地域における火山災害の主役であった。調査区の中では、その後の200年以上にわたって、遺構、遺物の空白期間が続いている。降灰から泥流到来までのつかの間の期間、人々は、かなりシンプルな方法で耕作を再開している。火山灰だけを取り除くようなことはせず、地表

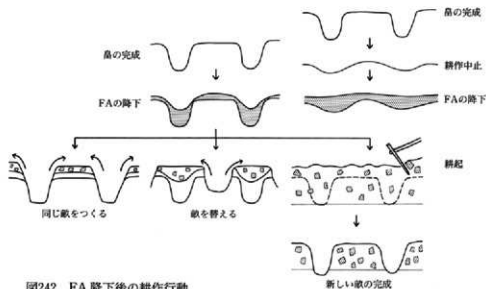


図242 FA降下後の耕作行動

を覆った火山灰を掘りあげ、あるいは従来の表土と混ぜて、新たな畝を作っている。

南畝部では、泥流下畝を作るに当たって、火山灰の堆積の薄い畝中央部に畝間溝を掘りなおし、下層の黒色土を新たな畝の作土として、畝を盛り上げている。畝間溝部以外ではFAを除去したり、かき回すような行動は見られない。このため、調査時には泥流に覆われた畝間溝とFAに覆われたそれが、ほぼ一定の間隔を置いて交互に現れた。FAの堆積の薄い、畝の上面中央部分をねらって畝間溝を掘りなおし、これによって得られた下層の黒色土を、新たな畝の畝として盛り上げるという作業が行われている。FA下畝と泥流下畝を比較すると、畝、畝間溝の形態に大きな違いがある。FA下畝は畝、畝間溝がなだらかな起伏をなしている。畝頂部が掘り取られ、畝の形状は明瞭でないが、比較的幅の広い、やや平坦な作付け面を構成していたものと思われる。畝間溝は皿状の断面形である。調査区南西隅で認められる洪水層下の畝状断面と近い形態である。一方、泥流下畝は、畝間溝は逆台形からU字形の断面で、畝は台形に作られている。畝間溝の形態はAs-C下畝に近い。

北畝部では、畝面を覆うFAをすき込む、あら起こし的な耕起行動の後、畝を作っているため、FAはブロック状に、畝の構成土中に混じっている。このため、FAが堆積層として認められる部分は比較的少なく、FA下畝の形状はとらえがたい。調査時点ではFA下畝の畝間溝と同じ位置に、畝間溝を掘って、畝を作り直すという行為があったものと考えられたが、耕起的な行為を想定すれば、以前の畝間溝と全く同じ位置に溝を作ることはほぼ不可能であろうし必然性もない。畝22以西に認められるFA層下面の起伏を、低い畝の畝とみるべきだろう。泥流下畝は、南畝と同じく、畝間溝は逆台形、U字形の断面で、畝は台形あるいは蒲鉾形に高く作られたことがわかる。

この2枚の畝について、FAの降下によってダメージを受けた畝を復旧する行為の結果であるという想定が発掘調査時点からなされていた。南畝で認められる耕作の方法は、異物に覆われた畝の復旧作業として合理的な方法であろう。また、北畝部、南畝部ともに、緩やかな畝の連続するFA下畝から、降灰後は深い畝間溝と台形の畝を有する畝に作り変えられている。FA下畝は能登による乾燥地型、泥流下畝は湿潤地型に分類される形態を有していることになる<sup>14</sup>。ここで注意したいのが、器物集積遺構の東部に見られるFA降下前の洪水層の存在である。FAの噴火とこの洪水の関連は明確ではないが、大きな時間差はなかったものと思われる。乾燥地型から湿潤地型への畝形態の転換という復旧方法が、こうした一連の災害により求められたとも考えられる。しかし、復旧説にはいくつかの問題点が残されていた。復旧というからには、FA下畝に被害が想定されなければならない。しかし、FA下畝がFAの降下時点で耕作されていたか否か、遺構の上から決定するのは困難である。FA下畝は、東畝部の形態に近い。特に北畝部は畝の起伏が弱く、畝が機能していたかどうか疑問の余地がある。FA降下時点で耕作がなされていないければ、復旧という言葉は当たらない。また、北畝部と南畝部の耕作形態の差について、復旧説では積極的な説明がながしたいという問題点も残る。

北畝部に見られた耕起的な行為は、FA降下前においては東畝部と同様に、ある期間耕作されていなかった畝の再開発行為ではないか。また、南畝の畝を代える行為は、通常時の耕作においても、連作障害をさける方法として有効であり、復旧行為に限られたものと見る必要はない。北畝部は、休閑あるいは放棄されていた古い畝地を、再び開発した再開発行為、南畝部は日常的な営農行為の一環としての耕作が、火山灰の降下というアクシデントを挟みつつも継続していた、という見方が非復旧説である。これによれば、北畝部と南畝部の耕作様態の差を理解することもできる。また、東畝部が湿地化したという状態はFA降下以前に生じているのであり、これからすれば、作られるべき畝の形態が湿潤地型にあることは、災害とは関連なく、認識されていたものと想定して良い。下層に重層する畝の形態を見ても、As-C下層畝やAs-Cを含まない黒色



土上層の畠は、湿潤地型の畝間溝を有し、洪水層下面の畠は乾燥地型の形態である。時々環境条件に応じて畠の形態が形成されている。

プラントオパール分析の結果は復旧説の可能性を示唆する。まず、全体として密度は高くないものの、この畠でイネが栽培されていた可能性が高いことが示された。南畠部、北畠部共に、FA 下からイネのプラントオパールが析出されている。なかでも苗段階に特徴的なものや、初穀起源のものも認められている。FA 降下時の畠には、未だ苗の状態にあるイネが育成していたものと考えられる。FA の降下は、田植え前の初夏頃に想定されており<sup>1)</sup>、これにふさわしい畠の状況といえよう。これによって、遺構の上だけでは判断できなかった、作物のある畠がFA に覆い尽くされてしまうという、直接的な被害が想定できることになる。これへの対応が、泥流下畠を作ることであり、すなわち畠の復旧であったと見ることができる。北畠部と南畠部の差についても、プラントオパール分析は興味深い結果を提出している。南畠のサンプル数がごく少ないので、やや不確かさが残るが、北畠の、FA 直下層に限ってオムギ族のプラントオパールが析出され、麦類の栽培が想定されるのである。北畠での麦の作付けが、南畠との差を生み出す原因になっている可能性も考えられるのである。遺構の分析とプラントオパール分析を組み合わせることによって、より具体的な畠の有様を理解することができる。しかし、プラントオパール分析に、過大に依存することはできない。苗段階の、小さなプラントオパールの析出は、復旧説を大きく補強するものとなった。しかし、これについてはごく近年注意が注がれるようになったもので、析出率は少ない。災害によって苗段階で埋没したのか、土壌条件等、災害以外の要因によって苗の状態が枯死したものなのかを峻別するためには、さらにデータを重ねた上での検討が必要であろう。災害による苗の埋没という考え方をとつても、泥流下畠とFA 下畠でほぼ同じようにプラントオパールが見いだされることについて、復旧された畠に再度播種を行ったために生産されたものと即断することはできない。FA 下畠に含まれたそれが、土と共に掘り上げられたために泥流下畠の土中に残されたものかまでは判断できないからである。

以上、FA 下畠、泥流下畠について復旧—非復旧の二説を対置させて考えてきた。これは「復旧」という概念をめぐっての言葉遊びに還元されるものではない。特に北畠の耕起行動に対するの評価は重要である。

非復旧説で示したFA 下畠と泥流下畠の不連続は、休閒農法の存在を示唆する。子持村黒井峰遺跡の畠について、畠の状態が明確、やや崩れている、痕跡的という3種の耕作状況を示すという観察結果が示されている。このことから、畑作耕地がすべて同時に栽培圃となっていたわけではなく「連作障害や地力低下への対応」として、休閒耕地の存在が提唱された<sup>1)</sup>。東畠部の場合は、休閒中であるのか放棄された耕地であるかの判断はできないが、北畠部においては尾島町大館馬場遺跡例の、休閒された畠が再耕作されたパターン<sup>1)</sup>との類似を強く感じる。また、オムギ族プラントオパールの検出と復旧説との結合は、作物と耕作形態の関係を検討する鍵となる可能性もある。現段階では復旧説、非復旧説どちらと決することは困難であるが、ごく近接する時間の中で重層した2枚の畠は、古墳時代における畠作の動態を今までになく生き生きと描き出すことができる可能性を見せてくれた。

(洞口正史)

## 注

- (1) 能登 健「畑作農耕」『古墳時代の研究 第4巻 生産と流通1』雄山閣 1991
- (2) 能登 健・原田恒弘「火山災害の季節」『群馬県立歴史博物館紀要5』1984

### 3 器物集積遺構の性格

#### はじめに

本報告において器物集積遺構と称したものは、祭祀遺構としてとらえられるものである。しかし、小林行雄の「厳密な意味では、かつてそこで祭りの儀式がおこなわれたことを立証しうる遺跡をさすべきであるが、発見された遺物が祭祀に用いられるものであれば、これを祭祀の遺跡と、便宜上いうことができる。また、特殊な遺物の発見がない場合にも、遺跡が特殊な施設をもっていて、住居や墓などの目的に用いられたものでないことがあきらかであるばあいには、これを祭祀遺跡と推定することもある。」という祭祀遺跡についての定義を引くならば、石製模造品の出土をもって「便宜上」、あるいは特殊な施設であるから「推定することもある」祭祀遺構でしかない。下芝天神遺跡の集積遺構調査の成果として、これを「厳密な意味」の祭祀遺跡として位置づけるために、「祭りの儀式」として行われた人々の行動の立証に幾ばくかは近づきたいというのが本稿の願いである。

#### (1) 器物集積遺構の構造

図245は、集積遺構出土土器のうち、旧地表面に接している土器及びもっとも低いレベルが記録された土器を抽出したものである。泥流や洪水による攪乱が及ばない、あるいはごく少ないと考えられる土器群であり、集積行動に際しては最初に置かれた土器に近いものと考えられる。1～3群において特に顕著であるが、周辺部に比較的大型の壺・甕が認められ、中央部に坏、高坏、埴など、中・小型の土器が、密集して積み重ねられるという傾向が看取される。2群においては、壺・甕が直線的に配列された状況が看取される。こうしたことから、これらの土器は無秩序に置かれたわけではなく、集積行動に先立って、壺・甕などが意図的に、「構造」を持って配置されたものと考えざるを得ない。集積群は、これらの壺・甕の配列で示される構造を下敷きにして成り立っていることになる。

1群では西南部分に、比較的大型の壺・甕類がまとまって認められた。南東隅に222・209があり、これから北西方向に228・224が並ぶ。西南辺を形成するものと考えられる。208・210は転倒しているが、本来はこの列を構成するものであった可能性がある。これと対応する北東辺に当たる位置には、実測個体にはならなかったが比較的大型の甕のものと想われる土器破片を南東端として、225・207があり、この両辺を繋ぐ、222-208-207(甕)によって、区画が形成されることになる。壺、埴、甕がこれに沿って置かれ、鉢の中でも、甕に近い作りのものは外周部に置かれる。集積された土器の主体を占める坏には特定の分布傾向が認められないが、ほとんどが区画の内部に集中し、区画外では散在的な状態でしか認められない。埴・高坏も同様の傾向であり、この点からも1群が独立した構造を有するものと見ることができる。

2群の発掘調査時には、二つの事象が注意された。一つは、北西部近くに配された1588の須恵器大甕の存在である。須恵器自体、集積遺構中には5点しか認められない希少な存在であり、特に1588は、大型の甕で、かつ胴下半を欠いた形で旧地表面に据え置かれていた。接合残となった破片中にも須恵器片は認められないため、ここに運ばれた段階で既に下半部がない状態であった。これが集積の中心的な位置を占めるものと考えられたのである。この周囲には、1444・1456・1357・1386など、大型の壺・甕類が据えられ、この周りに中・小型の土器類が集積されたものとみられた。いま一つは、南西辺での壺・甕類の顕著な列状構造である。図85のエレベーションD・Eラインに見られるように、1466-1444-1447-1353-1358-1461と比較的大型の甕が並び、この内側に、やや斜行して、1475-1371-1477-1483-1584-1519-1448-1376など、中型の甕列が並ぶ。外

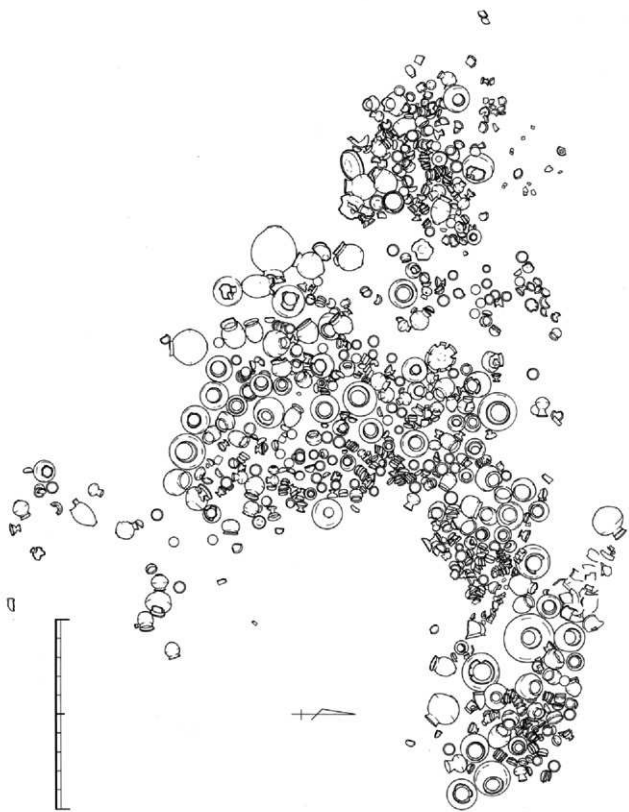


図243 最下位のレベルにある土器

郭の1446-1461のラインは、転倒しているが1439などにつながるものと思われ、ここから北東へ折れて1349へとつながる可能性がある。1439から1349までの間には大型の土器が見られないが、泥流の営力を考えれば、集積上位に載った状態で検出された1354などが本来はこの位置にあったものとも考えることもできる。内郭の中型土器列のラインは1589の須恵器甕を経て、1519に至り、ここでやはり北東へ折れて1357-1588-1362へと続くものと考えられる。このラインは1361・2407につながる。1446からは、北東方向に1459-1368-1499のラインも認められる。

5群は、北西部に壺・甕が多く認められ、南東側に坏・高坏などが集積される状態で、2群北部との共通した構造を示しているため、2群・5群を一体のものとして捉えられよう。

3群については、調査時に位置記録ができなかったものが多く、出土位置箇中に示したものは195個体分と、出土個体数の30%に満たない。十分な情報を得ていないが、構造を支持するものとして着目される大型の壺・甕については、大まかながら出土位置が記録されており、記録を欠くものは2177・2149の2点のみであるので、構造の把握には支障を来さないものと考えられる。この群でも、南東—北西方向の列状に壺・甕類が集積する。2152・2145・2151・2186・2180などが、2群の南西辺とほぼ平行するように認められる。また、2148・2146・2406、2176・2183・2144も、2152-2180列とやや方向を違えるが、列状構造をなしている。これら壺・甕列の北東に坏・高坏などの小型品が集積されている。この群の構造については、情報の限定性も相まって確定しがたい。

4群は他群に比してごく散在的であり、群としての独立した構造を示すような配列は認められない。北部に2042-2296の坏類が列状に並び、1群北西辺の延長上に当たるかに見えるが、確定できない。

点繁ぎのような作業となったが、以上により器物集積遺構が、壺・甕の配列による3つの構造の集合を基本とすることが想定された。1群の222-208-207(甕)を各頂点とする方形構造(以下A構造)、2・3・5群の1446-1439-2147-2152を各頂点とする方形構造(以下B構造)については全体の形状を窺うことができる。今一つは3群の2148-2150を南西辺としたであろう構造(以下C構造)であるが部分的な調査にとどまる。

この方形構造は一辺を開いたコの字状の形態であったらう。ロ字型の、閉塞された区画の中に土器を集積するに当たっては、配列された壺や甕をまたぎ越して内部に入らなければならないことになる。少なくとも集積行動が行われた時点では、開口部を想定したほうが自然である。積み上げられた土器が、A構造においてもB構造においても南西部に中心を持つ山を成していること、また、集積に当たって、以前に置かれたであろう土器を踏みつぶしたような形跡が見られないことなどは、その開口部が北方向にあったことを思わせる。C構造でもこれはおそらく同じであって、調査限界においては土器の出土が途絶えており、A・B両構造と類似の方形構造を有するものとするれば南西側に土器の山があったことになる。A構造においては222・209・221と(甕)の間に、わずかながら土器分布の希薄な部分がある。B構造においても1499から2152・2145までの間は空白域となる。B構造ではここが機械掘削を受けた部分に当たるが、B構造全体からすればさほど多量の土器が失われたわけではない。開口部の候補地としてはここが一番妥当と思われる。

## (2) 器物集積遺構の形成過程

集積遺構の形成過程には、二つの観点がある。一つは前項で想定した3つの構造が、どのような順序で形成されたのかを跡づけることであり、一つはそれぞれの構造を基本として、土器類の集積行動がどのようになされていったかを復元することである。

前者を考える際に基本となる、各集積群出土土器の編年の位置については次説で述べられるが、3構造共にかなり近接した時期の所産であり、埋没時期はほとんど文字通りに同時である。顕著な時期差はないもの

の、1群→2群→3群の順で新旧の位置が与えられるものと思われる。1群すなわちA構造がやや古い様相を呈する点は土器の編年の位置以外のいくつかの面からも看取される。B構造(2・5群)やC構造(3群)で器表面あるいは内面の磨耗が激しい坏が15%程度であるのに対し、A構造では20%を超えることや、数量化できない観察時の印象にとどまるが、A構造に集積された土器が、他の構造に比して乱れたがやや大きいことがそれである。器面の磨耗や土器の乱れが、集積行動の完了から埋没までの時間経過を反映したという仮定に立てば、これらもA構造の古さを示す傍証となろう。

後者については、前項までの記載からいくつかの過程が復元されるだろう。どこか他の場所から、集積遺構の位置に土器を移動する行動が集積行動である。従って、2つの場所での行動が考えられなくてはならない。重なり合う土器の中に石製模造品・白玉を入れる行動は、集積遺構以外の場所で、集積行動に先立って行われたものと見ることができる。集積すべき土器を重ね、移動の単位を形成することも、ここにおいて行われた行動であろう。壺・甕類の列として看取される方形の区画を作ることは、集積行動に先立つ段階に想定される。旧地表面に圧痕を残すような土器は、ほぼ確実にこの行動によって置かれたものと見ることができよう。こうした前段階をなす行動に次いで、具体的な集積行動が行われた。区画の奥、すなわち南西辺沿いや北西辺沿いの南部から土器が置かれていった。繰り返しになるが、こうして置かれた最初の土器を、次の土器を置く際に踏みつぶすことはないため、下位の土器を平面的に並べ、次いでその上に次の段の土器を積み上げる、というような行動は想定できない。従って、土器を奥から手前へ、南西から北東方向に向かって順次集積していくことが主体的な行動方向であり、その結果として土器の山ができあがるという状況が想定される。また土器は、放り投げられたり、割られたりすることなく置かれている。壺の中に入った坏を見ても、正位で並ぶように出土するものがあり、放り込まれたものとは考えられない。重なった状態で出土した土器が多いこともこれを示すものである。

この後に、何らかの行動がこの場所においてなされた痕跡は認められない。3つの構造が、順次形成されていったとすれば、先行して作られた構造には保守も含めて手を加えることなく次の構造が作られている。集積行動の完了が、この場に関わるすべての行動の終了と考えると良いだろう。

### (3) 下芝パターンの集積遺構

5～6世紀代を中心とする時期の所産で、集落内及び集落の周辺と考えられる地点にあり、土器を中心とする器物が集積されるという意味で下芝天神遺跡の器物集積遺構と類似した遺構については、例は多くないものの以前から認められている。遺構の類型化や構造の復元へ向けての考察も始められ、遺構そのものの中から祭祀の実相をくみ取ろうとする新しい視点が生まれている。集積遺構を、単に遺物の集合としてではなく、本来的な意味での遺構として捉え直すことが求められている。本稿も、こうした視点に基づいて、この遺構が壺・甕によって区画される3つの構造からなることを示し、さらにこの遺構の形成過程をたどらうとした。下芝天神遺跡の集積遺構形成にかかる一連の行動を整理すると

- ① 土器設置によって構造を形成する
- ② 構造外の場所で土器内へ白玉を入れる・土器を重ねる
- ③ 構造外の場所から構造内へ完形土器を集積しこれにより行動が完了する

となる。このような行動の結果形成された集積遺構について、下芝パターンの集積遺構と仮称しておこう。

下芝パターンの集積遺構は、下芝天神遺跡にのみ孤立的に存在するものではない。大型の集積遺構の中で、壺・甕類など集積された土器自体またはその一部が何らかの配列を持っている、意図的に配置されていると考えられる例が特に近年の調査例で目立ち、構造や行動の復元が可能なデータ採取も意図的になされている。

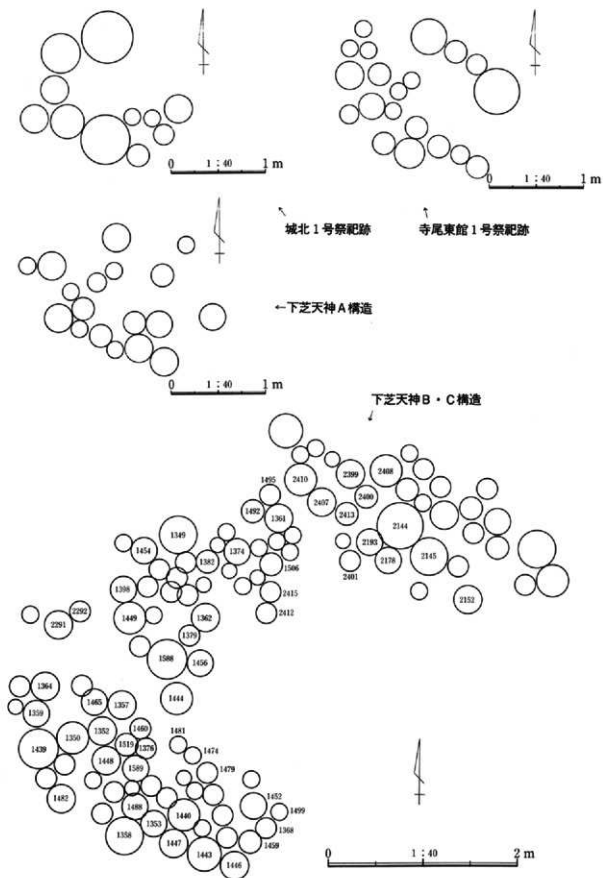


图244 集積遺構の構造

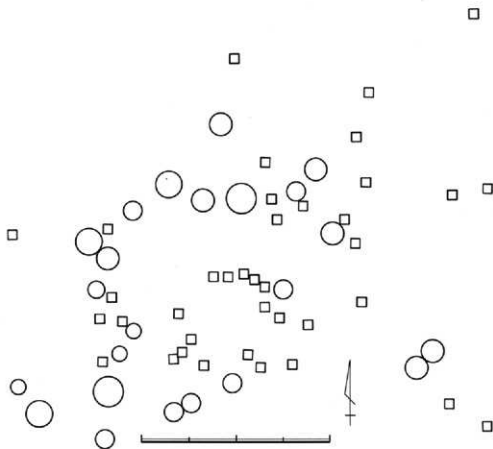


図245 松本市高宮遺跡

下芝天神遺跡とはほぼ同時期に調査が行われた高崎市寺尾東館遺跡1号祭祀跡、埼玉県深谷市城北遺跡1号祭祀跡、長野県松本市高宮遺跡1号土器集中区は下芝パターンの遺構として把握できるものである。

城北遺跡1号例では大型壺がコ字状に配置されるのを基本形とし、中型の壺・甕が外郭を形成し、内部に坏などの小型の土器が集積されるという基本構造が想定されている。寺尾東館1号例でも壺・甕類について、「……比較的大型のものについては、遺構の外側に多く、遺物どうしを結んでいくと規則的なラインが形成される。ランダムな配置ではなく、基本的な設置位置を決定していたと思われる。」とされている。下芝天神遺跡A構造・城北遺跡1号・寺尾東館1号を、壺・甕の配列をもとに対比すると、広がり大きさ、広がり方ともに非常に類似していることがわかる。また、土器の個体数も250～300個体内外と比較的近い。高宮1号例では報文から個別別出土位置を読みとることはできず、また文中で「特定の機種が一ヶ所に集められたような跡はない」とされている。桜井1996はこの例について「祭祀遺物の廃棄場所」としているが、付図から壺・甕の位置を拾い出すと外周部に比較的多くみられ、区画線を描くかと思われる直線的配列も認められる。大型の壺・甕には「正位で胴部中程まで埋められた様な」ものもあるとされており、これらが基本的な構造を形成する存在であるものと思われる。高坏脚部が正立状態で出土している点、またこれを押さえるかのように小型丸底壺や埴が配されている点などからも、無秩序に廃棄されたものとは思えない。情報が不足するため構造を確定するまでには至らないが、下芝天神A・B両構造の中間的な規模を持つ基本構造、あるいはA構造に近い形態・規模の構造が(B・C構造が隣り合って作られるように)いくつか複合している

可能性が考えられる。

こうしてみると、下芝天神A、城北1号、寺尾東館1号、高宮1号の4例は、大型の土器による方形区画の1辺またはその一部を開放するという共通した基本構造と、ほぼ相同の規模を有するものと理解される。下芝天神B構造も規模の点では大きく異なるもの、方形区画の一部を開放するという基本構造は共通する。

大型の壺・甕という基本的な構造を支持する土器を安定させるような造作が認められる点も共通している。下芝天神B構造では、これらの土器を取り上げた跡にくっきりと深く残された窪みが印象的である。ピットといえるほど明確なものではないが旧地表面を窪めることによって土器の安定がはかられた可能性が高い。また、一部で認められる土を盛り上げて基礎を作るような状況は、壺・甕の口縁部高をそろえようとする意識の産物であるかも知れない。

寺尾東館1号でも同様の窪みがあり、これについて「土器の周囲を土盛りしていった可能性が高い。」「人為的な工作物の様相を色濃く残している。」とされている。高宮1号では「壺・甕など大型のものは・胴部中程まで埋められたようなものも目につく。」とされる。城北1号ではこうした窪みは見られないようであるが、「壺や甕の安定を保つために底部に当てられた坏群」がある。こうした例は例示した以外にも見られる。群馬郡群馬町上井出遺跡（清水豊1992）はごく部分的な調査例であるが、少なくとも下芝天神遺跡A構造と同程度の規模となると考えられる集積遺構で、ここでも「大型の壺が地面をやや窪めた状態で正立に据えられ」ている。意識的に構造が形成されたことの証左であろう。

平岩1996はこうした壺・甕類の固定行動について「土器集積をそのまま維持するためのもの」との解釈を示しているがこれは採らない。基本構造を維持することに目的があるものとする。構造の形成とその中に土器を集積する行為の間には時間差があったと考えられる節があるからである。寺尾東館1号では調査上半が割れた壺の上部に、5cmほどの間層を挟んで重ねられた坏が載っている。報告者は「祭祀行為が2回以上行われていた」との捉え方を示すが、これらの壺は基本構造にかかる大型土器であり、構造内に集積される土器と同列に扱うべきではなかろう。下芝天神遺跡においても、土器中に「土が入る」「黒色土が入る」との調査時のメモが付された土器がある。1群調査時には明確に意識されておらずこれについての記録がないが、2群では比較的これについての記録が多い。これら土の入った土器の垂直分布を見ると、比較的下位に一つのみとまりがあり、上位にも一つのみとまりがあることがわかる（図248）。上位のみとまりについては、集積行動の終了から泥流に埋没するまでの間に堆積した土が入っているものと見られよう。下位のみとまりについては旧地表面に近いがために土が入りやすい状態があったであろうことも想定されるが、基本構造が造られるに際して置かれた土器の中に黒色土が堆積したのではないかと考えられる。

高宮1号では高坏脚部が小型丸底土器や埴に押し入れられるようにして、正立状態で出土している。重ねられた土器の集積とは異なり、意図的に据え置かれたものと考えられる。こうした土器も構造の一部をなしていたであろう。壺甕類による区画線とこうした土器群の配置を持った構造が、集積行動に先立って形成され、一定時間保持されることが期待されていたものとみられる。寺尾東館1号では、須恵

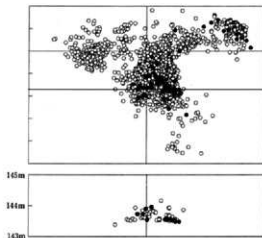


図246 土の入った土器



器が破片化し、「すべて破砕された状態」とされるが、これ以外は「長年の間の土圧やその後の耕作などにより、破壊されたものと思われる。」とされていて、意図的な破壊行動は想定されない。高宮1号についてはやや不確かさが残るが、高坪脚部のあり方などからは意図的破壊は考えがたい。城北1号では上位の土器は破片化しているがこれは遺構を置く堆積層形成後のもので、「この祭祀跡は……集落の終焉を迎えるまでほとんど手を加えられずに放置されて埋没し」ている。破壊を意図せずに集積され、集積の終了がこの場にかかる行動の完了と見られる点での共通性を見ることができる。

一方、寺尾東館の須恵器のように破片化した土器が集中して検出される事例は比較的多く報告され、(何らかの行動)→完成を意識しない集積、あるいは(何らかの行動)→土器の破壊→破片の収集→収集された破片の集積という、明らかに下芝パターンとは異なる行動の結果となろう。集成事例から見るとこちらのほうが普遍的であったもののようにも思われるが、後世の擾乱によって破片化したものと、破片の集積として形成されたものととの区分が明らかでない場合もあり、これについてはさらに検討が必要だろう。

#### (4) 下芝パターンの意味

以上、4遺跡5例に共通する構造と行動=下芝パターンを抽出した。行動は、構造の形成・土器の重ね合わせ・重ねられた土器の集積という流れをとり、2つの場において行われ、それを最終的に構造の形成された場に収斂させる行動として捉えられる。こうした行動の意味を考える上で、下芝天神遺跡における土器以外の出土品、石製模造品や白玉が、先の行動のどの段階で用いられたのかを考えてみよう。下芝天神ではこれらの遺物の出土位置をすべて知ることはできないのだが、石製模造品のうち、比較的形状の整ったもの、斧形や有孔円盤、剣形品などは土器の間や中からではなく、旧地表面に接して認められたものが多い。行動の段階とすると、集積行動以前、構造の形成とほぼ同時に用いられたものと見ることができよう。寺尾東館では、「最下層の土器のさらに下層から」白玉の出土を見ており、構造形成に先行する行動の結果であることが想定される。ともに、構造と石製模造品や白玉の存在が密接なものであることが示されると解したい。一方、土器の中にも白玉があった。この白玉の存在は、「別の場」における行動の結果であり、構造との関係は希薄であるだろう。石製模造品や白玉が、最終的には一つの場に収斂される少なくとも2つの行動の、それぞれ特定の段階において用いられていることがわかる。これは、土器のありようから抽出される行動と等しい。石製模造品や白玉は祭祀専用道具である。下芝パターンは、特定の場において、特定の行動の段階で祭具を用いる行為の最終的な結果として形成された遺構なのである。

(洞口正史)

## 文 献

- 小林行雄 「祭祀遺跡」 水野清一・小林行雄編『国解考古学事典』東京創元社 1969  
高崎市教育委員会 『寺尾東館Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ遺跡』1996  
埼玉県埋蔵文化財調査事業団 『深谷市城北遺跡 一般国道17号上武道路関係埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ』1995  
埼玉県埋蔵文化財調査事業団  
松本市教育委員会 『松本市高宮遺跡 一緊急発掘調査報告書一』1994  
板井秀雄 「石製模造品を用いる祭祀儀礼の復元私案」『長野県考古学会誌』79 1996  
清水 豊 「群馬町上井出遺跡出土の祭祀遺物」『群馬考古学手帳 Vol.3』1992

## 4 集積遺構出土土器の検討

### (1) 土器の器種組成と形態

集積遺構から出土した土器は総数が約2,400個にのぼるが、その器種組成と形態は1～5群を通じて極めて近似した様相を示している。出土した器種の主なものは土師器の坏、高坏、鉢、埴、壺、甕、甗、須恵器の坏蓋、甕、壺、甗などで、器種組成はこの年代における一般的な集落遺跡の堅穴住居から出土する土器群に近似している(第247図)。

土師器の坏は、大別すると丸底の底部から彎曲する体部に至るA類、丸底の底部から彎曲する体部を経て短く外傾する口縁部に至るB類、丸底の底部から彎曲する体部を経て高く外反する口縁部に至るC類、丸底の底部から体部と口縁部を画す稜線を経て直立気味の口縁部に至るE類の4種類に分けられる(第248図-1～4)。A類、B類、C類は、一部を除いてはほほ例外なく内面に放射状の寛研磨を施すのに対して、E類で放射状の寛研磨を施すのは1個体である。また、E類には大形で口縁部がやや内傾するもの一部に含まれる。

土師器の高坏は、その主なものがいずれも彎曲気味に開いた低い脚部をもち、彎曲する坏部のA類、彎曲する体部を経て短く外傾する口縁部のB類、彎曲する体部を経て高く外反する口縁部のC類、直線的に外反する坏部のE類の4種類に分けられる(第248図-5～8)。いずれもほほ例外なく坏部内面に放射状の寛研磨を施し、A類、B類、C類の坏部は、それぞれ坏のA類、B類、C類に近似している。なお、坏部が坏のE類に近似したものは、この集積遺構では1個体にすぎない。

土師器の埴は、丸底で球状の体部から高く外反する頸部に至り、体部上半から頸部にかけての外面と頸部内面に縦位の寛研磨を施す(第248図-9)。

土師器の壺は、大別すると大形と小形に分けられる。大形の壺は、膨らんだ胴部から彎曲気味に低く外反する口縁部に至るA類、球状の胴部から高く外反する口縁部に至るB類の2種類に分けられ、B類は胴部上半から口縁部にかけて縦位の寛研磨を施す(第248図-10～11)。

土師器の甗は、ほほ中位に最大径をもち、膨らんだ胴部から比較的短く外反する口縁部に至るやや長胴で、胴部外面には寛削りを施すものが多いが、一部に縦位の寛研磨を施すものもある(第248図-12)。

須恵器の坏蓋は、天井部と口縁部を画す弱い稜線から垂直の口縁部に至り、口唇部は外面が僅かに外反して稜線をもち、天井部には左回転の寛削りを施す(第248図-13)。須恵器の甕は比較的太い括れ部から外反する短い頸部に至り、頸部に櫛描波状文、体部中位の2本の凹線による文様帯内に櫛描列点文を施す(第248図-14)。須恵器の壺は、球状の胴部から外彎する口縁部に至り、頸部に櫛描波状文を施す(第248図-15)。須恵器の甗は、大きく張り出した肩部から外彎する口縁部に至る(第248図-16)。壺、甗ともに胴部外面に格子風叩目文、内面に同心円文を残す。

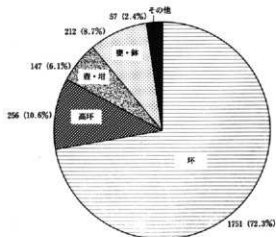


図247 下芝天神遺跡集積遺構出土土器器種別構成比

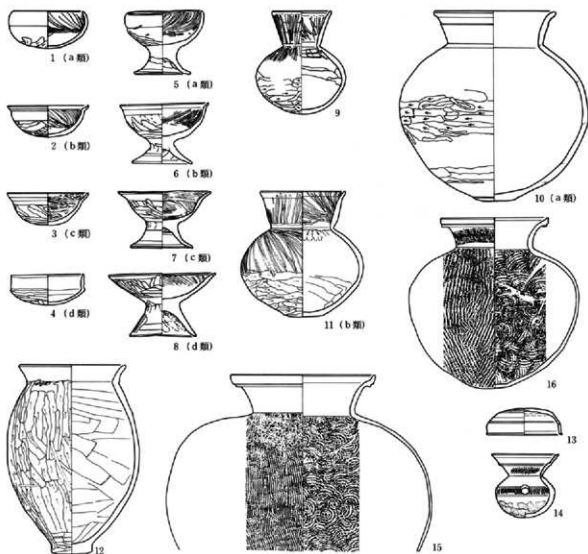


図248 下芝天神遺跡集積遺構出土土器の模式的器種例図

## (2) 土器群の年代的検討

### 土器群の年代的位置付け

以上の土器群は、①土器器環のA類とB類の底部が完全に丸底で定型化していること、②土器器環のE類が総体的に小振りで、口縁部が直立気味に立ち上がること、③器環の構成においてはA類とB類が主体的で、E類が客体的であること、④土器器環が中位に最大径をもつやや長胴で、外面が寛削りのものが主体であることなどから、群馬県下における坂口による古墳時代中期の土器の編年<sup>11)</sup>（以下「坂口編年」）のIV段階に位置付けることができる。

また、伴出する須恵器器蓋と題は、陶器古窯址群における田辺昭三氏による須恵器編年<sup>12)</sup>のTK-23型式～TK-47型式に比定することができる。坂口編年のIV段階は、須恵器型式のTK-23型式の一部～TK-47型式に平行することが想定されており、土器器環と須恵器の平行関係にも矛盾が認められない。

したがって、これらの土器群の総体は5世紀の第4四半期を中心とした年代に位置付けられるものと考えられる。

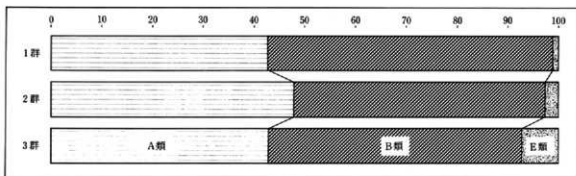


図249 下芝天神遺跡集積遺構土器器環の種類別度数分布図

#### 集積遺構群間の時間差

先述のように、この集積遺構における土器群の器種組成は、1～5群を通じて極めて近似している。しかし、例えば土器器環の種類のように各群でその出土頻度が微妙に異なるものが存在し、これはこの年代における編年的な示標としてひとつの鍵になると考えられる。

出土頻度の比較をする上で十分な個体数を出土した

1～3群の土器器環について、出土個体数が少なかったC類を除くA類、B類、E類の出土頻度を集計したものが第249図および表である。このうち環E類の頻度に着目すると、1群では1.1%、2群では2.7%、3群では7.2%となっている。

	1 群		2 群		3 群	
	個数	比率%	個数	比率%	個数	比率%
環A類	75	42.6	450	47.9	204	42.9
環B類	99	56.3	464	49.4	237	49.9
環E類	2	1.1	25	2.7	34	7.2
合計	176	100.0	939	100.0	475	100.0

下芝天神遺跡土器器環の種類別頻度表

ところで、群馬県下における5世紀中葉から6世紀前半にかけての竪穴住居から出土する土器群は、環E類に分類される土器器が須恵器の坯蓋を模倣した、いわゆる模倣環の出現期から盛行期にあたる。この模倣環は、群馬県下ではその出土頻度を問わなければ5世紀の中葉には出現している<sup>19)</sup>。しかし、模倣環が環の主体を占めるのは須恵器型式のMT-15型式に平行する6世紀の第1四半期まで待たなければならず、須恵器型式のTK-47型式を中心とする段階に平行する5世紀の第4四半期では、A類に分類されるいわゆる内彎環と、B類に分類されるいわゆる内斜口縁環が環の主体を占め、模倣環の占める割合は環類全体の概ね1割程度である。つまり、模倣環はその出現期から徐々にその出土頻度を増加させていることが分かり、この出土頻度の差は時間的な差を示していると考えられる。

したがって、1～3群の土器群は総体的には5世紀の第4四半期を中心とした年代に位置付けられるが、模倣環の頻度からみると、さらに1群→2群→3群の順に新しくなる、僅かな時間差を想定することができると思われる。

#### 榛名山二ツ岳火山灰 (Hr-FA) の降下年代

この集積遺構は、一部の土器が僅かな間層を挟んでHr-FAに覆われており、さらにその上位をHr-FAに伴う泥流層が覆っている。したがって、これらの土器群はHr-FAの降下と極めて近接した時期のものであるが、僅かながらも時間差が存在することになる。さて、Hr-FAの降下年代については、6世紀の第1四半期という見解がある<sup>19)</sup>。これは、主として竪穴住居の出土土器とその住居に堆積したHr-FAの関係から導かれたものであるが、この集積遺構がHr-FAの降下年代に極めて近接した時期のものであることから、集積遺構の土器群を含めてHr-FAの降下年代を検証してみたい。

この集積遺構の土器群は、主体を成す内彎環と内斜口縁環に、環類の1割に満たない数の模倣環が伴い、

甕は中位に最大径をもつやや長胴で、TK-47型式を中心とする須恵器が伴出している。このような組み合わせは、群馬町・三ツ寺III遺跡<sup>5)</sup>5号住居に代表されるように、Hr-FAが竪穴住居の床面に近い位置でレンズ状に堆積するような住居の出土土器群に極めて近似している。この場合、これらの土器群はほぼHr-FAの層位的な直下ではあるが時間的な直下ではなく、厳密にはHr-FAの降下よりも古く位置付けられる。なぜなら、これらの土器群とHr-FAとの間には、竪穴住居が廃棄されて上屋がなくなるまでの時間差が存在するからであり、この集積遺構でもHr-FAが土器の底面との間に間層を挟んで堆積していることと一致している。つまり、Hr-FAの降下は坂口編年のIV段階以降であり、今のところ群馬県下ではHr-FAの層位的な上位から、坂口編年のIV段階に比定できる土器の出土例は確認されていない。

一方、子持村・黒井峯遺跡のB区181址はHr-FAに直接覆われた祭祀遺構で、この遺構からは内彎杯、内斜口縁杯、模倣杯の3種類の杯と、TK-47型式～MT-15型式に比定される須恵器の二重礎が出土している<sup>6)</sup>。これらの土器群は、模倣杯の占める割合がIV段階より増大していることにIV段階より後出的な要素が認められ、伴出する須恵器の型式もIV段階より新しく、坂口編年のV段階に位置付けられる。この祭祀遺構には、竪穴住居のような上屋の存在は確認されていない。したがって、これらの土器群がHr-FAの層位的な直下からの出土であることは、そのまま時間的な直下であることを意味しており、これらの土器群が三ツ寺III遺跡5号住居などの土器より後出的であるのは、これらがよりHr-FAの降下に近接した時期のものであるためと考えられる。また、下芝天神遺跡の東側に隣接する箕郷町・下芝五反田遺跡では、Hr-FAに覆われた19軒の竪穴住居が発掘調査されている。このうち、Hr-FAの堆積状況から、Hr-FAの降下に最も近接した時期と思われる122号住居、123号住居からは、内彎杯、内斜口縁杯、模倣杯の3種類の杯が出土しているが<sup>7)</sup>、これらもやはり模倣杯の占める割合が、集積遺構や三ツ寺III遺跡5号住居などより高い。したがって、これらは黒井峯遺跡B区181址と同様に、集積遺構や三ツ寺III遺跡5号住居などより後出的な要素が認められ、坂口編年のV段階に位置付けられる。

以上のことから、Hr-FAの降下年代は坂口編年のV段階に位置付けられ、Hr-FAの層位的な上位から坂口編年のIV段階に比定できる土器の出土例が確認されていないことから、その降下がIV段階の年代幅の中に入る可能性は少ない。したがって、その年代を6世紀の第1四半期に位置付けた従来の見解を再検討する余地は、今のところ見あたらないと考えられる。但し、黒井峯遺跡B区181址や下芝五反田遺跡122号住居、123号住居の土器群の構成が、坂口編年のV段階ほどには模倣杯を主体とするに至っていない。これは、模倣杯の占める割合の差が時間的な差を示すという先の見解から、Hr-FAの降下が6世紀の第1四半期でもより西暦500年に近い時期のもであることを示唆するものと言えよう<sup>8)</sup>。

(坂口 一)

## 注

- (1) 坂口 一 「群馬県における古墳時代中期の土器の編年」— 共同関係による土器型式組列の検討— 『研究紀要』4 群馬県埋蔵文化財調査事業団 1987
- (2) 田辺昭三 『須恵器大成』 角川書店 1981
- (3) 坂口 一 「土器型式変化の要因」— 群馬県における出現期の須恵器模倣土器の様相— 『研究紀要』8 群馬県埋蔵文化財調査事業団 1981
- (4) 坂口 一 ①「榛名山二ツ岳起源FA・FP層下の土器と須恵器」『京北平原遺跡』 群馬県埋蔵文化財調査事業団 1986、②「榛名山二ツ岳テラスの降下年代」『第36回企画展 火山噴火と黒井峯むらのくらし』 群馬県立歴史博物館 1990、③「火山噴火の年代と季節の推定法」『火山考古学』 古今書院 1993

- (5) 井川達雄 『三ツ寺田遺跡』 群馬県埋蔵文化財調査事業団 1985
- (6) 前掲註(4) 一②所収
- (7) 当事業団の神谷佳明氏よりご教示を頂いた。なお、この遺跡は『下芝五反田遺跡—古墳時代編— 群馬県埋蔵文化財調査事業団 1998』として刊行予定である。
- (8) Hr-FAの降下年代については、須恵器編年のTK-47型式、MT-15型式の年代観と深く関わる。特に、MT-15型式についてはその開始時期を5世紀代に遡らせる考え方があり(白石太一郎『年代決定論』日本考古学1 岩波書店 1985)、仮にHr-FAの直下から出土する須恵器がMT-15型式の最古段階のものであるとすれば、その降下年代は5世紀代に遡る可能性もある。しかし、例えば25年という時間幅で連続する土器型式の、どこに西暦500年という一点を置くかという問題は型式学の概念も含めて難しい問題であり、これについては最近のHr-FAに関連した調査例も併せて、稿を改めて再考したいと考えている。

## VI 下芝天神遺跡・下芝上田屋遺跡の自然科学分析

### 1 下芝天神遺跡の自然科学分析

#### (1) 下芝天神遺跡の地質

##### 1. はじめに

榛名火山南東部白川扇状地上に位置する下芝天神遺跡の発掘調査では、竪穴式住居址や畝などの遺構が多く検出された。そこで地質調査を行い、地層の層序についての記載を行い、遺構の層位を把握することになった。また特徴的な洪水堆積物の記載を行うために屈折率の測定を行った。成層したテフラ層の上位に認められた耕作の痕跡については、テフラ層の上下の土壌を対象に重鉱物組成分析を行い、土壌の比較検討を試みた。調査分析の対象とした地点は、3区北壁、3区南畝、3区E-17グリッド北壁、3区南壁西隅、南壁、北壁、T-14グリッド北壁、T-13グリッド南壁、1区標準土層断面、3区標準土層断面、3区第1地点、3区第2地点、1区第1地点、1区第2地点、1区第3地点、1区第4地点、1区第5地点の18地点である。

##### 2. 地質層序

###### (1) 3区北壁

本地点では、下位より黒灰色土（層厚2cm以上）、成層したテフラ層、白色軽石混じり桃色砂層（同5cm、軽石の最大径11mm、石質岩片の最大径3mm）、白色軽石および灰色石質岩片混じり灰色砂層（同37cm、軽石の最大径34mm、石質岩片の最大径13mm）、桃色シルト層（同2cm）、灰色砂層（同6cm）、白色軽石および灰色石質岩片混じり桃灰色砂層（同36cm、軽石の最大径32mm、石質岩片の最大径24mm）、黄褐色砂層（同4cm）、円磨された白色軽石層（同2cm、軽石の最大径9mm）、白色軽石および灰色石質岩片混じり桃灰色砂層（同44cm、軽石の最大径91mm、石質岩片の最大径46mm）、黄色砂層（同2cm）、白色軽石および灰色石質岩片混じり灰色砂層（同23cm、軽石の最大径123mm、石質岩片の最大径101mm）、黒灰色土（同2cm）の連続が認められた（図1）。

さらに黒灰色土の上位には、下位より黄色細粒火山灰層（同0.3cm）、灰色砂層（同4cm）、葉理の発達した

桃色シルト層 (同2 cm)、淘汰のよい灰色砂層 (同1 cm)、マトリクスに気泡が認められる白色軽石混じり桃色泥流堆積物 (同24 cm、軽石の最大径108 mm)、桃色シルト質砂層 (同5 cm)、白色軽石混じり桃色砂層 (同23 cm、軽石の最大径48 mm)、桃色砂層 (同28 cm)、石質岩片混じり桃灰色砂層 (同38 cm、石質岩片の最大径28 mm)、灰色砂層 (同6 cm)、逆緩化構造の認められる桃色砂層 (同4 cm、軽石の最大径21 mm、石質岩片の最大径8 mm)、黄灰色砂層 (同1 cm)、白色軽石に富む桃色砂層 (同17 cm、軽石の最大径88 mm)、石質岩片混じり桃色泥流堆積物 (同48 cm、石質岩片の最大径21 mm)、白色軽石混じり桃褐色泥流堆積物 (同15 cm、軽石の最大径144 mm) が認められた。

成層したテフラ層は、下位より桃褐色細粒火山灰層 (同0.6 cm)、桃灰色細粒火山灰層 (同0.6 cm)、灰色粗粒火山灰層 (同0.8 cm)、黄灰色細粒火山灰層 (同0.3 cm)、黄褐色粗粒火山灰層 (同0.2 cm)、黄色細粒火山灰層 (同0.1 cm)、黄褐色細粒火山灰層 (同0.3 cm)、粗粒火山灰混じり桃色細粒火山灰層 (同2 cm) から構成されている。このテフラ層は、その層相から6世紀初頭に榛名火山から噴出した榛名二ツ岳伏川テフラ層 (Hr-FA、新井、1979、坂口、1986、早田、1989) に同定される。また Hr-FA の上位の黄色細粒火山灰層は、層相や層位から6世紀中葉に榛名火山から噴出した榛名二ツ岳伊香保テフラ層 (Hr-FP、新井、1962、坂口、1986、早田、1989) 最上部 I-36 (早田、1993) に同定される。

### (2) 3区南畠

ここでは畠の典型的な断面が認められた。畠は2層準から検出されている。下位の畠は、黒灰色土が作土となっている。この畠は成層したテフラ層により覆われている(図2)。成層したテフラ層は、下位より桃褐色細粒火山灰層 (層厚0.4 cm)、灰色細粒火山灰層 (同0.8 cm)、暗灰色粗粒火山灰層 (同1 cm)、黄灰色細粒火山灰層 (同0.4 cm)、黄色細粒火山灰層 (同0.1 cm)、黄灰色細粒火山灰層 (同0.3 cm)、黄褐色粗粒火山灰層 (同0.4 cm)、黄色細粒火山灰層 (同0.4 cm)、粗粒火山灰混じり桃灰色細粒火山灰層 (同3 cm) の連続から構成される。このテフラ層は、その層相から Hr-FA に同定される。

Hr-FA の上位には黒色土 (同1 cm) が認められ、その上面には上位の畠遺構がつけられている。この畠は、Hr-FA に伴って発生した火山泥流堆積物により覆われている。

### (3) 3区E-17グリッド北壁

ここでは黄灰色軽石混じりの黒灰色土 (層厚39 cm) の上位に、下位より淘汰のよい灰色砂層 (同23 cm)、暗灰色砂質土 (同16 cm)、Hr-FA のブロックが混じる黒灰色土 (同21 cm) の堆積が認められた (図3)。黄灰色軽石は比較的発泡のよいもので、斑晶に斜方輝石と単斜輝石が認められる。この軽石は、その岩相から4世紀中葉に浅間火山から噴出した浅間C軽石 (As-C、新井、1979) に由来するものと考えられる。これらのことから、灰色砂層は As-C の上位で Hr-FA の下位にあると考えられる。

### (4) 3区南壁西隅

ここでも、黄灰色軽石混じりの黒灰色土の上位に、灰色砂層の堆積が認められた。黄灰色軽石は比較的発泡のよいもので、斑晶に斜方輝石と単斜輝石が認められる。この軽石は、その岩相から As-C に由来するものと考えられる。灰色砂層の上位には、さらに黒灰色土を挟んで Hr-FA の堆積が認められる。これらのことから、この灰色砂層も As-C の上位で Hr-FA の下位にあると考えられる。なお灰色砂層の上面には微起伏が認められ、畠の可能性が考えられた。

### (5) 南壁

本地点では、下位より亜円礫混じり灰色砂層 (層厚20 cm以上、礫の最大径38 mm)、黒灰色砂質土 (同13 cm)、成層した降下テフラ層、黄褐色砂層 (同2 cm)、白色軽石混じりで淘汰のあまり良くない灰色砂層 (同12 cm、



軽石の最大径57mm、礫の最大径29mm)、褐色砂層(同9cm)、白色軽石混じりで淘汰のあまり良くない黄灰色砂層(同15cm、軽石の最大径81mm、礫の最大径25mm)、白色軽石混じりで淘汰のあまり良くない灰色砂層(同54cm、軽石の最大径61mm、礫の最大径35mm)、白色軽石混じりで淘汰のあまり良くない灰色砂層(同45cm、軽石の最大径35mm、礫の最大径35mm)、白色軽石混じりで淘汰のあまり良くない灰色砂層(同17cm、軽石の最大径18mm、礫の最大径6mm)、淘汰の良い灰色砂層(同6cm)、黒色土(同1cm)、黄白色細粒火山灰層(同0.2cm)、葉理の発達した黄褐色シルト層(同3cm)、灰色砂層(同8cm)、気泡の認められる淘汰の悪い灰色泥流堆積物(同4cm、軽石の最大径23mm、礫の最大径12mm)、泥流堆積物(下部0.5cm:桃灰色シルト層、中部27cm:白色軽石混じり灰色砂層、上部29cm:気泡が認められとくに白色軽石や灰色礫に富む灰色砂質シルト層、軽石の最大径108mm、礫の最大径95mm)が認められる(図5)。これらの土層のうち、黒灰色砂質土の上面からは畠遺構が検出されている。

以上の土層のうち、成層したテフラ層は、下位より褐色細粒火山灰層(同1cm)、逆級化構造の認められる暗灰色粗粒火山灰層(同2cm)、黄色細粒火山灰層(同0.4cm)、かすかに成層した灰色粗粒火山灰層(同1.5cm)から構成される。このテフラ層は、その層相から Hr-FA に同定される。したがって発掘調査で検出された畠遺構は、Hr-FA により埋没したものと考えられる。また黒色土の直上に認められる黄白色細粒火山灰層は、層相から Hr-FP に同定される。したがってこれらのテフラの各々上位に認められる洪水堆積物や泥流堆積物は、Hr-FA 火山泥流堆積物と Hr-FP 火山泥流堆積物(早田、1989)と考えることができる。とくに後者は、堆積物中に気泡が認められることから、堆積時には、まだ部分的に100°Cを超える温度を保っていたものと推定される。

#### (6) 北壁

この地点でも、亜円礫混じり黒灰色土(層厚10cm以上、礫の最大径23mm)の上面に畠遺構が認められた。この畠は、葉理の発達した灰色砂層により覆われている(図6)。さらにこれらの上位には、下位より成層したテフラ層および白色軽石混じりで淘汰の良くない灰色砂層(同8cm、軽石の最大径13mm)の堆積が認められた。成層したテフラ層は、下位より逆級化構造の認められる暗灰色粗粒火山灰層(同0.9cm)、黄色細粒火山灰層(同0.3cm)、褐色細粒火山灰層(同0.2cm)から構成されている。このテフラ層も層相から Hr-FA に同定される。ただし南壁で認められた最下位の褐色細粒火山灰層は検出されなかった。

#### (7) T-14グリッド北壁

ここでは、下位より暗灰色砂質土(層厚9cm以上)、成層した灰色砂層(同2.3cm)、白色軽石混じり灰色砂層(同4cm)、かすかに成層した桃色シルト層(同2cm)、成層したテフラ層、白色軽石混じり黄灰色砂層(同2.3cm)、白色軽石混じり黄灰色砂層(同6.4cm、軽石の最大径24mm、礫の最大径4mm)、白色軽石混じり黄灰色砂層(同4cm、軽石の最大径8mm、礫の最大径6mm)が認められた(図7)。

これらの土層のうち、成層したテフラ層は下位より小豆色(にぶい赤色)の細粒火山灰層(同0.3cm)、成層した暗灰色粗粒火山灰層(同1.9cm)、黄色細粒火山灰層(同0.2cm)、褐色粗粒火山灰層(同0.2cm)、灰色粗粒火山灰層(同0.2cm)、桃灰色細粒火山灰層(同0.2cm)から構成されている。このテフラ層も層相から、Hr-FA に同定される。なお成層したテフラ層は、層相から Hr-FA の最下部の降下テフラ層(S-1)またはその上位の降下テフラ層(S-4)に対比される可能性が考えられる。前者の場合、本地点において認められた最下位の洪水堆積物は、Hr-FA に先行して発生した洪水堆積物と考えられる。

#### (8) T-13グリッド南壁

ここでは、下位より亜円礫混じり灰色砂層(層厚20cm以上、礫の最大径210mm)、桃白色砂層(同9cm)、暗

灰色砂質土（同11cm）、T-14グリッド北壁で認められた最下位の洪水堆積物が認められた（図8）。

#### (9) 1区標準土層断面

本地点では、下位より褐色砂質土（層厚3cm以上）、成層した降下テフラ層、青味がかった灰褐色砂層（同2cm）、青灰色細粒火山灰層（同1cm）、暗褐色土（同1cm）、褐色砂質土（同14cm）、白色軽石混じり灰色土（同29cm、軽石の最大径11mm）、灰褐色土（同15cm）、灰色がかった暗褐色土（同35cm）の連続が認められた（図9）。

これらの土層のうち成層した降下テフラ層は、下位より灰色細粒火山灰層（同0.4cm）、黄褐色軽石層（同0.5cm、軽石の最大径4mm、石質岩片の最大径2mm）、灰色細粒火山灰層（同0.1cm）、黄灰色軽石層（同1cm、軽石の最大径2mm）、青灰色細粒火山灰層（同0.2cm）、黄褐色軽石層（同2cm、軽石の最大径3mm）、暗灰色粗粒火山灰層（同0.3cm）、桃褐色粗粒火山灰層（同2cm）、暗灰色粗粒火山灰層（同0.8cm）、黄白色細粒軽石層（同2cm、軽石の最大径2mm）、暗灰色粗粒火山灰層（同1cm）、黄白色細粒軽石層（同4cm）、暗灰色粗粒火山灰層（同1cm）、褐色粗粒火山灰層（同2cm）、桃色細粒火山灰層（同4cm）、白色粗粒火山灰層（同0.3cm）から構成されている。このテフラ層は、層相から1108（天仁元）年に浅間火山から噴出した浅間Bテフラ（As-B、新井、1979）に同定される。またAs-Bの上位にある青灰色細粒火山灰層は、その層位や層相から1128（大治3）年に浅間火山から噴出したと考えられている浅間柏川テフラ層（As-Kk、早田、1991、1995）に同定される。

#### (10) 3区標準土層断面

本地点では、下位より暗褐色土（層厚5cm以上）、成層した降下テフラ層、青褐色砂質土（同2cm）、青灰色細粒火山灰層（同0.6cm）、暗褐色土（同3cm）、砂に富む暗褐色土（同4cm）、褐色砂質土（同5cm以上）の連続が認められた（図10）。

これらの土層のうち、成層した降下テフラ層は、下位より灰色細粒火山灰層（同0.3cm）、黄褐色軽石層（同0.4cm、軽石の最大径4mm、石質岩片の最大径2mm）、灰色細粒火山灰層（同0.1cm）、粗粒の褐色スコリアをまじえる黄灰色軽石層（同1cm、軽石の最大径2mm、スコリアの最大径19mm）、青灰色細粒火山灰層（同0.2cm）、黄褐色軽石層（同1cm、軽石の最大径3mm）、暗灰色粗粒火山灰層（同1cm）、桃褐色細粒軽石層（同1cm）、桃色がかった暗灰色粗粒火山灰層（同0.3cm）、黄褐色細粒軽石層（同2cm、軽石の最大径3mm）、暗灰色粗粒火山灰層（同0.6cm）、黄色細粒軽石層（同4cm、軽石の最大径5mm、石質岩片の最大径2mm）、黒灰色粗粒火山灰層（同0.5cm）、桃色がかった暗灰色粗粒火山灰層（同0.3cm）、暗灰色粗粒火山灰層（同3cm）、桃色細粒火山灰層（同5cm）から構成されている。このテフラ層も、層相からAs-Bに同定される（図3）。またAs-Bの上位にある青灰色細粒火山灰層は、その層位や層相からAs-Kkに同定される。

#### (11) 3区第1地点

ここでは、下位より暗褐色砂質土（層厚5cm以上）、成層した降下テフラ層（同14cm）、暗褐色砂質土（同7cm）、暗灰色砂質土（同54cm）、暗灰色砂質土（同18cm）の連続が認められる（図11）。これらのうち成層した降下テフラ層は、層相からAs-Bに同定される。ここでは、As-Bの直下の層準に畦畔は認められなかったものの、鍬の痕跡が検出されている。またAs-Bの上面には、耕作の痕跡が検出された。

#### (12) 3区第2地点

本地点では、下位より暗褐色砂質土（層厚3cm以上）、成層した降下テフラ層（同13cm）、暗褐色砂質土（同8cm）が認められる。これらのうち成層した降下テフラ層は、層相からAs-Bに同定される（図12）。ここでは、As-Bの上面に耕作の痕跡が検出された。

### (13) 3区第3地点

ここでも、下位より暗褐色砂質土（層厚3cm以上）、成層した降下テフラ層（同9cm）、暗褐色砂質土（同13cm）が認められる（図13）。これらのうち成層した降下テフラ層は、層相からAs-Bに同定される。ここでは、As-Bの上面に耕作の痕跡が検出された。

### (14) 1区第1地点

ここでは、下位より灰色砂層（層厚5cm以上）、黒褐色砂質土（同8cm）、成層した降下テフラ層（同14cm）、黒褐色砂質土（同4cm）、暗灰色砂質土（同17cm）、黄褐色砂質土（同13cm）、暗灰色砂質土（同23cm）、暗褐色作土（同23cm）の連続が認められる（図14）。これらのうち成層した降下テフラ層は、層相からAs-Bに同定される。ここでは、As-Bの直下の層準に畦畔が認められている。またAs-Bの上面には、As-B直下の水田が復旧された痕跡が検出された。

### (15) 1区第2地点

ここでも、下位より灰色砂層（層厚5cm以上）、黒灰色砂質土（同6cm）、成層した降下テフラ層（同8cm）、黒褐色砂質土（同4cm）が認められる（図15）。これらのうち成層した降下テフラ層は、層相からAs-Bに同定される。ここでも、As-Bの直下の層準に畦畔が認められている。またAs-Bの上面には、As-B直下の水田が復旧された痕跡が検出された。

### (16) 1区第3地点

ここでは、下位より黒褐色砂質土（層厚11cm）、成層した降下テフラ層（同20cm）、褐色土（同1cm）、暗褐色砂質土（同6cm）、青灰色細粒火山灰層（同1.3cm）、褐色砂質土（同8cm）が認められる（図16）。これらのうち成層した降下テフラ層は、層相からAs-Bに同定される。このAs-Bの直下の層準には耕作痕が検出されており、畝遺構と考えられている。またその上位の青灰色細粒火山灰層は、層相からAs-Kkに同定される。本地点ではAs-Bの上位の褐色土を新った耕作痕が検出されており、耕作痕は暗褐色砂質土により覆われている。

### (17) 1区第4地点

本地点では、下位より黒褐色土（層厚4cm）、成層した降下テフラ層（同9cm）、黒褐色砂質土（同9cm）が認められる（図17）。これらのうち成層した降下テフラ層は、層相からAs-Bに同定される。ここでは、As-Bの上面に耕作の痕跡が検出された。

### (18) 1区第5地点

ここでは、下位より灰色砂層（層厚4cm以上）、黒褐色土（同3cm）、成層した降下テフラ層（同10cm）、黒褐色砂質土（同8cm）が認められる（図18）。これらのうち成層した降下テフラ層は、層相からAs-Bに同定される。ここでも、As-Bの上面に耕作の痕跡が検出された。

## 3. 重鉱物組成分析結果

### (1) 分析試料と分析方法

下芝天神遺跡3区E-17グリッド北壁の発掘調査では、As-Cの上位でHr-FAの下位の層準に灰色砂層の堆積が認められた。この層準には榛名白川扇状地一帯で同じ様な砂層の堆積が認められる（早田、未公表資料）。そこで重鉱物分析を行い砂層の特徴を記載することになった。また、本遺跡の発掘調査では、As-Bの下位の層準で畝あるいは水田が、またAs-Bの上面では耕作痕が認められた。発掘調査の際にはAs-Bを挟む上下の土層の違いが問題とされた。そこで上下の土層を対象に重鉱物組成分析を行い、土層の違いについて

て検討することになった。分析の対象となった地点は、3区第1地点、3区第3地点、1区第3地点、1区第5地点の4地点で採取された合計8点の土壌試料である。重鉱物組成分析の手順は次の通りである。

- 1) 試料15gを秤量。
- 2) 超音波洗浄装置により泥分を除去。
- 3) 80°Cで恒温乾燥。
- 4) 1/4-1/8mmの粒子を篩別。
- 5) 偏光顕微鏡下で250粒子を観察し、重鉱物組成を求める。

#### (2) 分析結果

重鉱物組成分析の結果をダイヤグラムにして図26および図27に、その内訳を表1に示す。灰色砂層（試料番号1）に含まれる重鉱物は、量の多い順に斜方輝石（60.8%）、単斜輝石（15.2%）、角閃石（12.0%）、磁鉄鉱（10.8%）であった。

As-Bの下位と上位の試料で、重鉱物組成上の大きな違いが認められた。磁鉄鉱を除いて、下位の試料は比率の多い順に斜方輝石、角閃石（または角閃石、斜方輝石）、単斜輝石である。一方、上位の試料では、比率の多い順に斜方輝石、単斜輝石、角閃石となる。つまり、角閃石の出現比率に大きな違いがある。これは、As-Bの下位の土壌中にHr-FAあるいはHr-FP、さらにこれらの噴火に伴って発生した火山泥流堆積物に由来する角閃石が大量に含まれているためと考えられる。これに対して、上位の試料で角閃石の比率が小さいのは、斜方輝石や単斜輝石に特徴づけられる浅間火山起源のAs-Bに由来する鉱物が多く含まれているためと考えられる。上位の試料間、また下位の試料間で大きな違いは認められなかった。

## 4. 屈折率測定

### (1) 測定試料と測定方法

下芝天神道跡T-13グリッド南壁では、亜円礫混じり灰色砂層の上位に、淘汰のよい特徴的な桃白色砂層（試料番号1）が認められた。そこでこの砂層の特徴を記載するために、位相差法（新井、1972）により、含まれる粒子の屈折率の測定を行った。

### (2) 測定結果

屈折率測定の結果を表2に示す。試料番号1には、スポンジ状に発泡した白色軽石型ガラス（最大径1.5mm）が少量認められた。この火山ガラスの屈折率(n)は、1.501-1.503であった。また重鉱物としては斜方輝石のほか、角閃石、単斜輝石、磁鉄鉱などが認められた。角閃石には、緑色角閃石のほか酸化した角閃石も認められた。この層については、分析結果から、5世紀に榛名火山から噴出したと考えられている榛名有馬火山灰（Hr-AA、町田ほか、1984）の可能性があると指摘もある（新井朋夫群馬大学名誉談話）。ただし、今回測定の対象とした地層は、層相から洪水起源の堆積物と判断される。同様の層相をもつ火山灰質の洪水砂層は、榛名白川扇状地上の多くの地点で確認されている（古環境研究所、未公表資料）。この洪水の発生には、榛名火山の噴火が関与している可能性も考えられることから、今後も注意しておく必要がある。

## 5. 考 察

### (1) 畠遺構の層位について

下芝天神道跡の発掘調査では、Hr-FA直下とその上位の2層準に畠遺構が認められた。直下の畠遺構は、その層位からHr-FA降灰直前につくられていたものと考えられる。一方、Hr-FAの上位の畠は、Hr-FA火

山泥流堆積物により覆われている。したがってその構築された時期は、Hr-FA 降灰後で Hr-FA 火山泥流の堆積前と考えられる。一般に標名白川扇状地とその周辺地域において、Hr-FA とその火山泥流堆積物の間に自然に形成された土壌は認められず、その時間間隔はごく短いものと考えられる。したがって、上位の畠が作られた時期は、Hr-FA 降灰後まもなくの可能性が大きいと考えられる。

また、下芝天神遺跡南壁の発掘調査では、Hr-FA に同定された成層したテフラ層の直下に畠遺構が検出された。ただし、その地点に近い南壁で検出された畠遺構は洪水堆積物により埋没していた。この洪水堆積物に対比される地層は、T-14グリッド北壁において Hr-FA の下位に認められた。この地点で認められる Hr-FA の最下位のユニットについては S-1 に同定される可能性と S-4 に同定される可能性の 2 つが考えられた。前者の場合には、下芝天神遺跡で検出された最下位の畠遺構は、Hr-FA の堆積に先行して発生した洪水により埋没した畠となる。また後者の場合には、周辺遺跡で多く検出されている畠と同じように Hr-FA の堆積に伴って埋没したものと考えられる。この問題の解決には、周辺遺跡での資料を検討していく必要がある。

## (2) As-B 降灰後の耕作の年代について

下芝天神遺跡の発掘調査では、As-B の上下の層準で耕作の痕跡が認められた。通常、テフラ直下の明瞭な耕作痕については、テフラ降灰前で降灰にかなり近い時間に形成されたものと推定することができる。これに対して、テフラの上位の耕作痕の形成年代については不明な点が多い。しかし、今回の調査では 1 区第 3 地点において、耕作痕を覆って As-Kk の堆積が認められた。また、耕作痕は As-B の直上の褐色土を斬って形成されていた。これらのことから、As-B 降灰後で As-Kk 降灰以前に耕作が行われたことが明らかになった。しかも耕作痕が形成されたのは、As-B 降灰後で褐色土の形成後である。つまり、1108 (天仁元) 年以降、1128 (大治 3) 年以前で、しかも As-B 降灰後しばらく経ってからと推定される。

表 1 下芝天神遺跡の重鉱物組成分析結果

地 点	試料	ol	opx	cpx	ho	bi	mt	その他	合 計
3 区 E-17 グリッド	1	0	152	38	30	0	27	0	250
3 区第 1 地点	1	0	179	37	4	0	30	0	250
	2	0	107	23	68	0	52	0	250
3 区第 3 地点	1	0	155	54	1	0	40	0	250
	2	0	108	18	87	0	37	0	250
1 区第 3 地点	1	0	144	45	5	0	56	0	250
	2	0	108	20	94	0	28	0	250
1 区第 5 地点	1	0	159	51	10	0	30	0	250
	2	0	87	18	129	0	16	0	250

数字は粒子数、ol:カンラン石、opx:斜方輝石、cpx:単斜輝石、ho:角閃石、bi:黒雲母、mt:磁鉄鉱。

表 2 下芝天神遺跡 T-13 グリッド南壁の屈折率測定結果

試料	重 鉱 物	火山ガラス (n)	斜方輝石 (γ)	角閃石 (n2)
1	opx > ho, cpx, mt	1.501-1.503	1.707-1.712	1.672-1.695

opx:斜方輝石、ho:角閃石、cpx:単斜輝石、mt:磁鉄鉱、屈折率の測定は、位相差法(新井, 1972)による。

## 6. 小 結

下芝天神遺跡において、地質調査、重鉱物組成分析、屈折率測定を行った。その結果、下位より浅間C軽石 (As-C、4世紀中葉)、榛名二ツ岳渋川テフラ層 (Hr-FA、6世紀初頭)、Hr-FA 火山泥流堆積物、榛名二ツ岳伊香保テフラ層 (Hr-FP、6世紀中葉)、Hr-FP 火山泥流堆積物、浅間Bテフラ (As-B、1108年)、浅間粕川テフラ (As-Kk、1128年) などが認められた。

発掘調査により、Hr-FA 直下と上位で検出された2層準の畠遺構の構築年代は、Hr-FA とそれによって発生した火山泥流堆積物との層位関係から、各々Hr-FA 堆積直前と Hr-FA 堆積後で Hr-FA 火山泥流堆積前と推定された。また、As-B 直上の耕作痕の形成年代については、As-Kk の下位にあること、また耕作が土壌の形成後に行われていることから、As-B 降灰後で褐色土の形成後と考えられる。つまり1108 (天仁元) 年以降、で1128 (大治3) 年以前、しかも As-B 降灰後しばらく時間が経過した段階と考えられた。

## (2) 下芝天神遺跡の植物珪酸体分析

### 1. はじめに

植物珪酸体は、植物の細胞内にガラスの主成分である珪酸 (SiO<sub>2</sub>) が蓄積したものであり、植物が枯れた後も微化石 (プラント・オパール) となって土壤中に半永久的に残っている。植物珪酸体分析は、この微化石を遺跡土壌などから検出する方法であり、イネをはじめとするイネ科栽培植物の同定および古植生・古環境の推定などに応用されている (杉山、1987)。

下芝天神遺跡の発掘調査では、複数の層準から畠跡や耕作痕が検出された。そこで、これらの遺構について植物珪酸体分析を行い、イネをはじめとするイネ科栽培植物の検討および遺跡周辺の古植生・古環境の推定を試みた。

### 2. 試 料

調査地点は、3区の第1地点～第3地点、1区の第1地点～第5地点、調査区西部の3区北壁、3区南畠と北畠、北畠のNo.1～No.3、3区南壁西隅、3区D-15グリッド、3区D-16グリッド、調査区東部の南壁と北壁の19地点である。試料は、As-C 直下層から As-B 直上層までの各層から採取された計84点である。試料採取箇所を分析結果図に示す。

### 3. 分 析 法

植物珪酸体の抽出と定量は、プラント・オパール定量分析法 (藤原、1976) をもとに、次の手順で行った。

- 1) 試料を105°Cで24時間乾燥 (絶乾)
- 2) 試料約1g に対して直径約40μmのガラスビーズを約0.02g 添加  
(電子分析天秤により0.1mgの精度で秤量)
- 3) 電気炉灰化法 (550°C・6時間) による脱有機物処理
- 4) 超音波水中照射 (300W・42KHz・10分間) による分散
- 5) 沈底法による20μm以下の微粒子除去
- 6) 封入剤 (オイキット) 中に分散してプレパラート作成

#### 7) 検鏡・計数。

同定は、イネ科植物の機動細胞に由来する植物珪酸体をおもな対象とし、400倍の偏光顕微鏡下で行った。計数は、ガラスビーズ個数が400以上になるまで行った。これはほぼプレバート 1 枚分の精査に相当する。試料 1 g あたりのガラスビーズ個数に、計数された植物珪酸体とガラスビーズ個数の比率をかけて、試料 1 g 中の植物珪酸体個数を求めた。

また、おもな分類群についてはこの値に試料の仮比重と各植物の換算係数（機動細胞珪酸体 1 個あたりの植物体乾重、単位：10-5 g）をかけて、単位面積で層厚 1 cm あたりの植物体生産量を算出した。イネ（赤米）の換算係数は 2.94、ヒエ属（ヒエ）は 8.40、ヨシ属（ヨシ）は 6.31、ススキ属（ススキ）は 1.24、ネザサ属は 0.48、クマザサ属（チシマザサ節・チマキザサ節）は 0.75 である。

## 4. 分析結果

分析試料から検出された植物珪酸体の分類群は以下のとおりである。これらの分類群について定量を行い、その結果を表 1～3 および図 1～10 に示した。写真図版に主要な分類群の顕微鏡写真を示す。

〔イネ科〕

機動細胞由来：イネ、ヒエ属型、キビ族型、ジュズダマ属、ヨシ属、ススキ属型（ススキ属など）、ウシクサ族型、ウシクサ族型（大型）、シバ属、Aタイプ

類の表皮細胞由来：イネ、オオムギ族（ムギ類）

短細胞由来：ウシノケグサ型、その他

〔イネ科—タケ亜科〕

機動細胞由来：ネザサ節型（おもにメダケ属ネザサ節）、クマザサ属型（チシマザサ節やチマキザサ節など）、未分類等

〔イネ科—その他〕

表皮毛起源、棒状珪酸体（おもに結合組織細胞由来）、茎部起源、地下茎部起源、未分類等

〔カヤツリグサ科〕

〔シダ類〕

〔樹木〕

はめ絵パズル状（ブナ科ブナ属など）、多角形板状（ブナ科コナラ属など）、その他

## 5. 考 察

### （1）稲作跡の検討

稲作跡の検証や探査を行う場合、一般にイネのプラント・オパールが試料 1 g あたり 5,000 個以上と高い密度で検出された場合に、そこで稲作が行われていた可能性が高いと判断している。ただし、群馬県内では密度が 3,000 個/g 程度でも水田遺構が検出されていることから、ここでは判断の基準を 3,000 個/g として検討を行った。以下に、各層準ごとに稲作の可能性について考察する。

#### 1) As-C 直下層

3 区南壁西隅（試料 1～4）、3 区 D-15 グリッド（試料 1～5）、3 区 D-16 グリッド（試料 1～5）の計 14 点について分析を行った。その結果、3 区南壁西隅の試料 1、3、4 および 3 区 D-15 グリッドの試料 2、4 の 5 点からイネが検出された。密度はすべて 1,000 個/g 未満と低い値であるが、同層は直上を As-C 層で覆

われていることから、上層から後代のものが混入したことは考えにくい。したがって、これらの地点もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が考えられる。

#### 2) Hr-FA 直下層

3区南畠(試料5~8)、3区北畠(試料4~9)、北畠Na1(試料6~11)、北畠Na2(試料6~11)の計22点について分析を行った。その結果、3区南畠(試料7)、3区北畠(試料5~7)、北畠Na1(試料6~8、10)、北畠Na2(試料7、10、11)の11点からイネが検出された。密度はほとんどの試料で1,000個/g前後と低い値であるが、同層は直上をHr-FA層で覆われていることから、上層から後代のものが混入したと考えにくい。したがって、各遺構もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が考えられる。

なお、同層で検出されたイネの多くは、縦長が30 $\mu$ m前後と明らかに小型であり、形状が未熟なものや縦長に対する横長の比率が大きいものも認められた(写真参照)。これは生育段階初期(苗の段階)のイネに特有なものである(能登ほか、1989)。また、糊殻(穎の表皮細胞)に由来する植物珪酸体も検出された。これらのことから、各遺構の埋没時期は初夏であった可能性が考えられる。

#### 3) Hr-FA 洪水堆積物直下層

3区南畠(試料1~4)、3区北畠(試料1~3)、北畠Na1(試料1~5)、北畠Na2(試料1~5)、北畠Na3(試料1~6)の計23点について分析を行った。その結果、3区南畠(試料1、3、4)、北畠Na1(試料1~3)、北畠Na2(試料1、2)、北畠Na3(試料2、4)の10点からイネが検出された。密度はほとんどの試料で1,000個/g前後と低い値であるが、同層は直上をHr-FA洪水堆積物層で覆われていることから、上層から後代のものが混入したことは考えにくい。したがって、各遺構もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が考えられる。なお、ここで検出されたイネにも生育段階初期(苗の段階)と見られるものが含まれている。

#### 4) Hr-FP 直下層

3区北壁(試料1~3)の3点について分析を行った。その結果、イネは検出されなかった。

#### 5) As-B 直下層

1区第1~第5地点および3区第1~第3地点の計8点について分析を行った。その結果、すべての試料からイネが検出された。密度は、1区の第1地点と第5地点では6,000個/g以上と高い値であるが、その他の地点では700~2,200個/gと比較的低い値である。ただし、同層は直上をAs-Bで覆われていることから、上層から後代のものが混入したことは考えにくい。したがって、同層では稲作が行われていた可能性が高いと考えられる。

#### 6) As-B 直上層

1区第1~第5地点および3区第1~第3地点の計9点について分析を行った。その結果、すべての試料からイネが検出された。密度は、1区の第2地点では3,500個/gと高い値であるが、その他の地点では700~1,500個/gと比較的低い値である。これらのことから、同層の時期に調査地点もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が考えられる。

### (2) イネ科栽培植物の検出

植物珪酸体分析で同定される分類群のうち栽培植物が含まれるものには、イネ以外にもオオムギ族(ムギ類が含まれる)、ヒエ属型(ヒエが含まれる)、エノコログサ属型(アワが含まれる)、ジュズダマ属(ハトムギが含まれる)、オヒシバ属型(シコクビエが含まれる)、モロコシ属型、トウモロコシ属型などがある。このうち、本遺跡の試料からはオオムギ族、ヒエ属型、ジュズダマ属が検出された。



#### 1) オオムギ族 (穎の表皮細胞)

1区第2地点のAs-B直上層、3区北島のHr-FA直下層(試料4、5)、北島No1のHr-FA直下層(試料8)、北島No2のHr-FA直下層(試料11)で検出された。オオムギ族については標本の検討が十分とは言えないが、ここで検出されたのはムギ類(コムギやオオムギなど)と見られる形態のもの(杉山・石井, 1989)である。密度はいずれも1,000個/g前後と低い値であるが、穎(穀殻)は栽培地に残されることがまれであることから、少量が検出された場合でもかなり過大に評価する必要がある。したがって、これらの層準の時期に調査地点もしくはその近辺でムギ類が栽培されていた可能性が考えられる。

#### 2) ヒエ属型

3区第3地点と1区第1地点のAs-B直上層、3区第3地点と1区第3、5地点のAs-B直下層、北島のHr-FA直下層(試料8)、北島No1のHr-FA洪水堆積物直下層(試料2)で検出された。密度は、1区第3地点のAs-B直下層では2,800個/gと比較的高い値であるが、その他の地点では1,000個/g未満と低い値である。ヒエ属型には栽培種のヒエの他にイヌビエなどの野生種が含まれるが、現時点ではこれらを明確に識別するには至っていない(杉山ほか, 1988)。したがって、これらの層準でヒエが栽培されていた可能性は考えられるものの、イヌビエなどの野・雑草である可能性も否定できない。

#### 3) ジュズグマ属

3区第1地点と1区第1地点のAs-B直上層から検出された。密度はいずれも1,000個/g未満と低い値である。同属には野草のジュズグマの他に栽培種のハトムギが含まれるが、現時点では植物珪酸体の形態からこれらを識別するのは困難である。したがって、ここでハトムギが栽培されていた可能性は考えられるものの、野草のジュズグマに由来するものである可能性も否定できない。

#### 4) その他

イネ科栽培植物の中には未検討のものもあるため、その他の分類群の中にも栽培種に由来するものが含まれている可能性が考えられる。キビ族型にはヒエ属やエノコログサ属に近似したものが含まれており、ウシクサ族型(大型)の中にはサトウキビ属に近似したものが含まれている。これらの分類群の給源植物の究明については今後の課題としたい。なお、植物珪酸体分析で同定される分類群は主にイネ科植物に限定されるため、根菜類などの畠作物は分析の対象外となっている。

#### (3) 植物珪酸体分析から推定される植生と環境

As-C直下層では、ススキ属型やウシクサ族型、棒状珪酸体と比較的多く検出され、ヨシ属やキビ族型なども少量検出された。また、樹木(ブナ科ナラ属など)に由来する植物珪酸体も多くの試料から検出された。

Hr-FA直下層およびHr-FA洪水堆積物直下層では、全体的に棒状珪酸体が多量に検出され、ススキ属型やウシクサ族型も比較的多く検出された。また、ヨシ属やキビ族型、ネザサ節型なども少量検出された。Hr-FP直下層でも、おおむね同様の結果である。As-B直下層では、ススキ属型やウシクサ族型、棒状珪酸体が比較的多量に検出され、ヨシ属も部分的に少量検出された。

おもな分類群の推定生産量によると、As-C直下層からHr-FP直下層にかけては、おおむねヨシ属が卓越しており、部分的にススキ属型も多くなっていることが分かる。また、As-B直下層では部分的にヨシ属が卓越しており、その他の試料ではススキ属型が優勢となっている。

以上の結果から、As-C直下層からHr-FP直下層にかけては、ヨシ属などが生育する湿地的な状況であったと考えられ、周辺にはススキ属などが生育する比較的開けた乾燥地も分布していたものと推定される。また、遺跡周辺にはコナラ属などの樹木もある程度生育していたものと推定される。As-B直下層の堆積当時

は、おおむねススキ属などが生育する草原的な状況であったと考えられ、部分的にヨシ属などが生育する湿地的なところも見られたものと推定される。

## 6. まとめ

植物珪酸体分析の結果、畠遺構が検出された Hr-FA 直下および Hr-FA 洪水堆積物直下では、多くの試料からイネが検出され、稲作が行われていた可能性が認められた。また、部分的にムギ類やヒエなどが栽培されていた可能性も認められた。これらの遺構で検出されたイネの多くは生育段階初期（苗の段階）と見られるものであり、藪藪（穎の表皮細胞）に由来する植物珪酸体も検出された。これらのことから、畠遺構の埋没時期は初夏であった可能性が考えられる。

耕作痕が検出された As-B の直下層と直上層では、分析を行ったすべての試料からイネが検出され、稲作が行われていた可能性が認められた。また、部分的にムギ類やヒエなどが栽培されていた可能性も認められた。

As-C 直下層から Hr-FP 直下層にかけては、ヨシ属などが生育する湿地的な状況であったと考えられ、周辺にはススキ属などが生育する比較的開けた乾燥地も分布していたものと推定される。また、遺跡周辺にはコナラ属などの樹木もある程度生育していたものと推定される。

As-B 直下層の堆積当時は、おおむねススキ属などが生育する草原的な状況であったと考えられ、部分的にヨシ属などが生育する湿地的なところも見られたものと推定される。

## 参考文献

- 新井房夫 (1962) 関東盆地北西部地域の第四紀層年, 群馬大学紀要自然科学編, 10, p.1-79.
- 新井房夫 (1972) 斜方輝石・角閃石の屈折率によるテフラの同定—テフロクロノロジーの基礎的研究, 第四紀研究, 11, p.254-269.
- 新井房夫 (1979) 関東地方北西部の縄文時代以降の示標テフラ層, 考古学ジャーナル, no.157, p.41-52.
- 町田 洋・新井房夫・小田勝夫・遠藤邦彦・杉原重夫 (1984) テフラと日本考古学—考古学研究と関係するテフラのカタログ, 古文化財編集委員会編「古文化財に関する保存科学と人文・自然科学」, p.865-928.
- 坂口 一 (1986) 榛名二ツ岳起源 FA・FP 層下の土師器と須恵器, 群馬県教育委員会編「荒砥北原遺跡・今井神社古墳群・荒砥青柳遺跡」, p.103-119.
- 早田 勉 (1989) 6 世紀における榛名火山の 2 回の噴火とその災害, 第四紀研究, 27, p.297-312.
- 早田 勉 (1991) 浅間火山の生い立ち, 佐久考古通信, no.53, p.2-7.
- 早田 勉 (1993) 古墳時代におこった榛名山二ツ岳の噴火, 新井房夫編「火山灰考古学」, 古今書院, p.128-150.
- 早田 勉 (1995) テフラからさぐる浅間山の活動史, 御代田町誌自然編, p.22-43.
- 杉山真二 (1987) 遺跡調査におけるプラント・オパール分析の現状と問題点, 植生史研究, 第 2 号: p.27-37
- 杉山真二・松田隆二・藤原宏志 (1988) 機動細胞珪酸体の形態によるキビ族植物の同定とその応用—古代農耕遺跡のための基礎資料として—, 考古学と自然科学, 20: p.81-92.
- 杉山真二・石井克己 (1989) 群馬県宇都村, FP 直下から検出された灰化物の植物珪酸体 (プラント・オパール) 分析, 日本第四紀学会要旨集, 19: p.94-95.
- 藤原宏志 (1976) プラント・オパール分析法の基礎的研究 (1) —数種イネ科栽培植物の珪酸体標本と定量分析法—, 考古学と自然科学, 9: p.15-29.
- 藤原宏志 (1979) プラント・オパール分析法の基礎的研究 (3) —福岡・板付遺跡 (夜白式) 水田および群馬・日高遺跡 (弥生時代) 水田におけるイネ (*O.sativa* L.) 生産総量の推定—, 考古学と自然科学, 12: p.29-41.
- 近藤健三・ピアスン友子 (1981) 樹木茎のケイ酸体に関する研究 (第 2 報) —双子葉被子植物樹木茎の植物ケイ酸体について—, 帯広畜産大学研究報, 12: p.217-229.

## 2 下芝上田屋遺跡の自然科学分析

### (1) 下芝上田屋遺跡の地質

#### 1. はじめに

榛名火山南東部白川扇状地上に位置する下芝上田屋遺跡の発掘調査では、畚跡などの遺構などが検出された。調査分析の対象となった地点は、第1～9地点の9地点である。

#### 2. 地質層序

##### (1) 第1地点

ここでは下位より垂円礫層(層厚10cm以上、礫の最大径213mm)、葉理の発達した灰色砂層(同23cm)、暗灰色土(同0.5cm)、灰色砂層(同4cm)、黒灰色土(同0.9cm)、灰色砂層(同9cm)、暗灰色土(同0.5cm)、灰色砂層(同3cm)、暗灰色土(同0.5cm)、灰色砂層(同4cm)、暗灰色土(同1cm)、灰色砂層(同18cm)、暗灰色砂質土(同8cm)が認められる(図19)。この暗灰色砂質土の上面には、畚遺構が構築されている。

畚遺構は、黄灰色砂層(同3cm)により覆われている。さらにこの地層の上位には、下位より灰色土(同0.2cm)、葉理の発達した灰色砂層(最大同53cm、含まれる礫の最大径11mm)、暗灰色砂質土(同8cm)が認められる。この暗灰色砂質土の上面は、畦畔上の遺構が認められる。この遺構の上位には、下位より葉理の発達した灰色砂層(同8cm)、軽石や礫の含まれる葉理の発達した灰色砂層(同22cm、軽石の最大径49mm、礫の最大径21mm)、暗灰褐色土(同1cm)、軽石質砂層(同3cm)、暗灰褐色土(同2cm)、黄灰色砂層(同4cm)、暗褐色土(同11cm)、黄灰色細粒軽石層(同10cm)、灰色砂層(同3cm)、暗褐色砂質土(同6cm、IIc層)、白色軽石混じり灰色砂質土(同4cm、軽石の最大径3mm、IIb層)の連続が認められる。これらの土層のうち、黄灰色細粒軽石層は、層相からAs-Bに同定される。またIIb層の上面には、小規模な起伏が認められる。

IIb層の上位には、下位より褐色砂質土(同7cm、IIa層)、黄褐色砂質土(同8cm)、白色軽石混じり灰褐色砂質土(同6cm、軽石の最大径17mm)、白色軽石混じり灰色砂質土(同9cm、軽石の最大径12mm)、褐色砂質土(同9cm)、灰色砂質土(同11cm)、灰色砂質土(同9cm)、暗灰色作土(同12cm)が認められる。

##### (2) 第2地点

本地点でも第1地点と同じ層位から畚遺構が検出された。

##### (3) 第3地点

ここでは下位より灰色砂層(層厚8cm以上)、黒灰色土(同2cm)、灰色砂層(同4cm)、黒灰色土(同2cm)、褐色砂層(同28cm)、灰色砂層(同7cm)、暗灰色砂質土(同10cm)の連続が認められた(図20)。最上位の暗灰色砂質土の上面には、14世紀と推定される畚遺構が検出されている。

この畚遺構の上位には、下位より葉理の発達した灰色砂層(最大同52cm)、暗褐色土(同8cm)、黄褐色土(同3cm)、黄灰色細粒軽石層(同4cm)、灰褐色砂質土(同25cm)、灰色砂層(同3cm)、褐色砂質土(同56cm)、褐色砂質土(同4cm)、灰色砂質土(同14cm)が認められた(図21)。

##### (4) 第4地点

本地点では、下位より灰色砂層(層厚6cm)、暗灰色砂質土(同4cm)、黒灰色土(同0.9cm)、灰色砂層(同

39cm)の連続が認められる(図22)。これらの土層のうち黒灰色土は、第1～3地点で検出された畠の作土に対応していると考えられる。

#### (5) 第5地点

本地点では、下位より黒灰色砂質シルト層(層厚0.5cm以上)、灰色砂層(同1cm)、黒灰色砂質シルト層(同0.8cm)、軽石を含む葉理の発達した灰色砂礫層(同89cm、軽石の最大径73mm、礫の最大径48mm)の連続が認められる。これらの土層のうち黒灰色砂質シルト層は、第1～3地点の畠の作土に対応していると考えられる。

#### (6) 第6地点

ここでは下位より垂円礫層(層厚10cm以上、礫の最大径295mm)、葉理の発達した灰色砂層(同20cm)、黒色シルト層(同0.5cm)、灰色砂層(同2cm)、暗褐色シルト層(同2cm)、灰色砂質シルト層(同2cm)、成層した灰褐色砂質シルト層(同3cm)、灰色砂層(同2cm)、黒色シルト層(同0.6cm)、灰白色シルト層(同2cm)、黒色シルト層(同0.3cm)、成層した灰色砂質シルト層(同18cm)、暗灰色シルト層(同3cm)、灰色砂質シルト層(同14cm)、葉理の発達した灰色砂層(同48cm)、軽石を含む灰色砂礫層(同24cm、軽石の最大径142mm、礫の最大径63mm)、灰褐色土(同6cm)、黄白色シルト層(同1cm)、暗灰色土(同0.5cm)、灰色砂層(同6cm)、灰褐色土(同7cm)、暗褐色土(同5cm)の連続が認められる(図23)。

さらにその上位には、成層したテフラ層が認められる。このテフラ層は、下位より青灰色細粒火山灰層(同0.3cm)、褐色粗粒軽石層(同0.8cm、軽石の最大径12mm、石質岩片の最大径4mm)、青灰色細粒火山灰層(同0.3cm)、黄色細粒軽石層(同1cm)、青灰色細粒火山灰層(同0.3cm)、黄灰色軽石層(同1.8cm、軽石の最大径3mm)、黒灰色粗粒火山灰層(同0.4cm)、赤みがかった褐色軽石層(同1.4cm、軽石の最大径3mm)、黄灰色軽石層(同1.5cm、軽石の最大径4mm)、黒灰色粗粒火山灰層(同0.6cm)、黄灰色軽石層(同3cm、軽石の最大径4mm)、黒灰色粗粒火山灰層(同0.3cm)、暗灰色粗粒火山灰層(同0.4cm)、赤褐色粗粒火山灰層(同0.3cm)、暗灰色粗粒火山灰層(同0.4cm)、黒灰色粗粒火山灰層(同0.4cm)、赤褐色粗粒火山灰層(同0.3cm)、暗灰色粗粒火山灰層(同0.5cm)、黄色細粒火山灰層(同0.4cm)、暗紫色粗粒火山灰層(同0.4cm)、紫色細粒火山灰層(同2cm)から構成されている。このテフラ層は、層相からAs-Bに同定される。

As-Bの上位には、暗灰褐色砂層(同2cm)を挟んで、成層した火山灰層が認められる。成層した火山灰層は、下位より青灰色粗粒火山灰層(同2cm)、灰色細粒火山灰層(同0.3cm)、赤みがかった暗灰色細粒火山灰層(同2cm)から構成される。このテフラ層は、層位や層相からAs-Kkに同定される。

As-Kkの上位には、下位より黄褐色土(同3cm)、褐色砂質土(同9cm、I j層)、灰褐色砂質土(同5cm、I g層)、褐色砂質土(同5cm、I f層)、白色軽石混じり褐色砂質土(同9cm、軽石の最大径3mm、I e層)、褐色砂質土(同31cm、I d層)、褐色砂質土(同3cm、I c層)、灰色作土(同13cm、I a, b層)の連続が認められる。

#### (7) 第7地点

ここでは、下位より暗灰色砂礫層(層厚10cm以上)、黒色泥炭層(同5cm)、灰色軽石層(同9cm、軽石の最大径12mm、石質岩片の最大径3mm)、黒色泥炭層(同6cm)、火山灰層のブロックを混じえる黒灰色土(同7cm)、軽石混じり葉理の発達した灰色砂礫層(同52cm、軽石の最大径36mm、石質岩片の最大径31mm)、葉理の発達した灰色砂層(同5cm)、黒灰色土(同0.1cm)、葉理の発達した灰色砂層(同2cm)、黒灰色土(同0.3cm)、灰色砂層(同2cm)、黒色泥炭層(同2cm)、灰色砂層(同1cm)、黒灰色土(同0.2cm)、灰色砂層(同2cm)、葉理の発達した褐色砂質シルト層(同2cm)、黒色泥炭層(同0.5cm)が認められる(図24)。これらの土層のうち、灰色軽石層は、その層相からAs-Cに同定される。またブロック状に認められる火山灰層は、下

位より桃色がかった褐色の細粒火山灰層（同0.2cm）と灰色粗粒火山灰混じり細粒火山灰層（同5cm）から構成される。このテフラ層は、その層相から Hr-FA の可能性が考えられた。

さらに、これらの土層の上位には、下位より灰色細粒火山灰層（同0.3cm）、灰色砂層（同4cm）、灰色亜円礫層（同97cm、礫の最大径460mm）、暗灰色土（同5cm）、桃灰色砂層（同8cm）、暗灰色土（同4cm）、灰白色砂層（同2cm）、暗灰色土（同9cm）、灰色砂礫層（同58cm）、暗灰褐色土（同9cm）、成層した細粒軽石層の連続が認められる。これらのうち灰色細粒火山灰層は、層相から Hr-FP 最上部 I-36 に同定される可能性が考えられた。また、最上位の成層した細粒軽石層は、その層相から As-B に同定される。

#### （8）第8地点

本地点では、下位より灰色砂層（層厚5cm以上）、暗灰色砂質土（同3cm）、葉理の発達した灰色砂層（同62cm）、暗褐色砂質土（同5cm）、黄灰色砂層（同1cm）、灰色砂層（同1cm）、暗褐色土（同0.8cm）、灰色砂層（同8cm）、暗褐色土（同14cm）、成層した細粒軽石層（同14cm）、桃色細粒火山灰層（同1cm）、褐色土（同3cm）、青灰色細粒火山灰層（同2cm）が認められた（図25）。これらの土層のうち、成層した細粒軽石層および青灰色細粒火山灰層は、層相から各々 As-B および As-Kk に同定される。また葉理の発達した灰色砂層の直下、暗灰色砂質土の上面には畠遺構が認められる。

#### （9）第9地点

ここでも、第1地点で検出された畠遺構が検出されている。

### 3. テフラ検出分析

#### （1）分析試料と分析方法

下芝上田屋遺跡第7地点で認められたテフラ層およびテフラの可能性が考えられた土層の合計3試料について、テフラ検出分析により示標テフラとの同定を試みることにした。分析の手順は、次の通りである。

- 1) 試料10gを秤量。
- 2) 超音波洗浄装置により泥分を除去。
- 3) 80°Cで恒温乾燥。
- 4) 実体顕微鏡下でテフラ粒子の量や特徴を観察。

#### （2）分析結果

テフラ検出分析の結果を表1に示す。試料番号4には、最大径1.2mmの白色の軽石が多く含まれている。軽石はスポンジ状に発泡しており、斑晶に角閃石が認められる。このテフラは、層相上の特徴も合わせて考えると、Hr-FA に同定される可能性が大きい。また試料番号3には、最大径0.8mmのごく細粒の白色軽石が少量含まれている。軽石はスポンジ状に発泡しているが、斑晶鉱物は確認できない。試料番号1には、最大径1.3mmの細粒の白色軽石が比較的多く含まれている。軽石はスポンジ状に発泡しており、ごくわずかに斑晶鉱物として角閃石が認められる。このことから、この火山灰層は Hr-FP に同定される可能性が大きいと言える。

### 4. 考 察

下芝上田屋遺跡において、地質調査とテフラ検出分析を行った。その結果、下位より As-C、Hr-FA、Hr-FP、As-B、As-Kk の5層のテフラが検出された。発掘調査により検出された畠遺構は、As-Bの下位に層位があることが明らかになった。

表1 下芝上田屋遺跡第7地点のテフラ検出分析結果

試料	軽石の量	軽石の色調	発泡の形態	軽石の最大径
1	++	白	スポンジ状	1.3
3	+	白	スポンジ状	0.8
4	+++	白	スポンジ状	1.2

++++: とくに多い, +++: 多い, ++: 中程度, +: 少ない, -: 認められない, 最大径の単位は, mm.

## (2) 放射性炭素年代測定結果

下芝上田屋遺跡の試料について放射性炭素(14C)年代測定を行った。その結果を次表に示す。なお、年代値は1950年よりの年数(B.P.)である。

年代値の算出には14Cの半減期としてLIBBYの半減期5570年を使用している。また、付記した誤差は $\beta$ 線の計数値の標準偏差 $\sigma$ にもとづいて算出した年数で、標準偏差(ONE SIGMA)に相当する年代である。また、試料の $\beta$ 線計数率と自然計数率の差が $2\sigma$ 以下のときは、 $3\sigma$ に相当する年代を下限の年代値(B.P.)として表示してある。また、試料の $\beta$ 線計数率と現在の標準炭素(MODERN STANDARD CARBON)についての計数率との差が $2\sigma$ 以下のときは、Modernと表示し、 $\delta 14C\%$ を付記してある。

放射性炭素年代測定結果

試料No.	採取地点	種類	年代値(y.B.P.)	コードNo.
No.1	第6地点	泥炭質土壌	1340 $\pm$ 90 (A.D.610)	GaK-17983

(学習院大学理学部年代測定室)

## (3) 下芝上田屋遺跡の植物珪酸体(プラント・オパール)分析

### 1. はじめに

下芝上田屋遺跡の発掘調査では、畚跡や畦畔状遺構などが検出された。そこで、これらの遺構について植物珪酸体(プラント・オパール)分析を行い、イネをはじめとするイネ科栽培植物の検討および遺跡周辺の古植生・古環境の推定を試みた。

### 2. 試料

調査地点は、第1地点～第9地点の9地点から採取された計57点である。試料採取箇所を分析結果の柱状図に示す。

### 3. 分析法

(下芝天神遺跡の同項参照)

#### 4. 分析結果

畚跡や水田跡の検証が主目的であることから、同定および定量はイネ、ヒエ属型、ヨシ属、ススキ属型、タケ亜科（おもにネザサ節）の主要な5分類群に限定した。これらの分類群について定量を行い、その結果を表1と図1～3に示した。

#### 5. 考 察

##### (1) 稲作跡の検討

稲作跡の検証や探査を行う場合、一般にイネのプラント・オブールが試料1gあたり5,000個以上と高い密度で検出された場合に、そこで稲作が行われていた可能性が高いと判断している。ただし、群馬県内では密度が3,000個/g程度でも水田遺構が検出されていることから、ここでは判断の基準を3,000個/gとして検討を行った。

##### 1) 第1地点

II a層（試料A11）から中世の畚跡（試料A16）までの各層および畚跡検出面（試料1～5）について分析を行った。その結果、As-Bより上位の試料A11（II a層）、試料A12（II b層）、試料A13（II c層）およびAs-Bの下位の試料A14（畦畔検出）からイネが検出された。このうち、試料A11（II a層）と試料A12（II b層）では、密度が10,000個/g以上とかなり高い値であり、試料A13（II c層）でも5,000個/gと高い値である。したがって、これらの層では稲作が行われていた可能性が高いと考えられる。畦畔が検出された試料A14では、密度が1,500個/gと比較的低い値である。ただし、同層は上位を礫層で覆われていることから上層から後代のものが混入した危険性は考えにくい。したがって、同層の時期に調査地点もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が考えられる。

##### 2) 第2地点

中世の畚跡から採取された試料1～5について分析を行った。その結果、イネはいずれの試料からも検出されなかった。

##### 3) 第3地点

As-B直下層（試料1、2）およびAs-Bより下位の畚跡（試料3～7）について分析を行った。その結果、As-B直下層（試料1、2）からイネが検出された。密度は1,000個/g未満と低い値であるが、直上をAs-B層で覆われていることから、上層から後代のものが混入した危険性は考えにくい。したがって、同層の時期に調査地点もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が考えられる。

##### 4) 第4地点

中世の畚跡に対応すると考えられる層（試料1、2）について分析を行ったが、イネは検出されなかった。

##### 5) 第5地点

中世の畚跡に対応すると考えられる層（試料1）について分析を行ったが、イネは検出されなかった。

##### 6) 第6地点

As-Kk直下層（試料0）、As-B直下層（試料1～3）、中世の畚跡に対応すると考えられる層（試料5、6）などについて分析を行った。その結果、As-B直下層（試料1～3）からイネが検出された。密度はいずれも1,000個/g前後と低い値であるが、同層は直上をAs-B層で覆われていることから、上層から後代のものが混入した危険性は考えにくい。したがって、同層の時期に調査地点もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が考えられる。

#### 7) 第7地点

Hr-FP 直下層 (試料1~3)、Hr-FA 直下層 (試料4、5)、As-C 直下層 (試料6) について分析を行ったが、イネはいずれの試料からも検出されなかった。

#### 8) 第8地点

As-Kk 直下層 (試料1)、畠跡検出面 (試料2~6) とその直下層 (試料7、8) について分析を行ったが、イネはいずれの試料からも検出されなかった。

#### 9) 第9地点

中世の畠跡 (試料1~5) およびその直下層 (試料6、7) について分析を行ったが、イネはいずれの試料からも検出されなかった。

### (2) イネ科栽培植物の検討

第6地点のAs-B直下層 (試料1、3') および第7地点のAs-C直上層 (試料5) と直下層 (試料6) では、ヒエ属型が検出された。ヒエ属型には栽培種のヒエの他にイヌビエなどの野生種が含まれるが、現時点ではこれらを明確に識別するには至っていない (杉山ほか, 1988)。また、密度も1,000~2,000個/gと低い値であることから、ここでヒエが栽培されていた可能性は考えられるものの、イヌビエなどの野・雑草である可能性も否定できない。

### (3) 古環境の推定

上記以外の分類群では、分析を行ったほとんどの試料でヨシ属が比較的多量に検出され、ススキ属型やタケ亜科 (おもにネザサ節) も部分的に少量検出された。おもな分類群の推定生産量によると、As-Bより下位ではヨシ属が卓越していることが分かる。以上のことから、As-Bより下層の堆積当時は、ヨシ属などが生育する湿地的な環境で推移したものと推定される。

## 6. まとめ

プラント・オパール分析の結果、第1地点のII a層~II c層ではイネが多量に検出され、稲作が行われていた可能性が高いと推定された。また、第1地点の畦畔検出層や第3地点と第6地点のAs-B直下層でも稲作が行われていた可能性が認められた。As-Bより下層の堆積当時は、ヨシ属などが生育する湿地的な環境で推移したものと推定される。

## [4] 下芝上田屋遺跡における花粉分析

### 1. はじめに

花粉分析は、湖沼や湿原の堆積物を対象として、広域な森林変遷を主とする時間軸の長い植生変遷や環境変遷を復原する手法として用いられてきた。考古遺跡では、埋没土や遺構内堆積物など堆積域や時間軸の限定された堆積物も対象となる。また、土壌生成作用などで著しく分解された堆積土や堆積速度の速い堆積物では花粉などの有機遺体が残存しない場合もあり、これも環境の指標となる。ここではこれらのことも念頭において分析を行った。



## 2. 試料

試料は、第1～3地点、第5～8地点から採取された計34点である。試料採取箇所を分析結果の柱状図に示す。

## 3. 方法

花粉粒の分離抽出は、基本的には中村(1973)を参考にし、試料に以下の順で物理化学処理を施して行った。

- 1) 5%水酸化カリウム溶液を加え15分間湯煎する。
- 2) 水洗した後、0.5mmの篩で礫などの大きな粒子を取り除き、沈澱法を用いて砂粒の除去を行う。
- 3) 25%フッ化水素酸溶液を加えて30分放置する。
- 4) 水洗した後、氷酢酸によって脱水し、アセトリシス処理(無水酢酸9:1濃硫酸のエドマン氏液を加え1分間湯煎)を施す。
- 5) 再び氷酢酸を加えた後、水洗を行う。
- 6) 沈澱に石炭酸フクシンを加えて染色を行い、グリセリンゼリーで封入しプレパラートを作製する。

以上の物理・化学の各処理間の水洗は、1500rpmで2分間の遠心分離を行った後上澄みを捨てるという操作を3回繰り返して行った。

検鏡はプレパラート作製後直ちに、生物顕微鏡によって300～1000倍で行った。花粉の同定は、島倉(1973)および中村(1980)を基本とし、所有の現生標本との対比で行った。結果は同定レベルによって、科、亜科、属、亜属、節および種の階級で分類した。イネ属に関しては、中村(1974, 1977)を参考にし、現生標本の表面模様・大きさ・孔・表層断面の特徴と対比して分類した。

## 4. 結果

分析の結果、地点によって花粉・胞子の検出状況が異なった。花粉が比較多く検出されたのは、第6地点の下部と第7地点であった。検出された分類群は樹木花粉28、樹木花粉と草本花粉を含むもの2、草本花粉18、シダ植物胞子2形態の50であった。結果を表に示し、以下に出現した分類群を一覧する。

### 〔樹木花粉〕

マキ属、モミ属、トウヒ属、ツガ属、マツ属複雑管束亜属、スギ、コウヤマキ、イチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科、クルミ属、サワグルミ、ハンノキ属、カバノキ属、ハシバミ属、クマシダ属—アサダ、クレーシイ属、ブナ属、コナラ属コナラ亜属、コナラ属アカガシ亜属、ニレ属—ケヤキ、エノキ属—ムクノキ、サンショウ属、モチノキ属、トチノキ、カエデ属、モクセイ科、グミ属、タニウツギ属、ニワトコ属—ガマズミ属

### 〔樹木花粉と草本花粉を含むもの〕

クワ科—イラクサ科、マメ科

### 〔草本花粉〕

ガマ属—ミクリ属、イネ科、イネ属型、カヤツリグサ科、タデ属サナエタデ節、アカザ科—ヒユ科、キンボウグ科、カラマツソウ属、アブラナ科、アリノトウグサ属—フサモ属、セリ科、ナス科、シソ科、タンポポ亜科、キク亜科、ヨモギ属

#### (1) 第1地点、第2地点、第3地点、第5地点、第8地点

部分的にヨモギ属の花粉が比較的多く出現している。その他の花粉・孢子遺体はほとんど検出されなかった。

#### (2) 第6地点

Po3より下位で花粉が比較的多く検出された。木本花粉と草本花粉ではほぼ同程度前後の割合を占める。樹木花粉ではコナラ属コナラ亜属が優占し、ハンノキ属とスギがそれに続く。他にイチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科・カバノキ属・クマシデ属—アサダ・クリ—シイ属・コナラ属アカガシ亜属なども出現している。草本花粉ではイネ科・カヤツリグサ科・ヨモギ属が優占し、ガマ属—ミクリ属も出現する。

#### (3) 第7地点

部分的に花粉が検出されたが、上位に向かって樹木花粉が減少し草本花粉が増加する傾向が認められた。樹木花粉では、コナラ属コナラ亜属が優占し、スギがそれに続く。他にイチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科・ハンノキ属・カバノキ属・クマシデ属—アサダ・クリ—シイ属・コナラ属アカガシ亜属なども出現している。草本花粉ではイネ科とカヤツリグサ科が上位に向かって増加する。最上位のPo1ではガマ属—ミクリ属が特徴的に多くなる。

### 5. 考 察

#### (1) 第1地点、第2地点、第3地点、第5地点、第8地点

これらの地点では、花粉がほとんど検出されなかった。これは、土壤生成作用などによって花粉遺体が分解したためと考えられる。畠や水田(乾田)では、植物遺体の分解が著しく花粉などが残存しない場合が多い。

#### (2) 第6地点

Po 8からPo 3までの堆積当時は、イネ科・カヤツリグサ科・ガマ属—ミクリ属の繁茂する水湿地であったと考えられ、近くにはヨモギ属の繁茂する乾燥地も分布していたと推定される。Po 4とPo 5では、イネ属型の花粉が少量ながら出現していることから、この時期には周辺に水田が存在していた可能性が考えられる。森林植生としては、周囲にコナラ属コナラ亜属を主としてスギ、イチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科、カバノキ属、クマシデ属—アサダ、クリ—シイ属、コナラ属アカガシ亜属などが分布していたと考えられ、ハンノキ属の湿地林も部分的に存在していたものと推定される。

#### (3) 第7地点

As-C直上層からHr-FP直上層にかけては、イネ科、カヤツリグサ科、ガマ属—ミクリ属などが繁茂する堆積地であったと推定される。森林植生としては、コナラ属コナラ亜属を主に、コナラ属アカガシ亜属やスギなどが分布していたと考えられるが、森林はしだいに減少して、水湿地が増加したものと推定される。

## [5] 下芝上田屋遺跡における寄生虫卵分析

### 1. はじめに

寄生虫卵分析は、近年注目されるようになった方法であり、藤原京跡の便所遺構において新たに用いられた分析法である。寄生虫卵は花粉と同様に土中における保存性が良く、その分析は便所遺構の検出や食生活の復原のみならず、農耕における施肥の技術などの検証も分析課題となる。また寄生虫卵の種類によっては寄生動物の特定ができ、家畜の存在を検証することが可能である。

## 2. 試料

試料は、花粉分析と同一層準から採取された計34点である。

## 3. 方法

微化石分析法を基本に下記のように行った。

- 1) サンプルをそれぞれ1cm<sup>2</sup>ずつ採量する。
- 2) DWを加え攪拌する。
- 3) 篩別により大きな砂粒や木片等を除去し、沈澱法を施す。
- 4) 25%フッ化水素酸を加え30分静置。(2・3度混和)
- 5) 水洗後サンプルを2分する。
- 6) 片方にアセトリシス処理を施す。
- 7) 両方のサンプルを染色後グリセリンゼリーで封入しそれぞれ標本を作製する。
- 8) 検鏡・計数し密度を算出する。

## 4. 結果と所見

分析の結果、寄生虫卵はいずれの試料からも検出されなかった。このうち、第6地点の下位と第7地点では、花粉が多く検出されていることから寄生虫卵のみが分解されたことは考えにくい。したがって、これらの試料には当初から寄生虫卵が含まれていなかったものと推定される。

## 参考文献

- 新井房夫 (1962) 関東盆地北西部地域の第四紀編年, 群馬大学紀要自然科学編, 10, p.1-79.
- 新井房夫 (1972) 斜方輝石・角閃石の屈折率によるテフラの同定—テフロクロロジーの基礎的研究, 第四紀研究, 11, p. 254-269.
- 新井房夫 (1979) 関東地方北西部の縄文時代以降の示標テフラ層, 考古学ジャーナル, no.157, p.41-52.
- 町田 洋・新井房夫・小田静夫・遠藤邦彦・杉原重夫 (1984) テフラと日本考古学—考古学研究と関係するテフラのカタログ, 古文化財編集委員会編「古文化財に関する保存科学と人文・自然科学」, p.865-928.
- 坂口 一 (1986) 榛名二ツ岳起源 FA・FP 層下の土器器と須恵器, 群馬県教育委員会編「荒砥北原遺跡・今井神社古墳群・荒砥青柳遺跡」, p.103-119.
- 早田 勉 (1989) 6世紀における榛名火山の2回の噴火とその災害, 第四紀研究, 27, p.297-312.
- 早田 勉 (1991) 浅間火山の生い立ち, 佐久考古通信, no.53, p.2-7.
- 早田 勉 (1993) 古墳時代におこった榛名山二ツ岳の噴火, 新井房夫編「火山灰考古学」, 古今書院, p.128-150.
- 早田 勉 (1995) テフラからさぐる浅間山の活動史, 御代田町誌自然編, p.22-43.
- 杉山真二 (1987) 遺跡調査におけるプラント・オパール分析の現状と問題点, 植生史研究, 第2号; p.27-37
- 杉山真二・松田隆二・藤原宏志 (1988) 機動細胞珪酸体の形態によるキビ植物の同定とその応用—古代農耕追究のための基礎資料として—, 考古学と自然科学, 20; p.81-92.
- 藤原宏志 (1976) プラント・オパール分析法の基礎的研究 (1) —数種イネ科栽培植物の珪酸体標本と定量分析法—, 考古学と自然科学, 9; p.15-29.
- 藤原宏志 (1979) プラント・オパール分析法の基礎的研究 (3) —福岡・板付遺跡(夜臼式)水田および群馬・日高遺跡(弥生時代)水田におけるイネ (O.sativa L.) 生産総量の推定—, 考古学と自然科学, 12; p.29-41.
- 藤原宏志・杉山真二 (1984) プラント・オパール分析法の基礎的研究 (5) —プラント・オパール分析による水田址の探査—,

考古学と自然科学, 17: p.73-85.

中村純 (1973) 花粉分析, 古今書院.

金原正明 (1993) 花粉分析法による古環境復原, 新版古代の日本第10巻古代資料研究の方法, 角川書店.

日本第四紀学会編 (1993) 第四紀試料分析法, 東京大学出版会.

島倉巳三郎 (1973) 日本植物の花粉形態, 大阪市立自然科学博物館収蔵目録第5集.

中村純 (1980) 日本産花粉の標徴, 大阪自然史博物館収蔵目録第13集.

中村純 (1974) イネ科花粉について, とくにイネ (*Oryza sativa*) を中心として, 第四紀研究13.

中村純 (1977) 稲作とイネ花粉, 考古学と自然科学第10号.

Peter J.Warnock and Karl J.Reinhard (1992). Methods for Extraxting Pollen and Parasite Eggs from Latrine Soils. *Journal of Archaeological Science* 19.

金原正明・金原正子 (1992) 花粉分析および寄生虫, 藤原京跡の便所遺構, 奈良国立文化財研究所.

金子清俊・谷口博一 (1987) 新版 臨床検査講座 8 医動物学, 医歯薬出版.

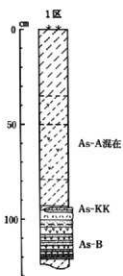


図250 As-Bの層序

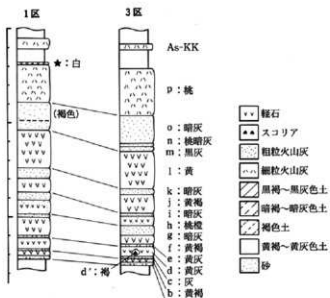


図251 As-B・As-KKと遺構

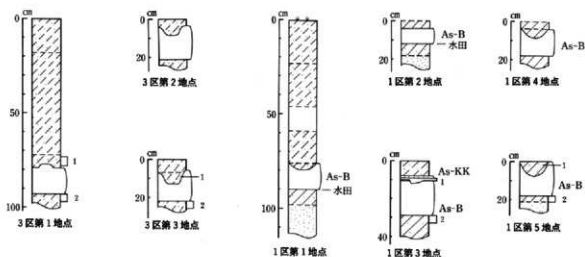


図252 1・3区資料の重金属組成ダイアグラム

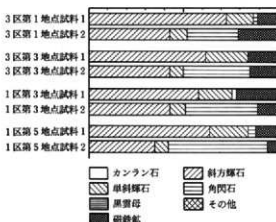


図253 3区東部(東島部)の土層

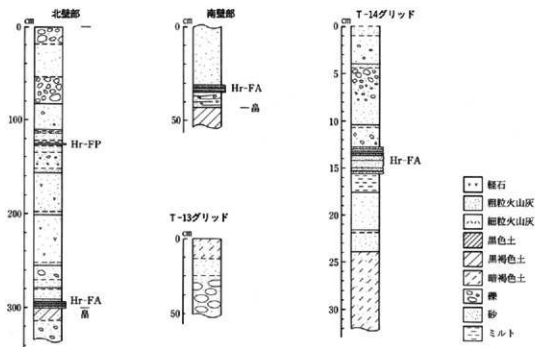


図254 3区西部の土層

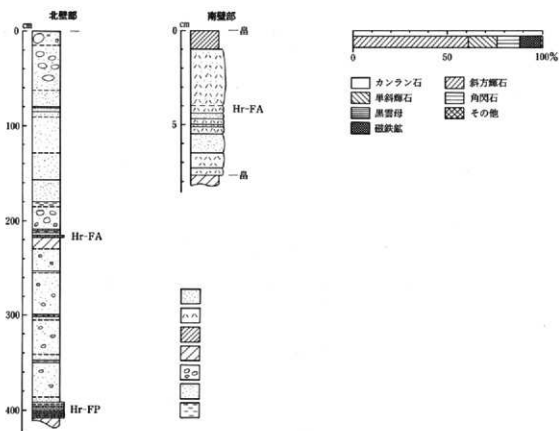


図255 E-17グリッドの重鉱物組成ダイアグラム

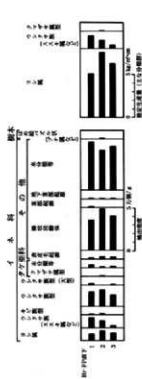


図258 下芝天神遺跡3区北線の植物群像体

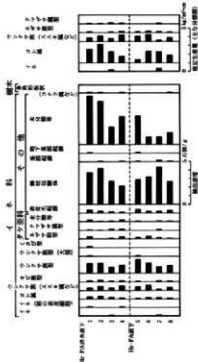


図259 下芝天神遺跡南島の植物群像体

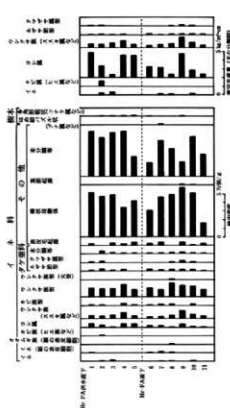


図256 下芝天神遺跡As-B上下面の植物群像体

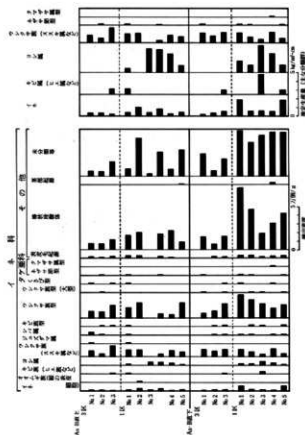


図257 下芝天神遺跡北島No.1の植物群像体

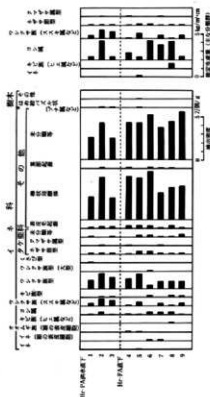


図260 下芝天神遺跡北島の植物群像体

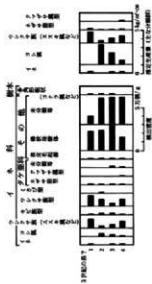


図263 下芝天神遺跡南西隅の植物群集

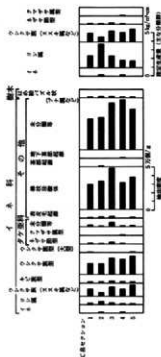


図264 下芝天神遺跡3区D-15グリッドの植物群集

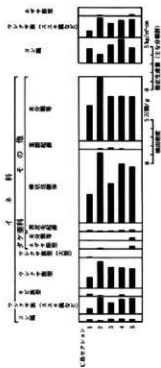


図265 下芝天神遺跡3区D-16グリッドの植物群集

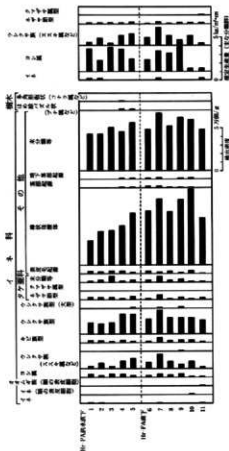


図261 下芝天神遺跡北島No.2の植物群集

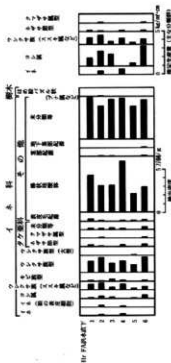


図262 下芝天神遺跡北島No.3の植物群集



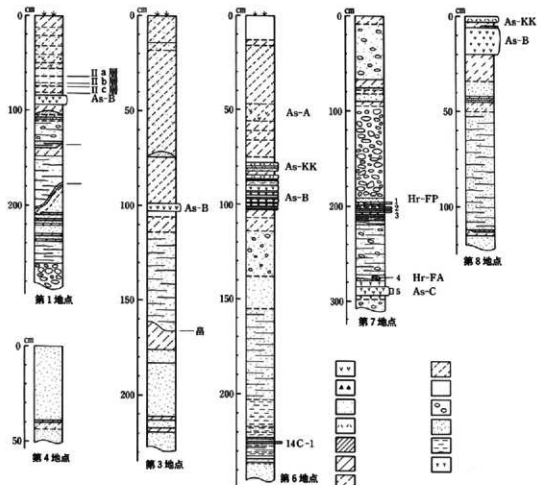


図266 下芝上田屋遺跡の地質柱状図

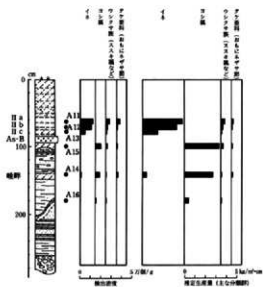


図267 下芝上田屋遺跡第1地点の地層と植物珪酸体

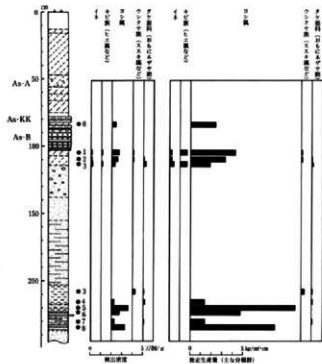


図268 下芝上田屋遺跡第6地点の地層と植物珪酸体

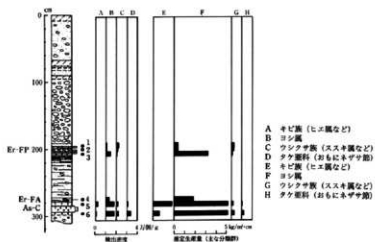


図269 下芝上田屋遺跡第7地点の地層と植物珪酸体

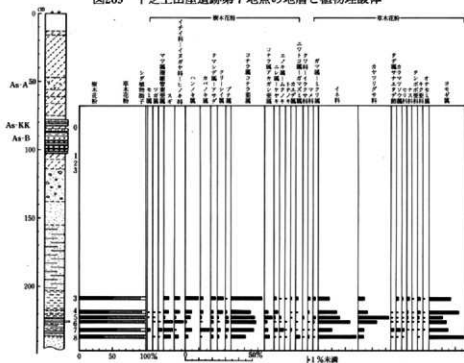


図270 下芝上田屋遺跡第6地点の主要花粉組成図

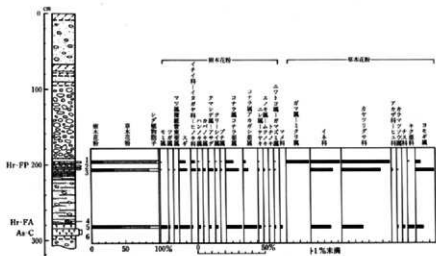
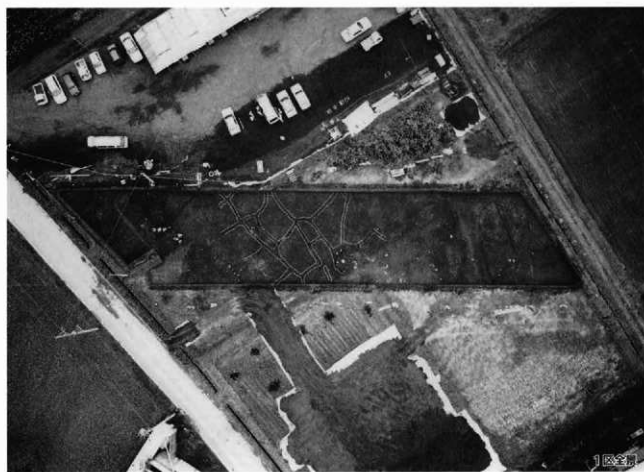


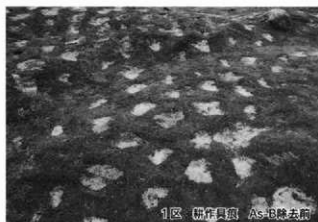
図271 下芝上田屋遺跡第7地点の主要花粉組成図

# 写真図版



下芝天神遺跡  
泥流上面の調査



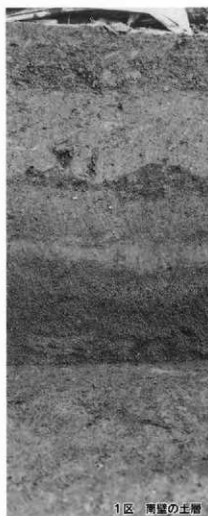




1区 As-Bの掘削



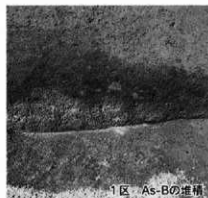
1区 南壁の土層



1区 南壁の土層



1区 As-Bの掘削



1区 As-Bの掘削



1区 As-B下水田



1区 As-B下水田 土粉



1区 As-B下水田縁部



1区 As-B下面溝群



1区 1・2号溝



1区 北壁部の土層



2区 As-B下面



1区 As-B上面溝群



3区 As-B上面の溝・ピット状落ち込み



3区 As-B上面の溝・ピット状落ち込み



3区 As-B上面の溝・ピット状落ち込み

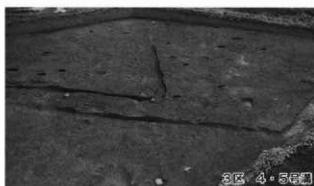




3区 As-B上面の溝・ヒット痕跡を認め



3区 14号溝



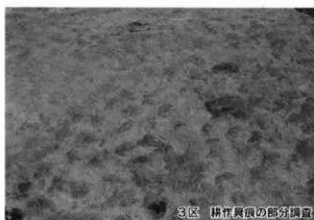
3区 4・5号溝



3区 As-B下面の瓦ち込み



3区 As-B下層



3区 耕作具痕の部分調査



3区 As-Bと耕作具痕



4区 A-B断面図



4区 概観断面図



5区 A-B断面図



5区 概観断面図



6区 概観断面全貌



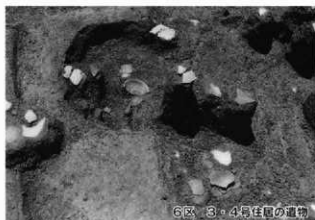
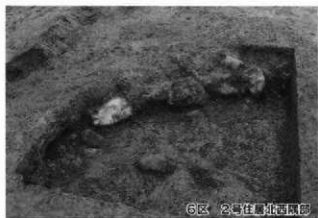
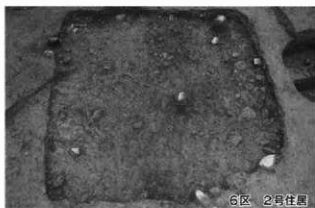
6区 概観断面の遺構

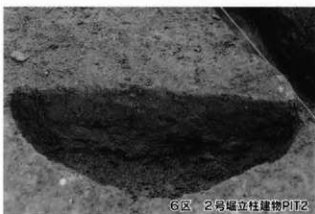
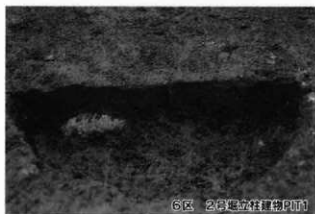
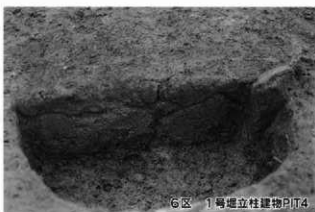
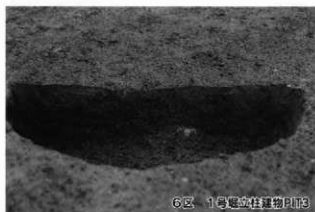


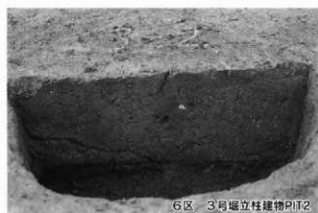
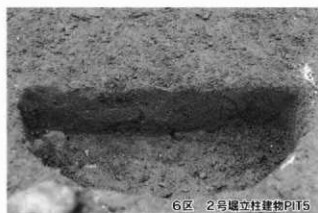
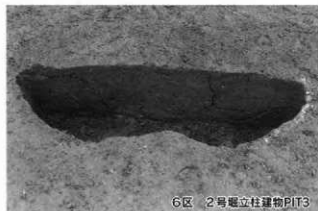
6区 概観断面の遺構

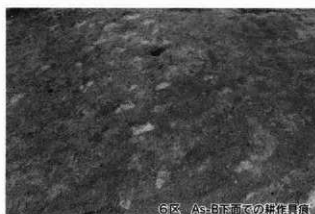
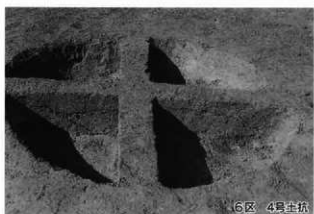


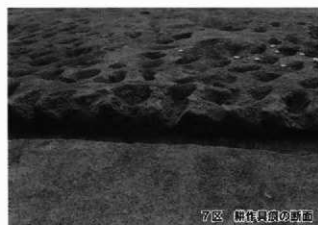
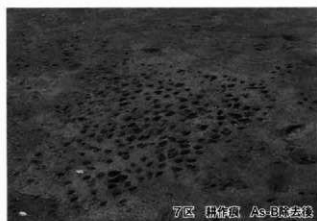
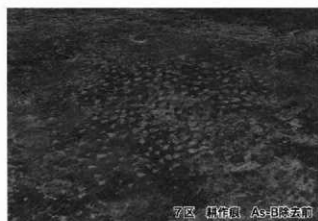
6区 1号住居

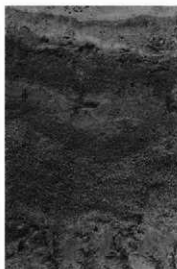
















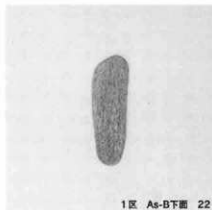
1区 As-B下面 1



1区 As-B下面 19



1区 As-B下面 10



1区 As-B下面 22



1区 As-B下面 11



1区 グリット 1



1区 As-B下面 12



1区 グリット 3



1区 As-B下面 13



1区 グリット 4



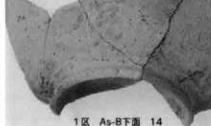
1区 As-B下面 15



1区 グリット 5



1区 As-B下面 18



1区 As-B下面 14



1区・3区As-B下面出土遺物・6区1号住屋出土遺物



6区 2住2



6区 グリッド 8



6区 表採4



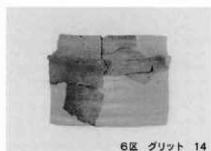
6区 グリッド 7



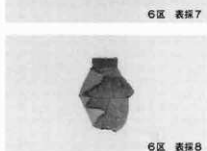
6区 表採7



6区 3住1



6区 グリッド 14



6区 表採8



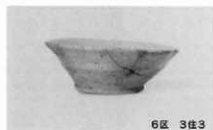
6区 3住2



6区 As-B下面15



6区 表採9



6区 3住3



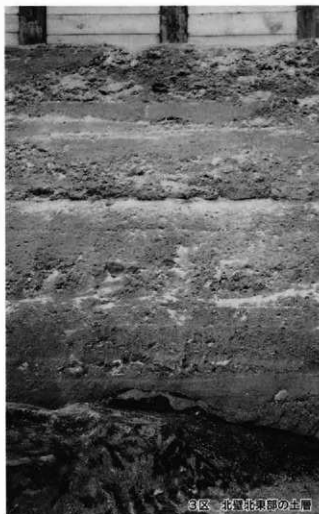
6区 As-B下面16



6区 表採10

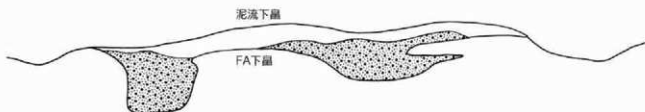
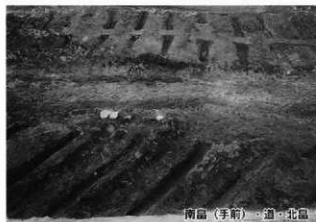
6区2・3号住居出土遺物・グリッド出土遺物・表面採集遺物

## 泥流下面の調査











北端と泥流の痕跡



北端部FA下層と泥流下層



北端部FA下層と泥流下層



北端部FA下層と泥流下層



2N0.4





FIG. NO. 6・7



FIG. NO. 7



FIG. NO. 7・8



FIG. NO. 27

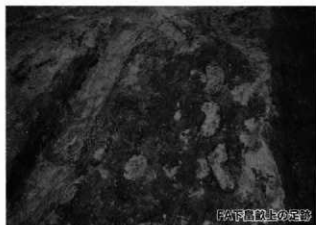


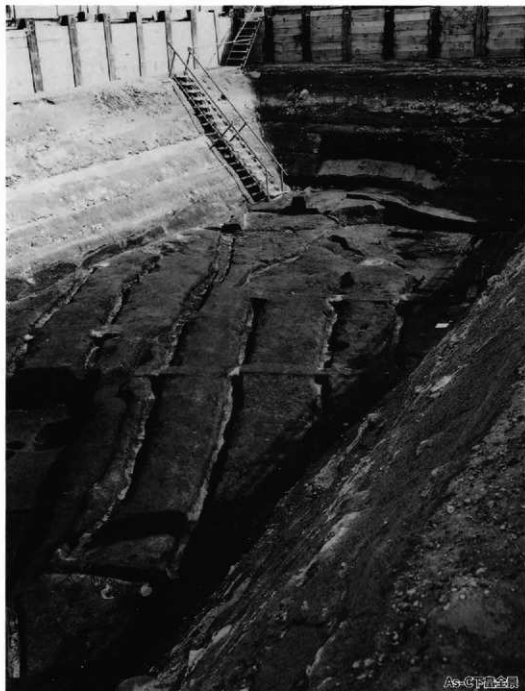
FIG. NO. 28 下の層状上の定砂

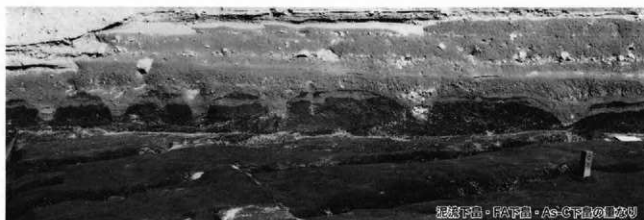


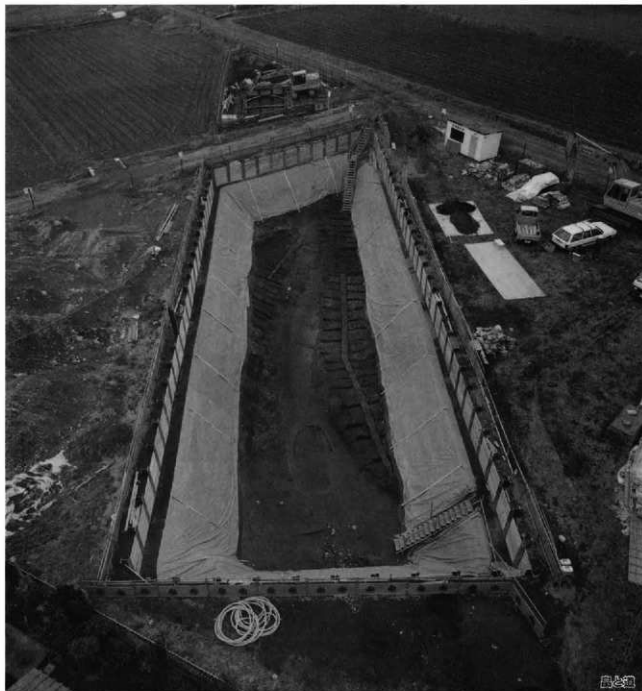
FIG. NO. 29 洪水層上の層

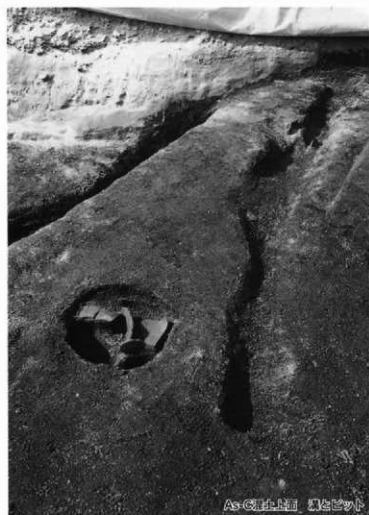
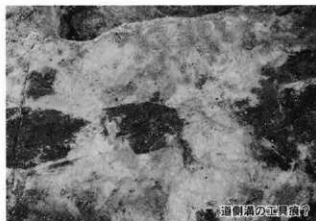


FIG. NO. 30 洪水層上の層 断面

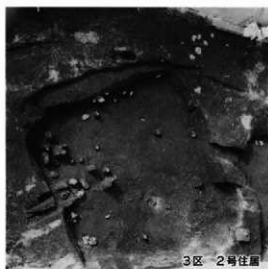


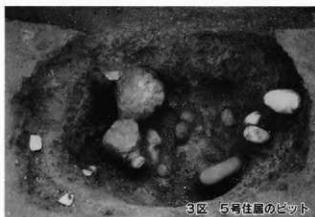
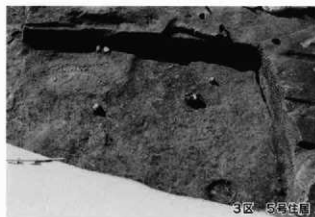
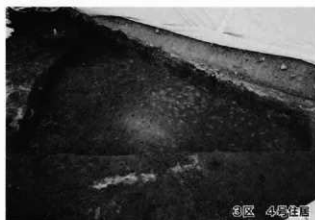
















3区 南島 1



3区 FA島 8



3区 グリット 15



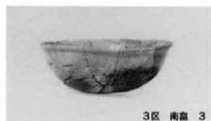
3区 南島 2



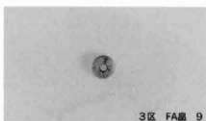
3区 FA島 10



3区 グリット 16



3区 南島 3



3区 FA島 9



3区 グリット 17



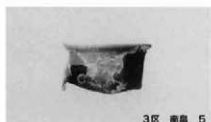
3区 南島 4



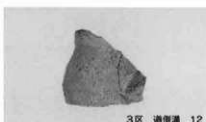
3区 北島 11



3区 グリット 18



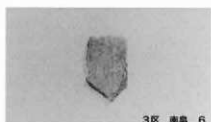
3区 南島 5



3区 道徳溝 12



3区 グリット 19



3区 南島 6



3区 道徳溝 13



3区 グリット 20

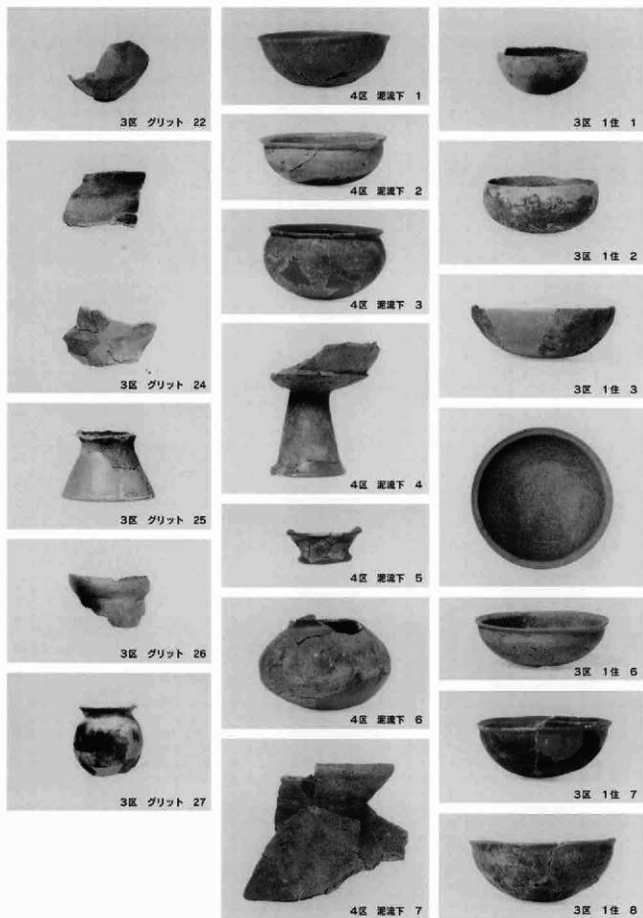


3区 FA島 7



3区 西部ビット 14







3区 1住 9



3区 1住 19



3区 2住 3



3区 1住 13



3区 1住 20



3区 2住 4



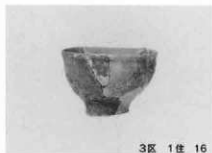
3区 1住 15



3区 1住 22



3区 2住 5



3区 1住 16



3区 1住 24



3区 2住 7



3区 1住 17



3区 2住 1



3区 2住 8



3区 1住 18



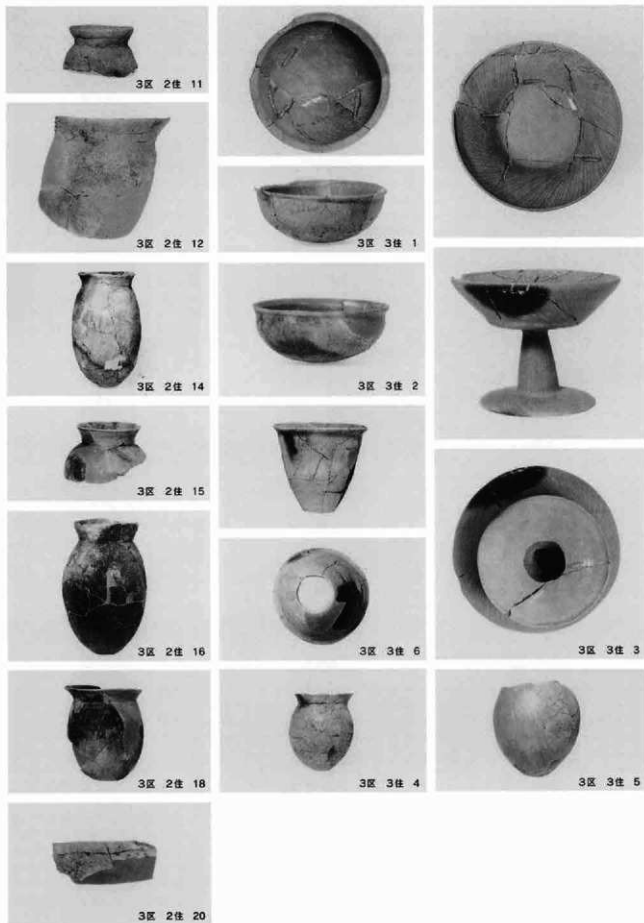
3区 2住 2

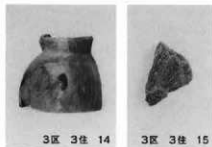
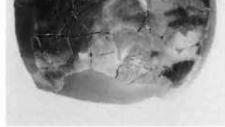
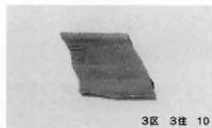
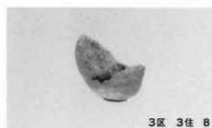


3区 2住 9



3区 2住 10





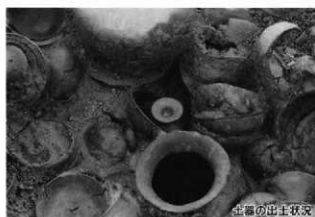
# 器物集積遺構

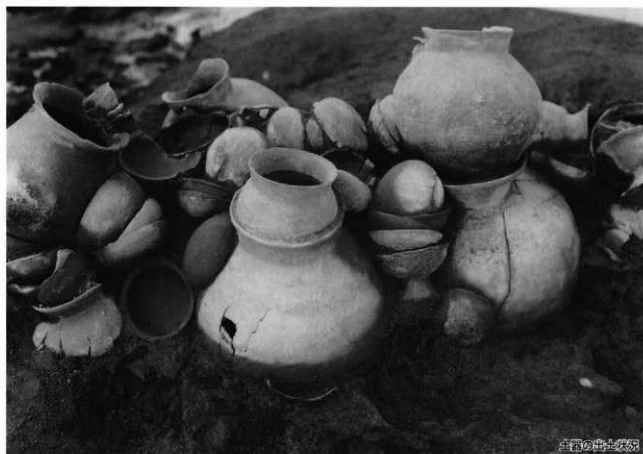


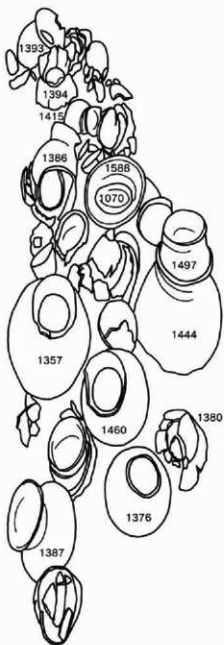












2群北西辺 壺・甕の線状配列

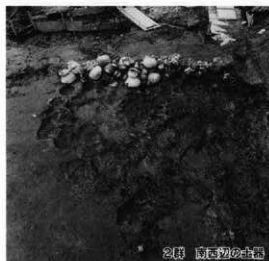




2群北西-南西辺 壺・甕の線状配列と取り上げ後の圧痕



2群 東内周部の土器



2群 南西側の土器



2群北西-南西辺 壺・甕の線状配列と取り上げ後の圧痕



有孔円蓋の出土状態



筒形横造品の出土状態



刺形横造品の出土状態



白玉の出土状態



土器内の白玉



土器内の刺玉



勾玉形横造品



刺形横造品



刺形横造品



遺物取り止め後の圧痕



遺物取り上げ後の圧痕(中央は1588須恵器壺)



須恵器壺の整理風景



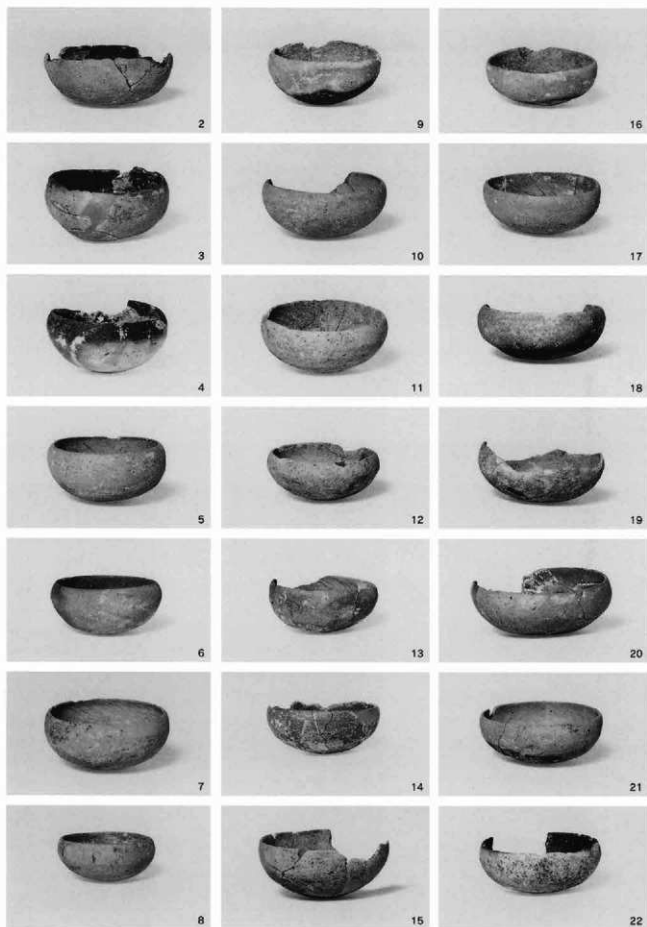
須恵器壺の整理風景

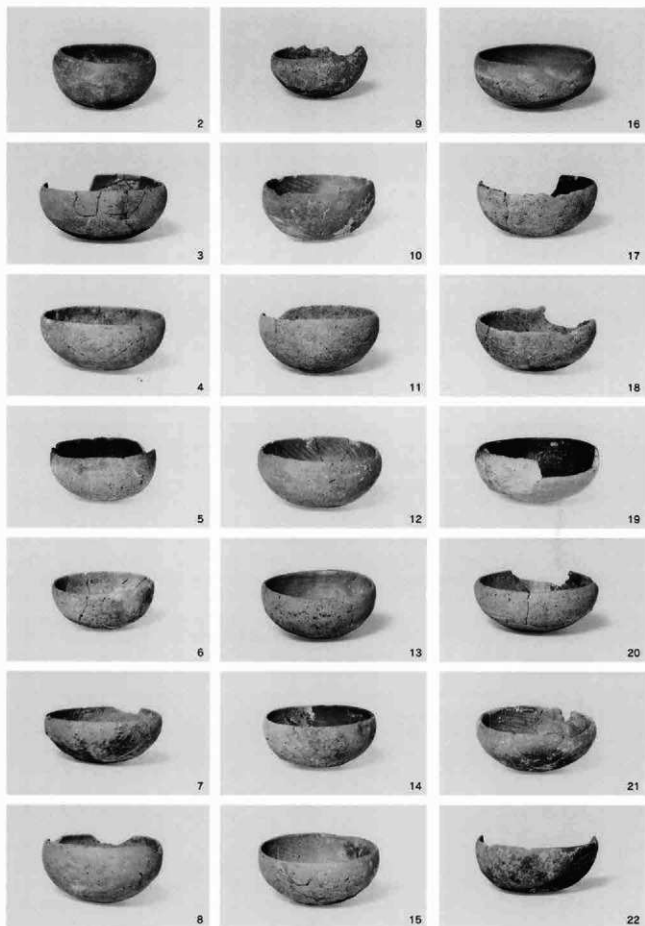


須恵器壺の整理風景

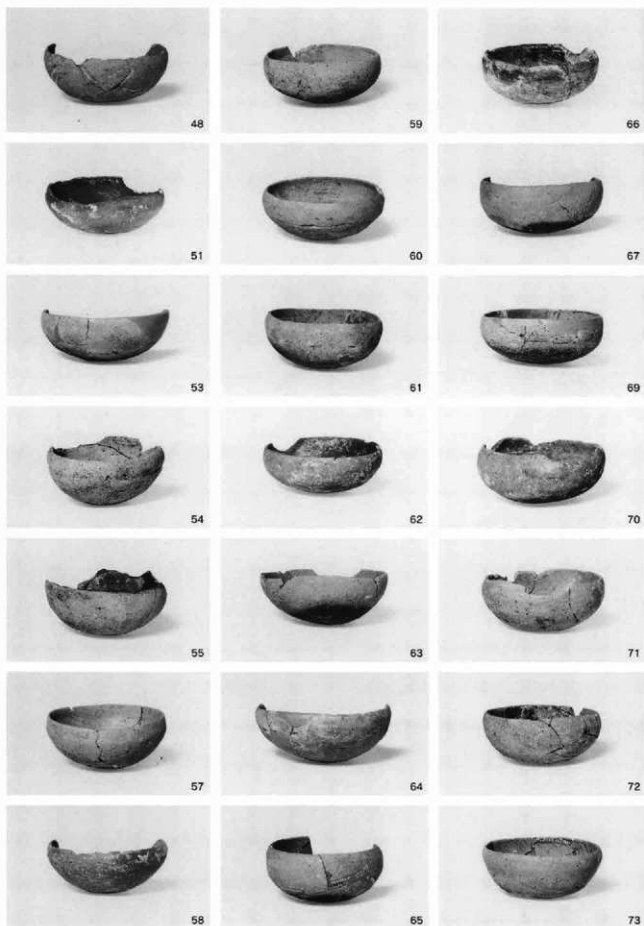


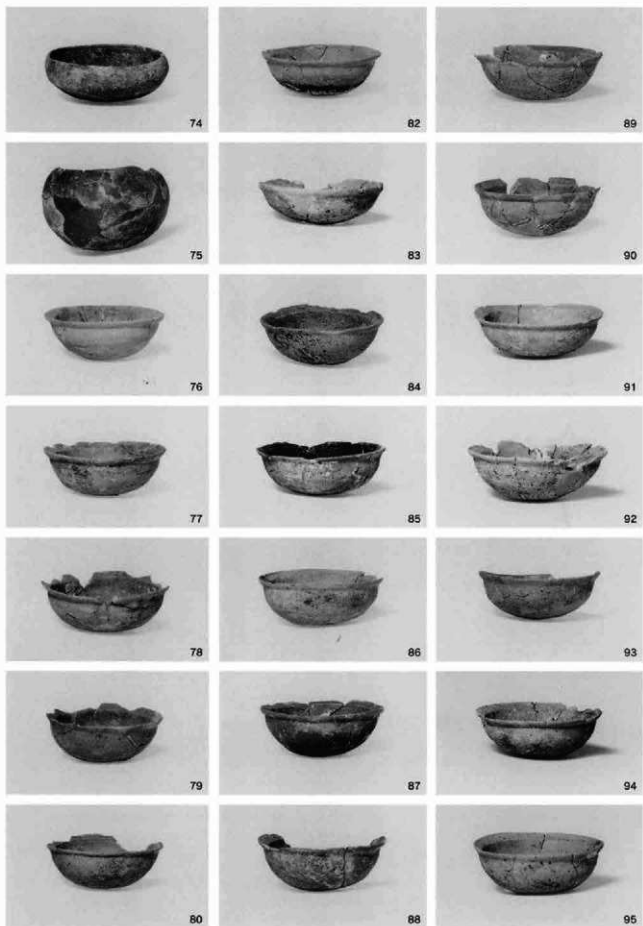
須恵器壺の整理風景

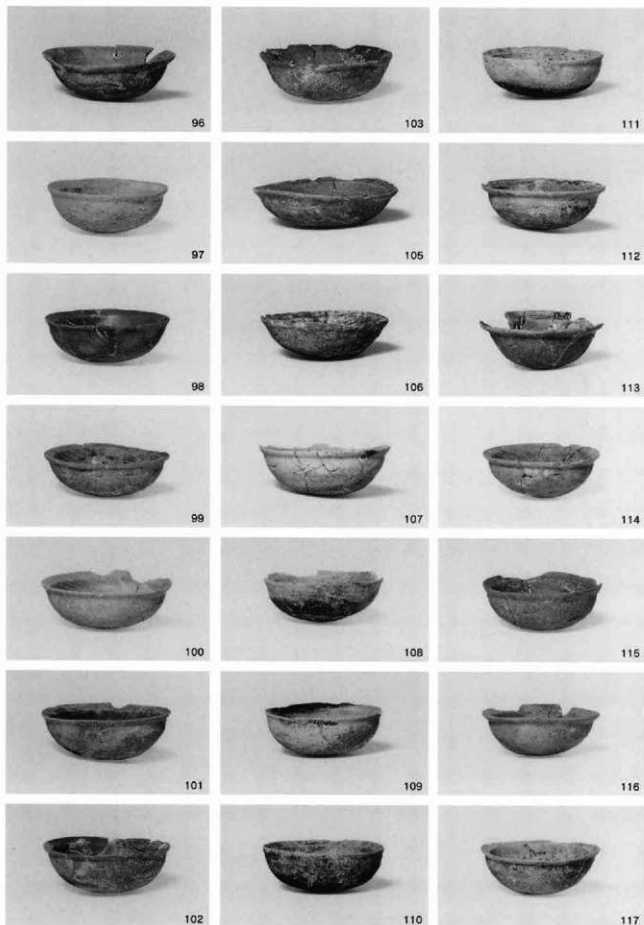


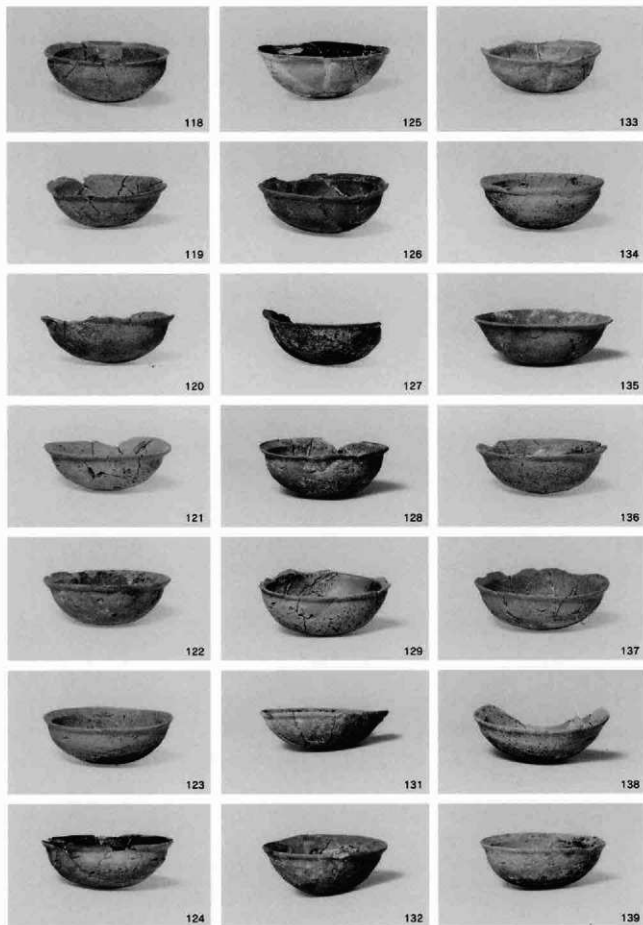














140



147



154



141



148



155



142



149



156



143



150



157



144



151



158



145



152



159



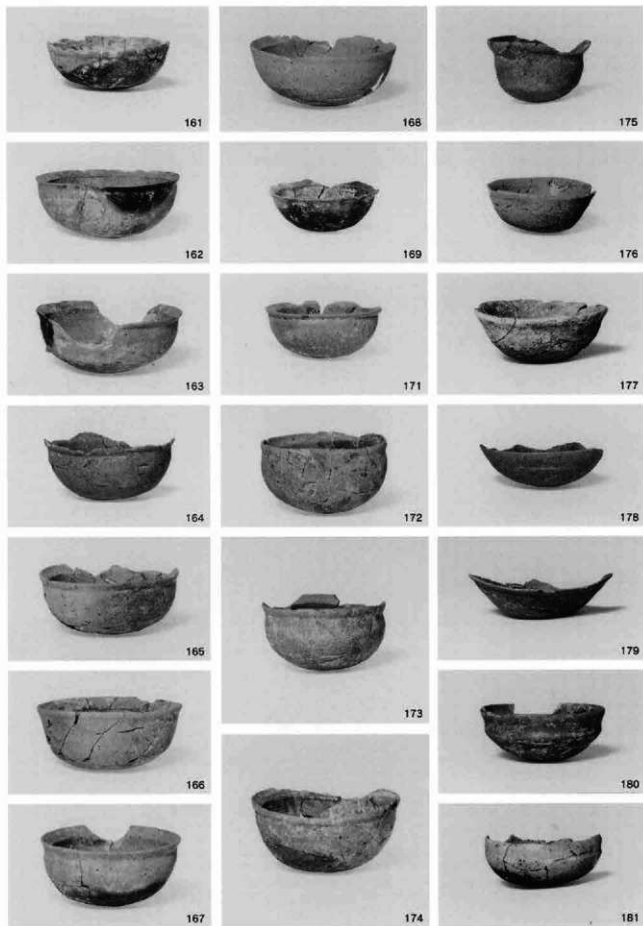
146



153



160





182



189



196



183



190



197



184



191



198



185



192



199



186



193



200



187



194



201



188



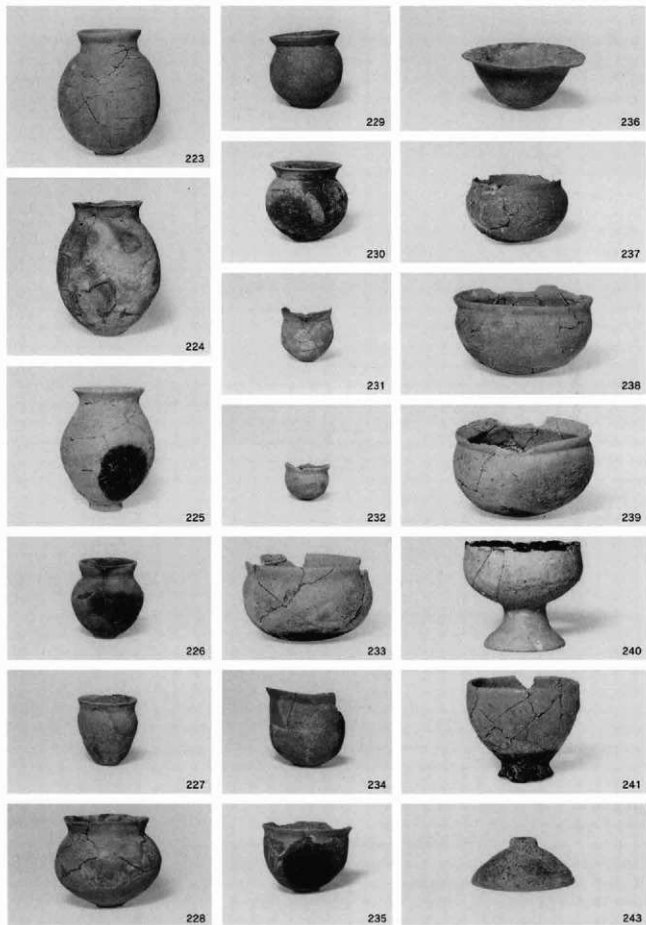
195

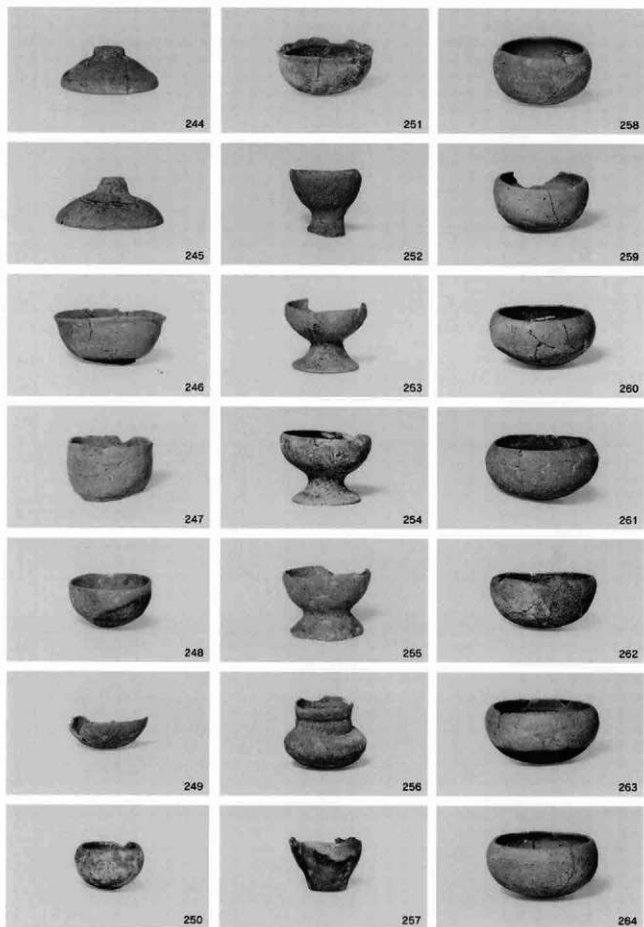


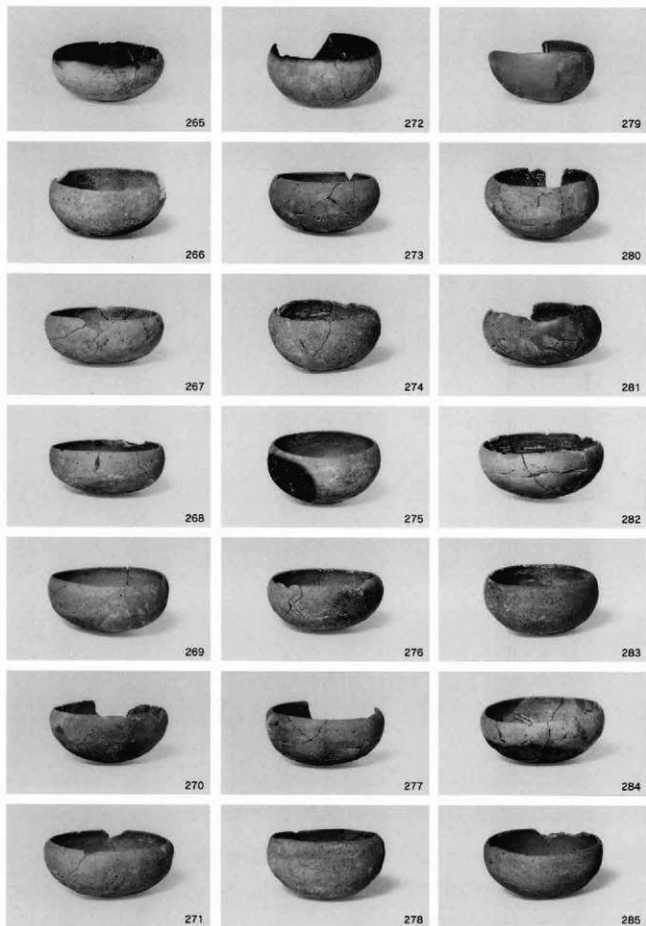
202

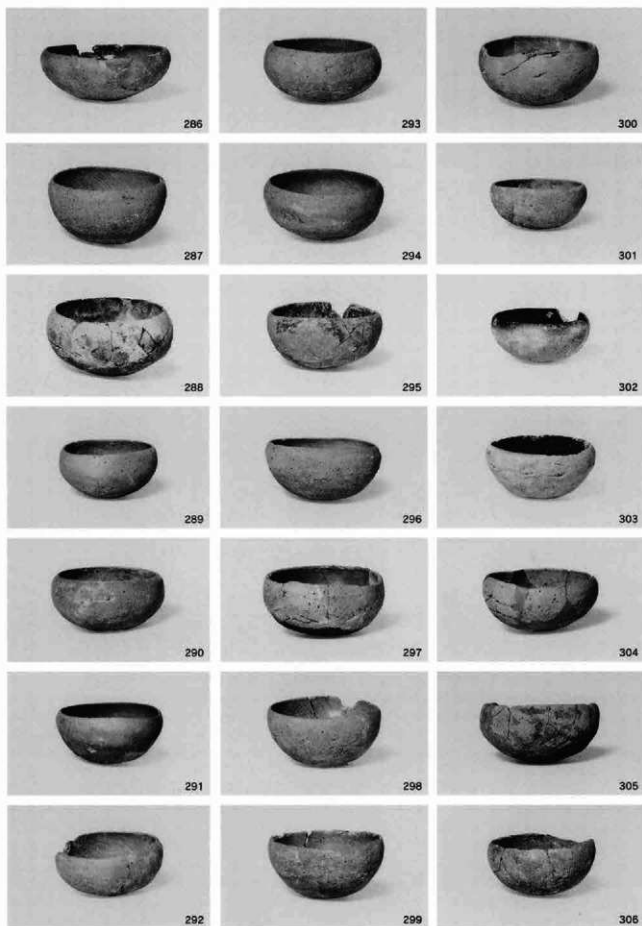


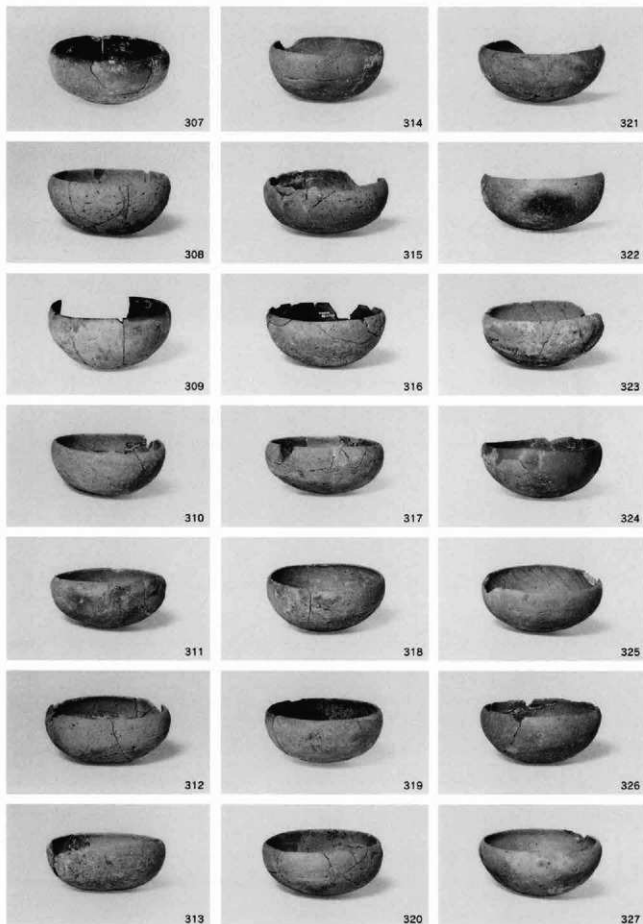


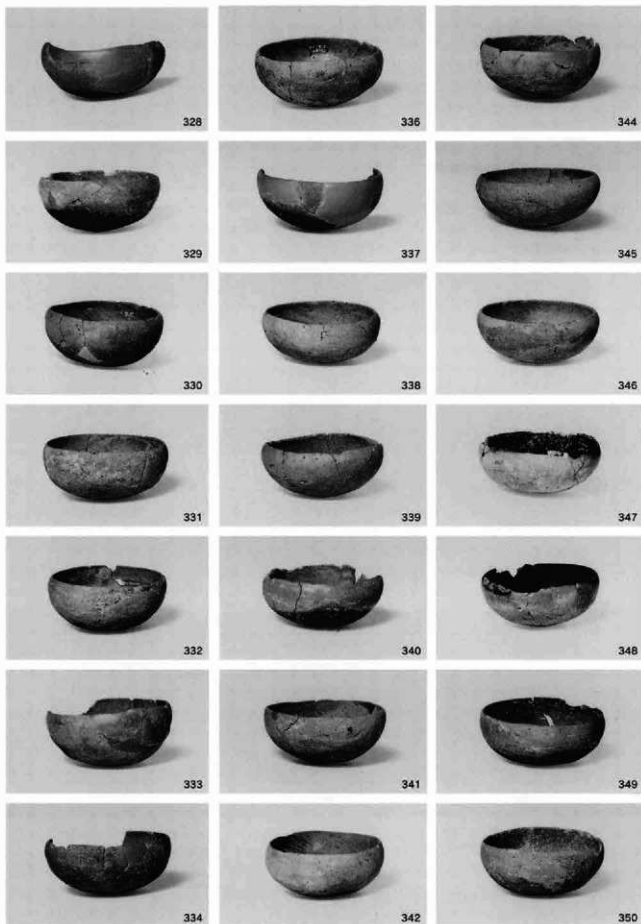


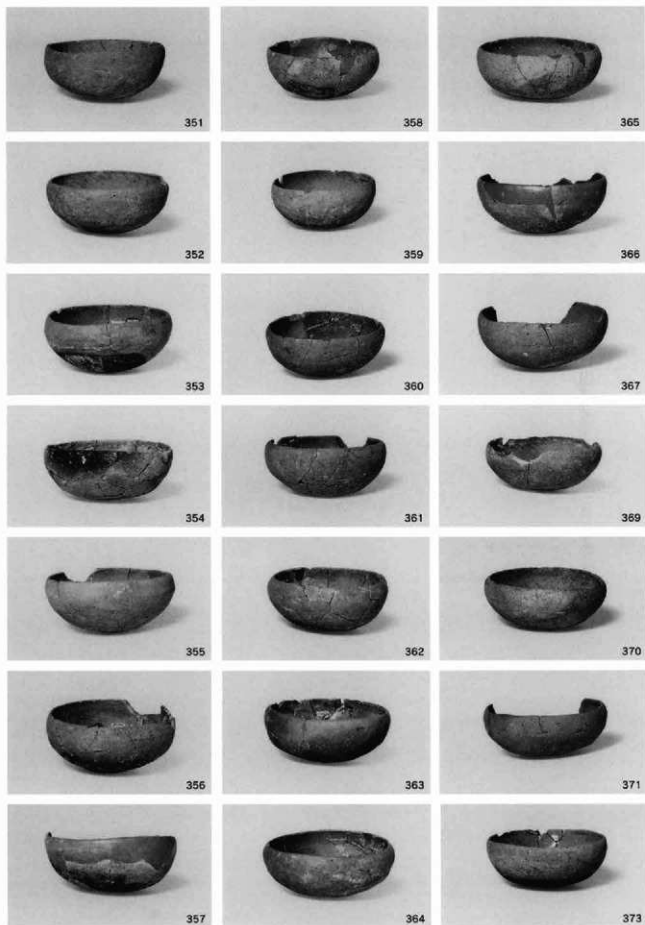


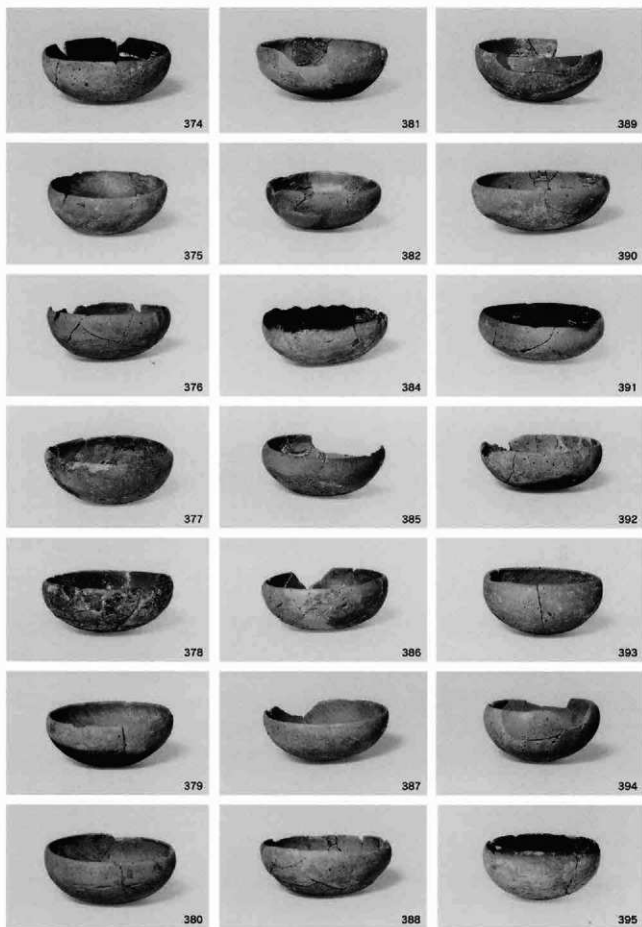




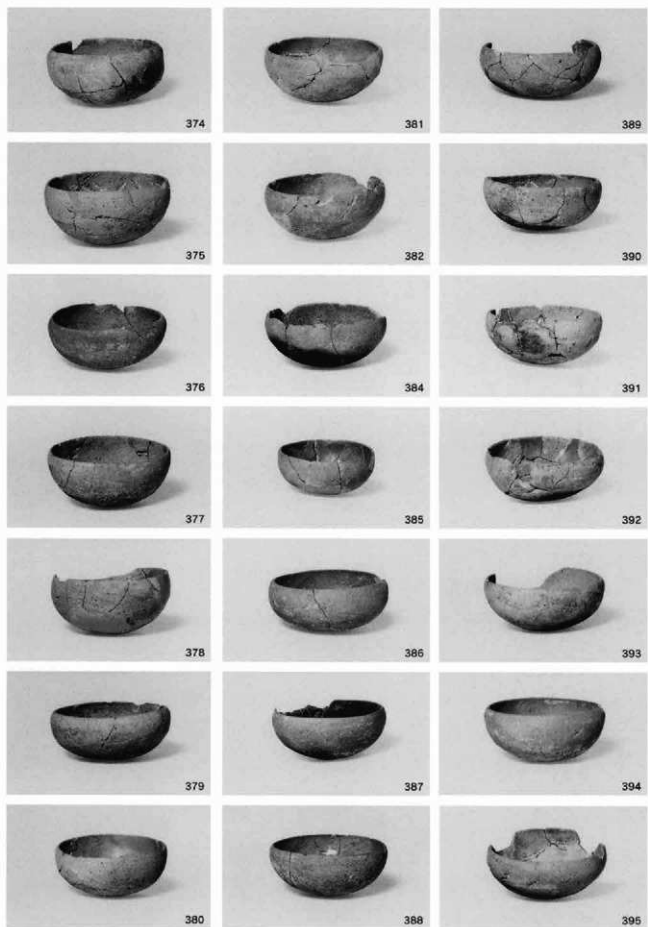


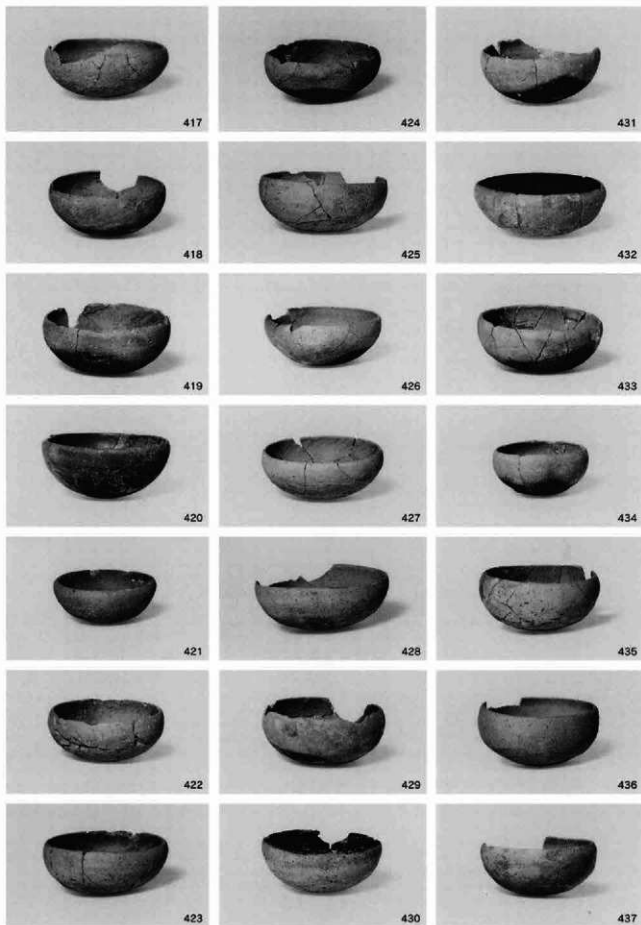


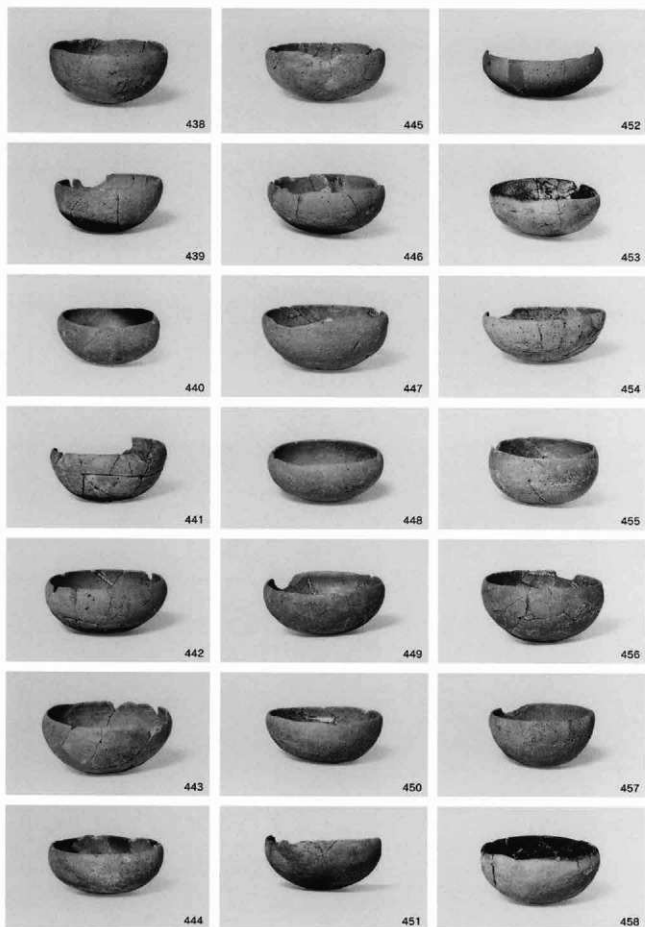


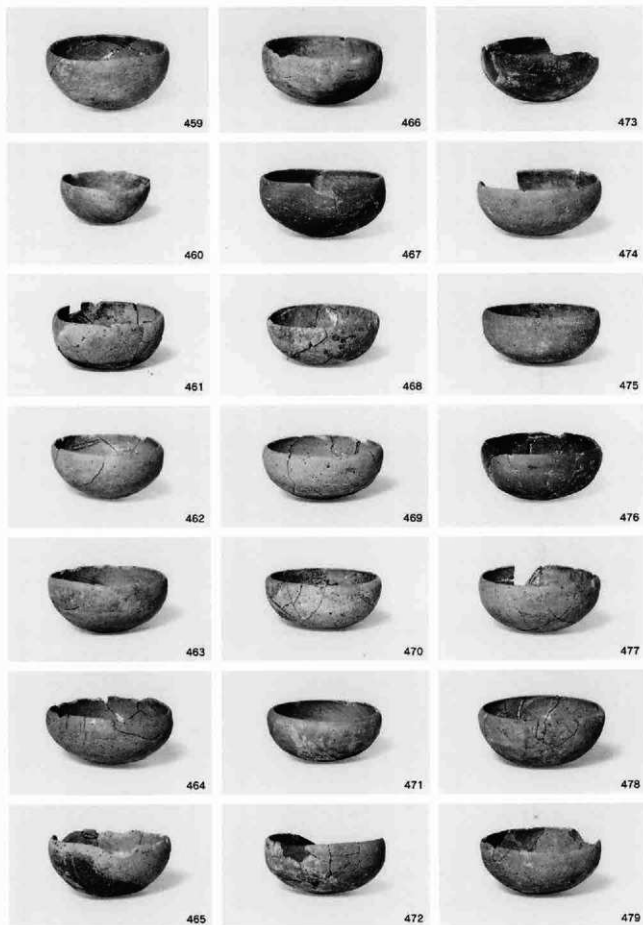


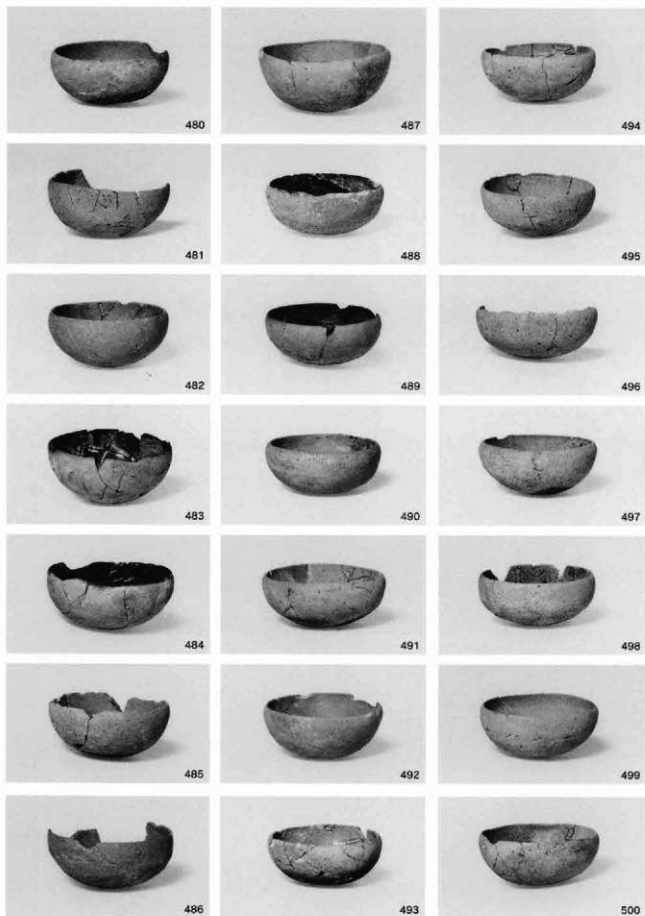






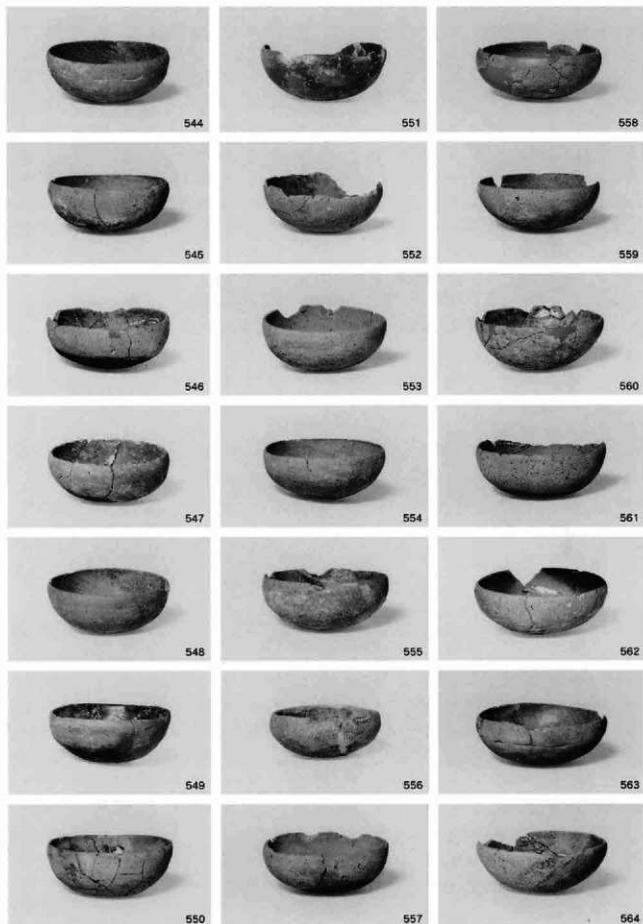




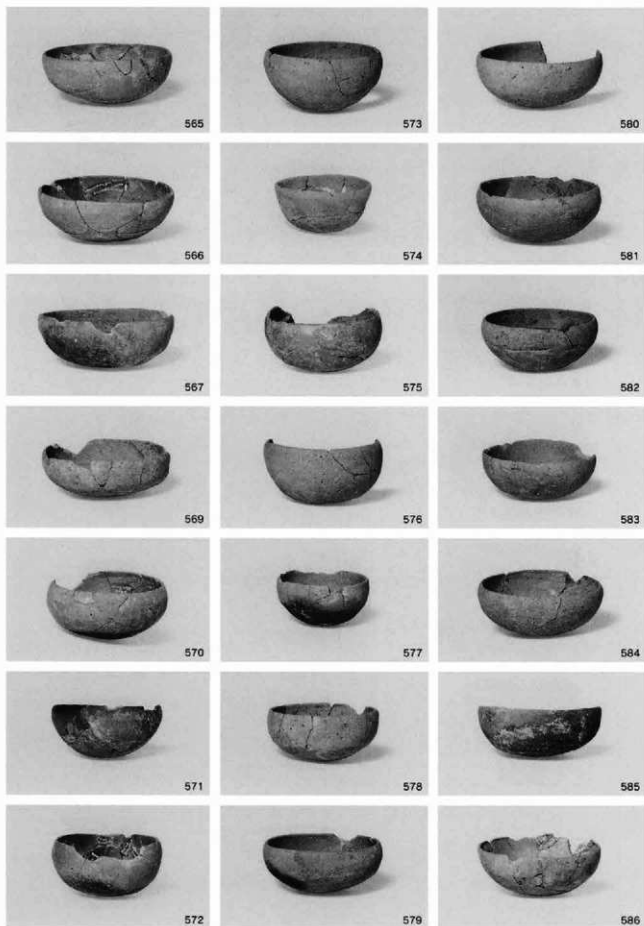


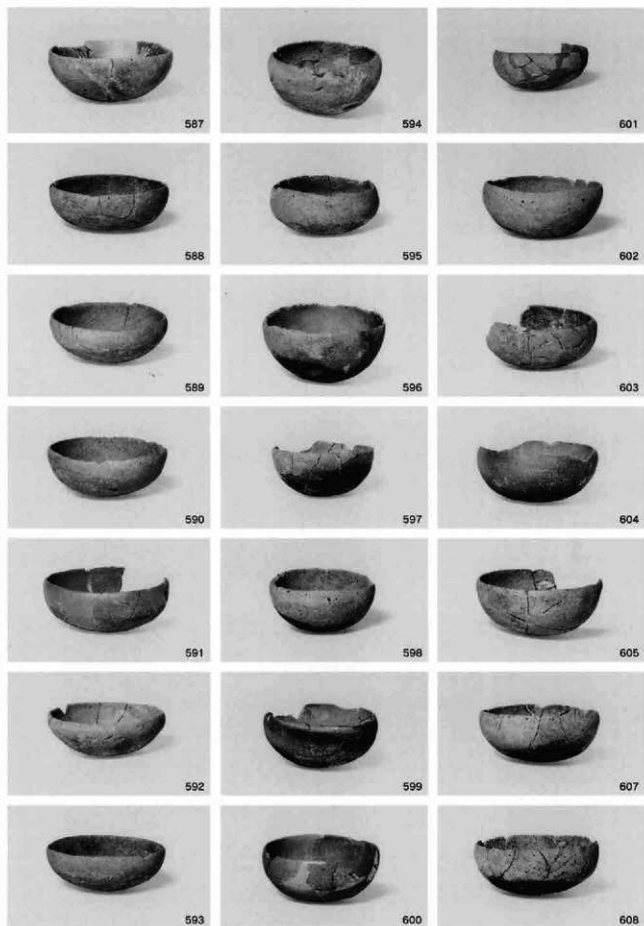


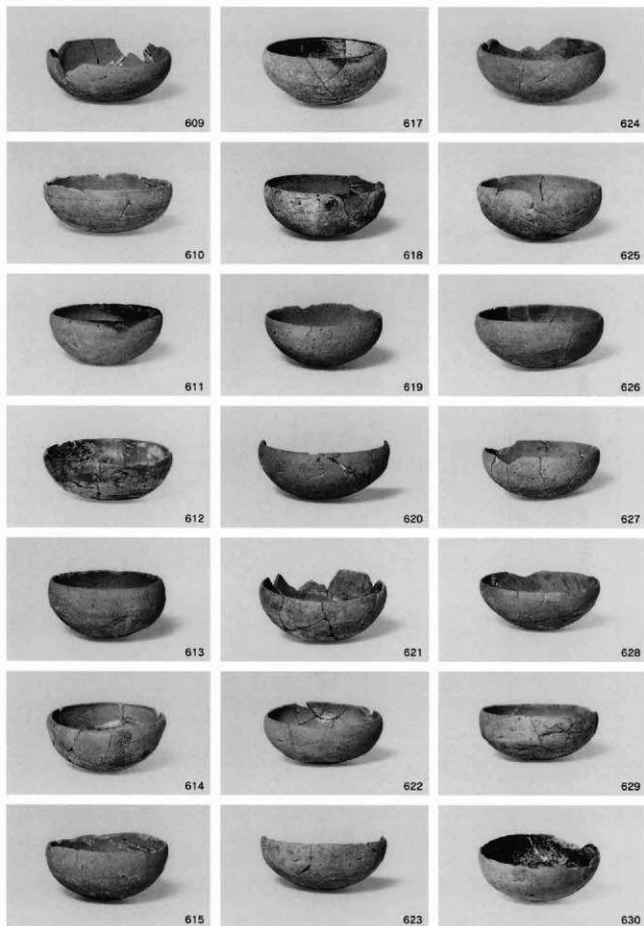


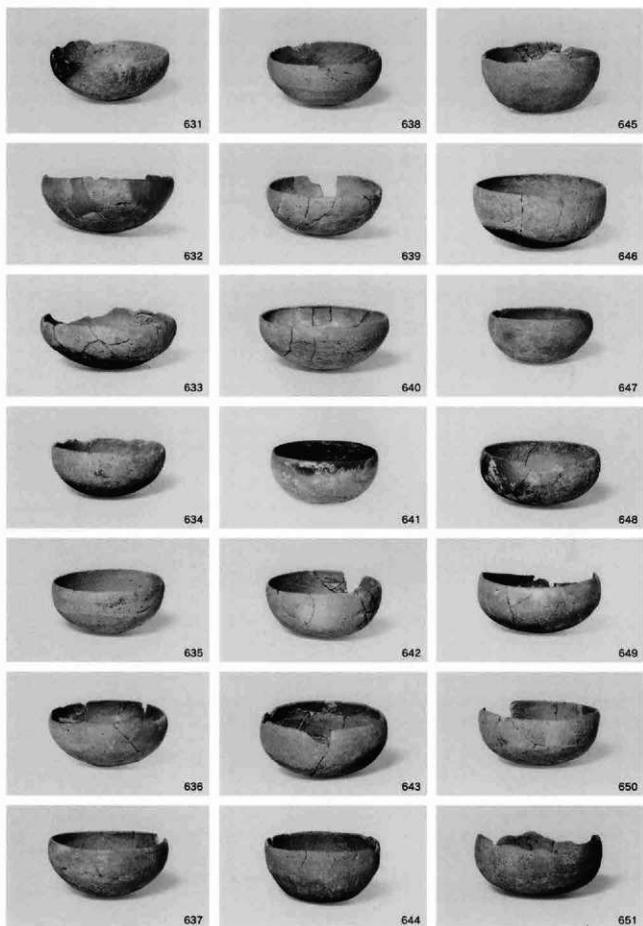


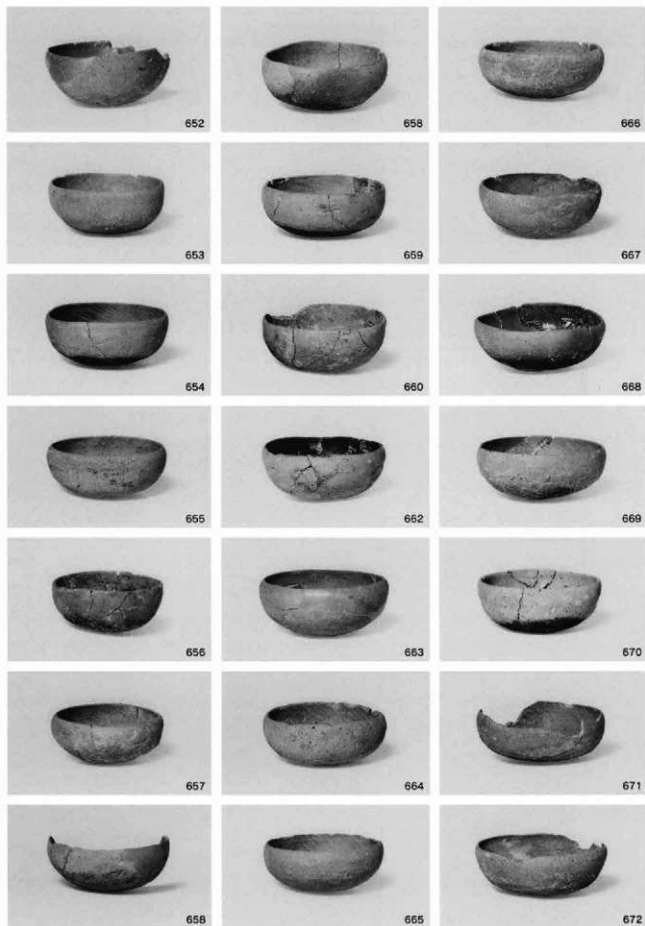


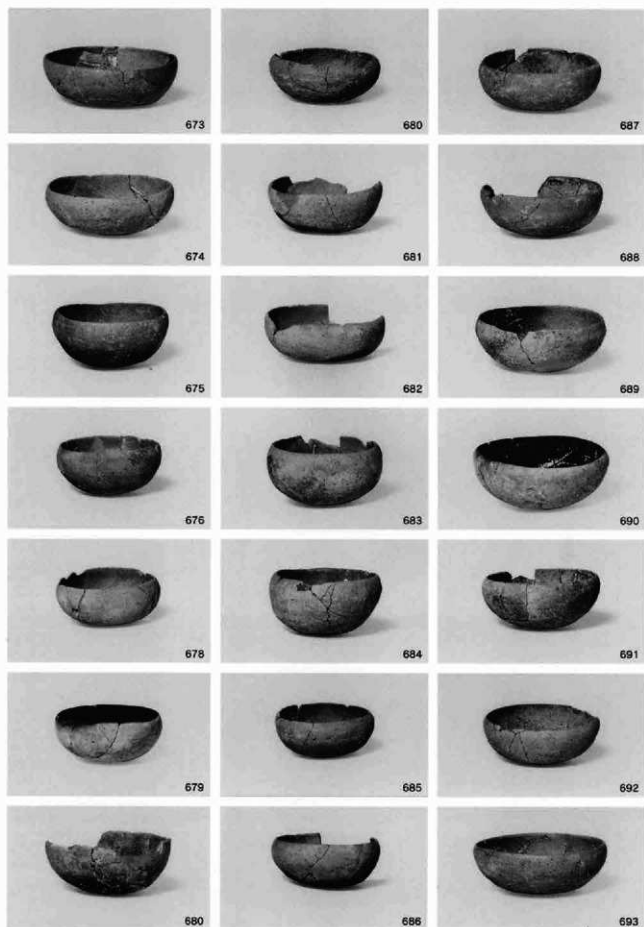


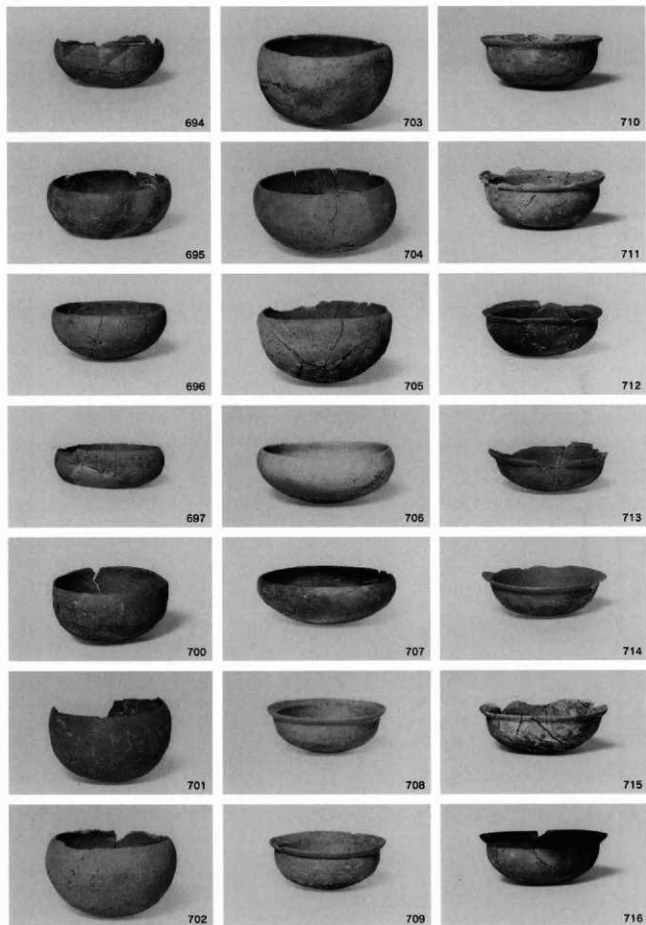


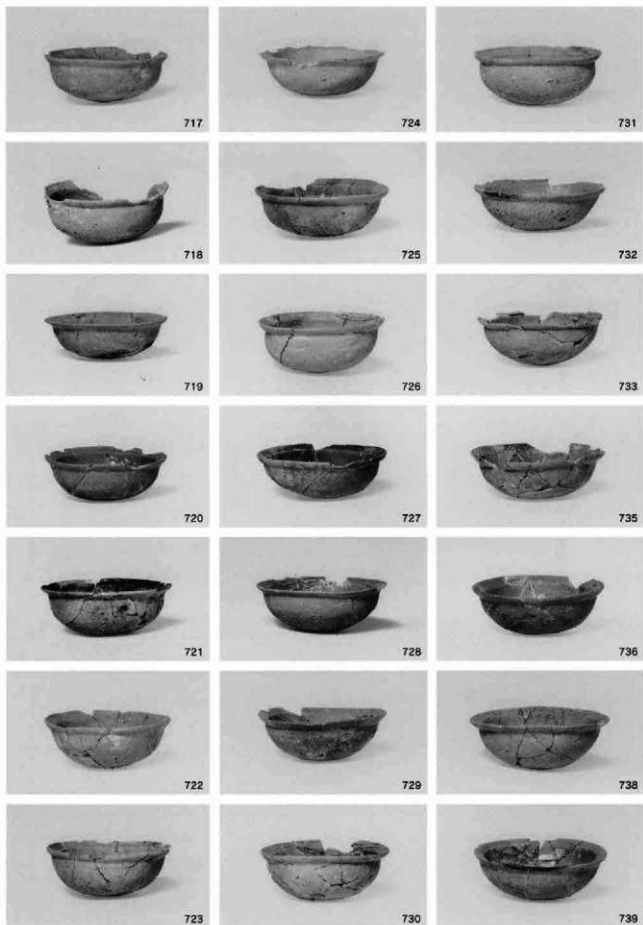
















740



747



754



741



748



755



742



749



756



743



750



757



744



751



758



745



752



759



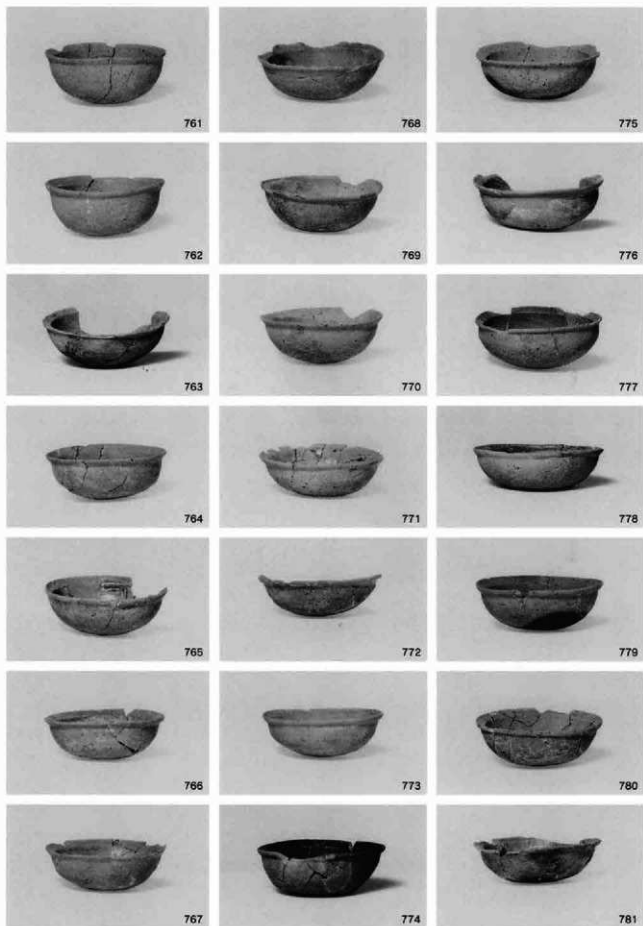
746



753



760





782



789



796



783



790



797



784



791



798



785



792



799



786



793



800



787



794



801



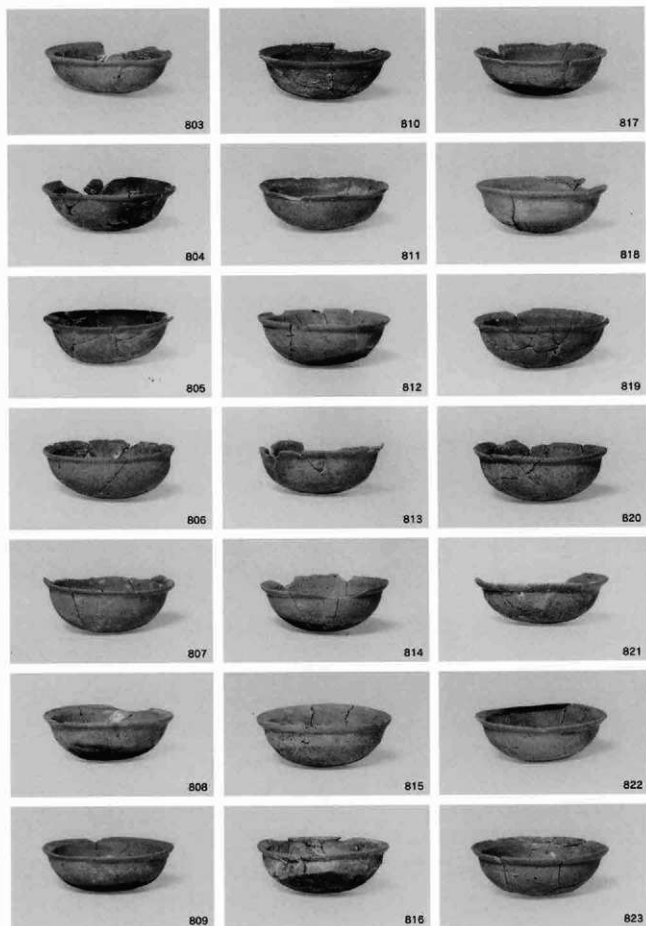
788

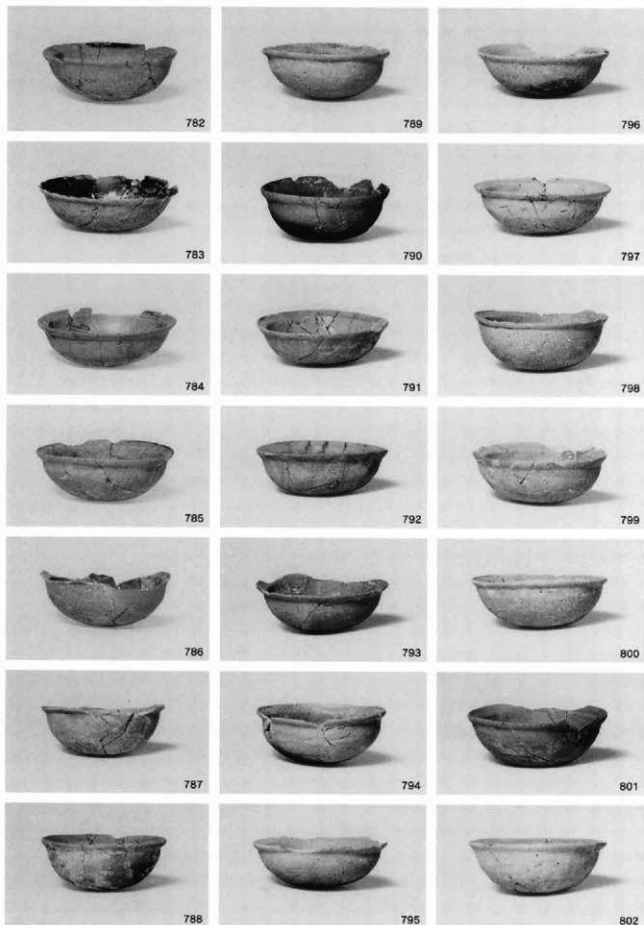


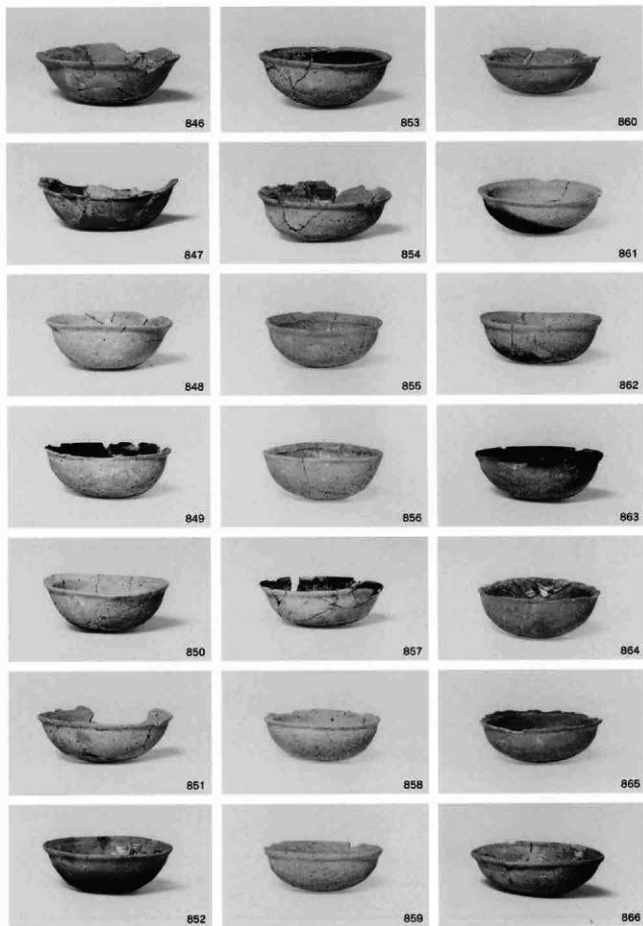
795



802









867



874



883



868



875



884



869



876



885



870



877



886



871



879



887



872



880



888



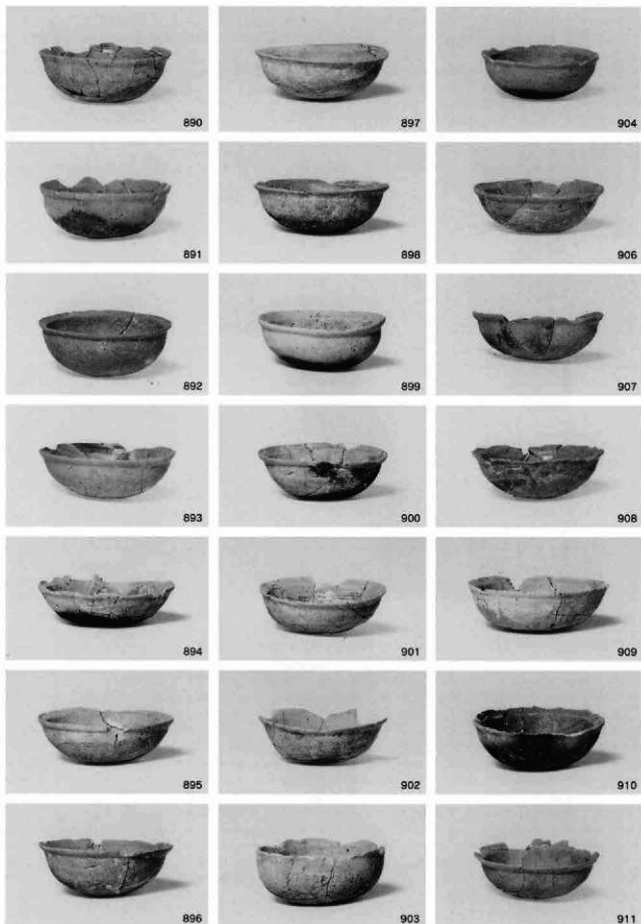
873



882



889







912



919



926



913



920



927



914



921



928



915



922



929



916



923



930



917



924



931



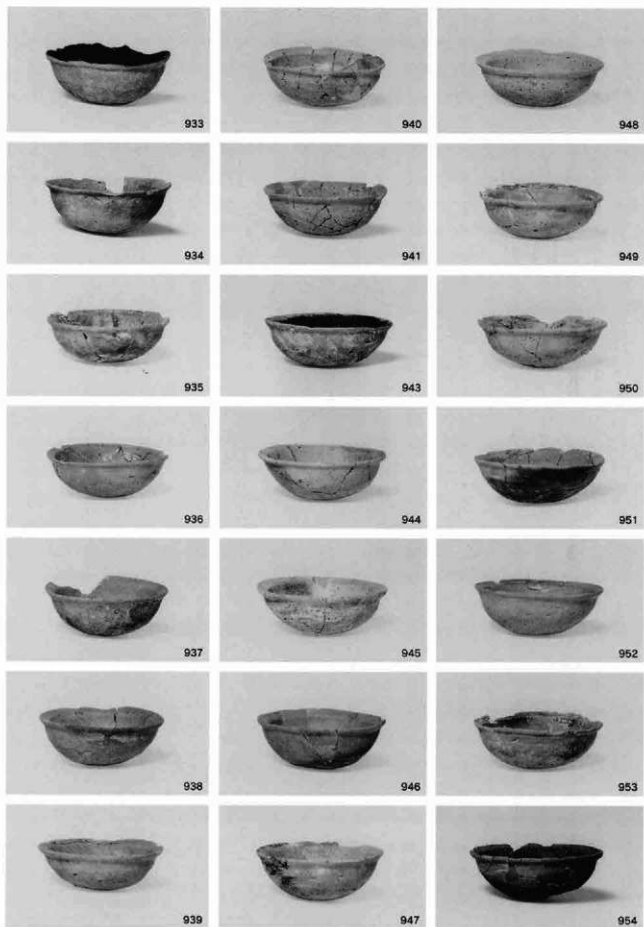
918

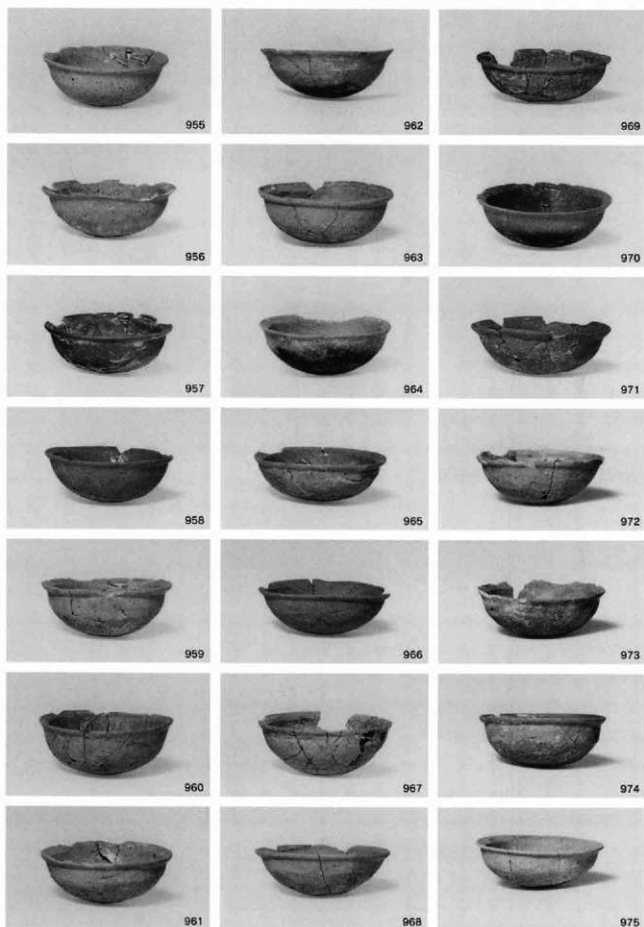


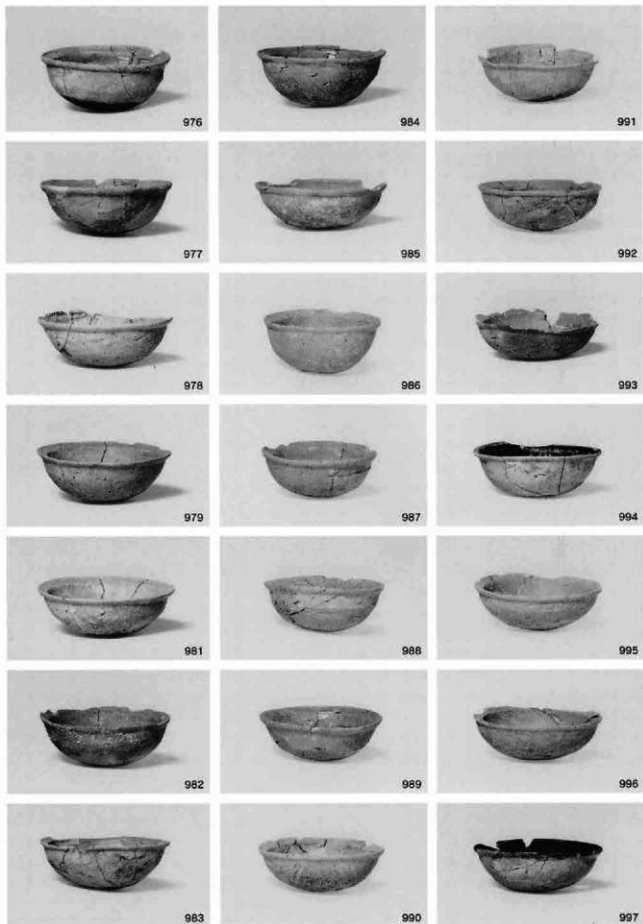
925

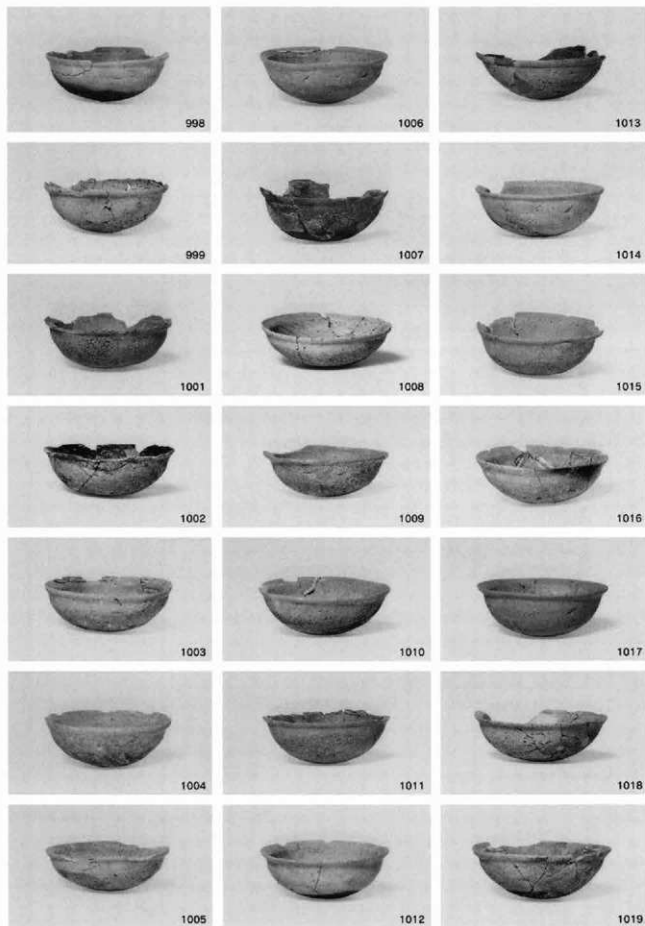


932











1020



1027



1034



1021



1028



1035



1022



1029



1036



1023



1030



1037



1024



1031



1038



1025



1032



1039



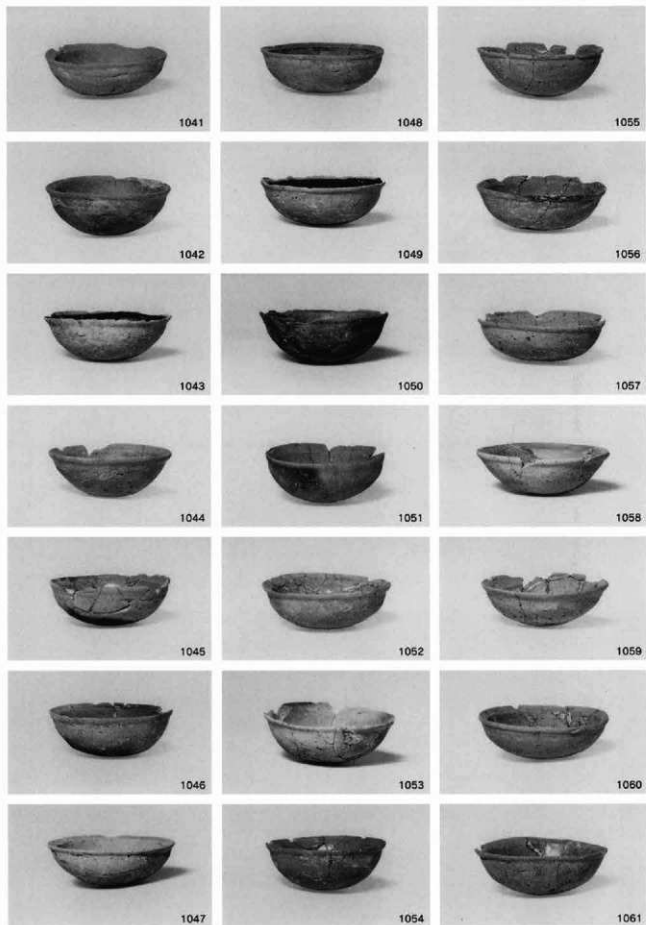
1026

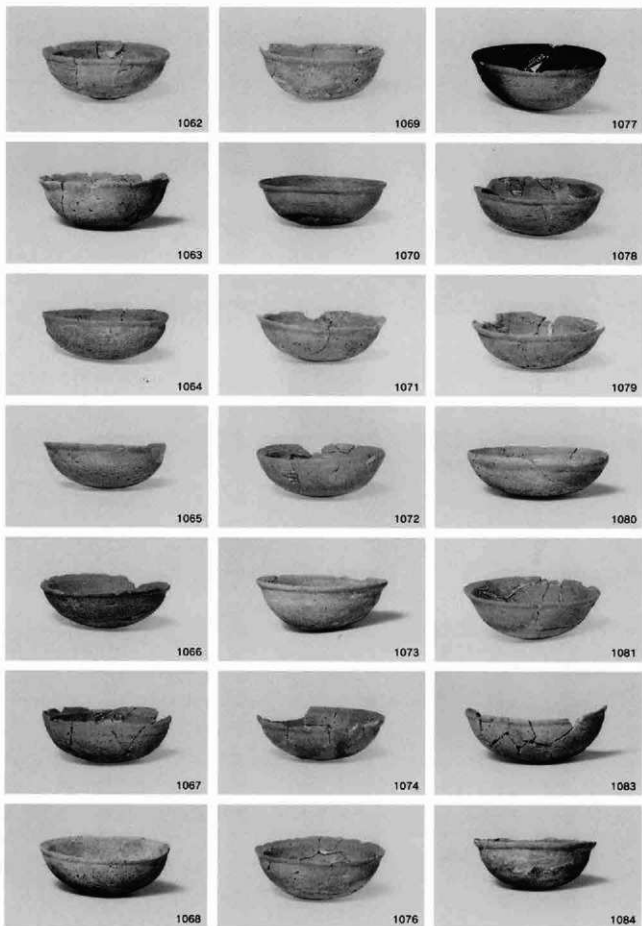


1033

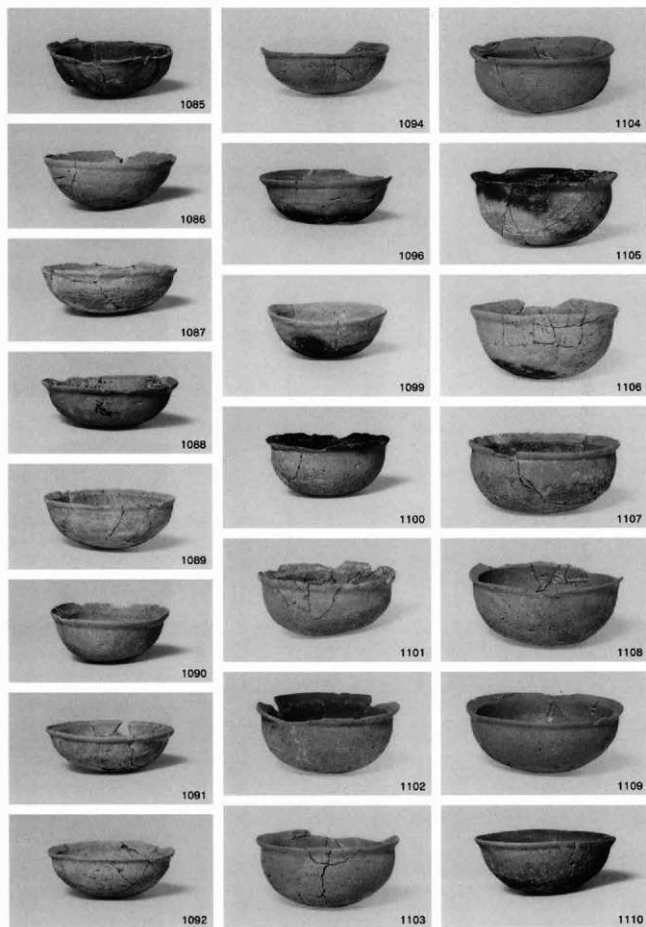


1040











1112



1119



1126



1113



1120



1127



1114



1121



1128



1115



1122



1129



1116



1123



1130



1117



1124



1131



1118



1125



1132



1133



1140



1148



1134



1141



1149



1135



1142



1150



1136



1143



1151



1137



1145



1152



1138



1146



1153



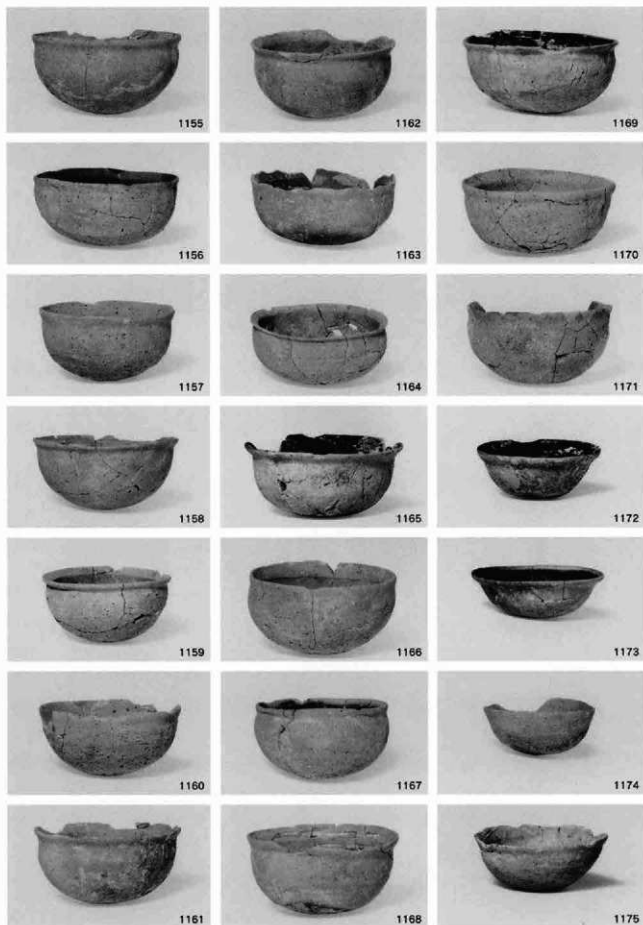
1139

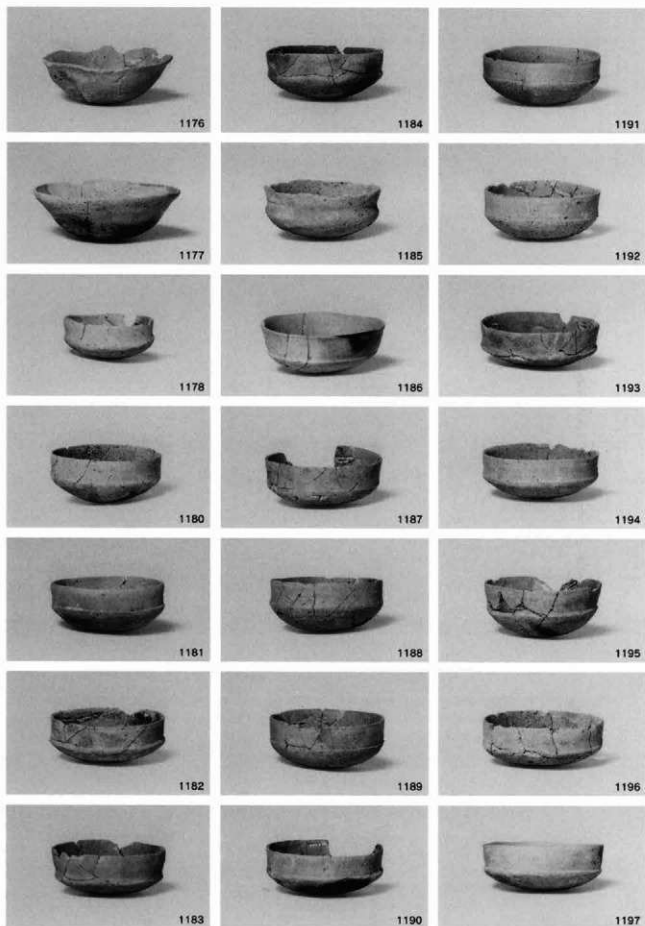


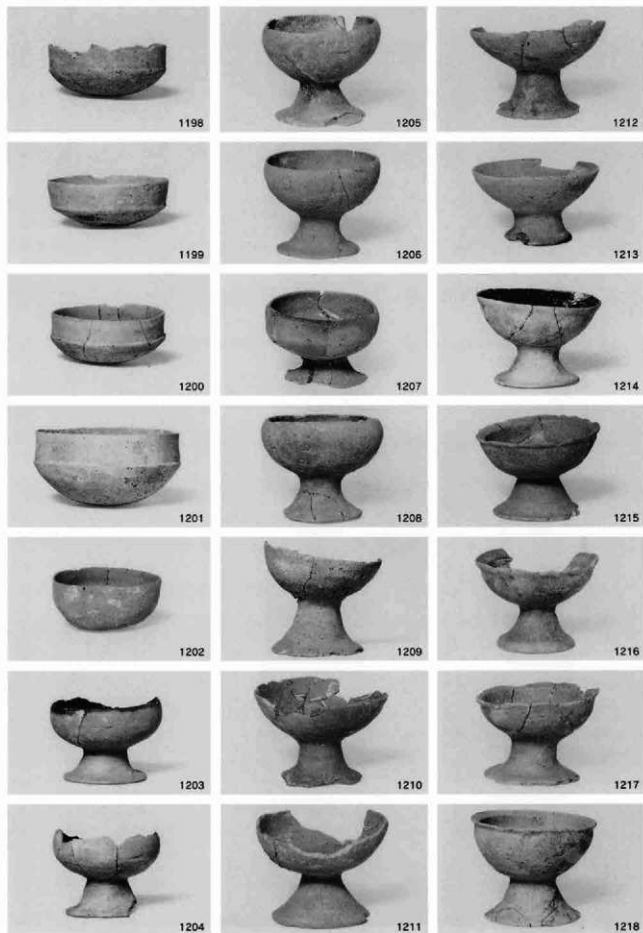
1147

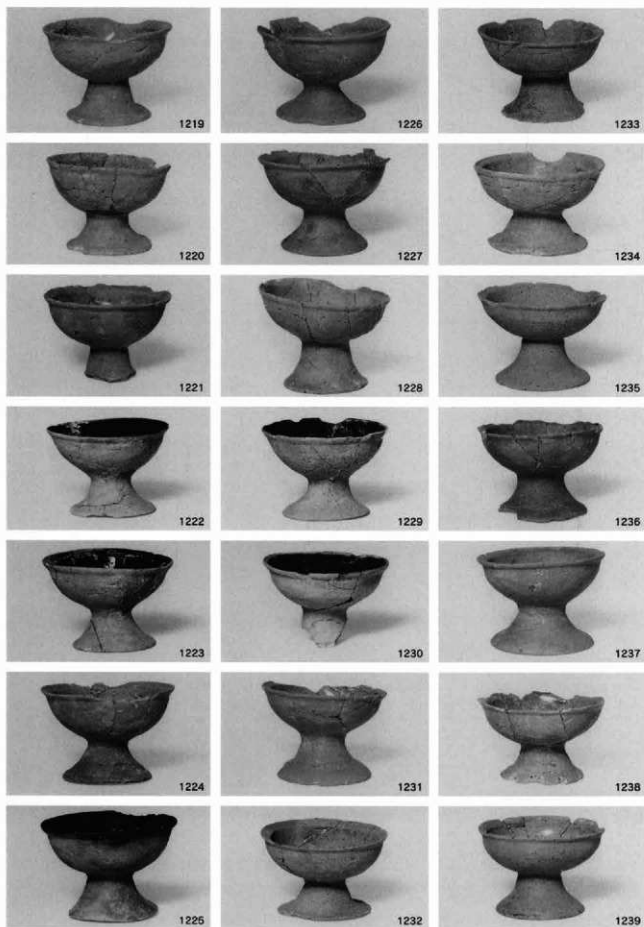


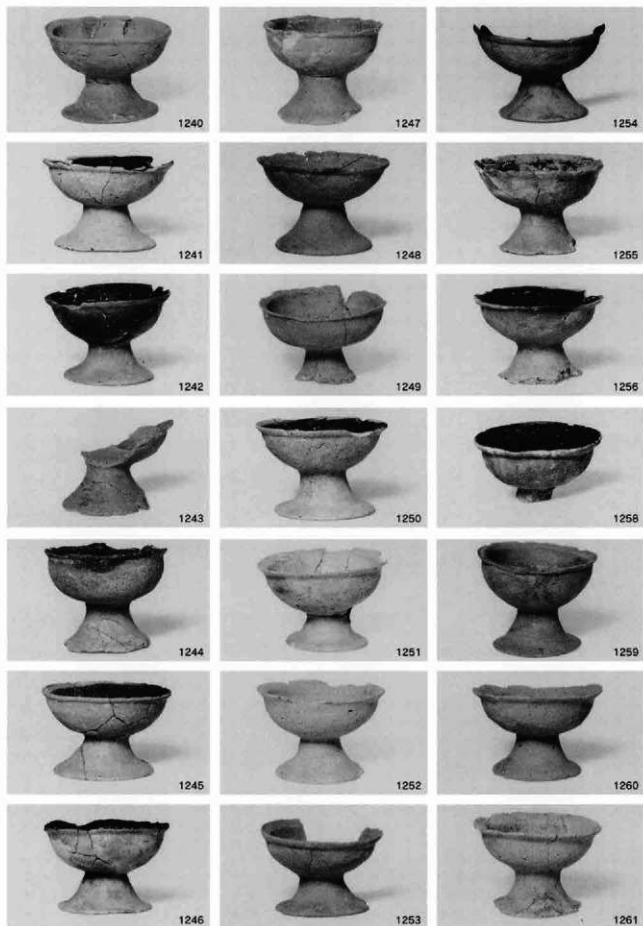
1154



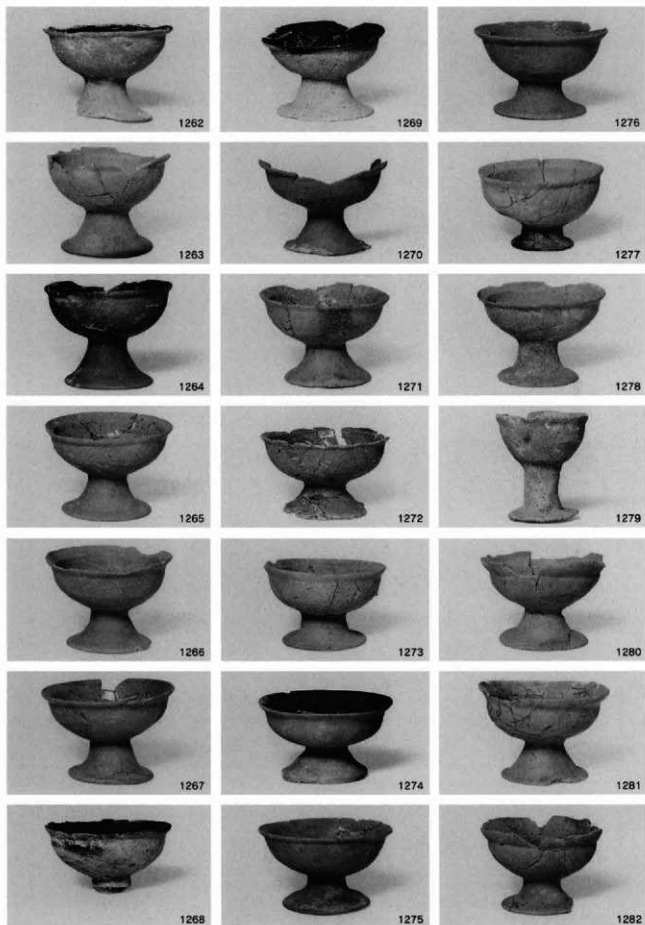


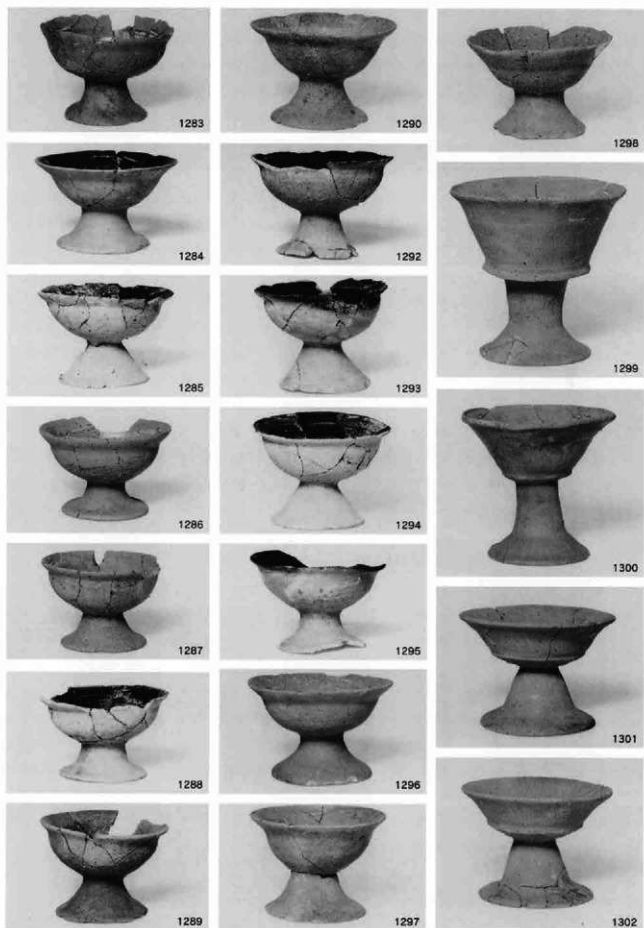


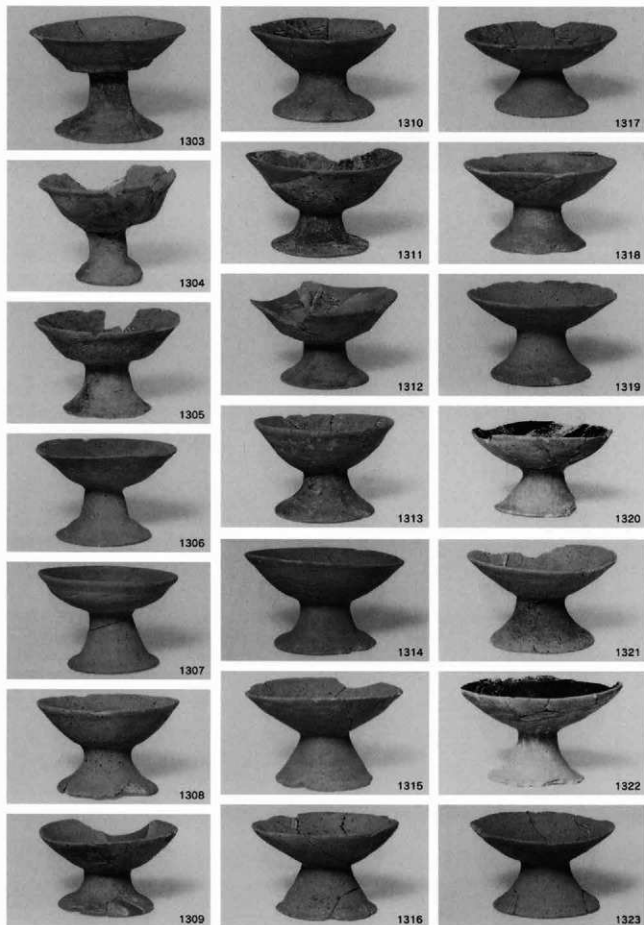


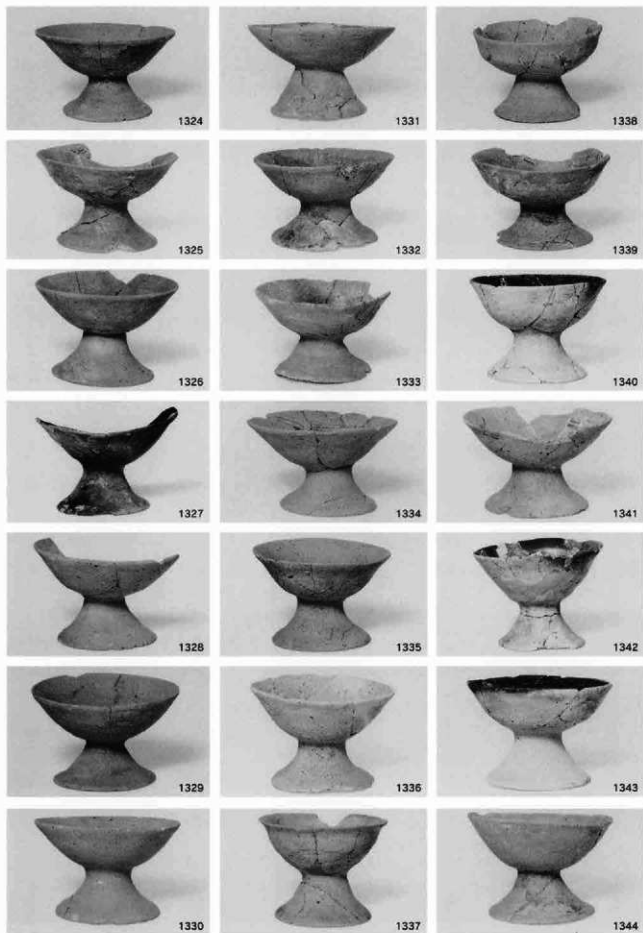














1345



1346



1347



1348



1349



1350



1351



1352



1353



1354



1355



1356



1357



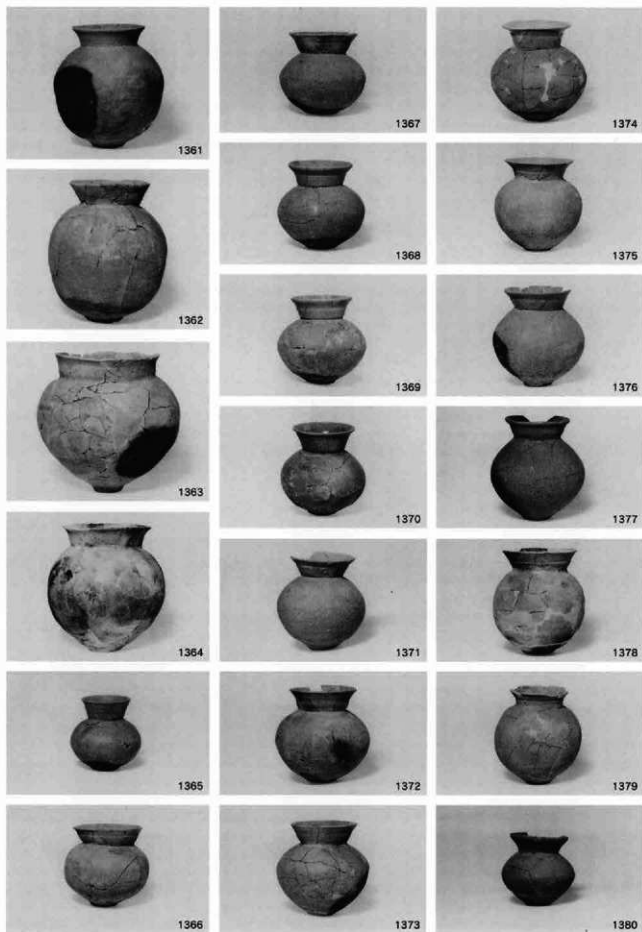
1358

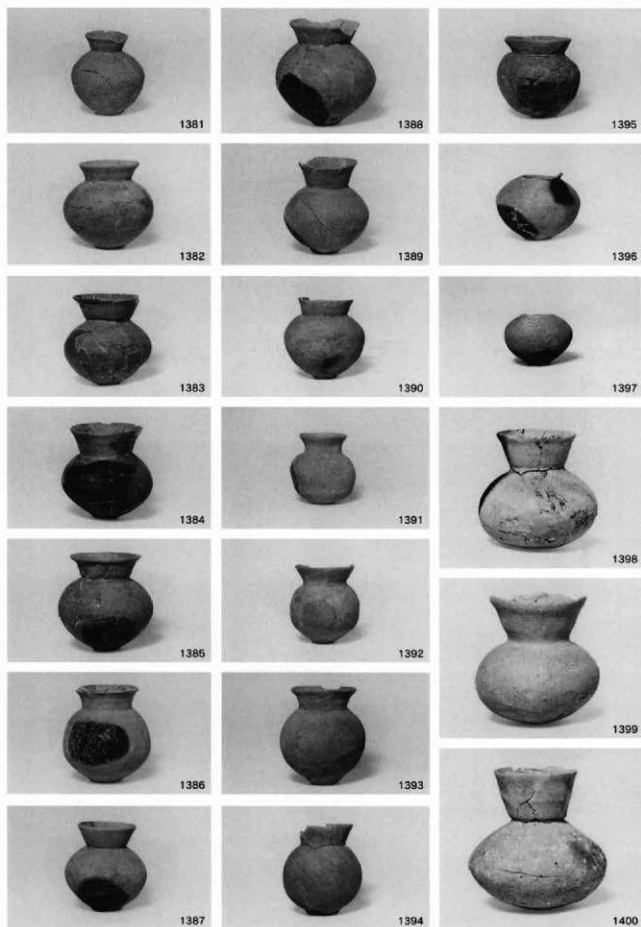


1359



1360















1451



1457



1463



1452



1458



1464



1453



1459



1465



1454



1460



1466



1455



1461



1467



1456



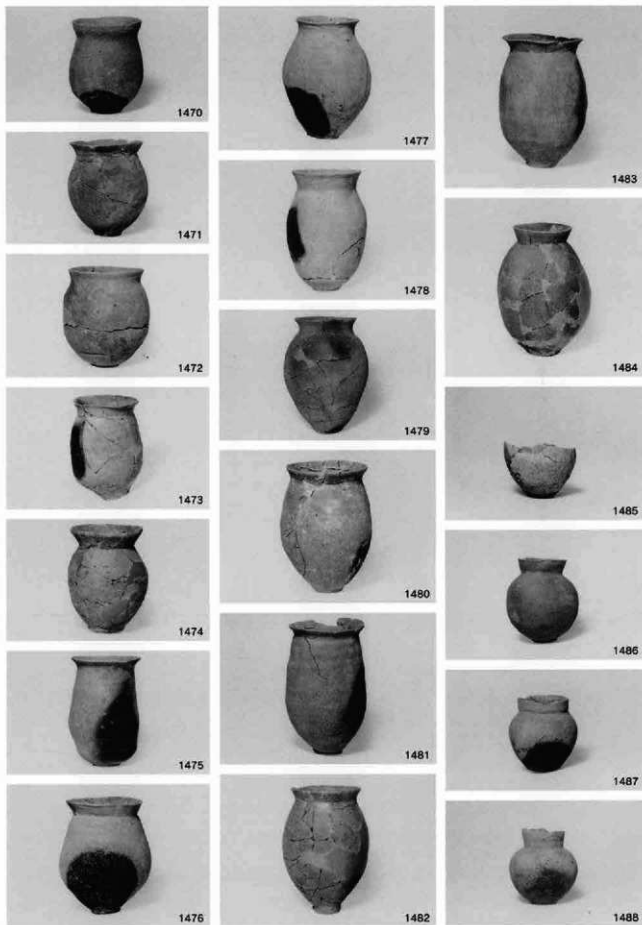
1462

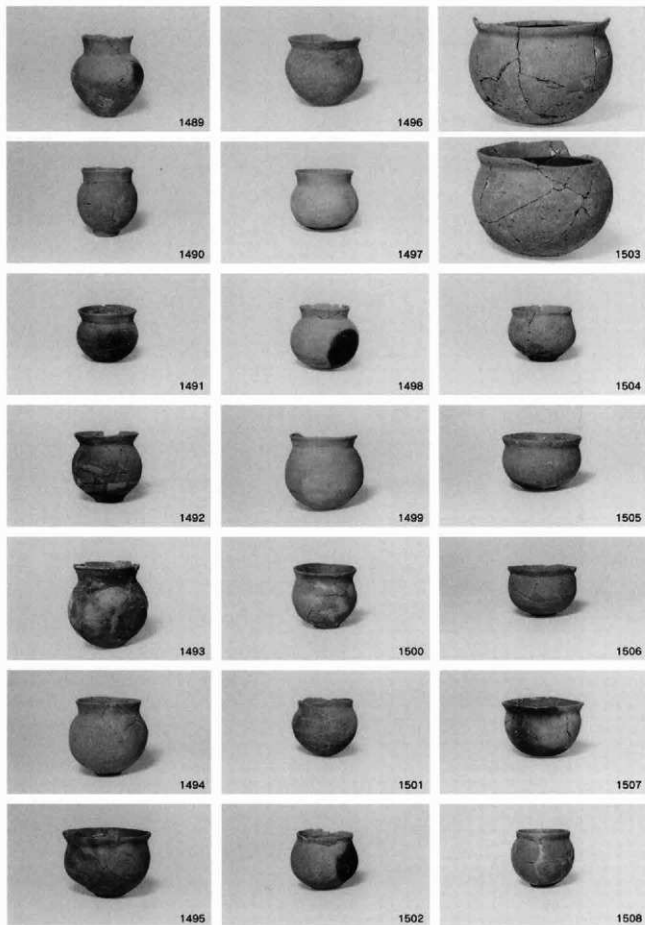


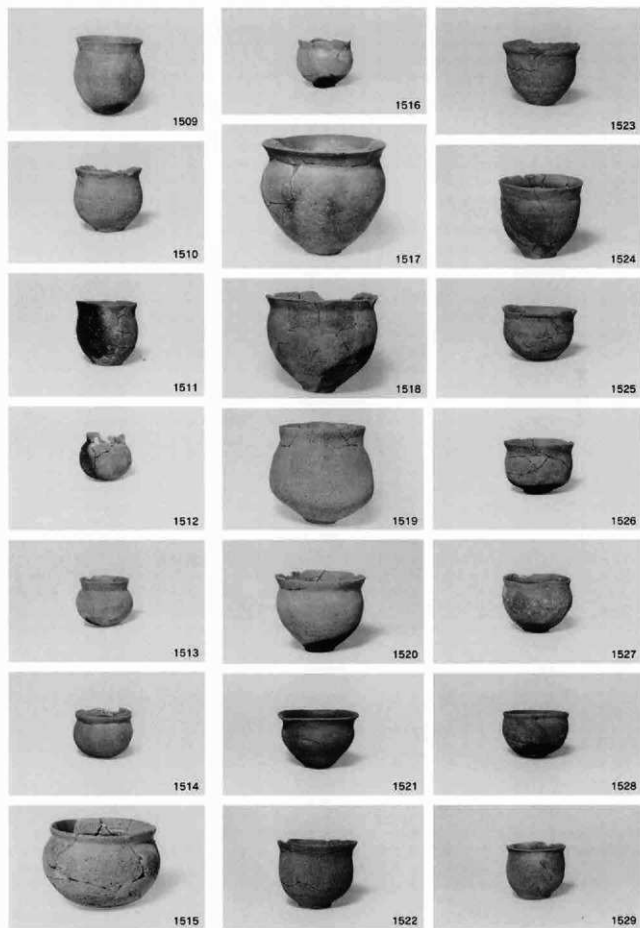
1468

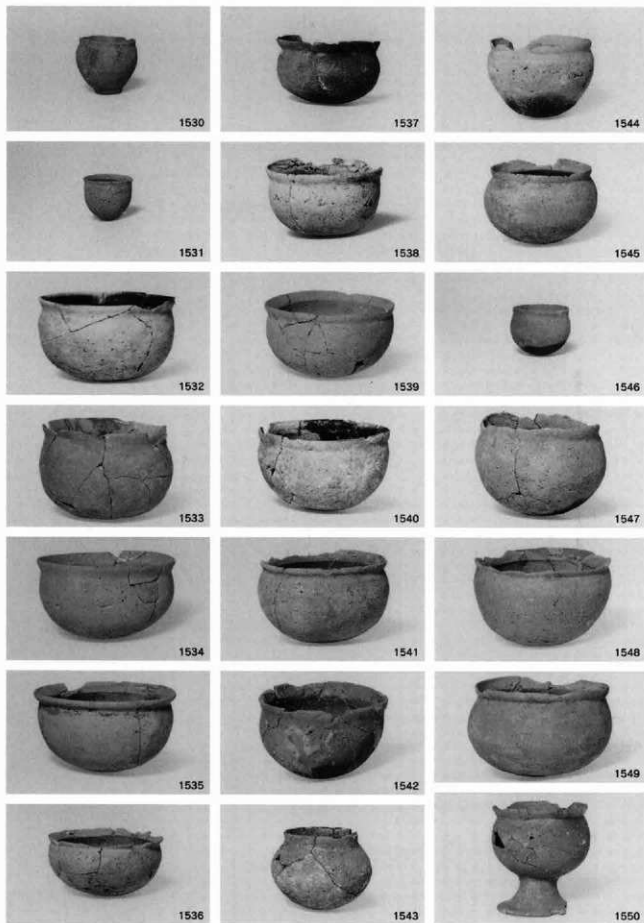


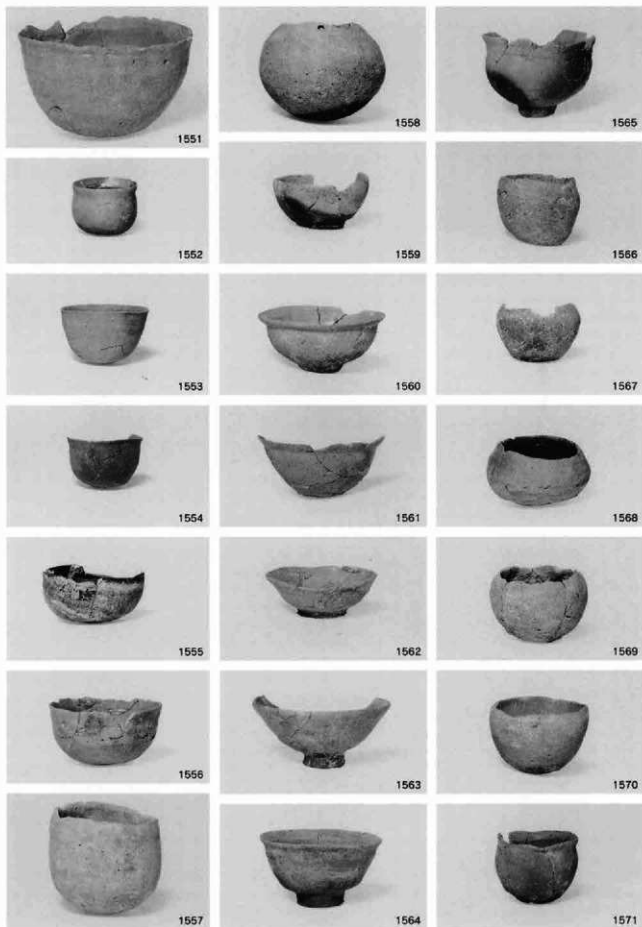
1469



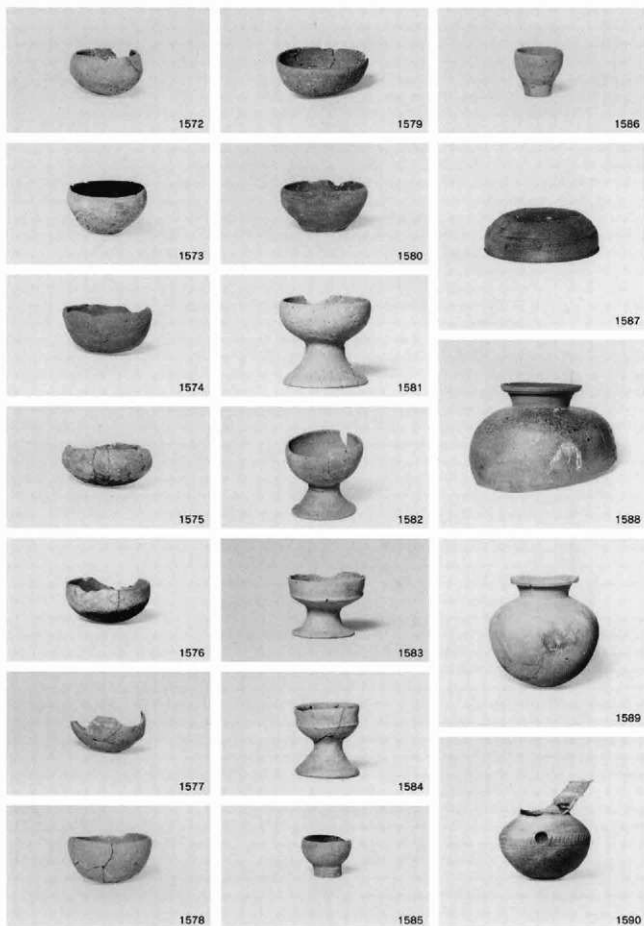


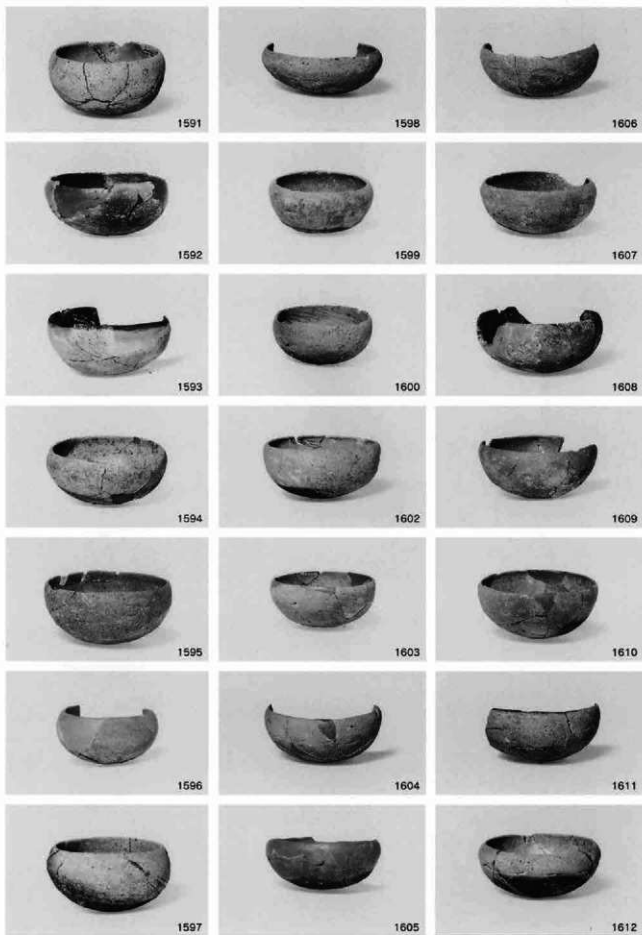


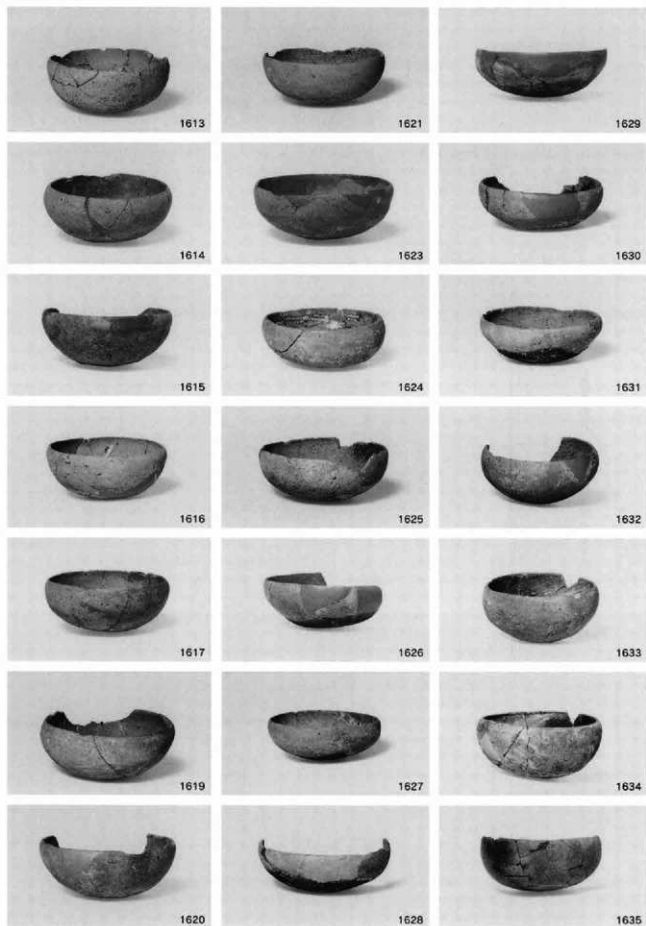


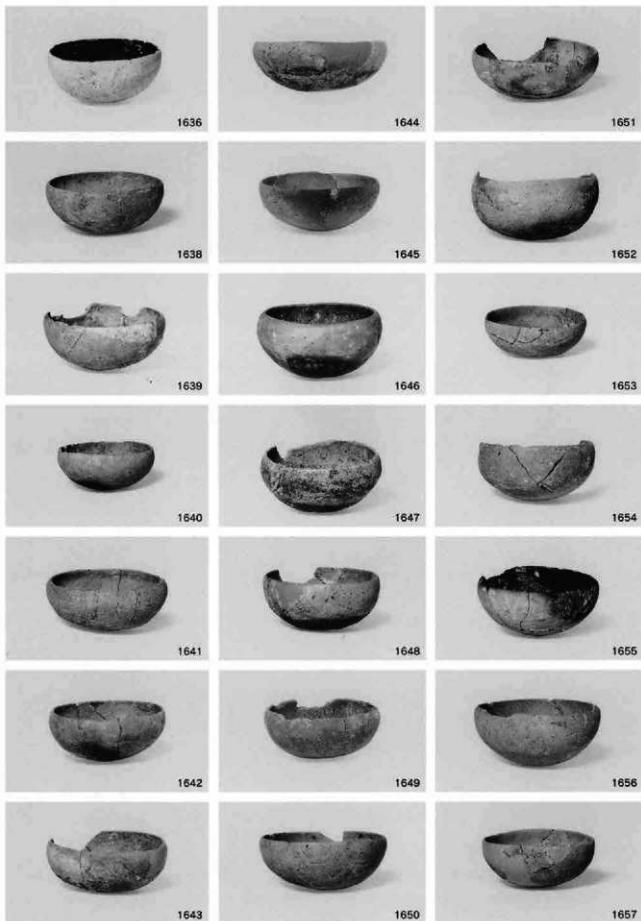


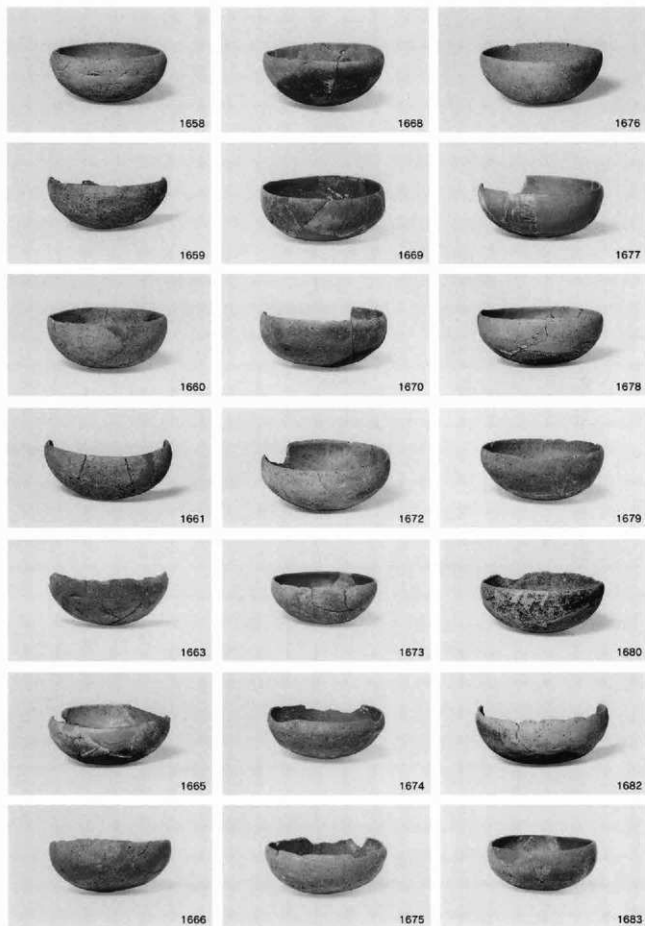


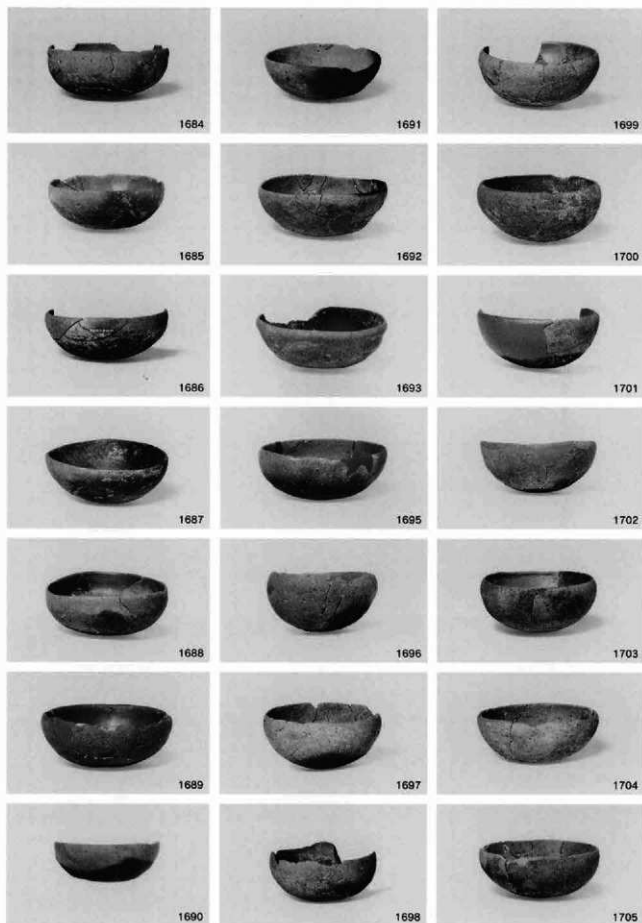


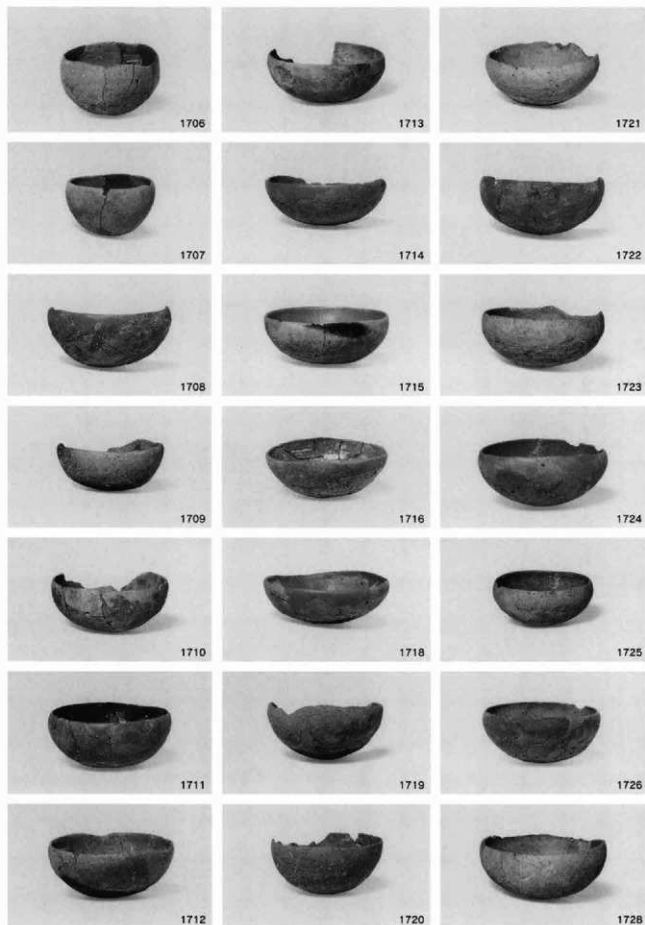


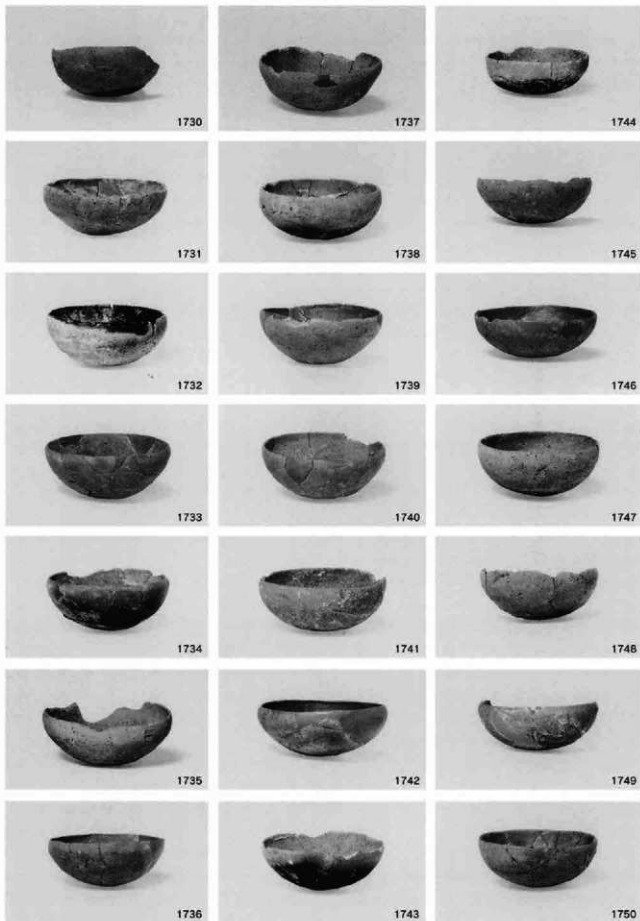




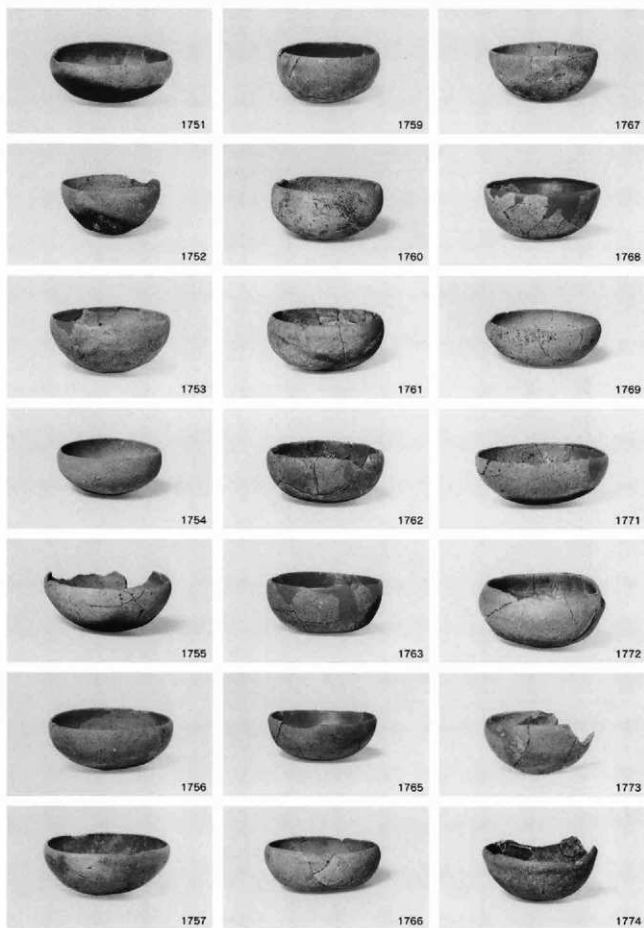


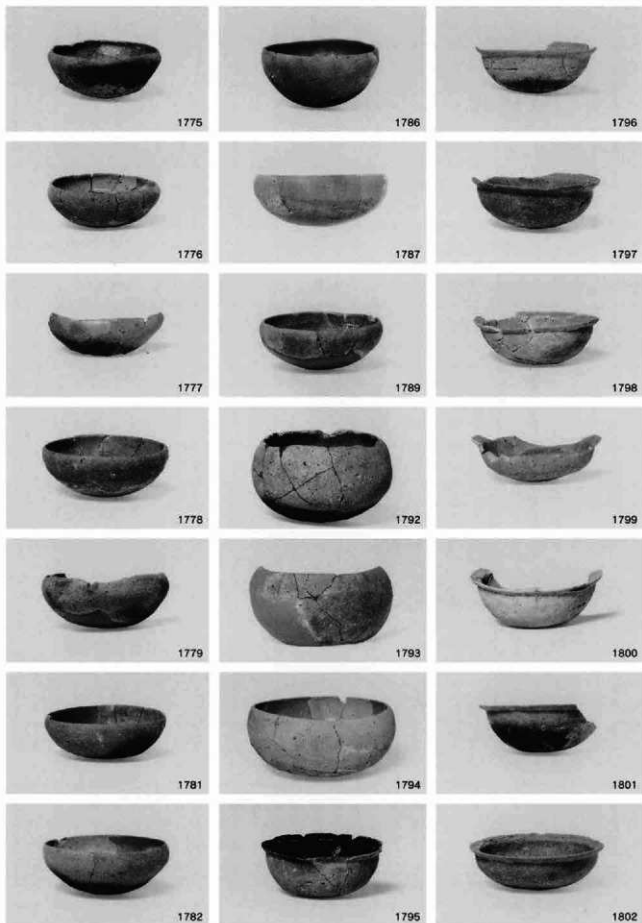














1803



1812



1819



1804



1813



1821



1805



1814



1822



1806



1815



1824



1807



1816



1826



1808



1817



1827



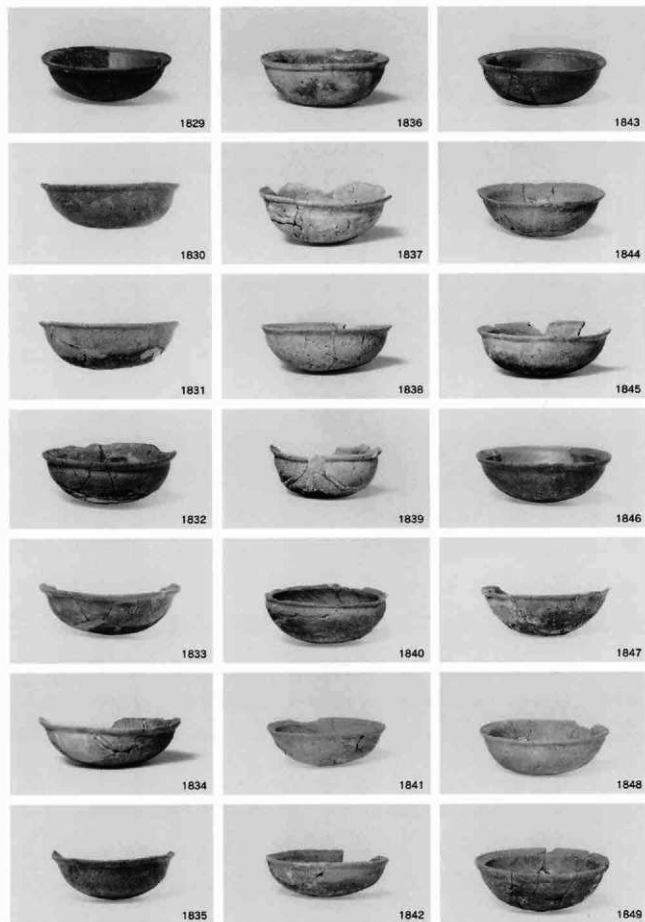
1811

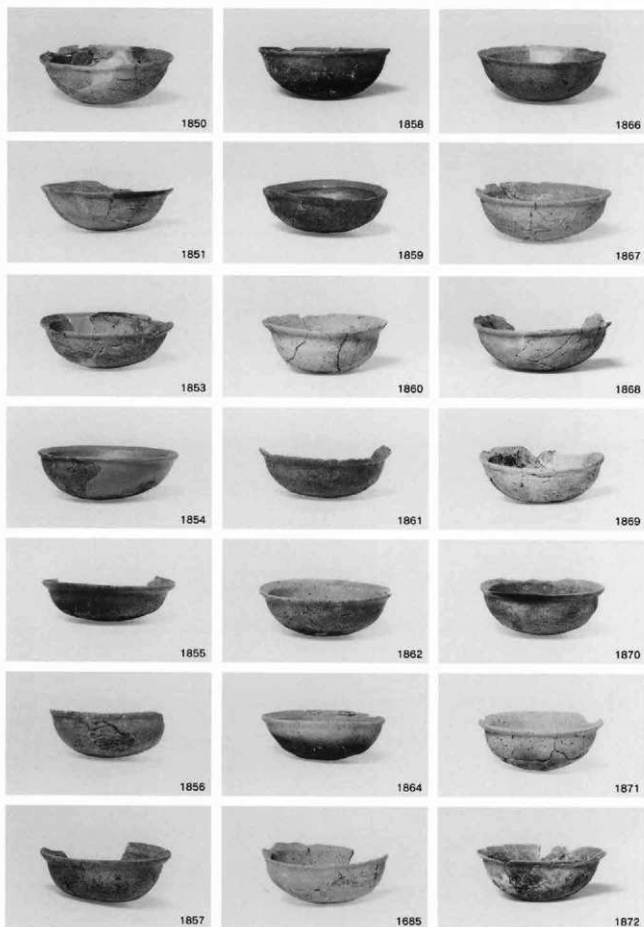


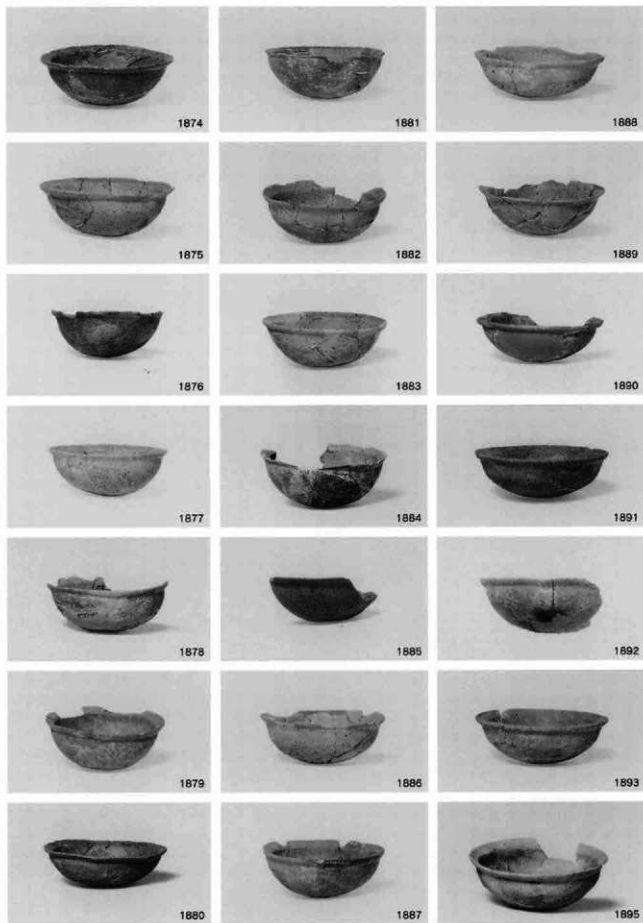
1818

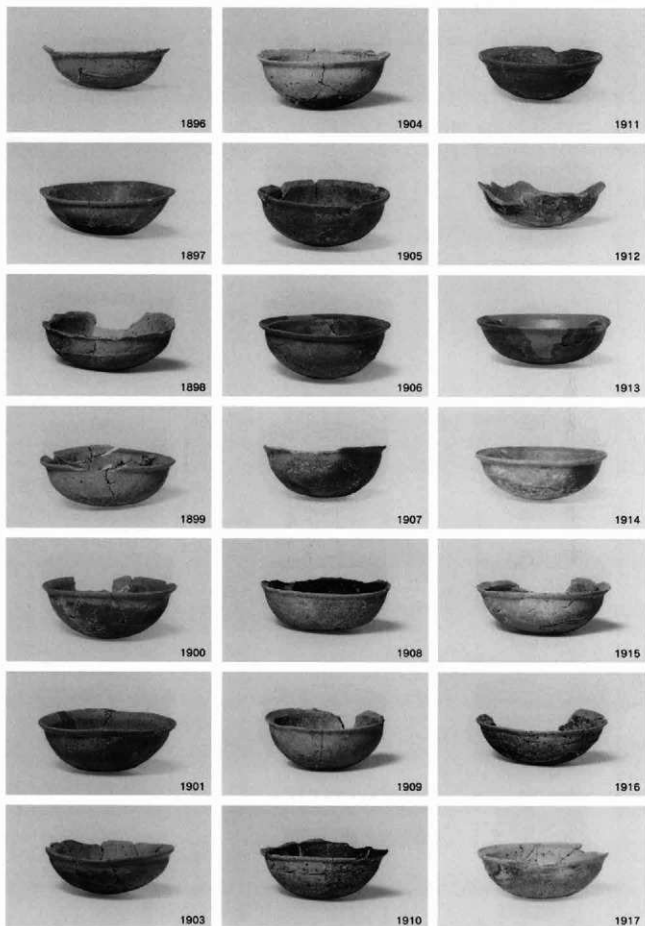


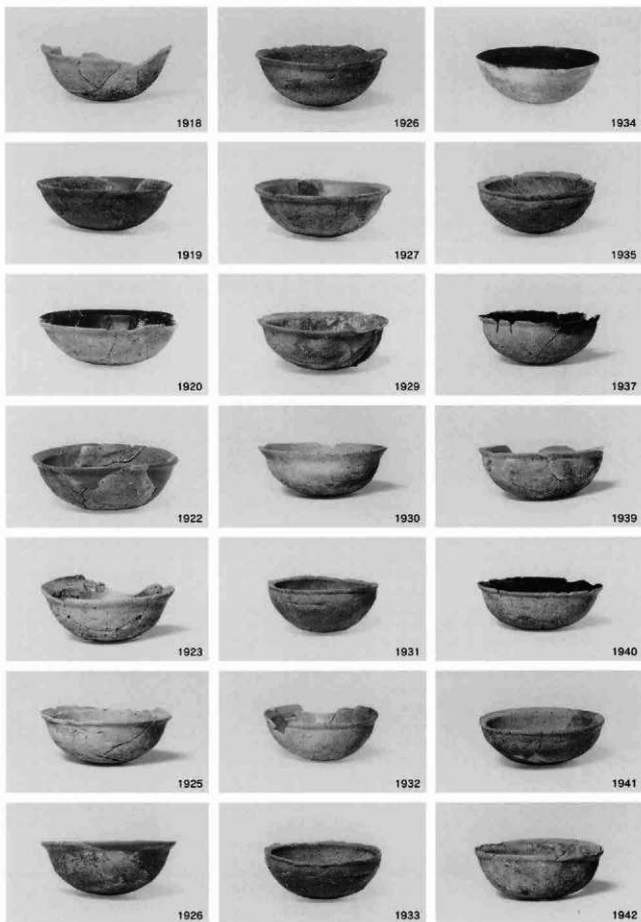
1828



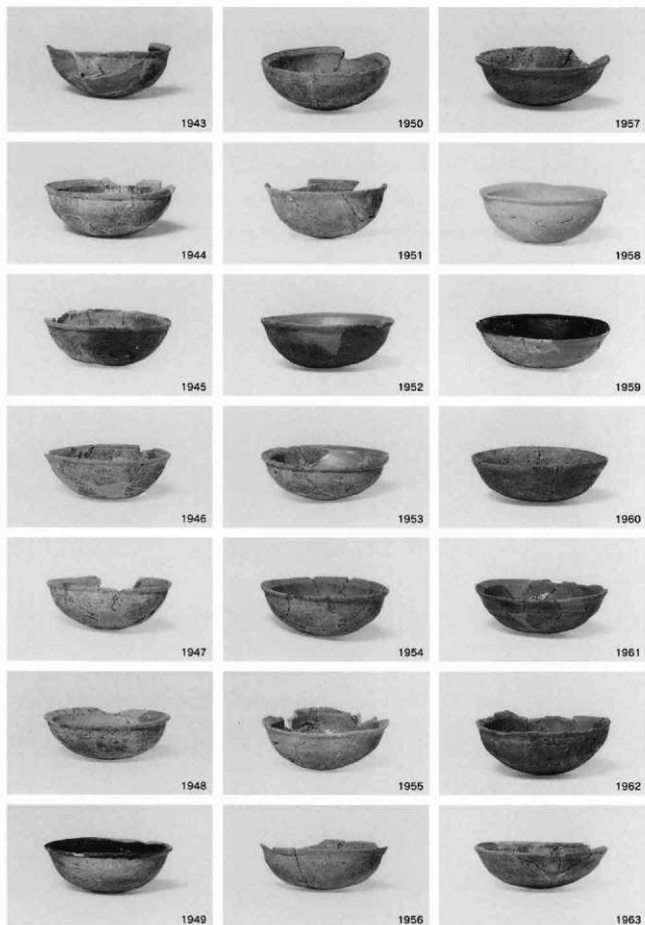


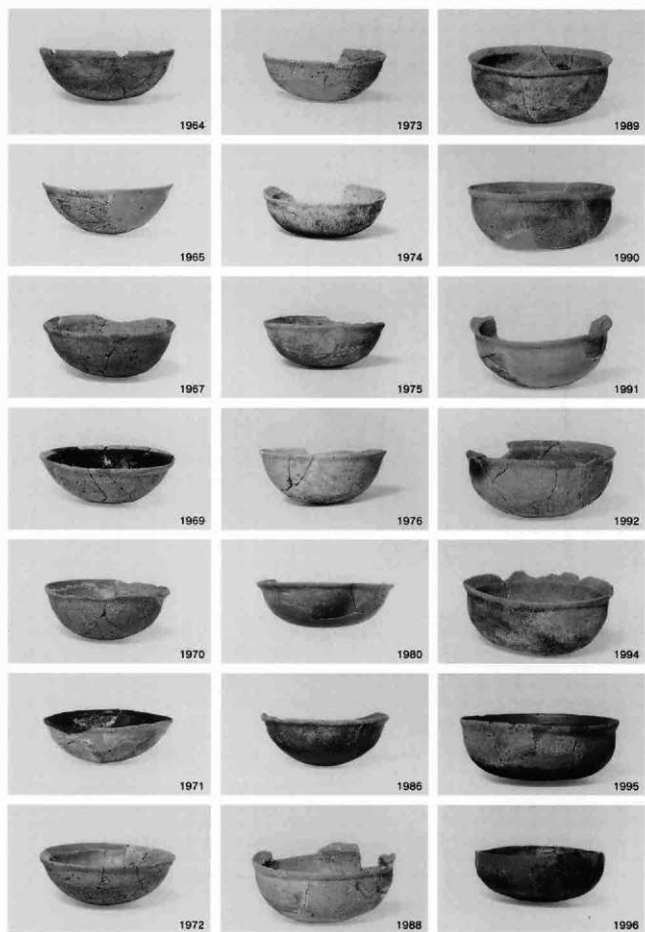


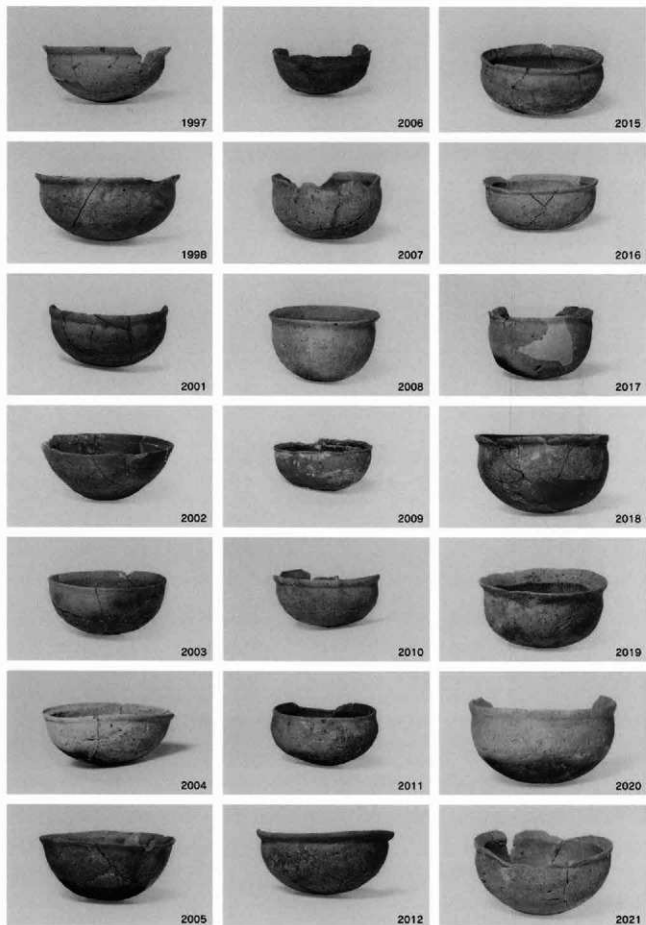


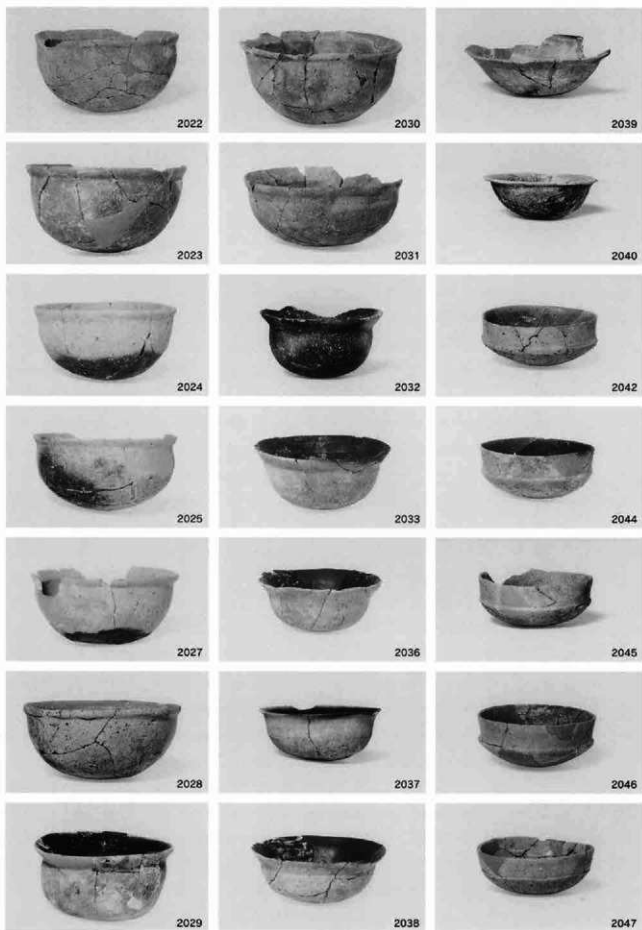


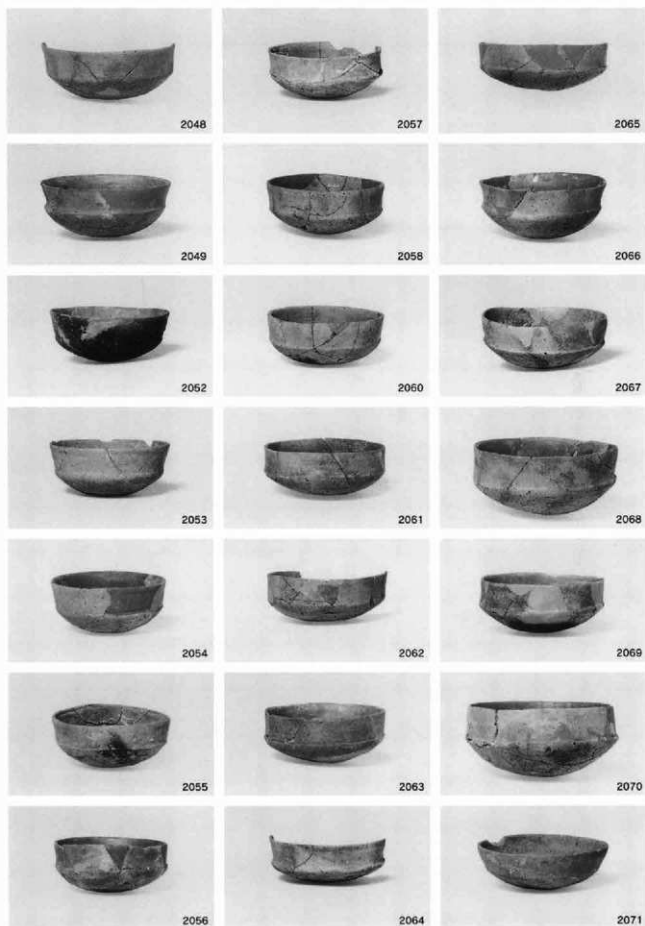


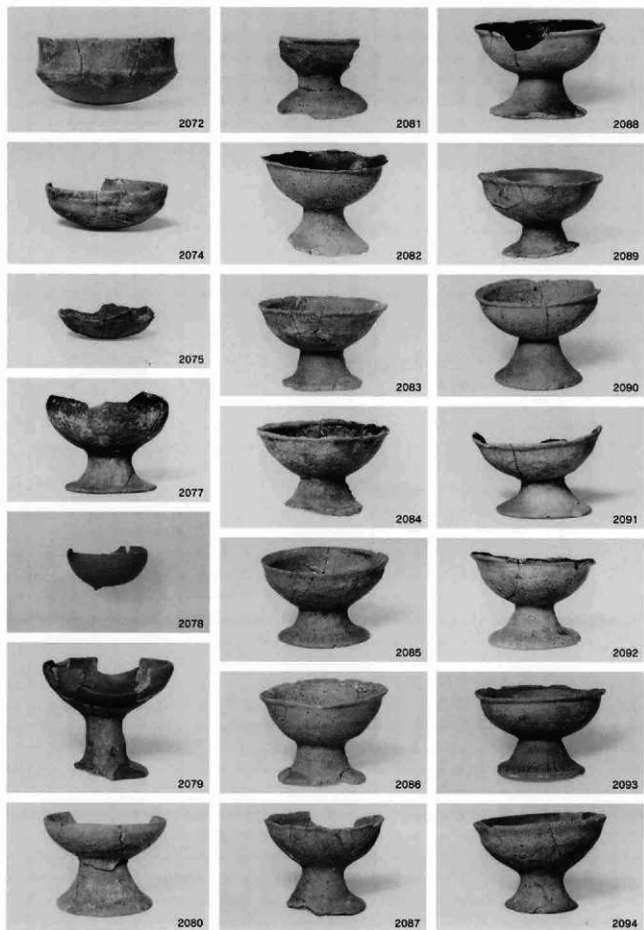














2095



2105



2112



2096



2106



2113



2097



2107



2114



2098



2108



2115



2099



2109



2117



2103



2110



2118



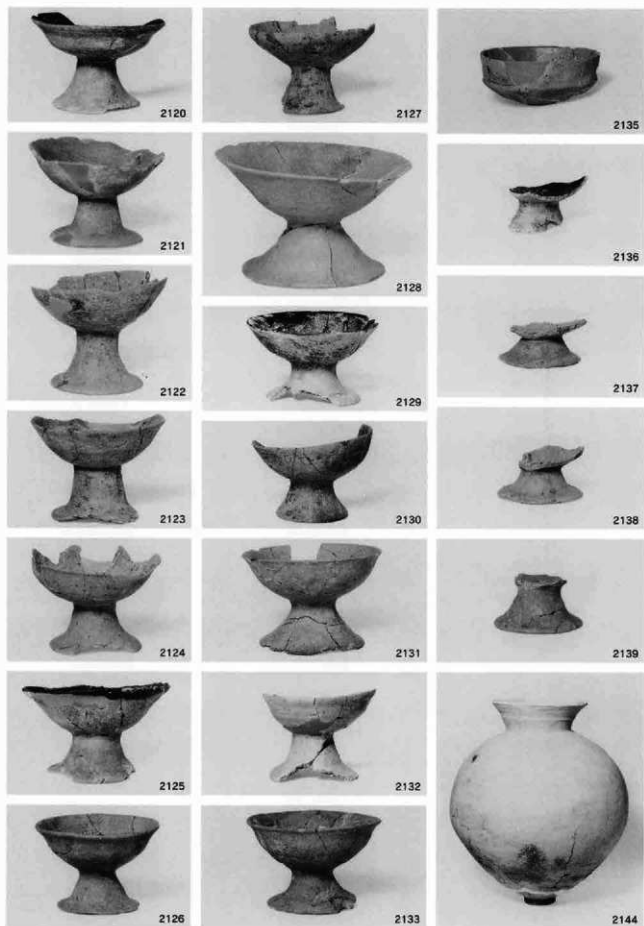
2104



2111

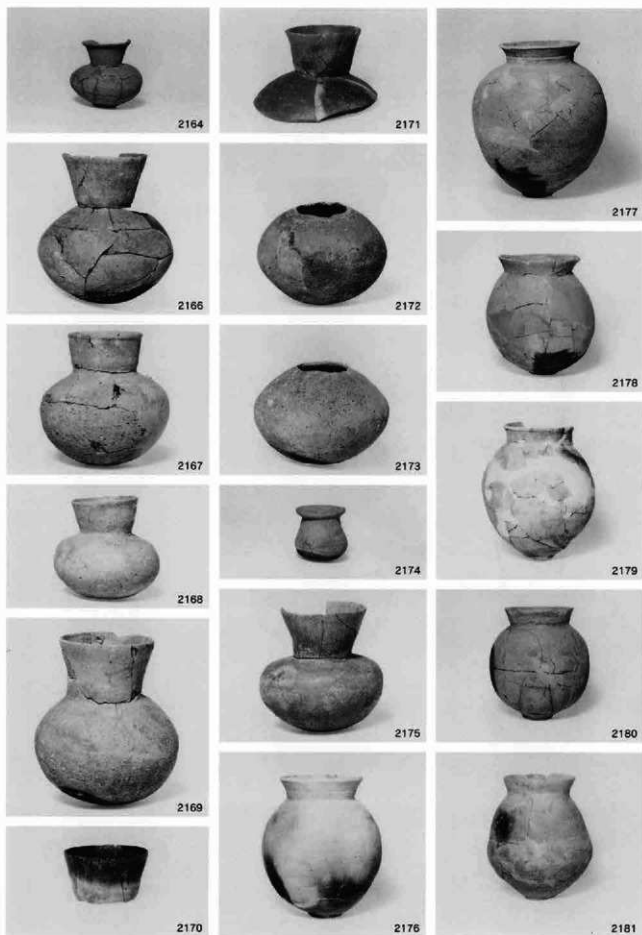


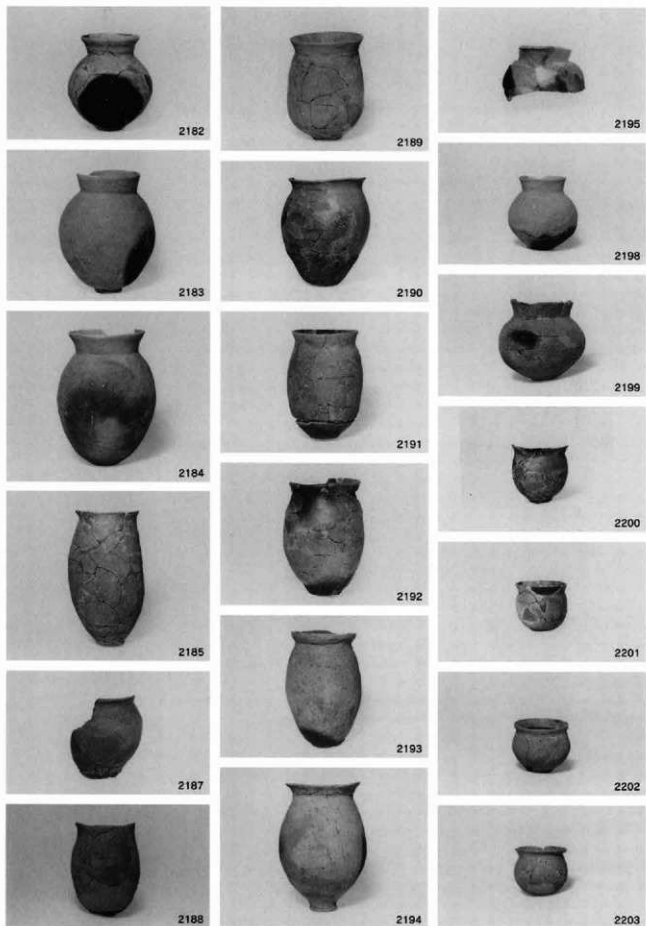
2119

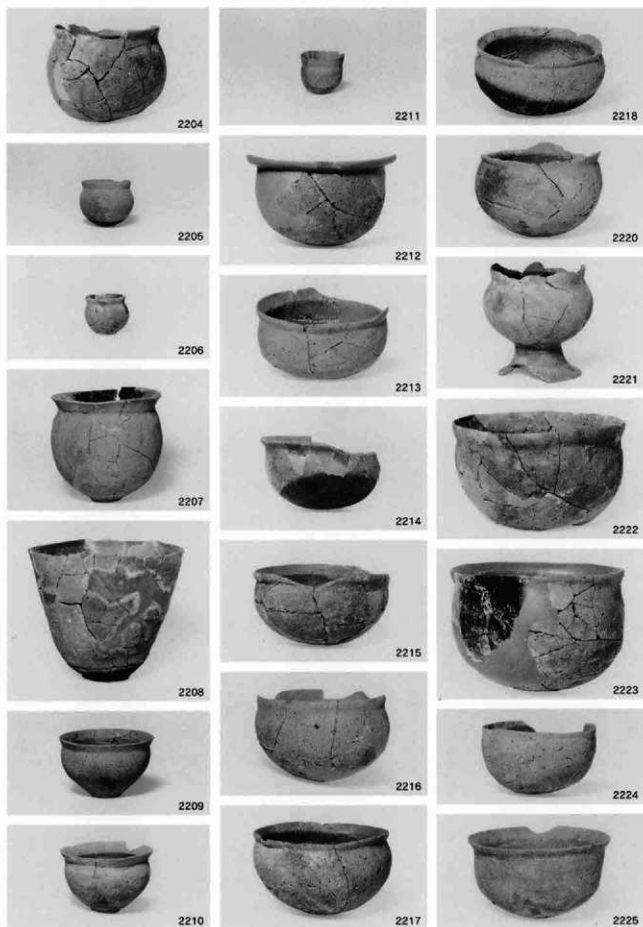


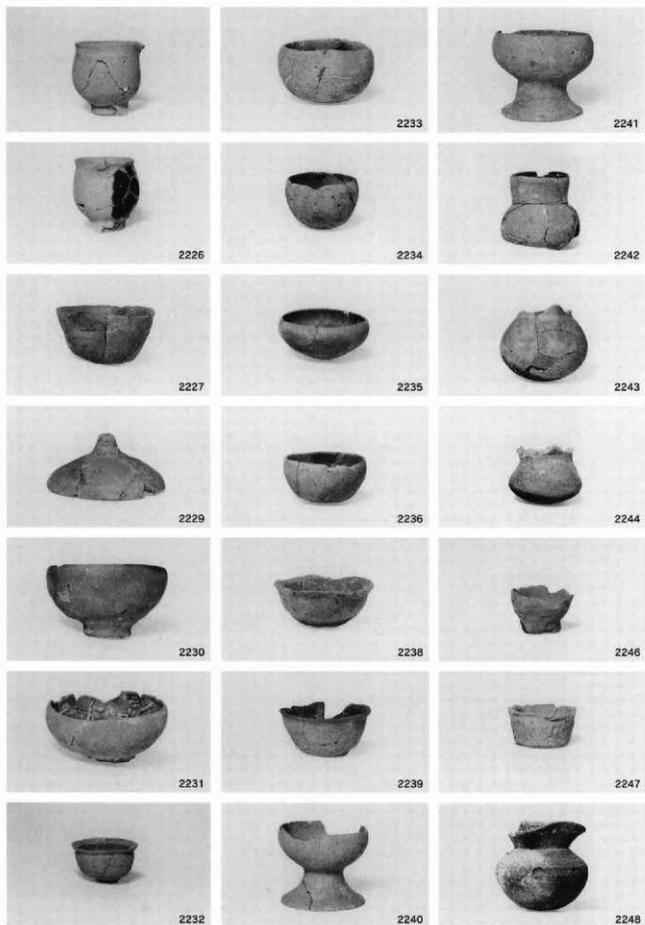


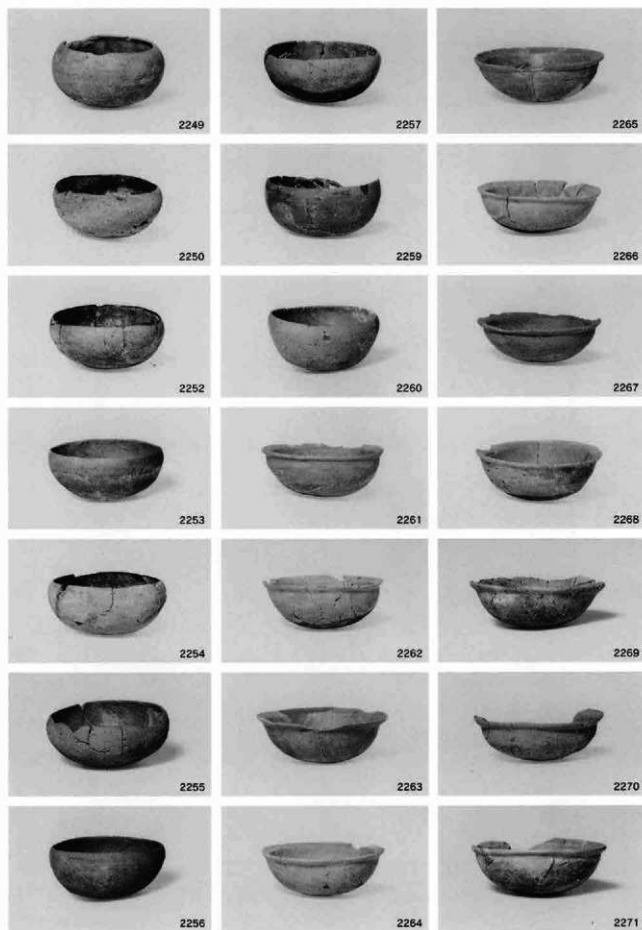


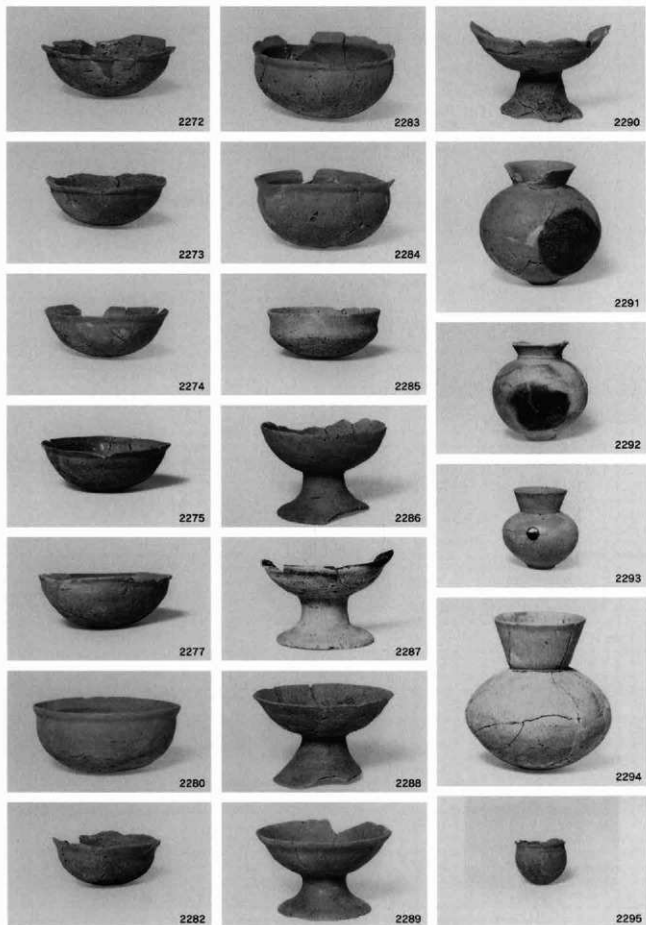


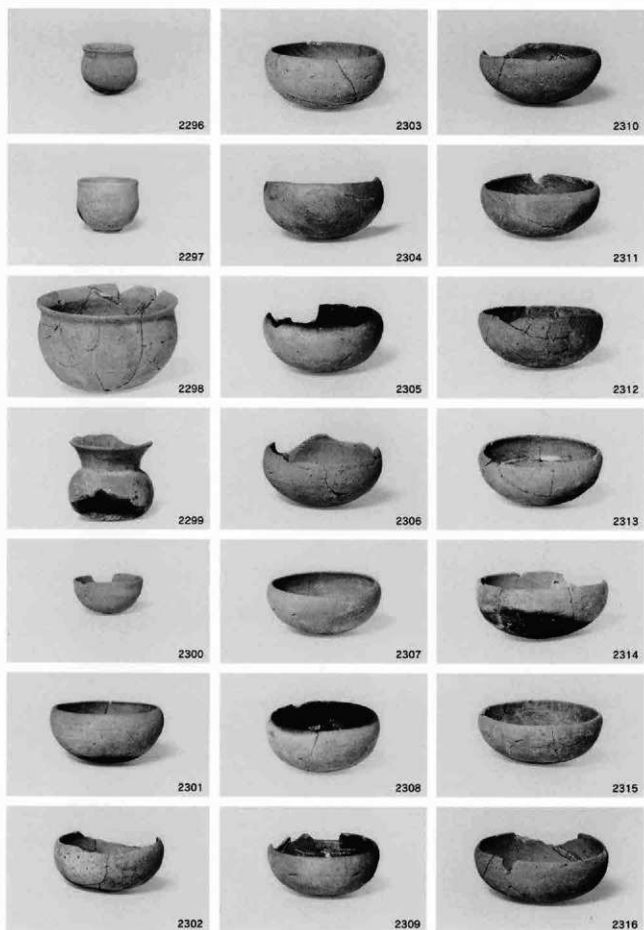




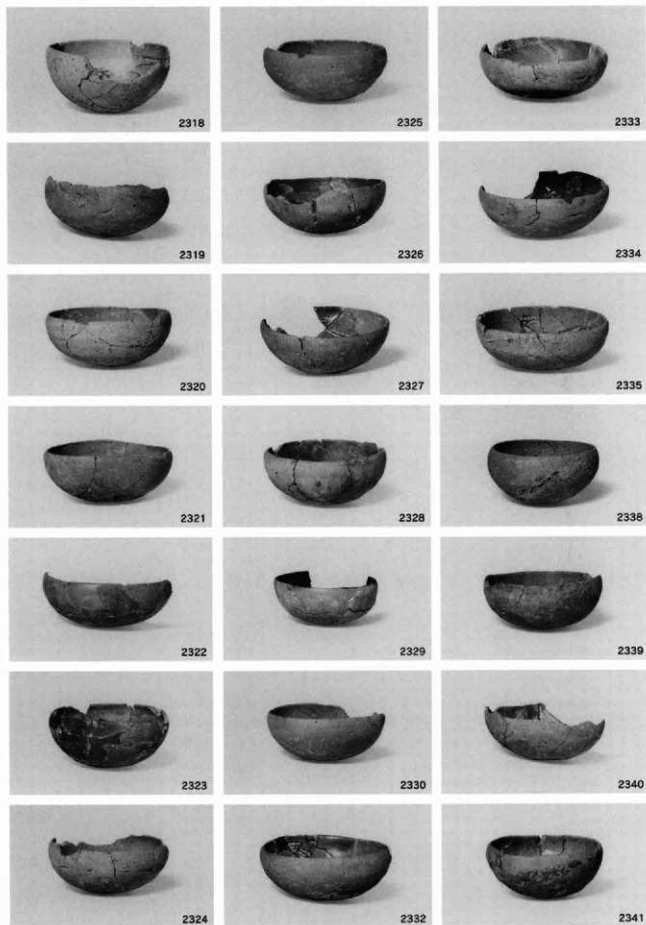


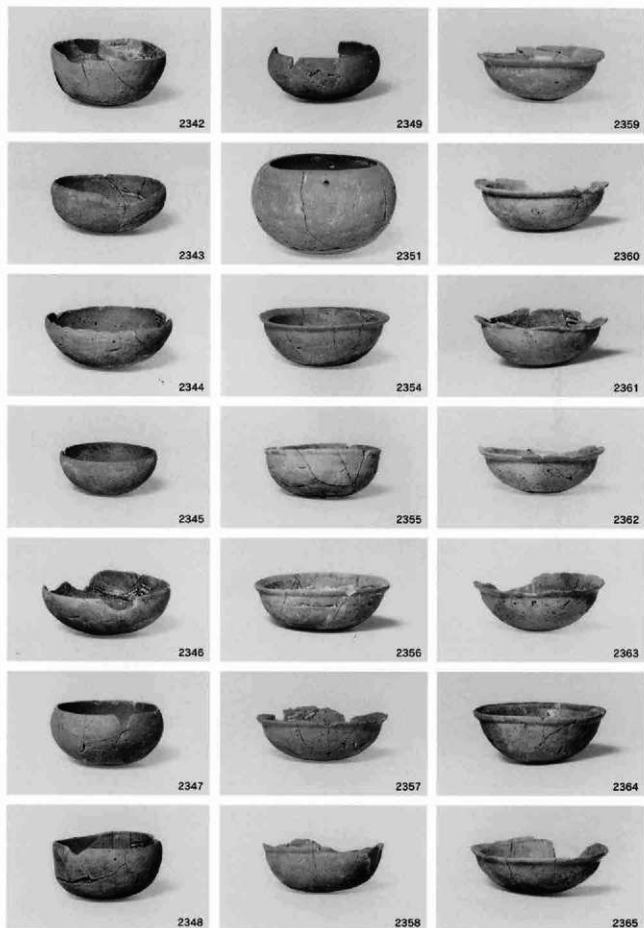


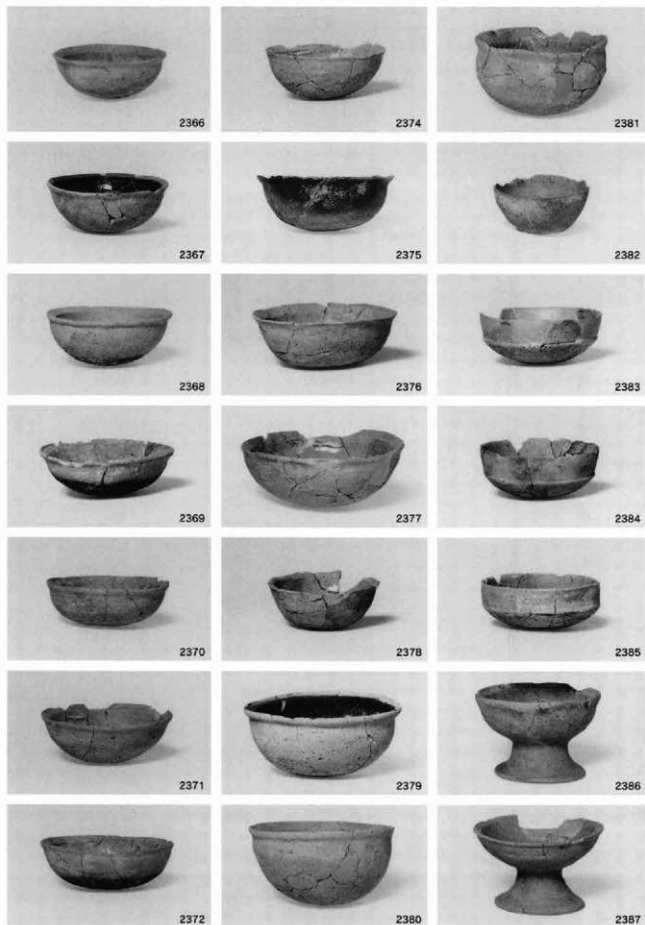




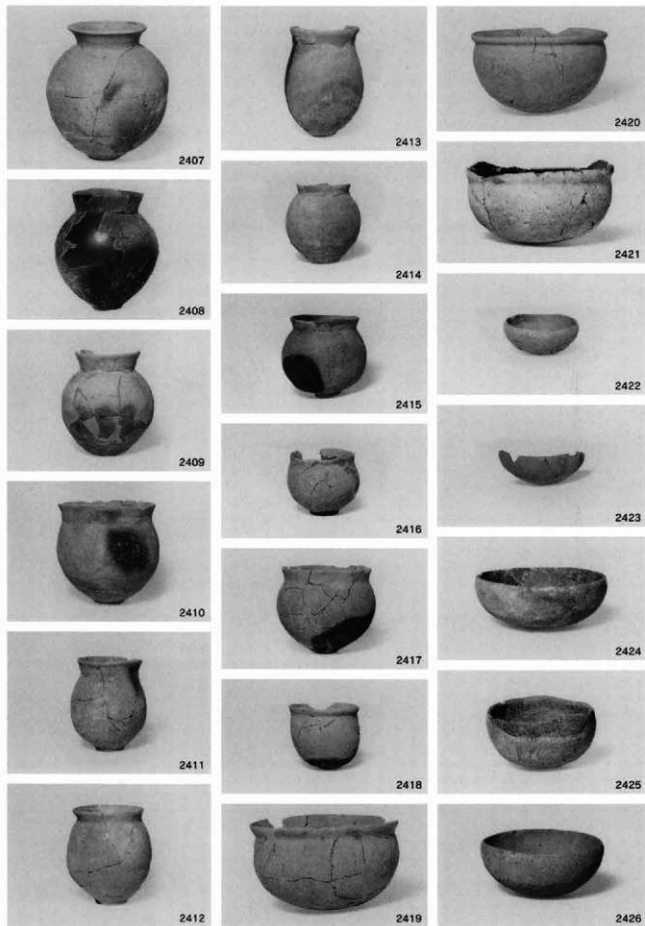




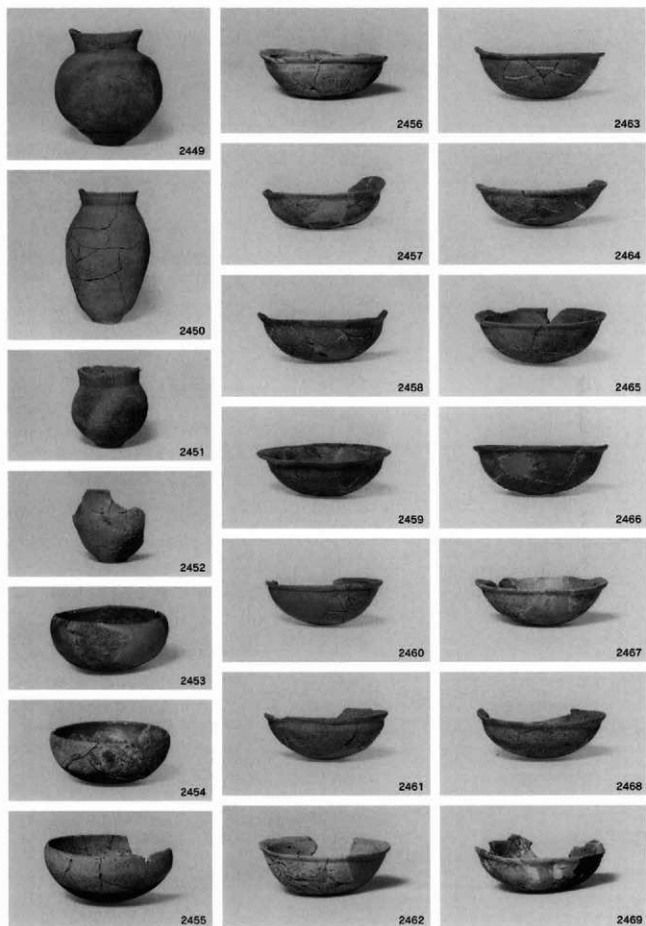


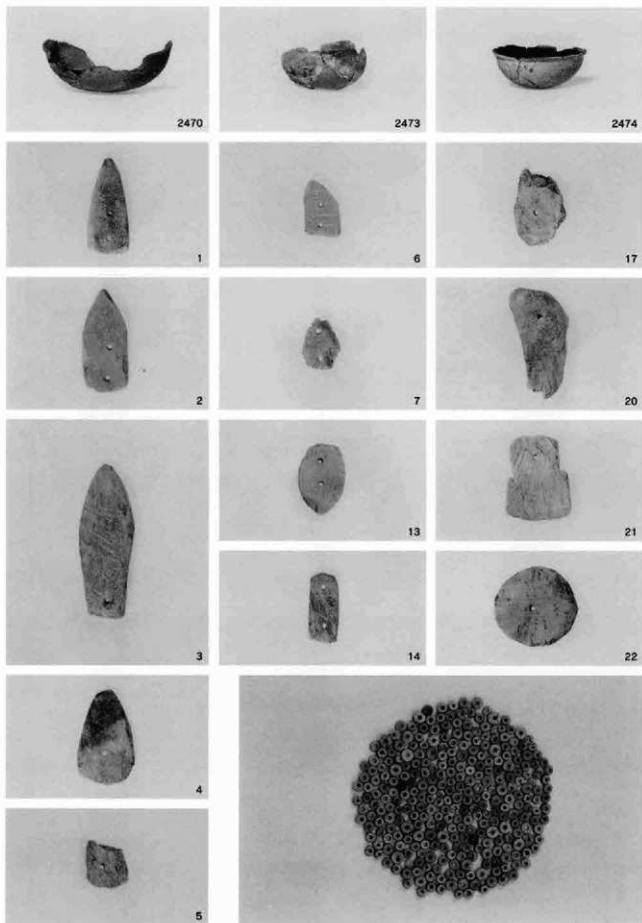












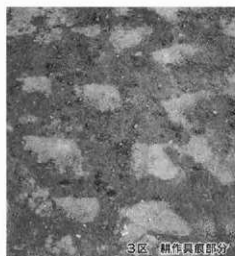
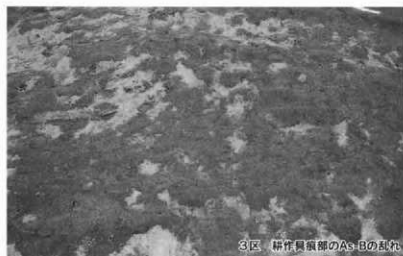


下芝上田屋遺跡

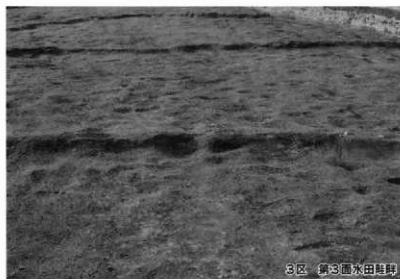


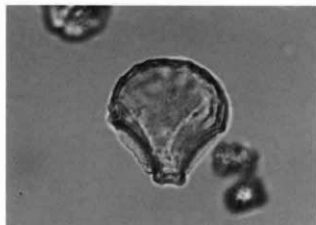
PL 160



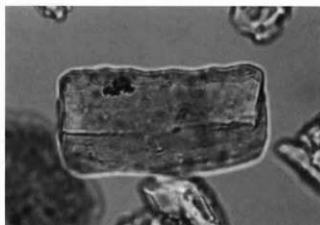








下芝天神遺跡1区第4地点 イネ



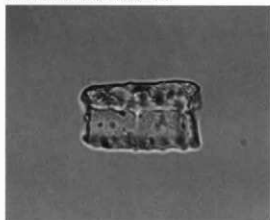
下芝天神遺跡1区第3地点 キビ族 (ヒエ属など)



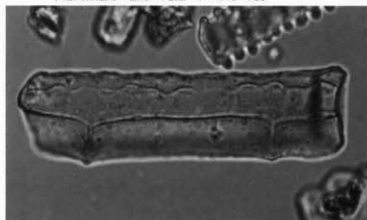
下芝天神遺跡3区第1地点 イネ



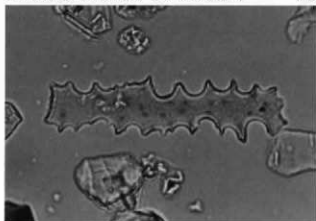
下芝天神遺跡1区第1地点 ジュズダマ属



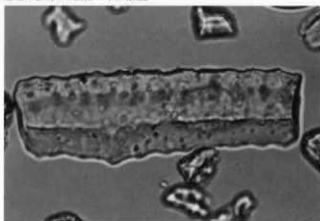
下芝天神遺跡3区第2地点 イネ (苗の段階?)



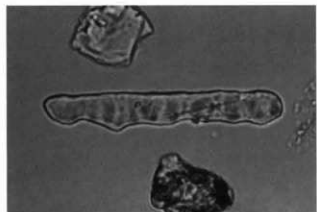
下芝天神遺跡1区第5地点 キビ族型



下芝天神遺跡1区第2地点 オオムギ族 (穎の表皮細胞)  
検出されたプラントオーバー 1



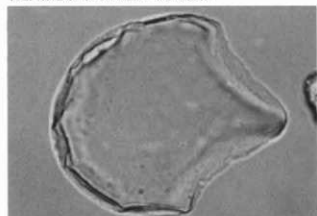
下芝天神遺跡3区第3地点 キビ族型



下芝天神遺跡1区第1地点 棒状珪酸体



下芝上田屋遺跡 イネ



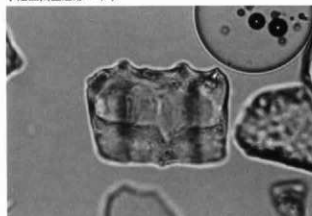
下芝天神遺跡3区北壁 ヨシ属



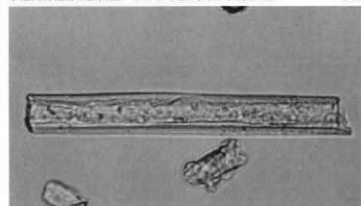
下芝上田屋遺跡 イネ



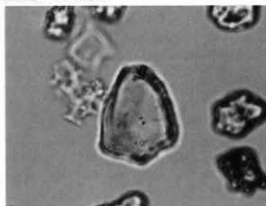
下芝天神遺跡3区南壁 ウシクサ族 (ススキ属など)



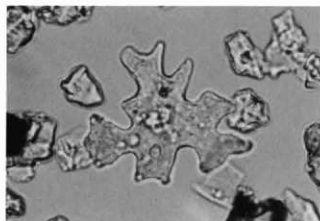
下芝上田屋遺跡 ネザサ節型



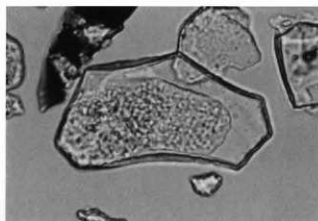
下芝天神遺跡3区北壁 棒状珪酸体 (シダ類?)



下芝上田屋遺跡 クマザサ属型

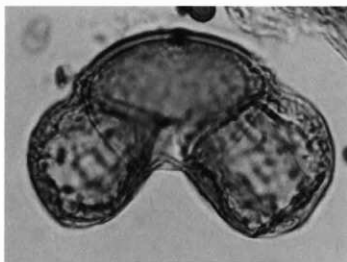


下芝上田層遺跡 はめ絵パズル状 (ブナ属など)

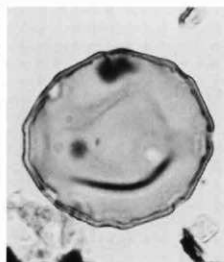


下芝上田層遺跡 多角形板状 (コナラ属など)

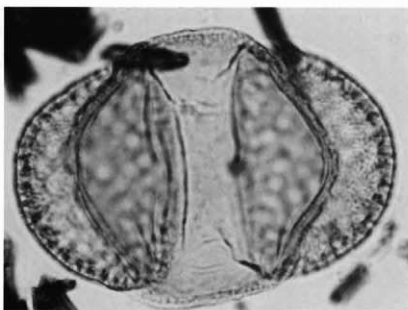
検出されたプラントオパール 3



マキ属



クルミ属



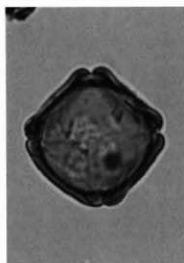
マツ属単維管束亜属



イチイ科-イヌガヤ科-ヒノキ科

検出された花粉・胞子 1

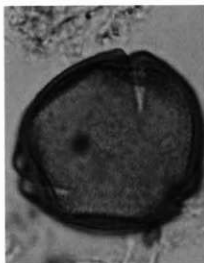




ハンノキ属



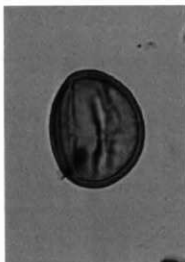
クリ



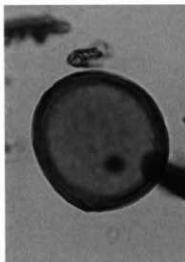
ブナ属



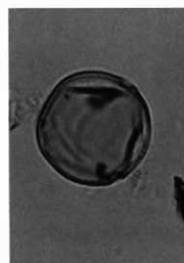
コナラ属コナラ亜属



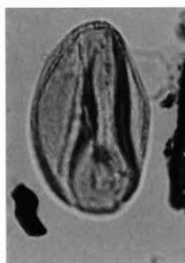
コナラ属アカガシ亜属



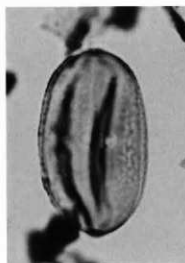
エノキ属ムクノキ



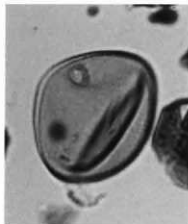
クワ科-イラクサ科



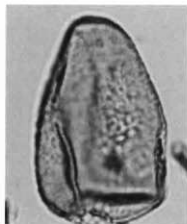
カエデ属



マメ科



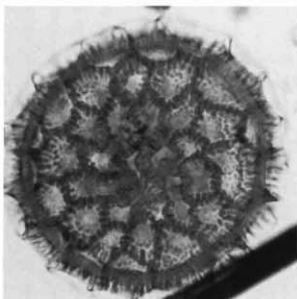
イネ科



カヤツリグサ科



タテ風



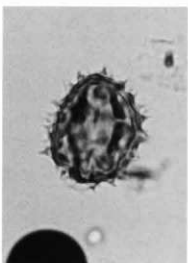
サナエタテ風



カラムツソウ風



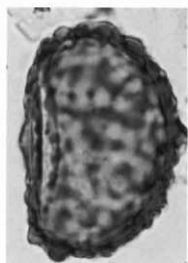
セリ科



キク亜科



ヨモギ風



シダ植物単葉溝胞子

## 発掘調査報告書抄録

ふりがな	しもしばてんじんいせき・しもしばかみやいせき						
書名	下芝天神遺跡・下芝上田屋遺跡						
副書名	北陸新幹線地域埋蔵文化財発掘調査報告書						
巻次	7						
シリーズ名	財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告						
シリーズ番号	第231集						
編著者	洞口正史						
編集機関	財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団						
所在地	〒377-3503 群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784-2 TEL0279-52-2511						
発行年月日	1998年3月25日						
所収遺跡名	所在地	コード		北緯 東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号				
下芝天神	群馬県勢多郡 北橋村大字下芝	10323	00372	36°22'22"	19930701	12,339	鉄道（北陸新幹線）建設に伴う事前調査
			00373	138°56'6"	19941130		
下芝上田屋		10323	00374	36°22'22"	19931016 19931224	4,417	
				138°56'6"			
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項	
下芝天神	集落	古代	竪穴住居・掘立柱建物	土師器・須恵器・灰釉陶器 土師器		高耕作域と居住域が交替 As-BとAs-KKの間 As-Bで被覆される Hr-FA、同泥流堆積物層、洪水層下で重層 2474個体以上の土器、300個以上の白玉、石製模造品等	
		古墳時代					
	生産	古代	耕作具痕 水田 畠	土師器・須恵器 土師器・石製模造品			
	古墳時代						
祭祀	古墳時代	器物集積遺構	土師器・須恵器・石製模造品				
下芝上田屋	生産	中世？ 古代？ 古代？	耕作具痕 水田 畠			As-Bより上位 FP泥流中 P泥流中	





朝鮮馬場埋藏文化財調査事業団発掘調査報告書第231集

## 下芝天神遺跡・下芝上田屋遺跡

北陸新幹線地域埋藏文化財発掘調査報告書第7集

---

1998年3月25日 印刷

1998年3月25日 発行

発行／編集 朝鮮馬場埋藏文化財調査事業団

群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784-2

電話 0279-52-2511 (代表)

印刷／朝日印刷工業株式会社

---